

# 取扱書 (詳細版)

## トヨタ純正 SDナビゲーション

■ 型番: NSZD-W60

お買い上げいただきありがとうございました。ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容にしたがって正しくお使いください。本書は紛失しないように車の中に保管してください。

**トヨタ自動車株式会社**

この取扱書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 取り扱い上のご注意

### 測位状態が安定してから走行することをおすすめします

- 測位状態が不十分なときに走り出すと、自転車位置がずれる場合がありますので、GPSマークが表示されてから走行することをおすすめします。

※本書の画面と実際の画面は、地図データの作成時期・種類などによって異なることがあります。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

### ⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### ⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ⚠ 重要

機器の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと。  
機器が故障したときにしていただきたいこと。

### 📖 ワンポイント

知っておいていただきたいこと

### 🔍 チェック

操作する前に知っておいていただきたいこと

- 製品に添付されている各種取扱書や保証書などは必ずお読みください。これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- 仕様変更などにより、本書の内容と本機が一致しない場合もありますのでご了承ください。

本書はやさしく取り扱ってください。  
無理に広げたり引っ張ったりするとページがバラバラになってしまう場合があります。  
やさしい取り扱いをお願いします。

# 取扱書の構成

本機では、以下の取扱書がご利用いただけます。  
ご利用状況に応じて使い分けてください。

## 取扱書（同梱）

本機の基本操作やご参考情報を説明している取扱書です。

- ナビゲーションを使うために必要な設定
- ナビゲーションの使い方
- オーディオの使い方
- 地図に表示されるいろいろなマーク

## PDFマニュアル（取扱書詳細版）

本機の基本機能やナビゲーション、オーディオなど全ての機能を説明しています。

- 本機の基本の機能操作
  - ・ディスプレイの角度調整
  - ・セキュリティ機能の設定
  - ・個人情報の初期化 など
- ナビゲーションの全ての機能操作
  - ・地図の操作
  - ・目的地の検索
  - ・ルートの探索
  - ・地点の登録 など
- オーディオの全ての機能操作
  - ・ラジオ、TVの操作
  - ・CD/DVDの操作
  - ・Bluetoothオーディオの操作 など
- ハンズフリーの操作
  - ・電話のかけ方
  - ・電話の受け方
  - ・電話帳の編集 など

# 目次一覧

## はじめに

1. NAVIGATION SYSTEM.....	15
2. 本書の見方.....	16
3. 安全上のご注意.....	18
4. 各部の名称について.....	21
パネルスイッチについて.....	21
タッチスイッチについて.....	22
5. 電源について.....	23
電源を入れる・切る.....	23
6. 機能の使用条件一覧.....	24
7. 共通操作.....	25
画面を見やすくする.....	25
角度を調整する.....	25
画質を調整する.....	25
昼画表示と夜画表示を切り替える.....	26
画面を消す.....	26
メディアを入れる・取り出す.....	27
メディアの取り扱いについて.....	27
CD/DVD/SD メモリーカードを 入れる.....	31
CD/DVD/SD メモリーカードを 取り出す.....	32
文字を入力する.....	33
入力の基本操作.....	34
文字を変換する.....	35
リスト画面を切り替える.....	35
項目の切り替え.....	35
ページの切り替え.....	35
50 音順の切り替え.....	35
行の切り替え.....	36

マークの切り替え.....	36
種類の切り替え.....	36
施設項目の切り替え.....	36
文字の表示範囲の切り替え.....	36

8. QUICK SETUP (初期設定サポート).....	37
QUICK SETUP を行う.....	37

## ナビゲーション

1. よく使う機能.....	39
ナビゲーション画面の見方.....	39
地図を操作する.....	40
現在地の地図を表示する.....	40
見たい場所まで地図を動かす.....	40
縮尺を切り替える.....	41
向きを切り替える.....	44
地図の表示について.....	45
通った道に目印（走行軌跡）を 表示する.....	49
画面上のタッチスイッチを消す.....	51
ナビゲーションの音量を切り替える .....	51
音量を調整する.....	51
高速時の自動音量切替を設定する.....	52
周辺の施設を表示する.....	52
走行中に表示する.....	52
全ジャンルから選択する.....	53
検索して詳細を表示する.....	55
施設の情報を表示する.....	57
操作方法を確認する.....	57
ヒント機能で確認する.....	57
デモンストレーション機能で確認する .....	58

<b>2. 目的地・ルートを設定する.....</b>	<b>59</b>	<b>ルートを確認する .....</b>	<b>93</b>
<b>目的地を決める.....</b>	<b>59</b>	デモ走行で確認する .....	93
地図スクロールから設定する .....	59	ルート情報を表示する .....	97
登録地点（特別メモリ・自宅）から 設定する.....	60	目的地までのルートを再表示する .....	98
地図の呼び出し方法から設定する .....	60	<b>4. 目的地へ案内する .....</b>	<b>99</b>
50音から呼び出す .....	61	<b>案内方法について .....</b>	<b>99</b>
主要施設から呼び出す .....	65	案内画面の見方 .....	99
住所から呼び出す .....	66	都市高マップに切り替える .....	100
登録した場所（メモリ地点）から 呼び出す .....	67	拡大図を表示する .....	101
目的地履歴から呼び出す .....	67	<b>音声で案内させる .....</b>	<b>107</b>
電話番号から呼び出す .....	68	目的地案内中の音声案内の例 .....	107
郵便番号から呼び出す .....	69	<b>到着予想時刻と残り距離を表示する   .....</b>	<b>108</b>
ジャンルから呼び出す .....	69	<b>案内ルートからはずれたときは   .....</b>	<b>108</b>
マップコードから呼び出す .....	70	<b>案内中にルートを変更する.....</b>	<b>108</b>
最後に表示していた地図を呼び出す .....	70	<b>案内を中止・再開する.....</b>	<b>109</b>
呼び出した地図を操作する.....	70	<b>5. 場所を登録する（メモリ地点） .....</b>	<b>110</b>
<b>目的地までのルートを決める.....</b>	<b>73</b>	<b>登録する.....</b>	<b>110</b>
全ルート図の見方 .....	74	覚えておきたい場所を登録する.....	110
<b>案内を開始する.....</b>	<b>76</b>	通りたくない場所（迂回メモリ地点）を 登録する .....	111
<b>3. 目的地・ルートを変更する.....</b>	<b>77</b>	<b>登録した場所を修正する.....</b>	<b>113</b>
<b>目的地を変更する .....</b>	<b>77</b>	設定メニューから修正する .....	113
追加する .....	77	地図画面から修正する .....	114
消去する .....	79	各項目を修正する .....	115
並び替える .....	80	<b>登録した場所を消去する.....</b>	<b>119</b>
<b>ルートを変更する .....</b>	<b>82</b>	設定メニューから消去する .....	119
5つのルートから選択する .....	82	地図画面から消去する .....	120
条件を変えてルートを探す .....	83	<b>登録した場所のデータを移す .....</b>	<b>121</b>
乗降インターチェンジを指定、 変更する .....	86	SDメモリーカードについて .....	122
通過する道路を指定・変更する .....	89	データを保存する .....	122

パスワードを設定する .....	123	案内表示に関する設定一覧 .....	149
SD メモリーカードを初期化する... 124		音声に関する設定一覧 .....	152
パスワードを初期化する .....	125	ルート探索に関する設定一覧 .....	154
登録した場所のデータを本機に移す .....	126	その他の設定一覧 .....	157
<b>6. VICS 情報について .....</b>	<b>128</b>	<b>ショートカット .....</b>	<b>162</b>
VICS とは .....	128	ショートカットを設定する .....	162
VICS のメディア概要 .....	129	ショートカットを解除する .....	163
VICS 特有の事項 .....	129	<b>設定を記憶する .....</b>	<b>164</b>
<b>VICS 情報提供内容と表示について .....</b>	<b>131</b>	記憶できる項目一覧 .....	164
VICS 文字情報 (レベル 1) .....	131	記憶する .....	164
VICS 図形情報 (レベル 2) .....	131	記憶した設定を呼び出す .....	165
VICS 地図情報 (レベル 3) .....	132	記憶した設定の名称を変更する .....	165
VICS 情報の表示 .....	132	記憶した設定を消去する .....	166
<b>地図に交通情報を表示する .....</b>	<b>133</b>		
表示する情報を設定する .....	133		
表示する道路を設定する .....	134		
<b>VICS の詳細情報を見る .....</b>	<b>135</b>		
渋滞・規制を音声で案内させる .....	135		
<b>VICS 図形情報、VICS 文字情報を表示する .....</b>	<b>135</b>		
<b>VICS の放送局を選ぶ .....</b>	<b>137</b>		
VICS 放送局を自動で選局する .....	137		
手動で選択する .....	138		
<b>VICS の用語説明 .....</b>	<b>141</b>		
<b>VICS の問い合わせ先 .....</b>	<b>141</b>		
<b>7. お好みに合わせて設定する... 142</b>			
<b>ナビゲーションの詳細を設定する .....</b>	<b>142</b>		
地図表示に関する設定一覧 .....	142		
画面の自動表示に関する設定 .....	147		

## オーディオ

<b>1. よく使う機能 .....</b>	<b>167</b>
オーディオを切り替える .....	167
オーディオの情報を見る .....	167
オーディオの電源を切る .....	167
音量を調整する .....	168
音質を調整する .....	168
イコライザカーブを変更する .....	168
音量のバランスを調整する .....	169
サラウンド設定をする .....	170
<b>2. ラジオを聞く .....</b>	<b>171</b>
ラジオを聞く .....	171
基本操作 .....	172
放送局を記憶する .....	173
放送局を一時的に記憶する (AUTO.P) .....	173
今いる地域の放送局を表示する .....	174

ラジオを止める.....	174	DVD メニューを操作する.....	190
交通情報を聞く.....	174	ダイレクトタッチ操作画面から	
<b>3. 音楽 CD を聞く.....</b>	<b>175</b>	操作する.....	190
再生できる CD について.....	175	タッチスイッチから操作する.....	190
CD を聞く.....	176	<b>DVD を止める.....</b>	<b>191</b>
CD が入っていない場合.....	176	<b>見たい映像を探す.....</b>	<b>191</b>
CD が入っている場合.....	176	タイトル番号から探す.....	191
基本操作.....	177	<b>タッチスイッチの表示を切り替える</b>	<b>..... 191</b>
CD を止める.....	177	タッチスイッチを消す.....	191
<b>4. MP3/WMA データを聞く</b>	<b>..... 178</b>	タッチスイッチの表示場所を切り替える	..... 192
再生できる MP3/WMA について	..... 178	<b>画面表示・音声の切り替え.....</b>	<b>192</b>
対応しているファイル.....	178	音声言語を切り替える.....	192
対応しているディスク.....	180	字幕言語を切り替える.....	193
<b>MP3/WMA を聞く.....</b>	<b>182</b>	アングルを切り替える.....	193
MP3/WMA データが書き込まれた		<b>DVD プレーヤーの設定.....</b>	<b>194</b>
CD が入っていない場合.....	182	優先音声言語を設定する.....	195
MP3/WMA データが書き込まれた		優先字幕言語を設定する.....	196
CD が入っている場合.....	182	メニュー言語を設定する.....	197
基本操作.....	183	マルチアングルの表示を設定する	..... 198
フォルダを一覧から選ぶ.....	184	視聴制限を設定する.....	198
曲を一覧から選ぶ.....	184	映像出力を切り替える.....	199
MP3/WMA を止める.....	185	音域の設定をする.....	200
<b>5. DVD ビデオを見る.....</b>	<b>186</b>	<b>画像サイズを切り替える.....</b>	<b>200</b>
再生できる DVD について.....	186	<b>言語コード一覧.....</b>	<b>202</b>
市販されている DVD.....	186	<b>6. TV を見る.....</b>	<b>203</b>
家庭で録画した DVD.....	187	<b>TV をお使いになる前に.....</b>	<b>203</b>
<b>DVD ビデオを見る.....</b>	<b>188</b>	地上デジタル TV 放送のチャンネル構成	
DVD が入っていない場合.....	188	について.....	203
DVD が入っている場合.....	188	地上デジタル TV 放送について.....	204
基本操作.....	189	緊急警報放送 (EWS) を	
		受信したときは.....	204

B-CAS カードについて .....	205	番組関連の設定を表示する.....	224
取り扱いについての注意.....	205	プリセットされている放送局の	
B-CAS カードの破棄について.....	205	リストを初期化する .....	224
B-CAS カードを入れる・取り出す		データ放送を利用する地域を	
.....	206	設定する.....	225
B-CAS カードを入れる .....	206	番組情報表示・チャンネル表示を	
B-CAS カードを取り出す .....	206	設定する.....	226
TV をセットアップする .....	207	文字スーパーの表示方法を設定する	
TV を見る.....	209	.....	227
基本操作 .....	210	ユーザー画面の表示方法を設定する	
プリセットモードについて .....	211	.....	228
エリアプリセットを設定する.....	211	画面の位置を調整する.....	229
受信しにくい場所での設定方法		操作音を設定する .....	229
.....	212	放送事業者領域を表示／削除する	
メニューから設定する .....	212	.....	230
パネルスイッチで設定する.....	213	セットアップをしないおす.....	231
操作スイッチで操作する .....	214	受信できるチャンネルを確認する	
プリセットスイッチで選局する ....	216	.....	231
プリセット一覧で選局する .....	216	自動受信モードの動作を設定する	
番組表で選局する .....	216	.....	232
番組表を操作する .....	217	アンテナ数を設定する.....	233
現在の番組の詳細情報を表示する		現在地で受信できる放送局を	
.....	218	プリセットする .....	234
3 桁のチャンネル番号で選局する		中継局サーチを設定する.....	235
.....	218	B-CAS カードをテストする .....	236
番組情報表示やチャンネル表示を		放送局から情報を見る.....	237
切り替える .....	219	TV 機能のソフトウェアを	
番組情報表示とチャンネル表示		バージョンアップする.....	238
.....	220	TV 設定を初期化する.....	239
データ放送を見る .....	221	TV 設定をお買い上げ時の状態に戻す	
データ放送画面を操作する .....	222	.....	240
地デジメニューを表示する .....	223	TV を止める .....	240
現在地を設定する .....	223		

7. iPod オーディオを聞く .....	241	USB オーディオを止める .....	259
iPod を接続する .....	242	10. Bluetooth オーディオを聞く	
iPod を取りはずす .....	242	.....	260
iPod オーディオを再生する .....	243	使用できる Bluetooth 対応機器に	
基本操作 .....	244	ついて .....	261
曲を一覧から選ぶ .....	245	本機に接続する .....	262
ファイルを選曲モードから探す		Bluetooth オーディオを登録する	
.....	245	.....	262
iPod を止める .....	246	Bluetooth オーディオを自動で	
対応可能な iPod について .....	246	接続する .....	263
8. iPod ビデオを見る .....	247	Bluetooth オーディオを手動で	
iPod を接続する .....	247	接続する .....	264
iPod を取りはずす .....	248	Bluetooth オーディオを再生する	
iPod ビデオを再生する .....	248	.....	265
基本操作 .....	249	基本操作 .....	266
映像を一覧から選ぶ .....	250	他の機器に切り替える .....	268
映像を選択モードから探す .....	250	登録した機器を削除する .....	269
iPod を止める .....	251	設定を変更する .....	270
対応可能な iPod について .....	251	機器名称を変更する .....	270
9. USB オーディオを聞く .....	252	パスキーを変更する .....	271
再生できる MP3/WMA について		自動 Bluetooth 接続を設定する	
.....	252	.....	272
対応しているファイル .....	252	詳細情報を表示する .....	273
対応している USB メモリ .....	254	Bluetooth オーディオを止める	
USB メモリを接続する・取りはずす		.....	274
.....	255	11. AUX を聞く .....	275
USB オーディオを聞く .....	256	本機に接続する・取りはずす .....	276
基本操作 .....	257	AUX オーディオを再生する .....	276
曲を一覧から選ぶ .....	258	AUX オーディオを止める .....	276
ファイルを選曲モードから探す		12. VTR を見る .....	277
.....	258	VTR を再生する .....	277
		基本操作 .....	278
		画面のサイズを切り替える .....	279

VTR 機器を止める .....	279
------------------	-----

## 便利機能

1. エコ情報について .....	280
-------------------	-----

エコ情報を表示する .....	280
-----------------	-----

エコ情報変更 .....	280
--------------	-----

エコ情報画面の見方 .....	281
-----------------	-----

2分燃費画面 .....	281
--------------	-----

区間燃費画面 .....	282
--------------	-----

エコドライブ画面 .....	283
----------------	-----

2. FM 多重放送を表示する .....	284
-----------------------	-----

放送を表示する .....	284
---------------	-----

番組を切り替える .....	285
----------------	-----

独立情報番組のページを送る .....	285
---------------------	-----

連動情報番組の文字情報を 繰り返し見る .....	285
------------------------------	-----

文字情報を編集する .....	286
-----------------	-----

記録する .....	286
------------	-----

呼び出す .....	286
------------	-----

消去する .....	286
------------	-----

3. ハンズフリー機能について .....	287
-----------------------	-----

ハンズフリーについて .....	287
------------------	-----

Bluetooth 携帯電話について .....	287
--------------------------	-----

ハンズフリーが使用できないとき .....	288
--------------------------	-----

マイクについて .....	288
---------------	-----

ハンズフリー操作について .....	288
--------------------	-----

音声について .....	289
--------------	-----

お車を手放すとき .....	289
----------------	-----

Bluetooth 機器使用上の注意事項 .....	290
-------------------------------	-----

各種表示について .....	290
----------------	-----

受信レベル表示 .....	290
---------------	-----

電池残量表示 .....	291
--------------	-----

Bluetooth 接続状態表示 .....	291
------------------------	-----

ハンズフリーの準備 .....	292
-----------------	-----

携帯電話の登録 .....	292
---------------	-----

携帯電話の接続 .....	293
---------------	-----

Bluetooth 接続の再接続について .....	296
-------------------------------	-----

電話のかけ方 .....	296
--------------	-----

ダイヤル画面を表示する .....	296
-------------------	-----

ダイヤル発信する .....	297
----------------	-----

電話帳発信する .....	298
---------------	-----

履歴発信する .....	299
--------------	-----

ワンタッチ発信する .....	300
-----------------	-----

携帯電話本体から発信する .....	300
--------------------	-----

発信を中断する .....	300
---------------	-----

電話の受け方 .....	301
--------------	-----

電話を受ける .....	301
--------------	-----

着信中画面で操作する .....	302
------------------	-----

通話中の操作 .....	303
--------------	-----

通話中画面で操作する .....	303
------------------	-----

簡易画面での操作 .....	304
----------------	-----

簡易画面で操作する .....	304
-----------------	-----

ハンズフリーの設定 .....	305
-----------------	-----

電話設定画面を表示する .....	305
-------------------	-----

音量の設定をする .....	306
----------------	-----

使用する通信機器を選択する .....	307
---------------------	-----

電話機詳細情報を表示する .....	308
--------------------	-----

パスキー・機器名称を変更する .....	309
----------------------	-----

Bluetooth 電話機の登録を削除する .....	310
--------------------------------	-----

電話詳細設定をする .....	311
-----------------	-----

電話帳の編集.....	313	iPhone ナビ連携の操作について .....	333
電話帳について.....	313	6. 電話帳（交通・ナビ関連）を見る .....	334
電話帳編集画面を表示する.....	313	電話帳（交通・ナビ関連）の検索 .....	334
携帯電話の電話帳データを転送する .....	314	7. 車のメンテナンスを設定をする .....	336
電話帳に新規データを追加する.....	315	メンテナンスの設定をする.....	337
電話帳のデータを修正する.....	317	メンテナンス時期を案内する.....	338
電話帳のデータを削除する.....	318	メンテナンス時期の案内について .....	338
ワンタッチダイヤルを登録する.....	319	メンテナンス時期の自動通知を 設定する.....	339
ワンタッチダイヤルを削除する.....	320	メンテナンス時期を更新する.....	339
履歴の削除.....	321	項目ごとに更新する.....	339
履歴を削除する.....	321	全ての項目を更新する.....	340
セキュリティの設定.....	321	メンテナンスの設定を消去する .....	341
セキュリティについて.....	321	項目ごとに消去する.....	341
ロック No. を変更する.....	321	全ての項目を消去する.....	342
電話帳・発着信履歴制限をする.....	323	メンテナンスする店を設定する .....	342
設定を初期化する.....	323	メンテナンスする店を消去する .....	344
4. 携帯連携機能.....	324	8. ステアリングスイッチで操作する .....	345
携帯連携画面を表示する.....	324	<b>カスタマイズ機能</b>	
携帯電話で目的地を設定する.....	325	1. ガジェット機能.....	346
携帯電話に目的地や現在地の情報を 送信する.....	326	ガジェットについて.....	346
メールや画像に含まれている情報で 目的地を設定する.....	327	ガジェットとは.....	346
使用できる画像ファイルについて .....	327	ガジェットの種類について.....	347
画像データを受信する.....	328		
5. iPhone ナビ連携機能.....	330		
iPhone ナビ連携機能について .....	330		
Bluetooth 機器について.....	331		
iPhone ナビ連携を起動する.....	332		

ガジェット／テーマのダウンロードについて .....	348	4. オープニング画面の設定 .....	377
パソコンからポータルサイトへのアクセスについて .....	348	オープニング画面を選択する .....	377
ポータルサイトから各メディアへのダウンロードについて .....	349	5. セキュリティを設定する .....	378
ダウンロードできるメディアについて .....	349	セキュリティを作動させる .....	378
ガジェットホーム画面 .....	350	セキュリティのロックを解除する .....	380
ガジェット画面 .....	351	作動インジケータを点滅させる .....	380
ガジェットを確認する .....	352	セキュリティを停止する .....	381
ガジェットの情報を表示する .....	353	6. 個人情報をもとに戻す .....	383
ガジェットリストの配置を変更する .....	353	初期化される項目について .....	383
ガジェットを削除する .....	354	個人情報を初期化する .....	384
ガジェットを追加する .....	354		
画面カスタマイズ (イメチェンガジェット) .....	357	<b>オプション機能</b>	
テーマ (背景) を変更する .....	357	1. VICS ビーコンユニットを操作する .....	385
テーマ (背景) を削除する .....	358	VICS ビーコンユニットでできること .....	385
テーマ (背景) を追加する .....	359	渋滞考慮探索について .....	385
ホーム画面をカスタマイズする .....	361	割り込み情報を呼び出す .....	385
ガジェットの操作について .....	363	割り込み情報を手動で表示する .....	385
アクセサリガジェット .....	363	割り込み情報を自動で表示する .....	386
エコガジェット .....	369	割り込み情報表示を設定する .....	387
スポーツガジェット .....	370	2. ETC システムを操作する .....	388
テーマの操作について .....	373	ETC とは .....	388
Photo Slide Show .....	373	ETC システムの状態を確認する .....	389
Bluetooth 設定 .....	374	車両情報などを ETC 車載器に登録する (セットアップ) .....	389
Bluetooth 設定画面を表示する .....	374	ETC カードを入手する .....	389
2. スイッチ操作音の設定 .....	375		
スイッチ操作音の設定 .....	375		
3. 壁紙の設定 .....	376		
壁紙を選択する .....	376		

ETC メニュー画面 .....	389	駐車ガイド線の表示を設定する.....	418
表示されるメッセージについて .....	390	<b>こんなときは .....</b>	<b>419</b>
ETC カードの有効期限の案内について.....	390	システム初期化中の表示がでたときは .....	419
<b>走行中の案内について .....</b>	<b>391</b>	バッテリーの脱着や本機の載せ替えをしたときは.....	419
ETC レーンの通過案内について.....	392	<b>4. マルチビューバックガイド</b>	
<b>履歴情報を表示する .....</b>	<b>392</b>	<b>モニターを操作する .....</b>	<b>420</b>
<b>登録情報を表示する .....</b>	<b>393</b>	マルチビューバックガイドモニターについて.....	420
<b>ETC システムの設定をする.....</b>	<b>394</b>	マルチビューバックガイドモニターの注意点 .....	421
<b>3. バックガイドモニターを操作する .....</b>	<b>395</b>	カメラの注意点 .....	422
<b>バックガイドモニターについて .....</b>	<b>395</b>	画面に映る範囲について .....	423
バックガイドモニターの注意点.....	395	<b>カメラの視点を切り替える.....</b>	<b>425</b>
カメラについての注意点.....	396	画面の見方.....	425
画面に映る範囲について.....	397	視点を切り替える.....	427
<b>画面と実際の路面との誤差 .....</b>	<b>397</b>	<b>5. バックモニターを操作する... 428</b>	
<b>立体物が近くにあるときの注意点 .....</b>	<b>398</b>	<b>バックモニターについて.....</b>	<b>428</b>
<b>ガイド方法について .....</b>	<b>399</b>	バックモニターの注意点 .....	428
並列駐車（車庫入れ）をするとき .....	399	カメラの注意点 .....	429
縦列駐車をするとき .....	400	画面に映る範囲について .....	430
<b>並列駐車をする.....</b>	<b>401</b>	画面と実際の路面との誤差 .....	431
進路表示モードで駐車する.....	401	<b>後方の映像を表示する.....</b>	<b>432</b>
駐車ガイド線表示モードで駐車する .....	404	画面の見方.....	432
<b>縦列駐車する.....</b>	<b>406</b>	後方の映像を表示する .....	432
縦列ガイドモードで駐車する.....	406	<b>ガイドの表示を設定する .....</b>	<b>432</b>
駐車ガイド線表示モードで駐車する .....	414	<b>6. ブラインドコーナーモニター／</b>	
<b>バックガイドモニターの設定をする .....</b>	<b>416</b>	<b>サイドモニターシステムを</b>	
縦列ガイドの音量を設定する.....	416	<b>操作する .....</b>	<b>433</b>
はじめのコツを表示する.....	417	ブラインドコーナーモニター／	
		サイドモニターシステムについて .....	433

ブラインドコーナーモニター／  
サイドモニターシステムについての  
注意点.....433  
カメラについての注意点.....434  
画面に映る範囲について.....435

**周辺の映像を表示する ..... 437**

周辺の映像を表示する .....437  
サイドモニターシステムの表示範囲を  
切り替える .....438

**ブラインドコーナーモニター／  
サイドモニターシステムの  
設定をする ..... 438**

自動切り替えを設定する.....438  
優先表示を設定する .....439

**7. マルチアングル全周囲モニターを  
操作する ..... 440**

**マルチアングル全周囲モニターに  
ついて ..... 440**

マルチアングル全周囲モニターの  
注意点.....441

**カメラの視点を切り替える ..... 445**

画面の見方.....445  
視点の切り替え方 .....446

**マルチアングル全周囲モニターの  
設定をする ..... 448**

ACC ON 時の全周囲回転表示 .....448  
フロントモード表示条件.....449  
フロントモード優先表示画面.....449  
カメラ視点角度.....449

**便利な使い方..... 450**

**8. 後席ディスプレイを操作する  
..... 451**

**後席ディスプレイについて ..... 451**

後席ディスプレイに表示される画面に  
ついて.....451

後席ディスプレイの操作について  
.....451

**リモコンについて .....452**

各部の機能名称と概要 .....452

**ご参考に**

**1. 知っておいていただきたいこと  
..... 458**

**こんなメッセージが表示されたときは  
.....458**

共通操作関係.....458  
ナビゲーション関係.....458  
オーディオ・ビジュアル関係.....460  
ガジェット／携帯電話関係 .....461  
オプション関係.....462  
ETC 統一エラーコード一覧.....463

**故障とお考えになる前に.....465**

共通操作関係.....465  
ナビゲーション関係 .....466  
オーディオ・ビジュアル関係.....467

**2. 機能のしくみについて..... 469**

**液晶パネルについて .....469**

**自転車位置の精度と誤差について  
.....469**

測位精度について.....469  
GPS 衛星の電波の性質と受信状態に  
ついて .....469  
現在地表示の誤差について .....470  
タイヤによる誤差について .....470  
マップマッチングによる自転車位置検出の  
補正について.....470  
現在地表示、ルート案内の精度について  
.....471  
道路、地名データについて .....472

---

ルート案内について .....	472
3. 用語説明 .....	474
4. VICS 情報有料放送サービス 契約約款 .....	477
5. バッテリーの交換について .....	478
バッテリー交換をする前に .....	478
6. お手入れについて .....	479
本機のお手入れについて .....	479
アンテナのお手入れについて.....	479
7. 仕様 .....	480
8. 汎例 .....	484
画面に表示されるマークについて .....	484
地図に表示される VICS 表示マークに ついて .....	485
9. 索引 .....	486
用語から探す .....	486

# 1. NAVIGATION SYSTEM

ナビゲーションは、あくまでも走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。

案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

## <地図データについて>

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は一般財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、株式会社デンソーと株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

地図データの詳細につきましては、 → **使用データ** をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

●この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て同院発行の2.5万分の1地形図を使用しました。（測量法第30条に基づく成果使用承認 平15企指向第2号）

●この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認06-052T）

●この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータをもとに作成しました。

●この地図に使用しているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省の資料を参考に作成しました。

●交通規制データの出典について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株)トヨタマップマスターが作成したものを使用しています。

●道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

●道路交通情報データについて

道路交通情報データは、公益財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。データ作成には、一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）の技術が用いられています。

●統計交通情報について

統計交通情報データは、JARTIC/VICSおよび独自で収集した交通情報を基にトヨタメディアサービス株式会社が統計処理をしたデータを使用しています。

一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©ZENRIN CO.,LTD. & (株)トヨタマップマスター & 株式会社 デンソー



本製品は、T-Engine フォーラム ([www.t-engine.org](http://www.t-engine.org)) のT-Licenseに基づきT-Kernel ソースコードを利用しています。

## 2. 本書の見方

### セクションタイトル

セクションタイトルを表示しています。

### 項目タイトル

項目ごとにNo.とタイトルがつけられています。

### 操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

### チェック

操作前におこなうことなどを記述しています。

### 操作手順

操作の内容です。  
番号の順に操作してください。

### 操作画面

操作する画面を表示しています。

ナビゲーション

### 3. 目的地・ルートを変更する

#### ① ルートを変更する

##### ■ 5 つのルートから選択する

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計 5 ルートを同時表示して選ぶことができます。探索が終了したルートから順に表示されます。

#### ② チェック

全ルート図から操作することができます (97 ページ参照)。

#### 1 5 ルート にタッチします。



- 5 つのルートが色分けされて表示されます。

#### 2 全行程一覧 にタッチします。



- 5 つのルートの距離、料金、所要時間が表示されます。
- ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

#### 3 ルート名称にタッチします。

推奨条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	530km	527円	12250円	6時間59分
有料優先	530km	527円	12250円	6時間59分
一般優先	539km	0円		16時間45分
距離優先	512km	461円	11300円	7時間38分
別ルート	556km	550円	12200円	7時間19分

- **推奨**…一般的なルートが探索されます。
- **有料優先**…有料道路を優先したルートが選択されます。
- **一般優先**…一般道路を優先したルートが選択されます。
- **距離優先**…走行距離の短いルートが探索されます。
- **別ルート**…上記とは別のルートが探索されます。
- タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

#### ③ アドバイス

- 料金は設定した車両情報 (156 ページ参照) から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速 (148 ページ参照) から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 次の場合、5 ルートの同時表示はできません。
  - ・ 目的地を2カ所以上設定している場合
  - ・ 通過する地点 [乗換インターチェンジ (IC)、通過道路] を指定している場合
  - ・ 目的地案内を開始したあと

### ④ チェック

本書では、一部を除きオプション機器が接続されている画面で説明しています。  
ナビゲーションは、一部を除きノースアップ1画面で説明しています。

### ■条件を変えてルートを探す

#### ルートの再探索

#### 🔍 チェック

- **周辺迂回** は、ルート上を走行している場合に表示されます。
- **一般道から探索** や **有料道から探索** は、一般道と有料道路が並行して続くような場所で、ルート上を走行している場合に表示されます（案内でできる別のルートがある場合のみ）。

1 **再探索** にタッチします。



2 探索する条件にタッチします。



- **推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**別ルート**…各条件でルートが探索されます（B1 ページ参照）。
- 次の **消去**…次の目的地を消去してルートが探索されます。
- 次の **解除**…インターチェンジの指定を解除して、ルートが探索されます。
- 次の **解除**…通過道路の指定を解除して、ルートが探索されます。

● **周辺迂回**…前方の案内ルート周辺を迂回したルートが探索されます。

● **一般道から探索**、**有料道から探索**…タッチした道路を通るルートが探索されます。

#### 🔍 アドバイス

● ルートを大きくはずれて走行している場合、目的地やインターチェンジ、通過道路に向かうルートが再探索されます。

● 一般道路と有料道路が並行して続くような場所でルートを探した場合、走行しているルートを間違えることがあります。その場合、**一般道から探索** または **有料道から探索** にタッチして、正しいルートに修正します。

● 道路の形状により、再探索されない場合や同じルートが再探索される場合があります。

## アドバイス

操作に関連することなどを記述しています。

## 🔍 チェック

### スイッチ表示について

パネルスイッチを押すときは、○（Ⓐ、▲ など）でスイッチ名称を表示しています。

画面のタッチスイッチにタッチするときは、○○○でスイッチ名称を表示しています。

1つ前の画面にもどるときは、**戻る** にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。（一部の機能では、キャンセルされないものがあります。）

## 3. 安全上のご注意

### ⚠ 警告

- 本機はDC12V⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に音量調整などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中にディスクの切り替えをしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- 走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。
- ディスクおよびSDメモリーカード差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起ったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。
- 車内に直射日光が差し込んだ場合、製品に光が反射する場合があります。十分に注意して運転頂きますようお願い致します。
- 運転中は、絶対にヘッドホン・イヤホンを使用しないでください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。

**△ 注意**

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのときに使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスプレイに強い力を加えたりしないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスプレイの上にコップや缶などの異物を置かないでください。また、ディスプレイを倒したままにしないでください。故障の原因となることがあります。
- ディスクおよびSDメモリーカード差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって廃棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- 表示画面のタッチスイッチ内側に結露が発生した場合、正しく動作しないことがありますので、無理に使用せず、結露がなくなるまで操作をしないようにしてください。

ディスク等を取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。

**< A/T車の場合 >**

- ・ ディスク等を取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。(コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。)
- ・ チルト位置を設定する際、PまたはⒺ、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)

**< M/T車の場合 >**

- ・ ディスク等を取り出す際、1・3・5・Ⓔポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
- ・ チルト位置を設定する際、1・3・5・Ⓔポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)

## 3. 安全上のご注意

### 🗣️ アドバイス

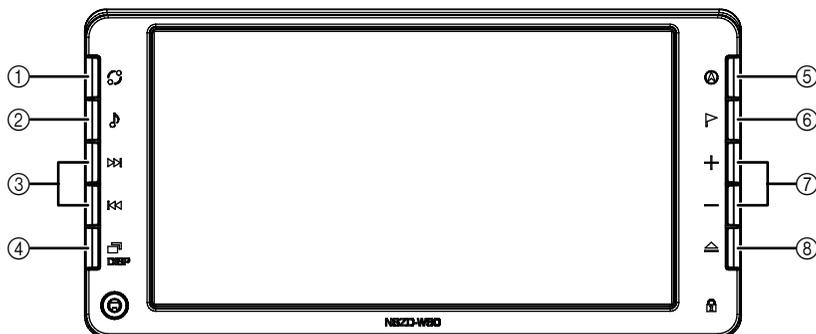
- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクおよび“SDメモリーカード”のデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 本機に結露が発生した場合、1時間ほどそのままの状態では放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。長時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがありますが、しばらくするとGPSの測位によって表示位置などが修正されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。お買いあげ後、お客様が記録されるデータにつきましては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、次のような場合、保証はいたしかねますので、予めご了承ください。本機を装着もしくはご使用されたときは、次の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
  - ① 本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電氣的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録された“SDメモリーカード”内のデータ等が変化・消失した場合。
  - ② お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、“SDメモリーカード”内の地図データや基本プログラムが変化・消失した場合。
  - ③ 本機の故障・修理に際し、お客様が記録された“SDメモリーカード”内のデータ等が変化・消失した場合。
- 本機は他の電装品からの電氣的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっておりますが、強力なノイズを発生する電装品があり、本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合は、原因と思われる電装品の使用をやめてください。
- 地図データに情報が無い場合、路線名の表示や施設の検索、ルートの案内などをすることができません。
- 施設の表示やルートの案内などは、実際と異なることがあります。
- 本機が探索するルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート、早く行けるルート、渋滞していないルートではありません。
- 交差点案内や音声案内などは、状況により異なることがあります。また、まれに誤った案内をすることがあります。

## 4. 各部の名称について

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

### パネルスイッチについて

それぞれのパネルスイッチを押して操作します。



①		ガジェットスイッチ	ガジェット ホーム画面を呼び出すときに押します。
②		AUDIOスイッチ	オーディオの操作画面を表示するときや、オーディオの電源を入れるとき、切るときに押します。 オーディオの電源を切るときは、1秒以上押します。
③ ※		選局／選曲スイッチ	TV・ラジオの選局、音楽の選曲、DVDのチャプター選択などを行うときに押します。
④		MENU／ディスプレイ スイッチ	いろいろな設定をするときや、画質の調整をしたり画面を消すときに押します。 画質の調整や画面を消すときは、1秒以上押します。
⑤		現在地スイッチ	ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。
⑥		目的地スイッチ	ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。
⑦		音量調整スイッチ	オーディオの音量を調整するときに押します。
⑧		TILT/EJECTスイッチ	ディスプレイを開くときや、画面の角度調整をするときに押します。

※ ナビゲーション画面表示中や画面が消えている場合に操作すると、スクリーンが表示されます。



— スクリーン表示

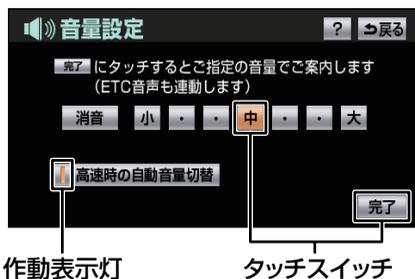
## 4. 各部の名称について

### タッチスイッチについて

#### ⚠ 注意

タッチスイッチは指でタッチしてください。

ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。



- タッチスイッチは“ピッ”という応答音が鳴るまでタッチしてください。
- **戻る** をタッチした場合、操作がキャンセルされ、前の画面に戻ります（一部を除く）。
- スイッチの反応がない場合、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- タッチスイッチの色がトーンダウンしている場合、操作することができません。
- スイッチの機能が働いている場合、タッチスイッチの色が明るくなるものや、作動表示灯が点灯するものがあります。

#### 👉 アドバイス

タッチスイッチの操作音の **ON** / **OFF** を設定することができます。（375 ページ参照）

## 5. 電源について

### 電源を入れる・切る

**1** 車両のエンジンスイッチをACC、またはONにします。

- オープニング画面を表示し、その後自動でナビゲーション画面、またはオーディオ画面に切り替わります。



- 車両のエンジンスイッチをOFF (LOCK) にすると、本機の電源が切れます。

## 6. 機能の使用条件一覧

本機の機能は、次の条件（車両のエンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

各機能	エンジンスイッチ				ディスプレイが オープン状態
	OFF (LOCK)	ACC	ON停車中	ON走行中	
GPSボイスナビ ゲーショソ／情報	×	○	○	※3	×
オーディオ※1 (映像を伴わない オーディオモード)	×	○	○	※3	× 音声は継続して 流れます。
オーディオ※2 (映像を伴う オーディオモード)	×	○	○	※4	× 音声は継続して 流れます。
FM多重放送 (FM多重文字情報)	×	○	○	※5	×
ハンズフリー	×	○	○	※3	○
ディスク、SDメモ リーカードの出し入 れ／ディスプレイの 角度調整	×	○	○	○	ディスプレイの 角度調整不可

※1 映像を伴わないオーディオモード…AM、FM、CD、MP3/WMA、iPod オーディオ、USB  
オーディオ、Bluetoothオーディオ、AUX

※2 映像を伴うオーディオモード…DVD、TV（地上デジタルTV放送）、iPodビデオ、VTR

※3 安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。

※4 安全上の配慮などから、音声のみになります。

※5 一部の番組を除き、ご使用になれません。

# 7. 共通操作

## 画面を見やすくする

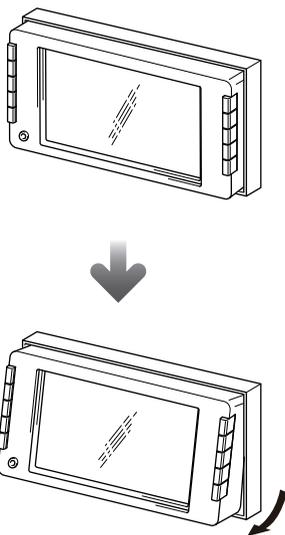
### ■ 角度を調整する

1 ▲ を押します。

2 角度調整の、▲ または ▼ にタッチします。



- ▲ :  
タッチするごとにディスプレイが傾いた状態から1段階ずつもどります。(最大4段階)
- ▼ :  
タッチするごとにディスプレイが斜め下方に1段階ずつ傾きます。(最大4段階)



3 調整後、▲ を押します。

### 👉 アドバイス

ディスプレイ部を傾けた状態で車両のエンジンスイッチをOFF (LOCK) にすると、自動で傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACC、またはONにした場合、元の傾いた状態に戻ります。

### ■ 画質を調整する

コントラスト (鮮明度) や明るさなどを調整して、画面を見やすくすることができます。

### 👉 チェック

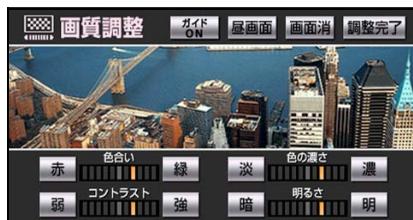
色合いや色の濃さは、テレビやDVDなどの映像画面を表示している場合、調整することができます。

1 [ ] を1秒以上押します。

2 画質を調整します。



● 画質調整画面



● 画質調整画面 (映像画面時)

## 7. 共通操作

- **強** …コントラストが強くなります。
- **弱** …コントラストが弱くなります。
- **明** …画面が明るくなります。
- **暗** …画面が暗くなります。
- **赤** …赤色が強くなります。
- **緑** …緑色が強くなります。
- **濃** …色が濃くなります。
- **淡** …色が淡くなります。

- 3** 調整後、**調整完了** にタッチします。

### アドバイス

コントラストや明るさ調整は、昼画と夜画で独立して調整することができます。

### ■ 昼画表示と夜画表示を切り替える

ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯、消灯により、昼画表示と夜画表示を切り替えることができます。また、ライトを点灯して切り替わった夜画表示を、昼画表示に切り替えることができます。



- 昼画表示（ライト消灯時）



- 夜画表示（ライト点灯時）

- 1**  を1秒以上押します。

- 2** **昼画面** にタッチします。



- タッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

- 3** 調整後、**調整完了** にタッチします。

### 画面を消す

- 1**  を1秒以上押します。

- 2** **画面消** にタッチします。



-  を押すと、画面が表示されます。

### アドバイス

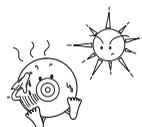
画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されます。

## メディアを入れる・取り出す

### ■メディアの取り扱いについて

#### ディスクの取り扱いについて

- ディスクは直射日光をさげ、必ずケースに入れて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。



- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。



- ひびがはいったディスクやそりが大きいディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



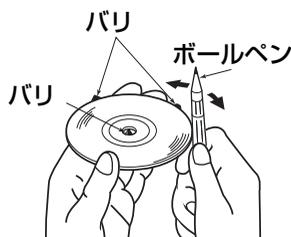
- 記録面（虹色に光っている面）に触れないように持ってください。ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。



- 汚れたディスクを使用するとディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。ディスクが汚れた場合、市販のディスク・クリーナーでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。



- 新しいディスクをご使用になると、ディスクのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているディスクを使用すると、ディスクを正しく認識できないなど、正常に動作しないことがあります。

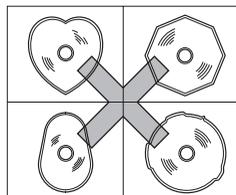


## 7. 共通操作

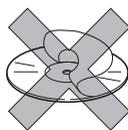
- レンタルしたディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。



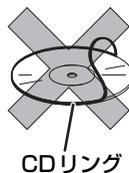
- ハート型や八角形など特殊形状のディスクは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。



- 音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となることがあります。



- 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなったり取り出せなくなるため、故障の原因となることがあります。



- 8 cmディスクおよびアダプターを使用しないでください。無理に挿入しないでください。故障の原因になります。
- ディスクを重ねて挿入しないでください。ディスクを複数枚重ねた状態で挿入しようとするとプレーヤーに正しく納まらず、故障の原因となります。

## SDメモリーカードの取り扱いについて

- 定期的にSDメモリーカードの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



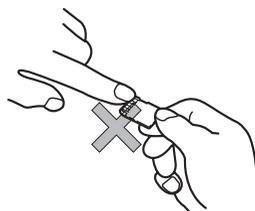
- ラベルがはがれていたり、ネームテープ（ラベル）が貼ってあるSDメモリーカードは使用しないでください。



- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。SDメモリーカードが使用できなくなることがあります。



- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



- 静電気や電氣的ノイズを受ける恐れのある場所に、SDメモリーカードを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- SD、SDHCカードマークの付いたSDメモリーカードを使用してください。
- 乳幼児の手の届く恐れのある場所に、SDメモリーカードを置かないでください。

SDメモリーカードを誤って飲み込む恐れがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐ医師にご相談ください。

## 7. 共通操作

### USBメモリの取り扱いについて

---

- USBメモリの動作保証はしておりません。ご使用の際には、USBメモリの使用条件内でのご利用をお願いいたします。使用条件についてはUSBメモリに添付の取扱説明書をご覧ください。
- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。USBメモリが使用できなくなるなど、故障の原因となる場合があります。
- 車内に長時間放置しないでください。高温多湿の環境に弱いため、USBメモリが劣化し再生不能となる場合があります。
- USBメモリは運転に支障をきたさない場所に固定してください。
- USBメモリ規格に準拠したUSBメモリを使用しても、USBメモリの種類や状態により正常に動作できない場合があります。
- USBメモリの種類や記録状態、エンコードソフトの設定によっては再生や表示ができない場合があります。
- USBハブを接続してUSBメモリを認識させることはできません。
- USBメモリ内の大切なデータはパソコン等を用いて、バックアップを取っておくことをおすすめします。

## ■ CD/DVD/SD メモリーカードを入れる

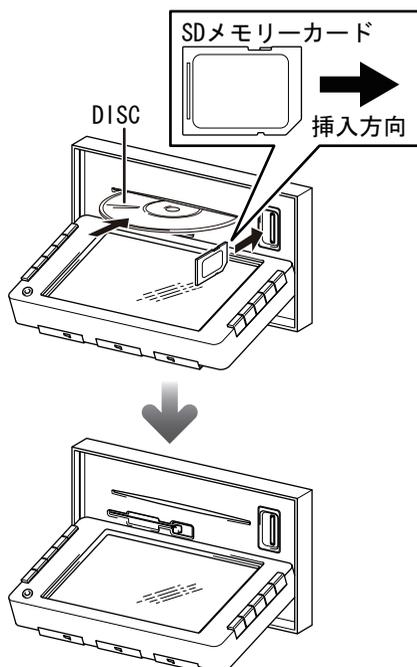
CD や DVD を再生する場合はディスクを、SD メモリーカードを使用してガジェットを追加する場合はSD メモリーカードを差し込み口に挿入します。

### ⚠ 注意

- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P” 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・Ⓜ 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくで故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- SDメモリーカードはラベルを右にして、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。
- 各ディスク、またはSDメモリーカードの差し込み途中で **CLOSE**、または **▲** を押さないでください。

1 **▲** を押します。

2 **OPEN** にタッチします。



- ディスプレイ部が開きます。

## 7. 共通操作

### 3 差し込み口にディスク、またはSDメモリーカードを差し込みます。

- ディスクは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にして差し込みます。
- ディスクを差し込むと、自動でディスプレイ部が閉じます。
- CD を差し込んだ場合、音楽 CD、または MP3/WMA の再生が始まります。
- DVD を差し込んだ場合、DVD の再生が始まります。
- SDメモリーカードを奥まで差し込んだことを確認します。
- SDメモリーカードを差し込んだ後、ディスプレイを閉じる場合は、**CLOSE** をタッチしてください。
-  を押してもディスプレイ部は閉じません。

#### アドバイス

- ガジェットのデータを SD メモリーカードで追加するときは、地図 “SDメモリーカード” を取り出してから使用してください (32 ページ参照)。
- DVD および CD の差し込み口は同じですので、どちらか一方の使用になります。

### ■ CD/DVD/SD メモリーカードを取り出す

#### 注意

- ディスクを取り出す際、下記に注意してください。
  - ・ A/T 車はディスクを取り出す際、P レンジで干渉する場合は、N レンジに切り替えてから操作してください。(コラム A/T の場合は P または N レンジで操作してください。)
  - ・ M/T 車はディスクを取り出す際、1・3・5・ ポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。
- 各ディスク、または SD メモリーカードを取り出すとき、押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクや SD メモリーカードを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- SD メモリーカードから情報を読み込み中は、絶対に取り出さないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。
- 本機からディスクまたは SD メモリーカードを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。ディスクに傷がつき、音とびをしたり、SD メモリーカードを破損するおそれがあります。

1 ▲ を押します。

2 **DISC**、または **SD** にタッチします。



- ディスクは自動で排出されます。
- SDメモリーカードはカードを軽く押し取り出します。

3 **CLOSE** にタッチします。

- ディスプレイ部が閉じます。
- ▲ を押してもディスプレイ部は閉じません。

## 文字を入力する

場所や音楽のタイトル情報を登録する場合など、文字を入力することができます。ひらがなや漢字の他、数字や英語などを入力することができます。

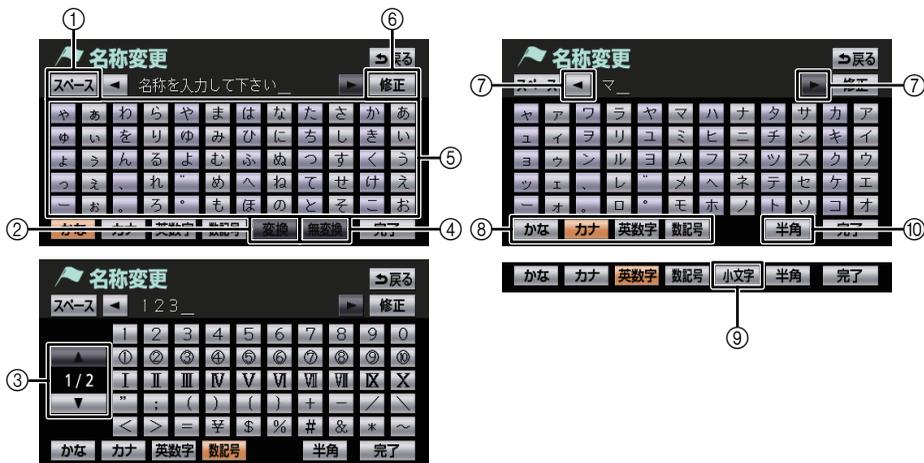
### アドバイス

文字の入力方法は、機能により異なります。

# 7. 共通操作

## ■ 入力の基本操作

1 次の各スイッチをタッチして入力します。



スイッチ	名称	内容
①	スペーススイッチ	空白が入力されます。
②	変換スイッチ	入力した文字を漢字などに変換します (35 ページ参照)。
③	ページ切り替えスイッチ※ <sup>1</sup>	表示する数記号が切り替わります。
④	無変換スイッチ	表示されている文字で確定します。
⑤	入力スイッチ	文字が入力されます。
⑥	修正スイッチ	1文字消去されます。
⑦	入力位置切り替えスイッチ	文字を入力する位置が切り替わります。
⑧	かなスイッチ カナスイッチ 英数字スイッチ 数記号スイッチ	入力する文字の種類が切り替わります。
⑨	大文字/小文字スイッチ※ <sup>2</sup>	入力する文字の大文字と小文字が切り替わります。
⑩	半角/全角スイッチ※ <sup>3</sup>	入力する文字の半角と全角が切り替わります。

※1 数記号を入力するときに表示されます。

※2 英数字を入力するときに表示されます。

※3 カナ、英数字、数記号を入力するときに表示されます。

2 **完了** にタッチします。

## ■ 文字を変換する

1 **変換** にタッチします。



2 入力する熟語や単語にタッチします。



- **▶**、または **◀** にタッチすると、変換する文字の範囲を切り替えることができます。
- **全確定** にタッチすると、表示されている文字で入力することができます。

## リスト画面を切り替える

### ■ 項目の切り替え

1 **▲前**、または **▼次** にタッチします。



### ■ ページの切り替え

1 **▲ページ** (**▲**)、または **▼ページ** (**▼**) にタッチします。



### ■ 50音順の切り替え

**▲50音**、**▼50音** にタッチすると、「あーい」というようにリストが動きます。



## 7. 共通操作

### ■ 行の切り替え

- 1 **あ行**、**か行**、**さ行**、**た行**、**な行**、**は行**、**ま行**、**や行**、**ら行**、**わ行** のいずれかにタッチします。



### ■ マークの切り替え

- 1 **▲マーク**、または **▼マーク** にタッチします。



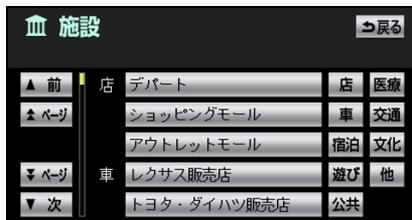
### ■ 種類の切り替え

- 1 **▲種類**、または **▼種類** にタッチします。



### ■ 施設項目の切り替え

- 1 **店**、**車**、**宿泊**、**遊び**、**公共**、**医療**、**交通**、**文化**、**他** のいずれかにタッチします。



### ■ 文字の表示範囲の切り替え

リストに表示されている名称の文字数が多い場合、表示範囲を切り替えることができます。

- 1 **▶**、または **◀** にタッチします。

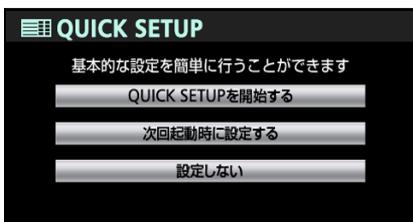


# 8. QUICK SETUP(初期設定サポート)

初めて本機を起動したときやバッテリーをはずしたときは、QUICK SETUP 画面が表示されます。最初に設定しておくことと便利な、自宅や案内音量、車両情報などを設定することができます。設定状況は、画面で確認することができます。

## QUICK SETUP を行う

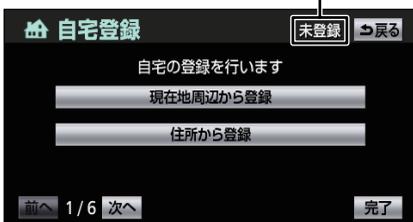
- 1 **QUICK SETUP を開始する** にタッチします。



- **次回起動時に設定する** にタッチすると、QUICK SETUPを終了します。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP画面が再度表示されます。
- **設定しない** にタッチすると、QUICK SETUPを終了します。次回本機を起動しても、QUICK SETUP画面は表示されません。
- QUICK SETUPは、ナビ詳細設定からも操作することができます（157 ページ参照）。

- 2 自宅の地図を呼び出します。

### 設定状況



- **現在地周辺から登録** …現在地周辺の地図が表示されます。

**住所から登録**（66 ページ参照）。

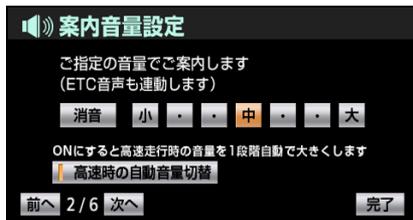
- 項目により、設定状況が表示されます。

- 3 **セット** にタッチします。



- 4 **次へ** にタッチします。

- 5 案内音量を設定します（51 ページ参照）。



- 6 **次へ** にタッチします。

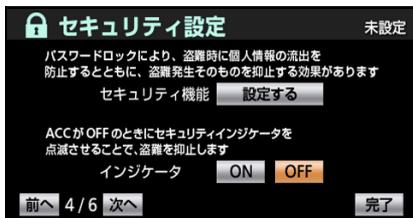
- 7 車両情報を設定します（159 ページ参照）。



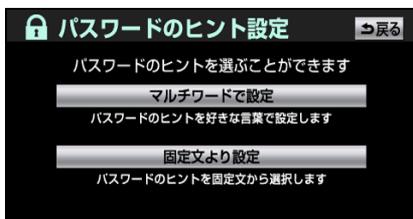
## 8. QUICK SETUP(初期設定サポート)

8 **次へ** にタッチします。

9 セキュリティを設定します。



- **ON** / **OFF** (380 ページ参照)
- **設定する** にタッチすると、パスワードのヒント設定画面が表示されます。



- **マルチワードで設定**、**固定文より設定** (378 ページ参照)

10 **次へ** にタッチします。

11 Bluetooth電話を設定します (292 ページ参照)。



12 **次へ** にタッチします。

13 Bluetoothオーディオを設定します (262 ページ参照)。



14 **終了** にタッチします。

15 **はい** にタッチします。



### アドバイス

- **前へ** をタッチすると、前の画面に戻ることができます。
- 設定の途中でパネルスイッチを押して他の画面に切り替えた場合、そこまでの設定が反映されます。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP画面が再度表示されます。
- 設定の途中で **完了**、**はい** にタッチした場合、そこまでの設定が反映されます。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP画面は表示されません。設定の続きは、ナビ詳細設定から操作してください (157 ページ参照)。

# 1. よく使う機能

## ナビゲーション画面の見方

地図画面には自車位置を示した現在地画面（40 ページ参照）と、地図を動かしたときに表示されるスクロール画面（40 ページ参照）があります。



表示	名称	内容	ページ
①	方位マーク	地図の向きを表しています。タッチすると、向きを切り替えることができます。	44
②	スケール表示	地図のスケールを表しています。この場合、  の長さが100 mです。	41
③	GPSマーク	3個以上のGPS衛星から情報を受信して、自車位置を正確に計測していることを表しています。	-
④	VICSタイムスタンプ/VICS 情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VICS 情報が提供された時刻を表しています。渋滞・規制音声案内があるときは、スイッチになります。</li> <li>● リアルタイムに受信した道路の混雑状況を表しています。</li> </ul>	132
⑤	時計	GPS衛星から受信した現在の時刻です。	160
⑥	自車マーク	自車の現在地と向きを表しています。	-
⑦	走行軌跡	自車が通った道を表しています。	49
⑧	現在地からの距離	自車位置からカーソルまでの直線距離を表しています。	-
⑨	カーソル	表示している地図の中心を表しています。タッチした方向に移動します。	40
⑩	地名表示	カーソルの中心の地名を表しています。	146

# 1. よく使う機能

## 地図を操作する

### ■ 現在地の地図を表示する

- 1  を押します。



- 再度、 を押すと、現在地付近の地名が表示されます。

#### アドバイス

- 走行中は道路の表示が制限されます（細街路などは表示されません。）。ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます（74 ページ参照）。
- 現在地が道路上の場合、路線名や路線番号が表示されることがあります（25 m ~ 200 m スケール図のとき）。

### ■ 見たい場所まで地図を動かす

地図をタッチすると、タッチした地点に地図を動かすこと（スクロール）ができます。

- 1 地図にタッチします。

#### 直線距離



- 地図左に現在地からの直線距離が表示されます。
- 画面の中心付近にタッチし続けると、ゆっくり地図が移動します。
- 画面の端付近にタッチし続けると、高速で地図が移動します。

#### アドバイス

- 安全のため、走行中の地図の移動は、一定の距離でスクロールします。
- 地図を動かした場合、車が移動しても地図は動きません。 を押すと、現在地を表示して地図を動かすことができます。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替えができないことがあります（45 ページ参照）。
- カーソル位置が道路上の場合、路線名や路線番号が表示されることがあります（25 m ~ 200 m スケール図のとき）。
- 地図を動かしたとき、地名を表示することができます（142 ページ参照）。

## ■ 縮尺を切り替える

地図の縮尺を 25 m ~ 200 km の範囲で切り替えることができます。また、一部の地域では市街図（詳細な地図）を表示することができます。

### 地図の縮尺を切り替える

- 1** **広域**、または **詳細** にタッチします。



- **広域** …より広い範囲の地図が表示されます。

**詳細** …より詳しい地図が表示されます。

- タッチするごとに、1段階ずつ縮尺が切り替わります。
- タッチし続けると、連続して縮尺が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた縮尺に **●**（橙色）が表示されます。
- 目的地が設定されている場合、**📍→G** が表示されます。



### スケールバー

- スケールバーをタッチすると、タッチした縮尺に切り替わります。

- **📍→G** にタッチすると、現在地から次の目的地までの縮尺に切り替わります。

### 👉 アドバイス

- スケール表示は、リアル市街図を表示している場合 REAL、駐車場マップを表示している場合 PARK と表示されます。
- 最大範囲（200 km スケール図）にした場合、**広域** が消去されます。また、市街図が収録されている地域では、50 m スケール図にした場合、**詳細** が **市街図** に切り替わります。市街図が収録されていない地域では、**詳細** が消去されます。
- 設定しているルートや現在地により、**📍→G** をタッチしてもルート全体を表示できないことがあります。
- 3D 表示をしている場合、スケール表示の **—** は表示されません。
- 次のときは **📍→G** は表示されません。
  - ・ 3D 表示中（46 ページ参照）
  - ・ 市街図表示中（42 ページ参照）
- 縮尺を切り替えた場合、メッセージを表示することができます（149 ページ参照）。

# 1. よく使う機能

## 市街図について

市街図が収録されている地域では、詳細な市街図を表示することができます。3D表示中(46ページ参照)は、建物を立体的に表現した、リアル市街図を表示することができます。



● 市街図



● リアル市街図

## 市街図を表示する

### チェック

**市街図** は、収録されている地域の地図を50 mスケールで表示している場合に表示されます。

### 1 **市街図** にタッチします。



- 50 mスケールで **広域** にタッチすると、市街図が解除されます。

### アドバイス

- 市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させた場合、市街図表示は自動で解除されます。
- 一方通行は、25 m スケールの市街図では 、リアル市街図では  で表示します。
- 25 mスケールのときに3D表示に切り替えた場合も、リアル市街図を表示することができます(42ページ参照)。

## ■ 市街図で施設の情報を表示する

### 1 情報 にタッチします。



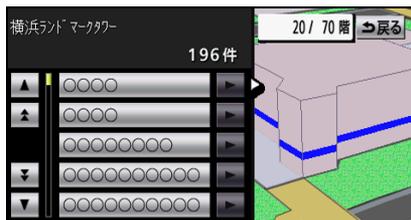
- 3D表示(リアル市街図含む)、または2画面表示の場合、通常の市街図に切り替わります。

### 2 施設情報 にタッチします。



- ↑ にタッチすると、地図を動かすことができます。
- 選んだ建物に複数の施設がない場合、施設の情報が表示されます。

### 3 施設の名称にタッチします。



- 選んだ建物の建物名称、建物形状、施設の件数、階数、店名、会社名などが表示されます。
- 選んだ建物に複数の施設がない場合、施設の情報が表示されます。
- リスト最上段の施設位置が建物に表示されます。



- **地点登録** にタッチすると、選んだ施設がメモリ地点に登録されます。また、**目的地セット** にタッチすると、選んだ施設を目的地としてルート検索が開始されます。

# 1. よく使う機能

リアル市街図の視点（見下ろす高さ）を切り替える

1

**広域**、または **詳細** にタッチします。



- **広域**…より高い視点の地図が表示されます。
- **詳細**…より低い視点の地図が表示されます。
- タッチするごとに、低↔中↔高の3段階に視点が切り替わります。
- タッチし続けると、9段階に視点が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた視点に  が表示されます。
- スケールバーをタッチした場合、低↔中↔高の3段階に視点が切り替わります。
- 視点が最高の場合、**広域** にタッチすると、リアル市街図が解除されます。

## 👉 アドバイス

リアル市街図の視点（角度と高さ）が最小（低）の場合、**詳細** は消去されます。

## ■ 向きを切り替える

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

### 地図の表示について

#### ● ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、北をつねに上向きにした地図が表示されます。



#### ● ヘディングアップ表示

車の進行方向をつねに上向きにした地図が表示されます。

赤色が北を示します。



## 地図の向きを切り替える

### チェック

3D表示 (46 ページ参照) にしている場合、地図向きを切り替えることができません。

1  (または ) にタッチします。

- タッチするごとに、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。

### アドバイス

- ヘディングアップ表示の場合、目的地の設定で呼び出した地図 (59 ページ参照) や全ルート図 (74 ページ参照) などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示に戻ります。

## ■ 地図の表示について

地図の表示を3Dや2画面に切り替えることができます。また、高速道路や駐車場では、表示を切り替えることができます。



- 2D



- 3D



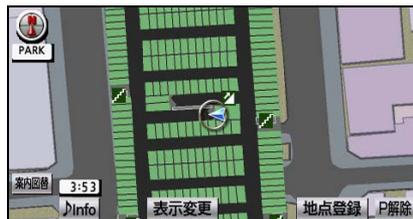
- 2Dツイン



- 3Dツイン



- 高速路図画面



- 駐車場マップ

# 1. よく使う機能

## 地図の表示を切り替える

1 **表示変更** にタッチします。



2 **地図表示** にタッチします。



3 表示する地図にタッチします。



### アドバイス

- 都市高マップは目的地への案内中のみ表示することができます (100 ページ参照)。
- 高速略図画面を表示している場合、2画面表示に切り替えることができません。
- 駐車場マップは自動で表示することができます (147 ページ参照)。

## 3D表示について

### 3D表示の地図向きを切り替える

3D表示中は、地図の向きを回転させることができます。

1 地図にタッチします。



2  または  にタッチします。



-  …地図が時計回りに回転します。
-  …地図が反時計回りに回転します。
-  を押すと、回転前の地図に戻ります。

### アドバイス

- 3D表示は、ヘディングアップ、フロントワイドで表示されます。
- 3D表示の見下す角度を調整することができます (144 ページ参照)。
- 目的地案内中、進行方向の地図を広く表示することができます (144 ページ参照)。

## 2画面表示について

### ■ 2画面表示中の地図を操作する

2画面表示中は、左画面とは別に右画面の縮尺や向きなどを切り替えることができます。左画面は、1画面と同様の操作をすることができます。

#### 1 右画面の地図にタッチします。



#### 2 右画面を操作します。



- **詳細**、**広域**…地図の縮尺が切り替わります (41 ページ参照)。

🔄、📍…地図の向きが切り替わります (44 ページ参照)。

**3D 設定**…地図が3D表示に切り替わります (46 ページ参照)。

**周辺施設表示**…左画面に周辺施設を表示させている場合、右画面にも周辺施設が表示されます (52 ページ参照)。

**VICS 表示**…左画面にVICS情報を表示させている場合、右画面にもVICS情報が表示されます (133 ページ参照)。

- 地図縮尺、または地図の向きを切り替えた場合 **戻る** をタッチします。

### 👉 アドバイス

- 2画面表示は、前回と同じ設定で表示されま  
す (46 ページ参照)。
- 目的地の設定で呼び出した地図 (59 ページ  
参照) や全ルート図 (74 ページ参照) を表  
示した場合、2画面表示は解除されます。現  
在地画面を表示した場合、2画面表示に戻り  
ます。
- 左画面は地図を移動させることができま  
す  
が、右画面は地図を移動させることができ  
ません。
- 右画面の周辺施設とVICS表示は、左画面と  
同じ設定で表示されます。左画面で表示し  
ていない場合、右画面にも表示することが  
できません。
- 進行方向の地図を広く表示することができ  
ます (142 ページ参照)。

# 1. よく使う機能

## 高速略図画面について

高速道路走行中に画面を2分割して、次に通るインターチェンジやサービスエリアの名称、距離などが表示されます。高速道路を走行すると自動で表示されます。

### アドバイス

- 目的地案内をしている場合、都市高速や有料道路でも高速略図画面が自動で表示されます。
- サービスエリアやパーキングエリアに入った場合など、高速道路の本線からはずれたときは、高速略図画面が解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ、分岐するジャンクションやサービスエリア、パーキングエリアの手前では、高速分岐模式図が自動で表示されることがあります（148 ページ参照）。ジャンクション、サービスエリア、またはパーキングエリアの場合、高速分岐模式図が終了すると、自動で高速略図画面に戻ります。
- 複数の案内図を表示できる場合は、**案内図替** にタッチするとお好みの案内図を選択することができます。

### ■ 高速略図画面の見方と操作



スイッチ/表示	名称	内容
①	施設名称	これから通過する施設の名称が表示されます。
②	VICS マーク・表示	受信したVICS情報が表示されます（131 ページ参照）。
③	現区間スイッチ	タッチすると、現在地からの最寄施設表示に切り替わります。
④	設備マーク	選択した施設にある設備が最大7つまで表示されます。
⑤	通過予想時刻	選択した施設を通過する予定時刻が表示されます。
⑥	施設切り替えスイッチ	タッチすると、施設を切り替えることができます。
⑦	施設までの距離	現在地から施設までの距離が表示されます。
⑧	道路名称	走行中、または選択した施設のある道路名称が表示されます。

設備マーク	内容	設備マーク	内容
	レストラン		FAX
	ドラッグストア		ショッピングコーナー
	仮眠施設		休憩所
	お風呂		スナックコーナー
	キャッシュコーナー		トイレ
	ハイウェイ情報ターミナル		ハイウェイオアシス
	郵便局・ポスト		スマートインターチェンジ

- ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。

## アドバイス

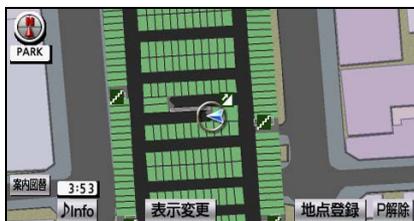
- 目的地案内をしていない場合、10カ所まで施設名称を表示することができます。
- VICS情報の表示を“一般道のみ”に設定している場合でも、高速路図画面にVICS情報を表示することができます。“非表示”に設定している場合、VICS情報は表示されません（134ページ参照）。
- 反対車線の施設情報は表示することができません。

## 駐車場マップについて

### ■ 駐車場マップを解除する

駐車場マップは、地図画面から表示を解除することができます。

## 1 P解除 にタッチします。



-  を押すと、駐車場マップが再度表示されます。
- 複数の案内図を表示できる場合は、案内図替 にタッチするとお好みの案内図を選択することができます。

### ■ 通った道に目印（走行軌跡）を表示する

走行した道路の軌跡（約 1000 km）を自動で保存し、表示することができます。保存できる距離をこえて走行した場合、古い軌跡を消去して、新しい軌跡が保存されます。



### 走行軌跡表示

# 1. よく使う機能

## 走行軌跡を表示する

1 **表示変更** にタッチします。



2 **走行軌跡表示** にタッチします。



## 走行軌跡を消去する

1 **表示変更** にタッチします。



2 **走行軌跡解除** にタッチします。



3 **はい**、または **いいえ** にタッチします。



- **はい**…保存してある軌跡を消去して、表示も解除されます。
- **いいえ**…保存してある軌跡はそのまま、表示が解除されます。

## アドバイス

- 走行軌跡は、25 m～50 kmスケール図で表示されます。
- リアル市街図(42 ページ参照)を表示させている場合、走行軌跡を表示することができません。

## ■ 画面上のタッチスイッチを消す

地図を表示させているときに、画面上のタッチスイッチの表示を少なくすることができます。

1 **▶ info** にタッチします。



- 現在作動しているオーディオ名や再生している曲名、受信している放送局名などの情報が表示されます（167 ページ参照）。

2 **OFF** にタッチします。



- タッチスイッチを消した後、**ON** にタッチすると、タッチスイッチが表示されます。

### 👉 アドバイス

画面上から消すタッチスイッチは、選択することができます（158 ページ参照）。

## ナビゲーションの音量を切り替える

操作の手引きを説明する音声や、ルート案内中に聞こえる音声の音量を調整することができます。

### ■ 音量を調整する

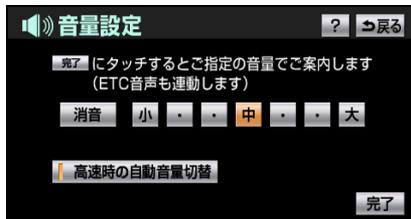
1 **設定メニュー** を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **音量設定** にタッチします。



3 **消音**、**小**、**中**、**大** のいずれかにタッチします。



4 **完了** にタッチします。

# 1. よく使う機能

## ■ 高速時の自動音量切替を設定する

高速走行中、設定した音量を自動で1段階上げることができます。

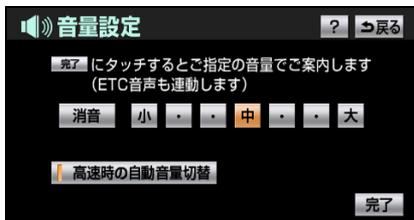
1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **音量設定** にタッチします。



3 **高速時の自動音量切替** にタッチします。



4 作動表示灯が点灯後、**完了** にタッチします。

### アドバイス

高速時の自動音量切替を設定した場合、車速が約80 km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70 km/h以下になるともとの音量に戻ります。

## 周辺の施設を表示する

地図に施設ランドマークを表示することができます。

### 施設ランドマーク



## ■ 走行中に表示する

走行中に簡易操作で施設ランドマークを表示することができます。

1 **表示変更** にタッチします。



2 **周辺施設** にタッチします。



## 3

**GS、コンビニ、レストラン、  
駐車場、銀行、郵便局**のいずれかに  
タッチします。



- タッチした施設ランドマークが表示されます。
- 5 ジャンルまでの施設ランドマークを表示することができます。他の施設ランドマークを表示する場合、再度 **1** から操作します。
- **表示解除** にタッチすると、施設ランドマークの表示を解除することができます。

### アドバイス

- 800 m スケール図以下の詳細な地図に表示することができます（全ルート図を除く）。
- または から半径約 10 km 以内にある施設を表示することができます（最大 200 件まで）。
- 都市高マップ、駐車場マップを表示している場合、施設ランドマークは表示することができません。
- 停車時も操作することができます。設定できる施設ランドマークは変更することができます（157 ページ参照）。

## ■ 全ジャンルから選択する

全ジャンルから表示する施設ランドマークを選択することができます。

## 1

**表示変更** にタッチします。



## 2

**周辺施設** にタッチします。



## 3

**全ジャンル** にタッチします。



# 1. よく使う機能

4 施設のジャンルにタッチします。



5 詳細な施設のジャンルにタッチします。

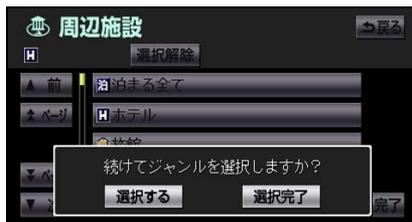


- マークが表示されていないジャンルにタッチしたときは、さらに詳細な施設のジャンルを選択することができます。
- 5 ジャンルまでの施設ランドマークを同時に表示させることができます。
- **〇〇全て** にタッチすると、その項目のすべてのジャンルが選択されます。
- もう一度タッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。

6 **完了** にタッチします。



7 **選択完了** にタッチします。



- 選択した施設ランドマークが表示されます。
- 続けてジャンルを選択する場合は、**選択する** にタッチします。

## アドバイス

- 800 m スケール図以下の詳細な地図に表示することができます（全ルート図を除く）。
- または から半径約10 km以内にある施設を表示することができます（最大200件まで）。
- 駐車場マップを表示している場合、施設ランドマークは表示することができません。
- 走行中は、全ジャンルから選択することはできません。

## ■ 検索して詳細を表示する

### 周辺の施設を検索する

施設ランドマークを表示している場合、、または  の位置の近くにある施設の名称と直線距離を表示することができます。また、 のときは施設の方向を表示することができます。

#### 1 表示変更 にタッチします。



#### 2 周辺施設 にタッチします。



#### 3 施設検索 にタッチします。



#### 4 施設名称にタッチします。



- 選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
-  のとき前方に施設がある場合、 (矢印上) で表示されます (車の進行方向から見える位置)。
- **距離順** にタッチすると、、または  から近い施設の距離順に並び替えることができます。
- **種類順** にタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。



- **情報** が表示された場合、施設の情報を表示することができます (71 ページ参照)。

### アドバイス

-  または  から半径約 10 km 以内にある施設を表示することができます (最大 200 件まで)。
- 目的地を設定している場合、ルートに沿った施設のリストを表示することができます (56 ページ参照)。

# 1. よく使う機能

## ルートを考慮したリストを表示する

目的地を設定している場合、距離や方向のリストをルートに連動した表示にすることができます。距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらか、または現在地より後方を表しています。

### 1 表示変更 にタッチします。



### 2 周辺施設 にタッチします。



### 3 施設検索 にタッチします。



### 4 ルート沿い考慮 にタッチします。



マーク  
道なり距離

- **距離順** にタッチすると、 から近い施設の距離順に並び替えることができます。
- **種類順** にタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。
- 施設名称にタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離を表示することができます。

## ■ 施設の情報を表示する

1 施設ランドマークにタッチします。



2 **情報** にタッチします。



- 施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- 同じ建物に複数の施設がある場合、施設ランドマークをタッチするごとに、施設名称が切り替わります。

### 👉 アドバイス

地図データに情報が収録されていない場合、

**情報** は表示されません。

## 操作方法を確認する

### ■ ヒント機能で確認する

ナビゲーションの画面に表示される各タッチスイッチの機能説明を表示させることができます。次の説明はヒント機能の一例です。



1  を押します。

2  にタッチします。



# 1. よく使う機能

- 3** 黄色い矢印のあるヒント機能対象スイッチにタッチします。



- 矢印が赤色に変わり、約6秒間、機能の説明が表示されます。
- **?戻る** にタッチすると、ヒント機能を解除することができます。

## アドバイス

ヒント機能进行操作している場合、通常の操作ができません。**?戻る** にタッチしてから操作してください。

## ■ デモンストレーション機能で確認する

ナビゲーションの操作方法を、画面表示と音声で確認することができます。

- 1** を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 **3** に移ります。

- 2** **情報メニュー** にタッチします。



- 3** **デモ** にタッチします。



- 4** 項目にタッチします。



- **A** を押すとデモが中止されます。

## アドバイス

デモ機能で表示される画面は、実際と異なることがあります。

## 2. 目的地・ルートを設定する

### 目的地を決める

#### アドバイス

目的地に設定した地点は、自動で記憶（最大100カ所まで）され、次回、目的地を設定するときなどに、地図を呼び出すことができます。100カ所をこえた場合、古いものから自動で消去されますが、不要な目的地は消去することもできます（157ページ参照）。

### ■ 地図スクロールから設定する

現在、表示している地図を目的地に設定することができます。

1 地図にタッチします。

2 **目的地セット** にタッチします。



3 **目的地セット**、**新規目的地**、**追加目的地** のいずれかにタッチします。



- 目的地が設定されていない場合



- 目的地が設定されている場合
- **目的地セット**…目的地が設定されていない場合に表示されます。表示している地点が目的地に設定されます。

**新規目的地**…目的地が設定されている場合に表示されます。設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。

**追加目的地**…目的地が設定されている場合に表示されます。表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。

- の位置に目的地が **G** マークで表示され、ルート探索が開始されます。
- にタッチすると、地図を移動することができます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。



- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する**、または **他の道路** にタッチします。
- **設定する**…表示している道路が目的地に設定されます。
- **他の道路**…他の道路が表示されます。

## 2. 目的地・ルートを設定する

### ■ 登録地点（特別メモリ・自宅）から設定する

1 ▶ を押します。

2 1～5、または **自宅に帰る** にタッチします。



- 自宅、または特別メモリ地点の位置に目的地が **G** で表示され、ルート探索が開始されます。
- 目的地が設定されている場合、**新規目的地**、または **追加目的地** が表示されます。



- **新規目的地**…設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。
- **追加目的地**…表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。

#### アドバイス

自宅を登録していない場合、**自宅に帰る** にタッチするとメッセージが表示されます。

### ■ 地図の呼び出し方法から設定する

1 ▶ を押します。

2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示します。



- **50音** (61 ページ参照)
- **主要施設** (65 ページ参照)
- **住所** (66 ページ参照)
- **メモリ地点** (67 ページ参照)
- **履歴** (67 ページ参照)
- **電話番号** (68 ページ参照)
- **郵便番号** (69 ページ参照)
- **ジャンル** (69 ページ参照)
- **マップコード** (70 ページ参照)
- **先程の地図** (70 ページ参照)
- **1～5** (60 ページ参照)
- **自宅に帰る** (60 ページ参照)

3 **目的地セット**、**新規目的地**、**追加目的地** のいずれかにタッチします。



- 目的地が設定されていない場合



- 目的地が設定されている場合

- **目的地セット**…目的地が設定されていない場合に表示されます。表示している地点が目的地に設定されます。

**新規目的地**…目的地が設定されている場合に表示されます。設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。

**追加目的地**…目的地が設定されている場合に表示されます。表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。

- の位置に目的地が **G** マークで表示され、ルート探索が開始されます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。



- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する**、または **他の道路** にタッチします。

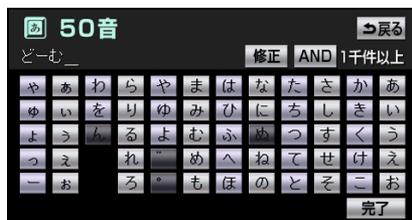
**設定する**…表示している道路が目的地に設定されます。

**他の道路**…他の道路が表示されます。

## ■ 50音から呼び出す

部分的にわかっている施設の名称を入力し、ジャンルや地域、市区町村名などで候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。

- 1 施設の名称（または住所）を入力します（34 ページ参照）。



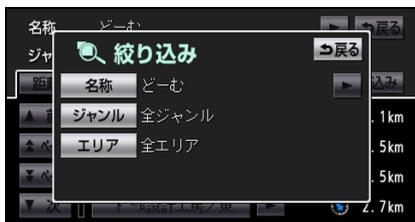
- 35文字まで入力でき、12文字まで表示されます。
- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去されます。
- 検索先の候補がない文字のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても入力できません。
- 1文字ずつタッチすることにより、検索される施設名称の件数が表示されます。また、施設名称の件数が4件以下になり、約10秒以上操作しなかった場合、自動で施設名称のリスト画面が表示されます。
- 複数の条件で検索する場合は、検索ワードの間で **AND** にタッチします。

- 2 施設名称（または住所）にタッチします。



## 2. 目的地・ルートを設定する

- 見つかった地図が表示されます（70 ページ参照）。
- 施設が特定できなかった場合、表示された画面で、**OK** にタッチすると、周辺の地図を表示することができます。
- 施設名称に複数の店舗（チェーン店）がある場合、グループ化されます。施設名称の右側に検索された施設の店舗数が表示されます。
- 住所を入力した場合、住所にタッチすると、地図が表示されます（70 ページ参照）。
- **戻る** にタッチすると、入力した画面が表示され、名称を修正することができます。
- **名称順** にタッチすると、施設・店舗の名称、または都道府県名の50音順に並び替えることができます。
- **距離順** にタッチすると、現在地から近い施設の順に並び替えることができます。
- 同じ名称の施設が複数ある場合、**絞り込み** で、施設の絞り込みを行うことができます。



- **名称**…入力した画面が表示され、名称を修正することができます。

**ジャンル**…探している施設のジャンルを指定することができます（65 ページ参照）。

**エリア**…**周辺指定**、**県別指定** の2タイプから施設のあるエリアを指定することができます（62 ページ参照）。

ルート沿い…他の目的地が設定されている場合に表示され、**考慮する** にタッチするとルートを検討した絞り込みを行うことができます。

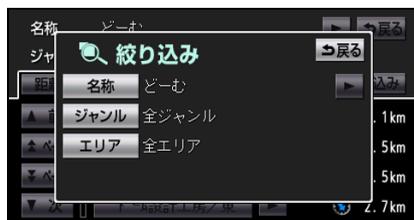
### エリアで絞り込む

#### ■ 周辺から絞り込むとき

- 1 **絞り込み** にタッチします。



- 2 **エリア** にタッチします。



- 3 **周辺指定** にタッチします。

- 4 地図を呼び出す方法にタッチします。



- **全エリア** にタッチすると、施設名称のリスト画面（61 ページ 2 参照）に戻りません。

- **目的地周辺**…目的地を1カ所設定している場合、目的地周辺の地図が表示されます。

目的地を複数設定している場合、目的地のリストが表示されます。

目的地のリストが表示された場合、目的地にタッチします。

- **現在地周辺**…現在地周辺の地図が表示されます。

- **先程の地図**…最後に表示していた地図が表示されます。

- **住所指定**…住所を入力すると、該当する住所周辺の地図が表示されます。

## 5 セット にタッチします。



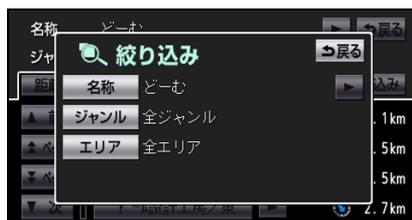
-  にタッチすると、地図を移動することができます。

## ■ 住所から絞り込むとき

### 1 絞り込み にタッチします。



### 2 エリア にタッチします。



### 3 周辺指定 にタッチします。

### 4 住所指定 にタッチします。



- **全エリア** にタッチすると、施設名称のリスト画面 (61 ページ 2 参照) に戻ります。

## 2. 目的地・ルートを設定する

5 地名にタッチします。



- 都道府県名、市区町村名、町名、丁目（字）の順にタッチします。

6 番地指定 にタッチします。



- ○○**主要部** にタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。

7 番地を入力して、**完了** にタッチします。



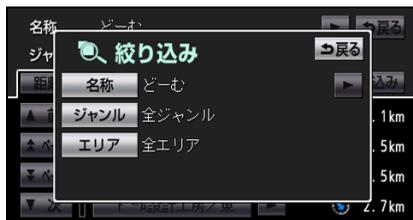
- 指定した住所別施設リスト画面が表示されます。

■ 都道府県別から絞り込むとき

1 **絞り込み** にタッチします。



2 **エリア** にタッチします。



3 **県別指定** にタッチします。

4 都道府県（一部市）名にタッチします。



- **全エリア** にタッチすると、施設名称のリスト画面（61 ページ 2 参照）に戻ります。

- 指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。

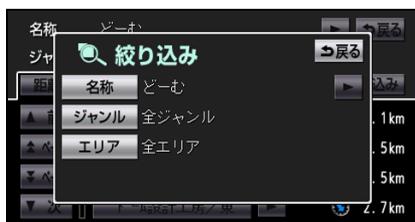
## 施設ジャンル別で絞り込む

施設のジャンルで絞り込むことができます。

1 **絞り込み** にタッチします。



2 **ジャンル** にタッチします。



3 施設のジャンルにタッチします。



- 5つまで選択することができます。
- **選択解除** にタッチすると、選択されているジャンルを右側から順に解除することができます。
- **ジャンル全解除** にタッチすると、選択されている全てのジャンルを解除することができます。

4 **完了** にタッチします。

- 指定したジャンル別施設リスト画面が表示されます。

## ■ 主要施設から呼び出す

さまざまなジャンルから施設を選択して地図を呼び出すことができます。

1 施設のジャンルにタッチします。



- **その他** にタッチすると、タッチスイッチ以外のジャンルが表示されます。



- **その他** にタッチした場合、施設のジャンルをタッチします。

2 都道府県名（路線名）にタッチします。



## 2. 目的地・ルートを設定する

- さらに市区町村名（路線名、販売会社名）が表示されることがあります。この場合、同様に市区町村名（路線名、販売会社名）をタッチします。
- **全国の〇〇** にタッチすると、全国の施設名称が50音順に表示されます。

### 3 施設名称にタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（70 ページ参照）。

### アドバイス

施設名称により、登録されていない施設があります。その場合、名称、住所、電話番号、ジャンルによる検索で周辺の地図を呼び出すことができます（61、66、68、69 ページ参照）。

## ■ 住所から呼び出す

### 1 地名にタッチします。



- 都道府県名、市区町村名、町名、丁目（字）の順にタッチします。

### 2 番地指定 にタッチします。



- **〇〇主要部** にタッチすると、地名の広域図が表示されます。

### 3 番地を入力します。



- **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

### 4 完了 にタッチします。

- 該当する住所がある場合、その住所付近の地図が表示されます（70 ページ参照）。
- 該当する住所がない場合、その丁目（字）の広域図が表示されます（72 ページ参照）。

## ■ 登録した場所（メモリ地点）から呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておく（110 ページ参照）、メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

- 1 メモリ地点にタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（70 ページ参照）。

## ■ 目的地履歴から呼び出す

以前に設定した目的地を 100ヶ所まで自動で記憶し、簡単に同じ地図を呼び出すことができます。

- 1 目的地履歴にタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（70 ページ参照）。
- **前回出発地** にタッチすると、前回、ルート案内をした出発地の地図を表示することができます。

## 👉 アドバイス

- 目的地履歴には、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
- 携帯電話で呼び出した地図は、目的地履歴に記憶されないことがあります。また、設定したときの名称と異なる名称が記憶されることがあります。
- 記憶された目的地履歴が 100ヶ所をこえた場合、古いものから自動で消去されます。また、不要な目的地履歴を消去することもできます（157 ページ参照）。

## 2. 目的地・ルートを設定する

### ■ 電話番号から呼び出す

電話番号を入力すると、登録されている施設の場合は、周辺の地図を、それ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点に電話番号を登録している場合（113 ページ参照）、メモリ地点や特別メモリ地点を呼び出すことができます。

#### 1 電話番号を入力します。



- 市外局番から入力します。
- 市内局番までで検索する場合、6桁（一部地域は5桁）入力します。
- **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

#### 2 **完了** にタッチします。

- 入力した番号に該当する施設がある場合、その施設付近の地図が表示されます（70 ページ参照）。
- 入力した番号に該当する施設がない場合、市内局番まで入力した場合、または入力した番号が個人住宅などの場合、入力した市外、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます（70 ページ参照）。
- 同じ電話番号で複数の地点がある場合、施設名称を選ぶ画面が表示されます。



- 施設名称を選ぶ画面が表示された場合、施設名称にタッチします。

#### 👉 アドバイス

- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できないことがあります。検索できない場合、他の方法で地図を呼び出してください。
- 施設により、表示した地点が必ずしも正確な所在地とは限りません。また、次のような場合、一般情報誌などとは異なる検索がされることがあります。
  - ・ デパート内の美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
  - ・ 一般情報誌などではホールなどの電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。この場合、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 地図に隣接する地名が表示されることがあります。
- 収録されていない電話番号（全桁）を入力して表示した地点は、目的地の設定などを行った時点で自動で記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示し、目的地やメモリ地点などに設定した地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえた場合、古い地点から自動で消去されます。

## ■ 郵便番号から呼び出す

郵便番号が分かっている場合、郵便番号を7桁入力して地図を呼び出すことができます。

- 1 郵便番号を入力します。



- **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

- 2 **完了** にタッチします。

- 見つかった地図が表示されます (70 ページ参照)。

## ■ ジャンルから呼び出す

現在地や目的地 (目的地設定時) 周辺、または指定した住所周辺の施設付近から地図を呼び出すことができます。

- 1 施設のジャンルにタッチします。



- **エリア** にタッチすると、エリアを指定することができます (62 ページ参照)。

- 2 詳細な施設のジャンルにタッチします。



- マークが表示されていないジャンルをタッチした場合、さらに詳細な施設のジャンルが表示されます。
- 5つまで選択することができます。再度、タッチすると、選んだジャンルが解除されます。
- **選択解除** にタッチすると、選択されているジャンルを右側から順に解除することができます。
- **ジャンル全解除** にタッチすると、選択されている全てのジャンルを解除することができます。

## 2. 目的地・ルートを設定する

### ■ マップコードから呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

#### 1 マップコードを入力します。



- **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

#### 2 **完了** にタッチします。

- 見つかった地図が表示されます (70 ページ参照)。

### 📞 アドバイス

- マップコードとは、日本全国のすべての位置を数字としてコード化し、6～10桁の番号(標準マップコードの場合)でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、場所を特定していましたが、住所では特定できないところ(景勝地や山、川、海など)もマップコードで位置を特定することができます。
- 標準マップコード(6～10桁)の後に\*を入力し、高分解能マップコード(1～2桁)を入力することで、より詳細な位置を特定することができます。
- マップコードについては、次のホームページを参照してください。  
<http://www.e-mapcode.com>
- マップコードは、メモリ地点や迂回メモリ地点を登録すると、修正画面に表示することができます(113 ページ参照)。
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

### ■ 最後に表示していた地図を呼び出す

最後に表示していた地図を呼び出すことができます。

#### 1 **先程の地図** にタッチします。

- 最後に表示されていた地図が表示されます。

#### 2 **目的地セット** にタッチします。



- **↑** にタッチすると、地図を移動することができます。

### ■ 呼び出した地図を操作する

呼び出した地図は、提携駐車場の検索や住所の絞り込みなどをすることができます。

### 表示している地図を動かす

#### 1 **↑** にタッチします。



## アドバイス

携帯電話で地図を呼び出した場合、**戻る** が表示されません。

## 施設情報を表示する

### チェック

次の方法で地図を検索し、該当する情報がある場合、**情報** が表示されます。また、詳細な情報を表示できる場合、地図に  が表示されます。

- 名称で地図を検索した場合
- 施設で地図を検索した場合
- 電話番号で地図を検索した場合
- ジャンルで地図を検索した場合
- 携帯電話で地図を検索した場合

### 1 **情報** にタッチします。



- 施設の内容が表示されている画面で  をタッチすると、表示されている電話番号に電話をかけることができます。(ハンズフリー接続時のみ)

## アドバイス

- 施設により、情報が表示されないことや、一部の情報のみ表示されることがあります。
- 携帯電話から地図を呼び出した場合、情報画面からメモリ地点に登録すると、登録した地点の情報が、情報画面に表示されていた情報と異なることがあります。
- 携帯電話から地図を呼び出した場合、**情報** が表示されないことがあります。また、 が表示されても、情報を表示できないことがあります。

## 提携駐車場を検索する

検索した施設（デパートやホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

### チェック

次の方法で地図を検索し、提携駐車場がある場合、**提携P** が表示されます。

- ・ 名称で地図を検索した場合
- ・ 施設で地図を検索した場合
- ・ 電話番号で地図を検索した場合
- ・ ジャンルで地図を検索した場合

### 1 **提携P** にタッチします。



### 2 駐車場名称にタッチします。



## アドバイス

- **提携P** が表示されても、検索できないことがあります。
- 車両情報の設定により、検索される駐車場が異なります（157 ページ参照）。車両情報が入力されていない場合、車両寸法を考慮しないで、駐車場が検索されます。

## 2. 目的地・ルートを設定する

### 住所一覧から住所を絞り込む

#### チェック

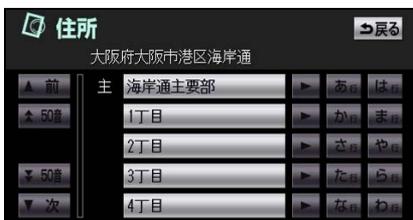
次の方法で地図を検索した場合、**住所一覧**が表示されます。

- ・ 名称（地名）で地図を検索した場合
- ・ 郵便番号で地図を検索した場合
- ・ 電話番号で地図を検索した場合

### 1 **住所一覧** にタッチします。



### 2 住所にタッチします。



- **○** **主要部** にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

#### アドバイス

**住所一覧** から番地を入力して検索できない場合、**周辺住所** が表示されます（72 ページ参照）。

### 周辺住所から住所を絞り込む

#### チェック

次の方法で地図を検索した場合、**周辺住所**が表示されます。

- ・ 住所で地図を検索した場合
- ・ **住所一覧** から検索できない場合

### 1 **周辺住所** にタッチします。



### 2 住所にタッチします。



- リストの最上段の住所が  で表示されます。

## 目的地までのルートを決める

目的地を設定すると、原則として道幅が 5.5 m 以上の道路を対象に、自動でルート探索が開始されます。ルートが見つかったら、全ルート図が表示されます（74 ページ参照）。ルートは探索された 5 つのルートから選ぶ他、条件を指定して、新しくルートを探索することができます（83 ページ参照）。ルートを決めると、目的地への案内が開始されます（76 ページ参照）。

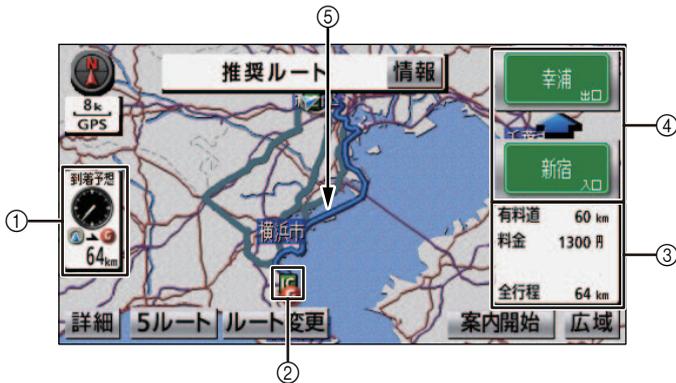
### アドバイス

- ルート探索中に、他の画面に切り替えても探索は継続されます。
- 目的地や出発地の周辺は、細街路を探索することがあります。
- 道幅が 5.5 m 未満の主要道路でも、ルートを探索することがあります（細街路は除く）。
- 高速道路や有料道路のインターチェンジやサービスエリア、パーキングエリアなどでルート探索をすると、その周辺の一般道から案内を開始するルートが探索されることがあります。この場合、ルートが再探索されます（83 ページ参照）。
- 細街路では、音声案内と画面表示（交差点案内など）による目的地案内をすることができます。また、交通規制（一方通行など）により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがってください。
- 目的地までの距離が近い場合、ルートを表示することができません。
- 学習した道路を考慮したルートを探索することができます（154 ページ参照）。
- 受信した VICS 情報などの交通状況を考慮したルートを探索することができます（385 ページ参照）。

## 2. 目的地・ルートを設定する

### ■ 全ルート図の見方

全ルート図では、現在地から目的地までの到着予想時間や距離などが表示されます。



表示	名称	内容
①	到着予想時刻	最終目的地に到着する予想時刻が表示されます。目的地案内開始後にルートからはずれた場合、目的地の方向を矢印で表示します。
	残距離表示	最終目的地までの残りの距離が表示されます。目的地案内開始後にルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
②	ICマーク	有料道路を通る場合、入口と出口のインターチェンジに表示されます。
③	有料道路距離	目的地までに走行する有料道路の距離が表示されます。
	有料道路料金	目的地までに走行する有料道路の料金が表示されます。
	全走行距離	最終目的地までの距離が表示されます。
④	インターチェンジ名称	有料道路を通る場合、入口と出口のインターチェンジ名称が表示されます。タッチすると、インターチェンジを指定することができます (86 ページ参照)。
⑤	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。ルートは種類により色が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 青色…現在地から次の目的地までの道路</li> <li>● 青枠の白色…目的地が複数設定されているときの、現在地から次の目的地以外の道路</li> <li>● 水色…細街路 (幅が5.5 m未満の道路)</li> <li>● 青枠の橙色…季節規制区間 (85 ページ参照)</li> </ul>

### 📢 アドバイス

- 到着予想時刻は設定した平均車速（149 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 交通規制（常時進入禁止、時間による進入禁止など）区間を通らないと目的地に行けない場合など、ルート上の規制箇所に  が表示されることがあります。
- 料金は設定した車両情報（157 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定した場合や、高速道路走行中にルートを変更した場合、料金は案内されません。
- 細街路では、音声と画面表示（交差点案内など）による案内はされません。また、交通規制（一方通行など）により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしてください。
- 目的地案内を開始した後も、全ルート図を表示させることができます（98 ページ参照）。
- 季節規制区間を含むルートが探索された場合、メッセージを表示させることができます（154 ページ参照）。

### フェリー航路について

フェリーの航路は   （破線）で表示されます。



- フェリーターミナルまで音声案内が行われます。
- フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。

### 📢 アドバイス

フェリー航路を使用する全ルート図では、フェリー料金を表示しません（到着予想時刻は、フェリー時間を含んでいます）。

## 2. 目的地・ルートを設定する

### 案内を開始する

ルートの探索が終了すると、全ルート図(74ページ参照)が表示されます。

1

**案内開始** にタッチします。



- 全ルート図が表示されたあと、**Ⓐ** を押した場合、または走行して約3秒以上操作しなかった場合、自動で目的地案内が開始されます。

# 3. 目的地・ルートを変更する

## 目的地を変更する

### ■ 追加する

目的地を設定した後、最大5カ所まで立ち寄る場所や、最後に向かう目的地を追加することができます。

1  を押します。

2 **再探索** にタッチします。



3 **ルート変更** にタッチします。



4 **追加** にタッチします。



5 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。



- **50音** (61 ページ参照)
- **主要施設** (65 ページ参照)
- **住所** (66 ページ参照)
- **メモリ地点** (67 ページ参照)
- **履歴**※ (67 ページ参照)
- **電話番号** (68 ページ参照)
- **郵便番号** (69 ページ参照)
- **ジャンル** (69 ページ参照)
- **マップコード** (70 ページ参照)
- **先程の地図** (70 ページ参照)
- **1 ~ 5**※ (60 ページ参照)
- **自宅周辺**※…自宅周辺の地図が表示されます。

※ 走行中はトーンアップされます。

6 **目的地セット** にタッチします。



-  の位置に目的地が  で表示されます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。

### 3. 目的地・ルートを変更する

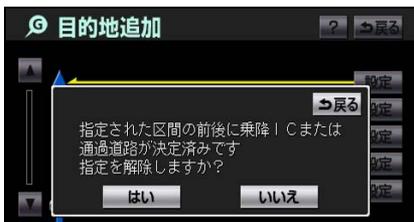


- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する**、または **他の道路** にタッチします。  
**設定する** …表示している道路が目的地に設定されます。  
**他の道路** …他の道路が表示されます。

**7** 設定する区間の **設定** にタッチします。



- インターチェンジ (IC) や通過道路を指定している場合、解除する画面が表示されることがあります。



- 解除する画面が表示された場合、**はい**、または **いいえ** にタッチします。  
**はい** …インターチェンジや通過道路の指定を解除して、目的地が追加されます。  
**いいえ** …インターチェンジや通過道路の指定を解除しないで、目的地が追加されます。

**8** **探索開始** にタッチします。

- さらに目的地を追加する場合、**追加** にタッチすると、77 ページの **4** の画面が表示されますので、**4** ~ **6** を繰り返します。

#### アドバイス

- インターチェンジ (IC) や通過道路 (86、89 ページ参照) が指定されている場合、目的地を追加すると、指定されている地点により、インターチェンジ (IC) や通過道路の指定が解除されることがあります。
- 目的地の追加は全ルート図 (74 ページ参照)、または目的地を設定 (59 ページ参照) するときも操作することができます。

## ■ 消去する

複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、全ての目的地を同時に消去することもできます。

### ルート変更から消去する

1 **ⓐ** を押します。

2 **再探索** にタッチします。



3 **ルート変更** にタッチします。



4 **消去** にタッチします。



● 1カ所のみ設定している場合、**5** の画面が表示されます。

5 目的地名称にタッチします。



● **全消去** にタッチすると、全ての目的地を選択することができます。

6 **はい** にタッチします。



● 全ての目的地を消去した場合、1カ所のみ設定していた場合は、現在地画面が表示されます。

7 **探索開始** にタッチします。

● ルート探索が開始されます。

### 👉 アドバイス

**ルート変更** からの消去は、全ルート図からでも操作することができます (98 ページ参照)。

# 3. 目的地・ルートを変更する

## 目的地から消去する

1  を押します。

2 **目的地消去** にタッチします。



● 1カ所のみ設定している場合、**4** の画面が表示されます。

3 目的地名称にタッチします。



● **全消去** にタッチすると、全ての目的地を選択することができます。

4 **はい** にタッチします。



● 全ての目的地を消去した場合、1カ所のみ設定していた場合は、現在地画面が表示されます。

5 **探索開始** にタッチします。

● ルート探索が開始されます。

## 並び替える

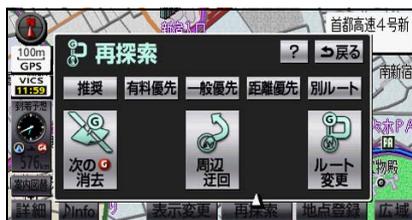
複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

1  を押します。

2 **再探索** にタッチします。



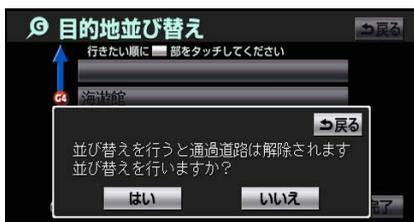
3 **ルート変更** にタッチします。



## 4 並び替え にタッチします。



- インターチェンジ (IC)、通過道路を指定している場合、解除して、並び替えをするか確認する画面が表示されます。



- 確認する画面が表示された場合、**はい**、または **いいえ** にタッチします。  
**はい**…インターチェンジや通過道路の指定を解除して、並び替えます。  
**いいえ**…並び替えを中止し、もとの画面に戻ります。

## 5 次にいく目的地の順に、目的地名称にタッチします。



- タッチした目的地名称の左側に、新しい順番が表示されます。
- **解除** にタッチすると、選ばれていた順番を解除することができます。

- 選ばれている目的地名称にタッチすると、その目的地の順番が解除され、以降の順番が繰り上がります。

## 6 完了 にタッチします。

- 最終目的地の 1 つ手前の目的地を選択すると、**完了** をタッチしなくても、約 3 秒後、自動で画面が切り替わります。その後、**6** の操作をします。
- 全ての目的地名称をタッチしないで、並び替えたい目的地のみをタッチしてから **完了** にタッチした場合、タッチした目的地のみが手前になります。

## 7 探索開始 にタッチします。

- ルート探索が開始されます。

### アドバイス

目的地の並び替えは、全ルート図からも操作することができます (98 ページ参照)。

## 3. 目的地・ルートを変更する

### ルートを変更する

#### ■ 5つのルートから選択する

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時表示して選ぶことができます。探索が終了したルートから順に表示されます。

#### 🔍 チェック

全ルート図から操作することができます(98ページ参照)。

#### 1 5ルート にタッチします。



- 5つのルートが色分けされて表示されます。

#### 2 全行程一覧 にタッチします。



- 5つのルートの距離、料金、所要時間が表示されます。
- ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

#### 3 ルート名称にタッチします。

👁️ 全行程一覧表				
探索条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	530 km	527 km	12250 円	6 時間 59 分
有料優先	530 km	527 km	12250 円	6 時間 59 分
一般優先	539 km	0 km		16 時間 45 分
距離優先	512 km	461 km	11300 円	7 時間 38 分
別ルート	556 km	550 km	12200 円	7 時間 19 分

- **推奨** …一般的なルートが探索されます。
- **有料優先** …有料道路を優先したルートが選択されます。
- **一般優先** …一般道路を優先したルートが選択されます。
- **距離優先** …走行距離の短いルートが探索されます。
- **別ルート** …上記とは別のルートが探索されます。

- タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

#### 👉 アドバイス

- 料金は設定した車両情報(157ページ参照)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速(149ページ参照)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 次の場合、5ルートの同時表示はできません。
  - ・ 目的地を2カ所以上設定している場合
  - ・ 通過する地点〔乗降インターチェンジ(IC)、通過道路〕を指定している場合
  - ・ 目的地案内を開始したあと

## ■ 条件を変えてルートを探す

### ルートの再探索

#### 🔍 チェック

- **周辺迂回** は、ルート上を走行している場合に表示されます。
- **一般道から探索** や **有料道から探索** は、一般道と有料道路が並行して続くような場所で、ルート上を走行している場合に表示されます（案内できる別のルートがある場合のみ）。

#### 1 再探索 にタッチします。



#### 2 探索する条件にタッチします。



- **推奨** ・ **有料優先** ・ **一般優先** ・ **距離優先** ・ **別ルート** …各条件でルートが探索されます（82 ページ参照）。
- **次のG 消去** …次の目的地を消去してルートが探索されます。
- **次のIC 解除** …インターチェンジの指定を解除して、ルートが探索されます。
- **次の 解除** …通過道路の指定を解除して、ルートが探索されます。

- **周辺迂回** …前方の案内ルート周辺を迂回したルートが探索されます。

- **一般道から探索** ・ **有料道から探索** …タッチした道路を通るルートが探索されます。

#### 👉 アドバイス

- ルートを大きくはずれて走行している場合、目的地やインターチェンジ、通過道路に向かうルートが再探索されます。
- 一般道路と有料道路が並行して続くような場所でルートを探索した場合、走行しているルートを間違えることがあります。その場合、**一般道から探索**、または**有料道から探索** にタッチして、正しいルートに修正します。
- 道路の形状により、再探索されない場合や同じルートが再探索される場合があります。

# 3. 目的地・ルートを変更する

## 区間別探索条件の変更

区間別に探索条件を変更して、再探索することができます。

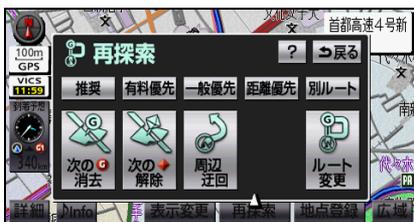
### チェック

**別ルート** は、現在地から次の目的地までの区間に表示されます。

1 **再探索** にタッチします。



2 **ルート変更** にタッチします。



3 **探索条件変更** にタッチします。



4 各区間の探索条件（ルート名称）にタッチします。



- **推奨** ・ **有料優先** ・ **一般優先** ・ **距離優先** ・ **別ルート**（現在地から最初の目的地のみ）…各条件でルートが探索されます（82 ページ参照）。

5 **探索開始** にタッチします。

- ルート探索が開始されます。

### アドバイス

区間別探索条件の変更は、全ルート図からも操作することができます（98 ページ参照）。

## 季節規制区間を回避する

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索された場合、全ルート図にメッセージが表示されます。

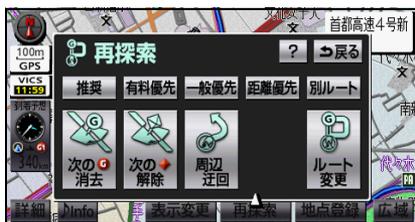
### チェック

**季節規制回避**（または**季節規制通過**）は、季節規制区間を通るルートが探索された場合、表示されます。

## 1 再探索 にタッチします。



## 2 ルート変更 にタッチします。



## 3 季節規制回避 にタッチします。



- ルート探索が開始されます。
- 再度、季節規制区間を通るルートを探する場合、**季節規制通過** にタッチします。

### アドバイス

- 規制区間を通らないと目的地などに行けない場合など、**季節規制回避** にタッチしても、規制区間を利用するルートが探索されることがあります。
- 季節規制区間の回避は、全ルート図からでも操作することができます（98 ページ参照）。
- 全ルート図の季節規制区間は、青枠の橙色で表示されます。

## 3. 目的地・ルートを変更する

### ■ 乗降インターチェンジを指定、変更する

目的地を設定したあと、乗降インターチェンジ (IC) を指定、変更することができます。

#### ⚠ 注意

スマートIC (ETC専用インターチェンジ) を選択することもできます。このとき、ETC 車載器の有無、規制情報などは考慮されませんので、事前にご確認のうえ、注意して走行してください。

### 乗降インターチェンジ (IC) の指定

#### 1 再探索 にタッチします。



#### 2 ルート変更 にタッチします。



#### 3 インターチェンジ (IC) 名称にタッチします。



#### 4 左画面で地図を移動し、IC マークにタッチする、または右画面でインターチェンジ (IC) 名称にタッチします。



- 選択しているインターチェンジ (IC) は **IC** マークが表示されます。
- 同じインターチェンジ (IC) に複数の出入口がある場合、複数のICマークが選択されます。
- ▲、▼、または **次路線** にタッチすると、インターチェンジを切り替えることができます (**次路線** はジャンクションがあり、分岐する場合のみ表示されます)。
- 右画面でインターチェンジ名称にタッチすると、左画面中央にインターチェンジ (IC) の位置が表示されます。

## 5 探索開始 にタッチします。



- すでに指定しているインターチェンジ (IC) がある場合、解除して設定します。
- 全ルート図から操作をした場合、ルート探索が開始されます。
- 指定したインターチェンジに出口 (入口) が2カ所以上ある場合、指定するインターチェンジを確認する画面が表示されます。



- インターチェンジを確認する画面が表示された場合、**セット**、または **次候補** にタッチします。  
**セット** …表示しているインターチェンジが指定されます。  
**次候補** …他のインターチェンジが表示されます。
- インターチェンジ (IC) が **IC** マークで指定されます。

## アドバイス

- 指定できるインターチェンジ (IC) は入口、出口とも各1カ所です。
- インターチェンジ (IC) の道路名が画面右上に表示されます。
- 目的地 (現在地) が高速道路上の場合、出口 (入口) の指定はすることができません。
- 左画面の高速路線図の縮尺は、4段階に切り替えることができます。
- 乗降インターチェンジの指定、変更は、全ルート図からも操作することができます (98 ページ参照)。
- 設定したルートに規制区間がある場合は、メッセージが表示されます。規制区間を回避するルートを再探索することができます (85 ページ参照)。

## 3. 目的地・ルートを変更する

### 指定したインターチェンジ (IC) の解除

1 **再探索** にタッチします。



2 **ルート変更** にタッチします。



3 解除するインターチェンジ (IC) 名称表示にタッチします。



4 **出口解除** (または **入口解除**) にタッチします。



- インターチェンジ (IC) の指定が解除され、ルート探索が開始されます。

#### アドバイス

指定したインターチェンジの解除は、全ルート図からも操作することができます (98ページ参照)。

## ■ 通過する道路を指定・変更する

### 通過道路を指定する

#### ■ 全ルート図から指定する

全ルート図から操作することができます  
(98 ページ参照)。

**1** 全ルート図表示画面で、地図にタッチします。

**2** **通過道路指定** にタッチします。



**3** **セット** (または **次候補**) にタッチします。



● **セット**…選択している道路が指定されます。

**次候補**…他の道路が選択されます。

● 通過道路が  で指定されます。

● 目的地を 1 カ所のみ設定していて、インターチェンジ (IC)、通過道路を指定していなかった場合、ルートが探索され、全ルート図になります。

● 目的地を 2 カ所以上設定している場合や、インターチェンジや通過道路を指定している場合、指定する区間を設定する画面が表示されます。



● 指定する区間を設定する画面が表示された場合、指定する区間の **設定** にタッチします。

● ルートが探索され、全ルート図が表示されます。

### アドバイス

- 最大2カ所まで指定することができます。
- インターチェンジ (IC) を指定 (86 ページ参照) している場合、通過道路を指定すると、指定している地点により、インターチェンジ (IC) の指定が解除されることがあります。
- 表示されている地図に道路情報が少ない場合、**次候補** にタッチしても、道路が選択できないことがあります。

# 3. 目的地・ルートを変更する

## ■ ルート変更から指定する

全ルート図から操作することができます  
(98 ページ参照)。

### 1 再探索 にタッチします。



### 2 ルート変更 にタッチします。



### 3 指定 にタッチします。



### 4 通過道路を指定する位置に地図を動かします。



### 5 通過道路セット にタッチします。

### 6 セット (または 次候補) にタッチします。



- **セット**…選択している道路が指定されます。
- **次候補**…他の道路が選択されます。
- 通過道路が  で指定されます。
- 目的地を 1 か所のみ設定していて、インターチェンジ (IC)、通過道路を指定していなかった場合、7 の操作をします。
- 目的地を 2 か所以上設定している場合や、インターチェンジや通過道路を指定している場合、指定する区間を設定する画面が表示されます。



- 指定する区間を設定する画面が表示された場合、指定する区間の **設定** にタッチします。

## 7 探索開始 にタッチします。

- ルート探索が開始されます。

### アドバイス

- 表示している地図に道路情報が少ない場合、**次候補** にタッチしても、道路が選択できないことがあります。
- **ルート変更** からの指定は、全ルート図からも操作することができます(98 ページ参照)。

### 指定した通過道路を修正する

## 1 再探索 にタッチします。



## 2 ルート変更 にタッチします。

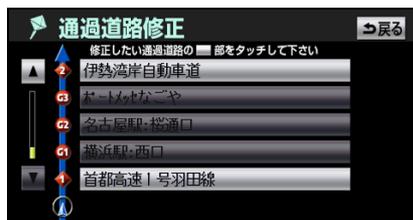


## 3 修正 にタッチします。

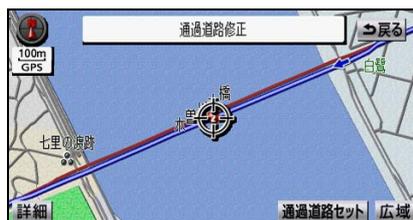


- 1カ所のみ設定していた場合、**5** の画面が表示されます。

## 4 道路名称などにタッチします。



- 通過道路を修正する位置に地図を動かします。



- 近接した道路を選択する場合、地図は動きません。

## 6 通過道路セット にタッチします。

## 3. 目的地・ルートを変更する

- 7** **セット** (または **次候補**) にタッチします。



- **セット**…選択している道路が指定されます。
- **次候補**…他の道路が選択されます。
- 通過道路が で指定されます。

- 8** **探索開始** にタッチします。

- ルート探索が開始されます。

### アドバイス

- 表示している地図に道路情報が少ない場合、**次候補** にタッチしても、道路が選択できないことがあります。
- 指定した通過道路の修正は全ルート図からも操作することができます (98 ページ参照)。

## 通過道路指定を解除する

- 1** **再探索** にタッチします。



- 2** **ルート変更** にタッチします。

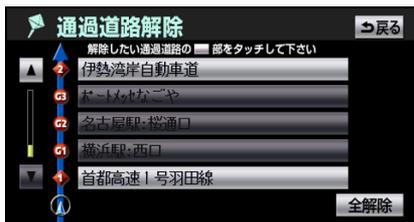


- 3** **解除** にタッチします。



- 1カ所のみ設定していた場合、**5** の画面が表示されます。

## 4 道路名称などにタッチします。



- **全解除** にタッチすると、全ての通過道路を選択することができます。

## 5 はい にタッチします。



## 6 探索開始 にタッチします。

- ルート探索が開始されます。

### アドバイス

- 通過道路の解除は、全ルート図 (98 ページ参照) から操作することができます。

## ルートを確認する

### ■ デモ走行で確認する

ルート探索終了後、目的地案内を開始する前に、目的地案内のデモ走行を見ることができます。また、オンルートスクロールを使うと、案内ルートが表示されている画面で、目的地や出発した地点、設定されている施設までルートに沿って、自動で地図を移動し、確認することができます。

## デモ機能で確認する

### チェック

デモ走行機能は、目的地設定後のルート探索終了時 (案内開始前) に表示される全ルート図から操作することができます。

## 1 全ルート図表示画面で、案内開始 に約3秒以上タッチします。



- デモ走行が始まります。



- 縮尺を広域にした場合、デモ走行の速度が速くなります。
- 縮尺を詳細にした場合、デモ走行の速度が遅くなります。
- **A**、または **▶** を押すと、デモ走行が終了します。
- 走行した場合、デモが終了し、目的地案内が開始されます。

# 3. 目的地・ルートを変更する

## オンルートスクロールで確認する

### ■ 目的地までのルートを確認する

1 **表示変更** にタッチします。



2 **オンルートスクロール** にタッチします。



3 オンルートスクロールを操作します。



- **▶G** …次の目的地まで、地図が移動されます。
- **S◀** …出発した地点 (前の目的地) まで、地図が移動されます。
- **▶G** …次の施設が表示されます。
- **S◀** …前の施設が表示されます。
- **▶▶G**、**S◀◀** …移動が早送りされます。
- **||** …地図の移動が一時停止されます。

- **設定** にタッチすると、施設のマークを表示することができます (96 ページ参照)。
- **A** を押すと、オンルートスクロールが終了します。

### 👉 アドバイス

- 次の表示をしている場合、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、**A** を押すと戻ります。
  - ・ 2画面表示をしている場合
  - ・ 高速略図画面を表示している場合
  - ・ 都市高速マップを表示している場合
  - ・ 3D表示をしている場合
- 表示される地図により、オンルートスクロールが止まる場合があります。
- 表示している地図にルートが表示されていない場合、オンルートスクロールを操作することができません。
- 走行中は操作することができません。オンルートスクロール中に走行すると **▶G**、**S◀** のみ操作することができます。

## ■ 次の施設までのルートを確認する

### チェック

地図に表示する施設を設定します（96 ページ参照）。

## 1 表示変更 にタッチします。



## 2 オンルートスクロール にタッチします。



## 3 設定 にタッチします。



## 4 次の施設まで にタッチします。



- 次の目的地まで にタッチすると、目的地までのルートを確認することができます（94 ページ参照）。

## 5 完了 にタッチします。

## 6 オンルートスクロールを操作します。



- ▶G…次の目的地まで、地図が移動されます。
- S◀…出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。
- ▶G…次の施設が表示されます。
- S◀…前の施設が表示されます。
- ▶▶G、S◀◀…移動が早送りされます。
- ||…地図の移動が一時停止されます。
- (A) を押すと、オンルートスクロールが終了します。

# 3. 目的地・ルートを変更する

## 1 アドバイス

- 次の表示をしている場合、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、**A** を押すと戻ります。
    - ・ 2画面表示をしている場合
    - ・ 高速路図画面を表示している場合
    - ・ 都市高速マップを表示している場合
    - ・ 3D表示をしている場合
  - 表示される地図により、オンルートスクロールが止まることがあります。
  - 表示している地図にルートが表示されていない場合、オンルートスクロールを操作することができません。
  - 走行中は操作することができません。オンルートスクロール中に走行すると **G**、**S** のみ操作することができます。
  - 800 m スケールより広域の地図を表示している場合、**G**、**S**、**G**、**S** を操作することができません。
  - 施設ランドマークまで移動した場合、施設の情報を表示することができます(57 ページ参照)。
- 表示する施設を設定する

## 1 表示変更 にタッチします。



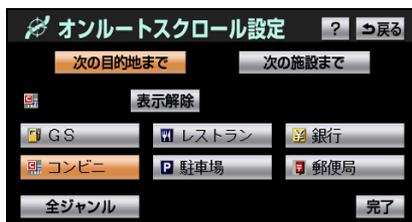
## 2 オンルートスクロール にタッチします。



## 3 設定 にタッチします。



## 4 施設 にタッチします。



- 5つまで選択することができます。
- **全ジャンル** にタッチすると、タッチスイッチに表示されていない施設を設定することができます(53 ページ参照)。
- **表示解除** にタッチすると、選択されている全てのジャンルを解除して、**次の目的地まで** を選択することができます。
- 再度、タッチすると、そのジャンルが解除されます。

**5** **完了** にタッチします。

## ■ ルート情報を表示する

目的地までのルートをもとに、設定した地点、乗降インターチェンジ (IC)、道路の種類別などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金、または目的地や乗降インターチェンジ (IC) の通過予想時刻を一覧で表示することができます。

### チェック

全ルートから操作することができます (98 ページ参照)。

**1** 全ルート表示画面で、**情報** にタッチします。



- 乗降インターチェンジ (IC)、ジャンクション (JCT)、目的地、通過道路、道路の種類の変り目でルート情報を分割して表示されます。
- 分割された各ルート情報は、道路名称、距離、有料道路の料金、分割された地点への通過予想時刻が表示されます。



- **地図** にタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図を表示することができます。

### アドバイス

- 現在地がルート上にある場合、ルート情報画面の区間に自車位置 (A) が表示されます。
- 現在地がルート上にない (ルートからはずれた) 場合、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報 (157 ページ参照) から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均車速 (149 ページ参照) から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 携帯電話で目的地を設定した場合、検索した施設名称と表示する目的地名称が異なることがあります。

## 3. 目的地・ルートを変更する

### ■ 目的地までのルートを再表示する

出発地から目的地までの全ルート図を再度表示することができます。

#### 1 **表示変更** にタッチします。



#### 2 **全ルート** にタッチします。



- 全ルート図では、目的地設定時と同じ操作をすることができます（74 ページ参照）。
- 全ルート図を表示した後、**案内に戻る** にタッチすると、現在地画面が表示されます。

#### 👉 **アドバイス**

- 再表示された全ルート図には、残り料金、全料金が表示されます。
- 設定しているルートにより、ルート全体を表示できないことがあります。

## 4. 目的地へ案内する

### 案内方法について

目的地へは、状況に応じて案内図や拡大図などを表示して案内させることができます。

#### ■ 案内画面の見方

目的地案内中は、通常の現在地画面にルートや到着予想時刻が表示されます。



表示	名称	内容
①	レーン（車線）表示	通過、分岐する交差点の車線が表示されます。走行を推奨するレーンが青色で表示されます。
②	到着予想時刻	到着予想時刻…目的地へ到着する予想時刻が表示されます。
	目的地方向マーク	目的地方向マーク…ルートからはずれた場合、目的地の方向が表示されます。
	残距離表示	現在地から目的地までの距離が表示されます。ルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
③	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。
④	案内ポイント	交差点案内が表示される地点です。マークごとに案内方法が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●  (赤) …交差点拡大図が表示されます。</li> <li>●  …信号機がある交差点名称、レーンが表示されます。</li> <li>●  (灰) …レーンが表示されます。</li> </ul>
⑤	道路名称 交差点名称	走行中の道路名称、または通過、分岐する交差点の名称が表示されます。

#### 👉 アドバイス

到着予想時刻は設定した平均車速（149 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

## 4. 目的地へ案内する

### ■ 都市高マップに切り替える

#### 都市高マップについて

目的地案内中は、通常の地図表示（45 ページ参照）の他、都市高速道路のみのシンプルな地図を表示することができます。



- 都市高マップ

#### アドバイス

- 都市高マップは、2 画面表示をしている場合、左画面に表示されます。
- サービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA) に入るなど、都市高速道路の本線からはずれた場合、都市高マップが解除されることがあります。

### 都市高マップに切り替える

#### チェック

- 都市高マップは、都市高速道路を走行中のみ、表示することができます。
- 都市高マップは、目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）が 200 m ~ 1.6 km スケールの場合、表示することができます。

### 1 表示変更 にタッチします。



### 2 地図表示 にタッチします。



### 3 都市高マップ表示 にタッチします。



- **都市高マップ解除** にタッチすると、表示が解除されます。

#### アドバイス

- 高速略図は案内中以外も表示することができます（45 ページ参照）。
- 都市高マップは自動で表示することができます（147 ページ参照）。
- 複数の案内図を表示できる場合は、**案内図替** にタッチするとお好みの案内図を選択することができます。

## ■ 拡大図を表示する

### 拡大図について

案内するポイントに近づくと、状況に合わせて様々な拡大図を表示することができます。

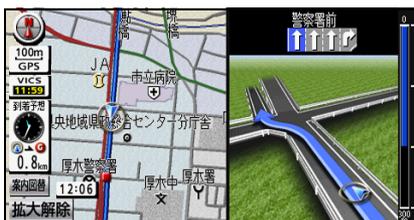
拡大図	内容
交差点拡大図	分岐する交差点が拡大表示されます。
3Dイラスト拡大図	都市高速のインターチェンジ（IC）の入口などが立体的に表示されます。
立体交差点拡大図	一般道の立体交差点が立体的に表示されます。
難交差点拡大図	複雑な形状の交差点が立体的に表示されます。
料金所レーン案内図	料金所付近で料金所のレーンやETCレーンの位置が表示されます。
高速分岐モード図	高速道路の分岐点が立体的に表示されます。
レーンリスト図	分岐する交差点の手前で、走行する交差点の名称と車線のリストが表示されます。



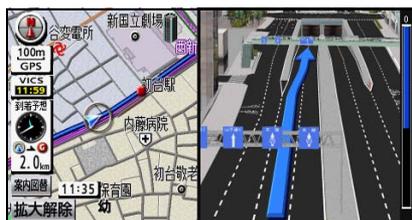
● 交差点拡大図



● 3Dイラスト拡大図



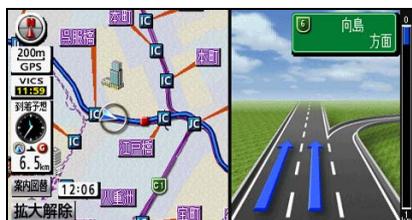
● 立体交差点拡大図



● 難交差点拡大図



● 料金所レーン案内図



● 高速分岐モード図

## 4. 目的地へ案内する



- レーンリスト図

### アドバイス

次の拡大図は交差点拡大図自動表示が“する”の場合、表示されます（147 ページ参照）。

- ・ 交差点拡大図
- ・ 3Dイラスト拡大図
- ・ 立体交差点拡大図
- ・ 難交差点拡大図

### 拡大図を表示する

#### チェック

- 交差点拡大図は分岐する交差点から300 m以内に近づいた場合、表示することができます。
- 料金所レーン案内は料金所レーン案内の設定が“する”の場合、料金所に近づくとき自動で表示されます（147 ページ参照）。
- 高速分岐模式図は高速道路の分岐点から1 km以内に近づいた場合、表示することができます。
- レーンリスト図は分岐する交差点から700 m以内に近づいた場合、表示することができます。

#### 1

ⓐ を押します。

- 表示した後、**拡大解除** にタッチすると、拡大図が解除されます。
- 複数の案内図を表示できる場合は、**案内図替** にタッチするとお好みの案内図を選択することができます。

### アドバイス

- 案内地点から遠い場合、タッチスイッチが表示されません。
- 交差点拡大図は自動で表示することができます（147 ページ参照）。
- 交差点拡大図を、立体的に表示することができます（147 ページ参照）。
- 高速分岐模式図は自動で表示することができます（147 ページ参照）。
- レーンリスト図は自動で表示することができます（147 ページ参照）。

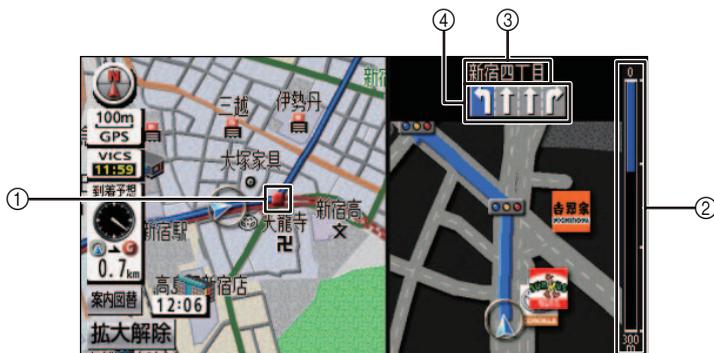
## 交差点拡大図について

交差点に近づくと、走行を推奨するレーンや交差点の名称などを表示することができます。案内方法は、分岐の有無により異なります。

### アドバイス

- 細街路など（目的地および出発地周辺の水色ルート）を走行している場合、交差点案内はされません。
- 目的地案内の開始直後や目的地周辺では、交差点案内はされないことがあります。

### ■ 交差点拡大図の見方



表示	名称	内容
①	案内ポイント	交差点案内が表示される地点です。マークごとに、案内方法が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>●  (赤) …交差点拡大図が表示されます。</li> <li>●  …信号機がある交差点名称、レーンが表示されます。</li> <li>●  (灰) …レーンが表示されます。</li> </ul>
②	残距離表示	交差点までの距離が表示されます。
③	交差点名称	通過、分岐する交差点の名称が表示されます。
④	レーン（車線）表示	通過、分岐する交差点の車線が表示されます。走行を推奨するレーンは青色で表示されます。

## 4. 目的地へ案内する

### 料金所レーン案内について

料金所に近づくと、レーンの種類（ETC 専用など）を表示することができます。

#### ⚠ 注意

料金所、ETCレーンの車線運用は変更される場合があります。案内表示板や標識にしたがってください。

#### ■ 料金所レーン案内の見方



表示	名称	内容
①	レーンの種類	<p>各レーンの種別がマークで表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>E</b> …ETC専用レーン</li> <li>● <b>混</b> …ETC/一般混在レーン</li> <li>● <b>般</b> …一般レーン</li> <li>● <b>?</b> …種類が不明なレーン</li> <li>● <b>……</b> …同じ内容のレーンが4つ以上続いているため、省略していることを表しています。</li> <li>● <b>■</b> …表示されているレーンの他、続きのレーンがあることを表しています。</li> </ul>
②	料金所名称	料金所の名称が表示されます。

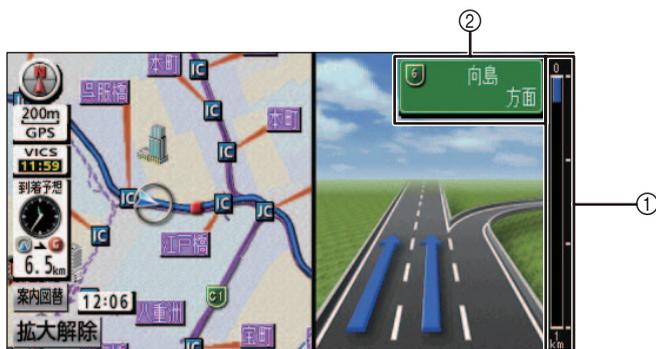
## 高速分岐模式図について

高速道路の分岐点（インターチェンジやジャンクションなど）に近づくと、走行する車線や分岐点の名称などを表示することができます。

### アドバイス

- 次の分岐点に近い場合、続けて高速分岐模式図が表示されます。
- 目的地案内開始直後、または目的地周辺では、高速分岐模式図が表示されないことがあります。

### ■ 高速分岐模式図の見方



表示	名称	内容
①	残距離表示	分岐点までの距離が表示されます。
②	分岐点および方面名称	インターチェンジ、ジャンクション、サービスエリア、パーキングエリアおよび方面の名称が表示されます。

### アドバイス

高速分岐模式図が表示されても、分岐点および方面名称が表示されないことがあります。

## 4. 目的地へ案内する

### レーンリスト図について

分岐する交差点に近づく、車線情報のリストを表示することができます。

#### アドバイス

レーンリスト図表示中も、案内ポイントに近づく、と交差点拡大図が表示されます（101 ページ参照）。

#### ■ レーンリスト図の見方



表示	名称	内容
①	案内ポイント	車線情報を表示している交差点に表示されます。地図上の案内ポイントとレーンリストの案内ポイントは同じ色で表示されます。 ● (赤) …交差点拡大図が表示されます。 ● (緑色、桃色、橙色) …車線情報が表示されません。
②	交差点名称	車線情報を表示している交差点の名称が表示されます。
③	レーン（車線）表示	通過する交差点の車線情報が表示されます。

## 音声で案内させる

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ (IC)、サービスエリア (SA)、パーキングエリア (PA) の入口、出口、ジャンクション (JCT)、目的地に近くと、自動で残りの道のりと曲がる方向を 10 方向 (右、左、ナナメ右、ナナメ左、右に戻る、左に戻る、右手前、左手前、戻る、直進) 音声で案内させることができます。音声案内は PCM 音声 (肉声) で案内します。

1

④ を押します。

### アドバイス

- 各注意地点の音声案内 (149 ページ参照) は、各案内を “する” に設定している場合、出力されます。
- 高速道路の料金案内は、料金案内を “する” に設定している場合、出力されます (149 ページ参照)。
- 音声案内は目的地周辺までの案内をします。また、安全のために細街路 (73 ページ参照) で音声案内はされません。実際の道路状況および交通規制にしたがって走行してください。
- 音声案内は、自動で出力することができます (152 ページ参照)。

## ■ 目的地案内中の音声案内の例

### 【一般道音声機能】

交差点などで交差点名や残りの距離、方向などを案内します。

また、分岐点の直前でチャイム「ポンポン」が鳴ります。(ジャスト案内)

- ・ およそ 700 m 先、○○を右方向です。
- ・ まもなく右方向です。

### 【注意地点の音声案内】

カーブ、踏切、推奨レーンなどが事前に音声で案内されます。ただし、分岐案内と重なった場合、分岐案内が優先されます。また、カーブにより案内しないこともあります。高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声で合流を案内します (合流手前 1 km 以内に分岐点などがある場合、案内されません)。

- ・ この先、カーブがあります。
- ・ この先、踏切です。
- ・ この先、右からの合流があります。
- ・ この先、左折専用レーンがあります。
- ・ この先、右側車線が減少します。

### 【高速分岐音声案内】

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向が案内されます。

- ・ およそ○○ km 先、○○方向、○○方面です。

### 【高速料金音声案内】

ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金が案内されます。

- ・ この先○○ m で料金所です。料金は○○です。

### 【目的地に到着したときの音声案内の例】

- ・ 目的地周辺です。この先注意して走行してください。

## 4. 目的地へ案内する

### 到着予想時刻と残り距離を表示する

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が2カ所以上設定されている場合、目的地までの残り距離と到着予想時刻を切り替えることができます。

- 1 到着予想時刻／残り距離表示にタッチします。



### 到着予想時刻/残り距離表示

- 目的地が2カ所の場合、タッチするごとに、到着予想時刻／残り距離表示の目的地が切り替わります。
- ルートからはずれた場合、目的地の方向と直線距離が表示されます。

- 2 現在地画面に表示させたい目的地までの到着予想時刻／残り距離表示にタッチします。



- ◀ にタッチすると、もとに戻すことができます。

### アドバイス

状況により目的地までの残り距離表示は、次のように異なります。

- ・ 現在地がルート上にある場合…表示されているルートを通っての距離
- ・ ルートからはずれた場合…直線距離

### 案内ルートからはずれたときは

ルートからはずれた場合、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により次のように異なります。

- ・ 周辺探索…もとのルートへ復帰するルートが探索されます。
- ・ 全ルート探索…現在地から目的地の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）、通過道路が指定されている場合、現在地から指定しているインターチェンジ（IC）、通過道路の間で、ルートが探索されます。

### 案内中にルートを変更する

ルート案内中も条件を変更してルートを探したり、目的地を追加したりすることができます（82 ページ参照）。

## 案内を中止・再開する

1  を押す。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **案内中止** にタッチします。



- **案内再開** にタッチすると、目的地案内を再開することができます。

### アドバイス

目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。

## 5. 場所を登録する(メモリ地点)

覚えておきたい場所を 500 カ所 (自宅 1 カ所、特別メモリ地点 5 カ所を含む) まで登録することができます。登録した場所の地図は簡単に表示することができます。

登録した場所は名称や電話番号を入力できる他、通りたくない場所を 10 カ所まで登録することもできます。

### 登録する

#### 覚えておきたい場所を登録する

##### 表示している場所を登録する

表示している地図をワンタッチで登録することができます。

#### 1 地点登録 にタッチします。



- (または) の位置にメモリ地点が表示されます。
- 現在地以外を登録する場合、地図を動かします。

#### アドバイス

高速道路を走行中 (現在地) に **地点登録** をタッチすると、(進行方向の方向付音声付きメモリ地点) で登録されます (116 ページ参照)。

#### 離れた場所を登録する

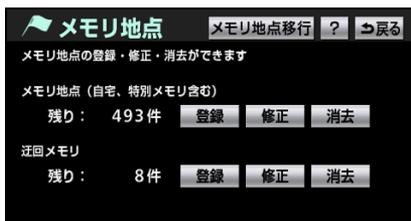
#### 1 を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

#### 2 メモリ地点 にタッチします。



#### 3 登録 (メモリ地点) にタッチします。



#### 4 登録する場所の地図を表示させます。



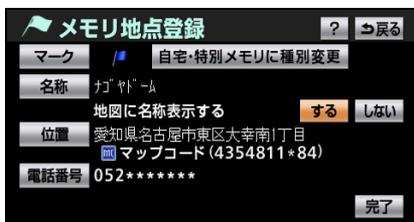
- **50音** (61 ページ参照)
- **主要施設** (65 ページ参照)
- **住所** (66 ページ参照)
- **メモリ地点** (67 ページ参照)
- **履歴** (67 ページ参照)

- 電話番号** (68 ページ参照)
- 郵便番号** (69 ページ参照)
- ジャンル** (69 ページ参照)
- マップコード** (70 ページ参照)
- 先程の地図** (70 ページ参照)
- 1 ~ 5** (60 ページ参照)
- 現在地周辺**…現在地周辺の地図が表示されます。

**5** **セット** にタッチします。



**6** **完了** にタッチします。



- 登録するマークや名称などは変更することができます (113 ページ参照)。

## ■ 通りたくない場所 (迂回メモリ地点) を登録する

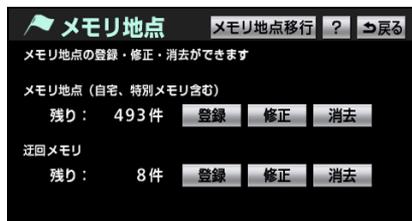
**1** を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

**2** **メモリ地点** にタッチします。



**3** **登録** (迂回メモリ) にタッチします。



**4** 登録する場所の地図を表示させます。



- **50音** (61 ページ参照)
- 主要施設** (65 ページ参照)
- 住所** (66 ページ参照)

## 5. 場所を登録する(メモリ地点)

**メモリ地点** (67 ページ参照)

**履歴** (67 ページ参照)

**電話番号** (68 ページ参照)

**郵便番号** (69 ページ参照)

**ジャンル** (69 ページ参照)

**マップコード** (70 ページ参照)

**先程の地図** (70 ページ参照)

**1 ~ 5** (60 ページ参照)

**現在地周辺**…現在地周辺の地図が表示されます。

**5** **セット** にタッチします。



**6** **▲**、または **▼** にタッチします。



**迂回範囲**

- **▲**…迂回する範囲が広くなります。
- **▼**…迂回する範囲が狭くなります。

**7** **セット** にタッチします。



- **○** の位置に迂回メモリ地点が **✖**、または **□** (範囲) で表示されます。

**8** **完了** にタッチします。



- **無効** にタッチすると、迂回メモリ地点を登録しても、迂回するルートを探させなくすることができ、**有効** にタッチすると、迂回するルートを探させることができます。

### アドバイス

- 登録した迂回メモリ地点は、付近の住所およびマップコードが表示されます。
- 目的地などを設定した位置および現在の位置などにより、迂回しないことがあります。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法により、名称が同時に入力されることがあります。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、登録の方法により異なります。
- 高速道路(都市高速、有料道路を含む)およびフェリー航路は、迂回する範囲内に設定しても迂回させることができません。迂回したい場合、迂回地点(最小範囲: **✖**)を地図上に設定します。

## 登録した場所を修正する

登録したメモリ地点や迂回メモリ地点の名称やマークなどを変更することができます。

### ■ 設定メニューから修正する

メモリ地点や迂回メモリ地点を修正することができます。

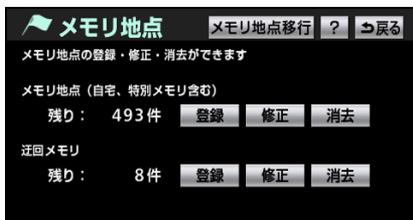
1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

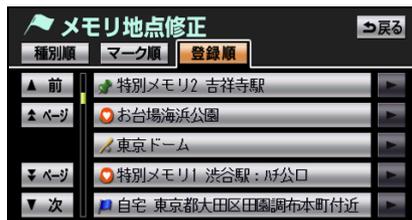
2 **メモリ地点** にタッチします。



3 **修正** (メモリ地点/迂回メモリ地点) にタッチします。



4 メモリ地点/迂回メモリ地点にタッチします。



- **種類別** にタッチすると、自宅、特別メモリ地点、メモリ地点の順に並べ替えることができます。
- **マーク** にタッチすると、マークの種類別に並べ替えることができます。
- **登録順** にタッチすると、メモリ地点の登録順に並べ替えることができます。

5 修正、入力する項目をタッチします。



- メモリ地点修正画面



- 迂回メモリ修正画面
- **マーク** (116 ページ参照)  
**自宅・特別メモリに種別変更**…自宅や特別メモリ地点として設定されます (115 ページ参照)。

## 5. 場所を登録する(メモリ地点)

**自宅・特別メモリに種別解除**…自宅や特別メモリ地点が通常のメモリ地点として設定されます(115 ページ参照)。

**名称** (117 ページ参照)

**する / しない**…地図への名称表示が設定されます。

**位置** (117 ページ参照)

**電話番号** (118 ページ参照)

**有効 / 無効**…ルート探索のとき、迂回メモリ地点を考慮するかが設定されます。

**迂回エリア変更**…迂回する範囲が設定されます(118 ページ参照)。

**6** **完了** にタッチします。

### ■ 地図画面から修正する

地図画面からはメモリ地点のみ修正することができます。迂回メモリ地点は  から修正します(113 ページ参照)。

**1** 地図上のメモリ地点にタッチします。

**2** **情報** にタッチします。



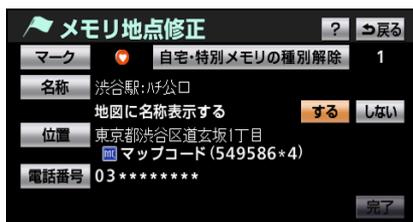
**3** **修正** にタッチします。



● **目的地セット** (**新規目的地**、**追加目的地**) にタッチすると、目的地に設定することができます(59 ページ参照)。

●  にタッチすると、表示されている電話番号に電話をかけることができます。(ハンズフリー接続時のみ)

**4** 修正、入力する項目をタッチします。



● **マーク** (116 ページ参照)

**自宅・特別メモリに種別変更**…自宅や特別メモリ地点として設定されます(115 ページ参照)。

**自宅・特別メモリに種別解除**…自宅や特別メモリ地点が通常のメモリ地点として設定されます(115 ページ参照)。

**名称** (117 ページ参照)

**する / しない**…地図への名称表示が設定されます。

**位置** (117 ページ参照)

**電話番号** (118 ページ参照)

**5** **完了** にタッチします。

## ■ 各項目を修正する

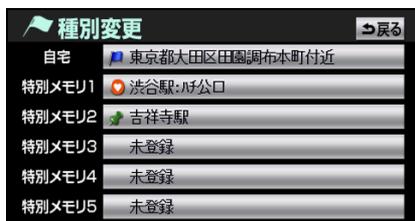
### メモリ地点の種別 (自宅、特別メモリ) を変更する

メモリ地点を自宅や特別メモリ地点として登録することができます。登録した地点は、目的地などを設定するときに簡単に呼び出すことができます。

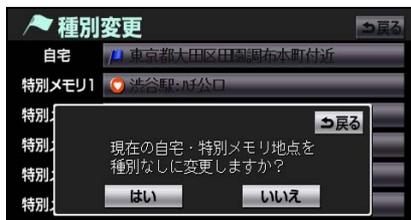
- 1 メモリ地点修正画面で、**自宅・特別メモリに種別変更** にタッチします。



- 2 自宅、または特別メモリ1～5のいずれかにタッチします。



- すでに自宅、または特別メモリ地点を登録している場合、メッセージが表示されます。

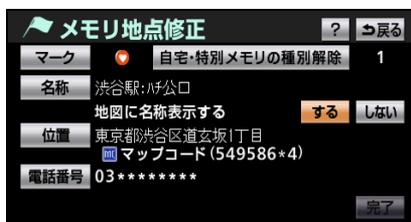


- メッセージが表示された場合、**はい**、または**いいえ**にタッチします。  
**はい**…自宅、または特別メモリ地点として登録されます。登録していた場所はメモリ地点として登録されます。  
**いいえ**…登録しないで、もとの画面に戻ります。

### 自宅、特別メモリ地点を解除する

自宅や特別メモリ地点を、メモリ地点に戻すことができます。

- 1 メモリ地点修正画面で、**自宅・特別メモリに種別解除** にタッチします。



- 2 **はい** にタッチします。

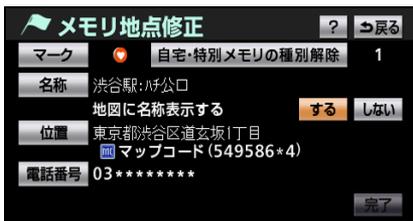


# 5. 場所を登録する(メモリ地点)

## メモリ地点のマークを変更する

地図に表示するマークを選ぶことができます。また、マークにより、音を鳴らすことができます。

1 マーク にタッチします。



2 マークにタッチします。



- **マーク1**、**マーク2**、**マーク3**、**音声付き** にタッチすると、マークの表示を切り替えることができます。
- **マーク無し** にタッチすると、登録したメモリ地点のマークを地図に表示しないことができます。
- **音声付き** にタッチすると、メモリ地点に約500 mまで近づいた場合、音を鳴らすことができます。



- **音確認** にタッチすると、それぞれのマークに近づいたときに鳴る音を、確認することができます。
- **方向付きメモリ** にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500 mまで近づいた場合のみ、音を鳴らすことができます。

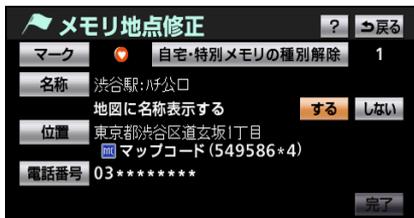
例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいた場合は音が鳴り、東側から近づいた場合は音が鳴らないようにすることができます。



- **〻** にタッチすると、自転車位置マークが反時計まわりに動きます。
- **〻** にタッチすると、自転車位置マークが時計まわりに動きます。
- **セット** にタッチすると、方向付きメモリの設定が完了します。

## メモリ地点の名称を入力する

1 **名称** にタッチします。



2 メモリ地点の名称を入力します (33ページ参照)。



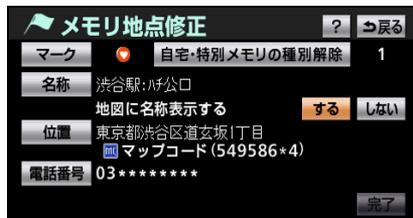
- 35文字まで入力することができます。
- 未確定状態で24文字まで入力することができます。24文字を超えた場合、「入力文字数が一杯です」のメッセージが表示されます。

### アドバイス

- 登録した地点により、メモリ地点の名称が入力されていることがあります。
- 地図に表示できる文字数は、最大 15 文字 (半角30文字) までです。

## 位置を修正する

1 **位置** にタッチします。



2  にタッチして、修正する位置に地図を動かします。



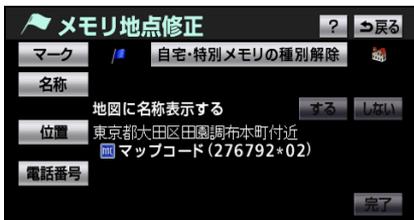
3 **セット** にタッチします。

-  の位置にメモリ地点が、1 で表示されているマークで表示されます。
- 位置を修正した場合、1 で表示されている住所とマップコードも修正されます。

# 5. 場所を登録する(メモリ地点)

## 電話番号を入力する

1 **電話番号** にタッチします。



2 電話番号を入力します。



- 市外局番から入力します。
- **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

3 **完了** にタッチします。

### アドバイス

- メモリ地点に電話番号を入力した場合、そのメモリ地点は、電話番号で地図を呼び出すことができます (68 ページ参照)。
- 登録した地点により、電話番号が入力されていることがあります。

## 迂回する範囲を変更する

1 **迂回エリア変更** にタッチします。



2 ▲、または ▼ にタッチします。



### 迂回範囲

- ▲ …迂回する範囲が広くなります。
- ▼ …迂回する範囲が狭くなります。

3 **セット** にタッチします。



- ④ の位置に迂回メモリ地点が 、または  (範囲) で表示されます。

## 登録した場所を消去する

## ■ 設定メニューから消去する

メモリ地点および迂回メモリ地点を消去することができます。

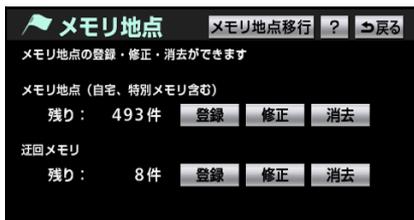
1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

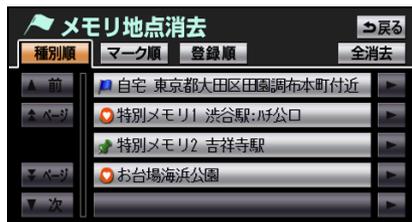
2 **メモリ地点** にタッチします。



3 **消去**（メモリ地点／迂回メモリ地点）にタッチします。



4 メモリ地点／迂回メモリ地点にタッチします。



- **全消去** にタッチすると、全ての地点を選択することができます。

5 **はい** にタッチします。



# 5. 場所を登録する(メモリ地点)

## ■ 地図画面から消去する

地図画面からはメモリ地点のみ消去することができます。迂回メモリ地点は**設定メニュー** から消去します(119ページ参照)。

**1** 地図上のメモリ地点にタッチします。

**2** **情報** にタッチします。



**3** **消去** にタッチします。



**4** **はい** にタッチします。



## 登録した場所のデータを移す

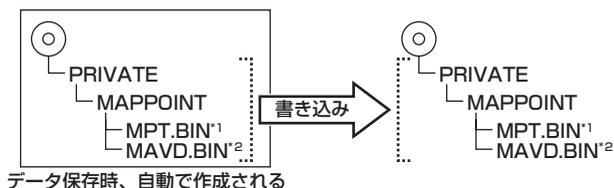
メモリ地点データ移行機能を使うと、メモリ地点のデータを他のトヨタ純正ナビゲーションシステム（2006年以降発売のモデル）に移し替えることができます。詳しくは、販売店にご相談ください。

- メモリ地点のデータ移行操作時は、他の操作をすることができません。
- パソコンを使って、保存したメモリ地点データをCD-R/RWに書き込む場合、下記のようにデータ保存時、自動で作成された状態のまま書き込みをおこなってください。

### ■ SDメモリーカード



### ■ CD-R/RW



\*1 メモリ地点のデータ

\*2 迂回メモリ地点のデータ

## 5. 場所を登録する(メモリ地点)

### ■ SD メモリーカードについて

次のSDメモリーカードを使用することができます。

SDメモリーカードの種類	
容量	2GB～32GB

#### 👉 アドバイス

SDロゴ、SDHCロゴは商標です。

### ■ データを保存する

登録されているメモリ地点、迂回メモリ地点のデータをSDメモリーカードに保存することができます。

保存されるメモリ地点は最大 500 か所（自宅 1 か所、特別メモリ地点 5 か所を含む）、迂回メモリ地点は最大 10 か所です。

#### 🔍 チェック

- メモリ地点を保存する前に、パスワードを設定してください（123 ページ参照）。
- メモリ地点を保存するときに使用したパスワードは、SDメモリーカードからメモリ地点を読み込むときに必要です。設定したパスワードは忘れないよう控えておいてください。
- メモリ地点を SD メモリーカードに保存すると、本機に登録しているメモリ地点は全て消去されます。また、パスワードも初期化されます。
- すでにメモリ地点のデータを保存しているSDメモリーカードを使用した場合、上書き保存となり、保存していたデータは消去されます。消去したデータは保証できませんので注意して保存してください。
- SDメモリーカードにデータを保存中はエンジンスイッチをOFF（LOCK）にしないでください。データが破損する恐れがあります。

1  にタッチします。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **メモリ地点** にタッチします。



3 **メモリ地点移行** にタッチします。



4 SDメモリーカードを、地図SDメモリーカードと入れ替えて、本機に差し込みます。（27 ページ参照）

5 **保存**（SDカード）にタッチします。



## 6 パスワードを入力します。



- **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

## 7 入力完了 にタッチします。

- 入力完了後、SDメモリーカードにメモリ地点ファイルがすでにある場合、「上書きしてもよろしいですか?」とメッセージが表示されます。**はい** または **いいえ** にタッチしてください。

### アドバイス

- 登録している全てのメモリ地点が保存されます。
- 車両のエンジンスイッチをOFF (LOCK) にするなどして保存、読み込みが中断した場合、再度操作します。
- SDメモリーカード、SDHCメモリーカードのフォーマット (初期化) は、次のソフトを使用してフォーマットします。次のソフトでフォーマットしていないSDメモリーカード、SDHCメモリーカードで、SD規格に準拠していない場合、本機で使用できないことがあります。
  - ・ Panasonic SD-Jukebox V5以降
  - ・ Panasonic SDメモリーカードフォーマットソフトウェアV2.0
- メモリ地点移行画面 (5 の画面) でパネルスイッチを押しても、操作することができません。**戻る** にタッチして、メモリ地点画面から操作します。

## ■ パスワードを設定する

データの読み込みで使用するパスワードを設定すると、メモリ地点のデータを保存することができます。

### チェック

- 設定したパスワードは忘れないよう控えておいてください。
- 万一パスワードを忘れた場合、パスワードの初期化が必要です。初期化すると、本機に登録しているメモリ地点も消去されますのでご注意ください。

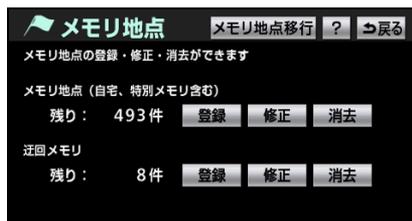
## 1 設定メニュー にタッチします。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

## 2 メモリ地点 にタッチします。



## 3 メモリ地点移行 にタッチします。

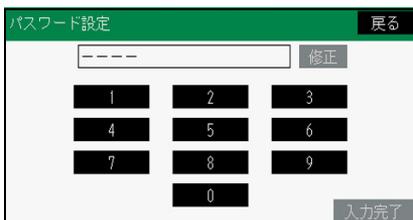


# 5. 場所を登録する(メモリ地点)

- 4** **設定** (パスワード) にタッチします。



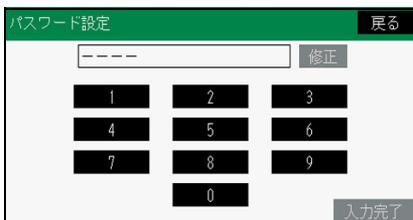
- 5** パスワードを入力します。



- 0000～9999までの数字4桁を入力します。
- すでにパスワードが設定されている場合、既存のパスワードを入力後、新しいパスワードを入力します。
- **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

- 6** **入力完了** にタッチします。

- 7** もう一度パスワードを入力します。



- 8** **入力完了** にタッチします。

## ■ SDメモリーカードを初期化する

SDメモリーカードに保存したメモリ地点や迂回メモリ地点のデータを初期化することができます。

## 🔍 チェック

SDメモリーカードの誤消去防止スイッチがLOCKの状態になっている場合、誤消去防止スイッチのLOCKを解除してから操作します。

- 1**  にタッチします。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

- 2** **メモリ地点** にタッチします。



- 3** **メモリ地点移行** にタッチします。



**4** SDメモリーカードを、地図SDメモリーカードと入れ替えて、本機に差し込みます。(27 ページ参照)

**5** **初期化** (SDカード) にタッチします。



**6** **はい** にタッチします。

## ■ パスワードを初期化する

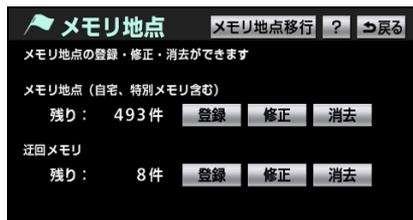
**1**  にタッチします。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

**2** **メモリ地点** にタッチします。



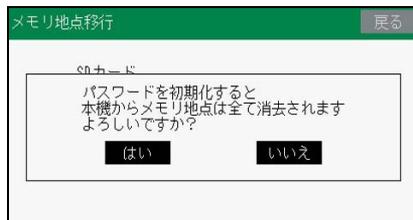
**3** **メモリ地点移行** にタッチします。



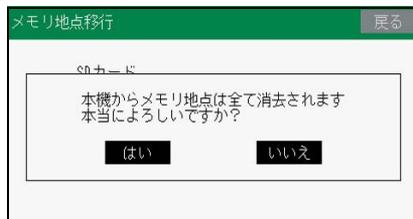
**4** **初期化** (パスワード) にタッチします。



**5** **はい** にタッチします。



**6** **はい** にタッチします。



## 5. 場所を登録する(メモリ地点)

### ■ 登録した場所のデータを本機に移す

SDメモリーカードに保存したメモリ地点や迂回メモリ地点のデータを本機に移すことができます。

本機で読み込み可能なメモリ地点は最大500カ所(自宅1カ所、特別メモリ地点5カ所を含む)、迂回メモリ地点は最大10カ所です。

#### チェック

- メモリ地点を移すには、保存するときに入力したパスワードが必要です。
- メモリ地点を移すと、本機に登録しているメモリ地点のデータは全て消去され、SDメモリーカードに保存したメモリ地点、迂回メモリ地点のデータに置き換えられます。
- SDメモリーカードからメモリ地点を移すと、SDメモリーカードに保存していたメモリ地点のデータは全て消去されます。
- SDメモリーカードの誤消去防止スイッチがLOCKの状態になっている場合、誤消去防止スイッチのLOCKを解除してから操作します。

### 1 にタッチします。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

### 2 **メモリ地点** にタッチします。



### 3 **メモリ地点移行** にタッチします。

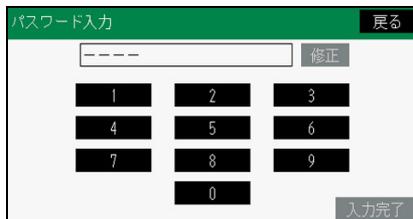


- ### 4
- メモリ地点移行画面で、SDメモリーカードを地図SDメモリーカードと入れ替えて、本機に差し込みます。(27ページ参照)

- ### 5 **読み込み** (SDカード) にタッチします。



- ### 6
- 保存したときに使用したパスワードを入力します。



- 修正** にタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

## 7 **入力完了** にタッチします。

- 入力完了後、SDメモリーカードにメモリ地点ファイルがすでにある場合、「本機からメモリ地点は全て消去されSDカード内のデータに置き換えられます。読み込み後にSDカードからメモリ地点は全て消去されます。よろしいですか?」とメッセージが表示されます。**はい** または **いいえ** にタッチしてください。

## 8 **確認** にタッチします。

### **アドバイス**

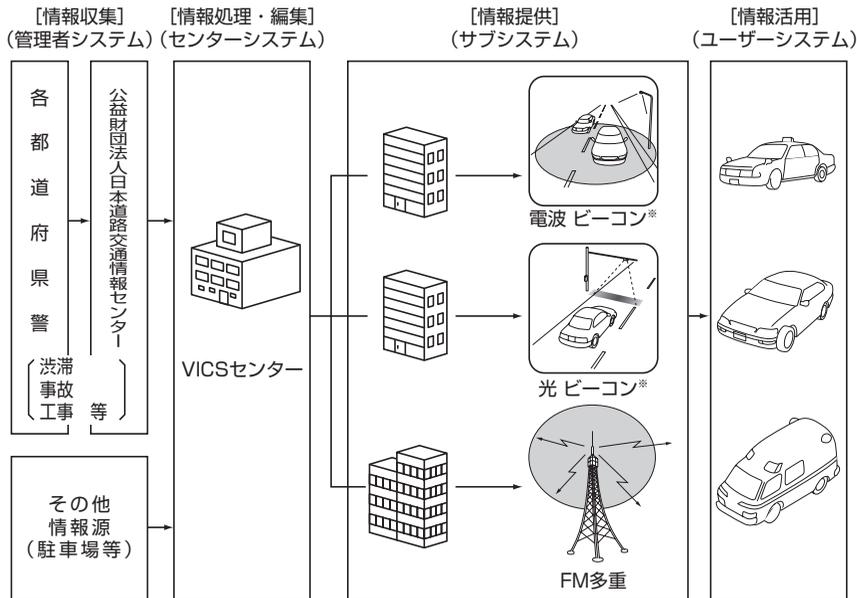
データを移す機器により、保存できるメモリ地点の件数は異なります。詳しくは、データを移す機器の取扱説明書を参照してください。

## 6. VICS 情報について

### VICS とは

道路交通情報通信システム (VICS : Vehicle Information and Communication System) は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。

VICS は大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



\* VICSビーコンユニット (オプション) 接続時、受信に対応します。

VICS リンクデータベースの著作権は一般財団法人日本デジタル道路地図協会、公益財団法人日本交通管理技術協会が有しています。

VICS および本機に付与された  **vics** のマーク・ロゴタイプは一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

## VICS のメディア概要

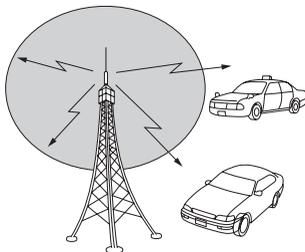
VICS は、それぞれ特性の異なる 3 つのメディアがあります。

本機では、内蔵の FM 多重チューナーで FM 多重放送を受信することができます。(VICS 情報の受信については「VICS の放送局を選ぶ」(137 ページ) を参照してください。)

また、オプションの VICS ビーコンユニットを接続することによって、電波ビーコン、光ビーコンを受信することができます。「VICS ビーコンユニットを操作する」(385 ページ参照)

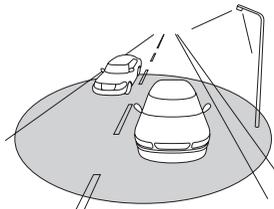
### ● FM 多重

FM 多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。



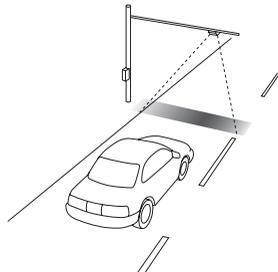
### ● 電波ビーコン (オプションの VICS ビーコンユニット接続時に対応)

※ 電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。



### ● 光ビーコン (オプションの VICS ビーコンユニット接続時に対応)

※ 光ビーコンは、主に一般道路上の各レーンに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。



## ■ VICS 特有の事項

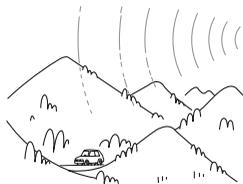
- 提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。  
(提供される情報は最新でない場合があります。)
- VICS の表示内容は、VICS センターが提供していますので、本書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。
- 電波がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい電波が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。

## FM 多重放送特有の事項

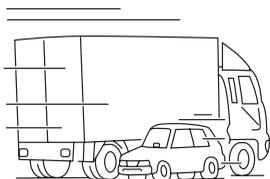


① 高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。

## 6. VICS 情報について

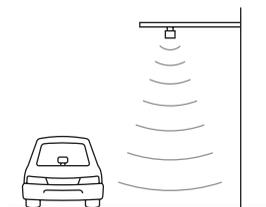


② 盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。

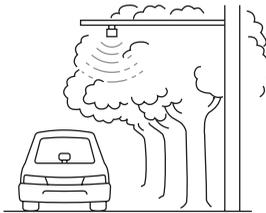


③ トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

### 電波ビーコン特有の事項



① 直線的にしか電波は届きません。



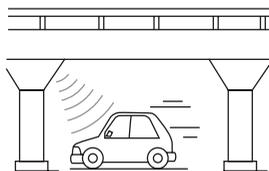
② 水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。



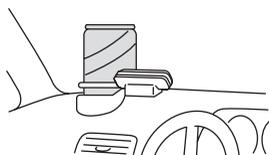
④ トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



④ トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



⑤ 高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。

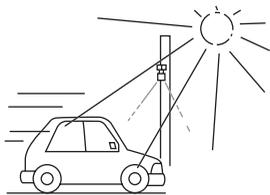


⑥ VICS のアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

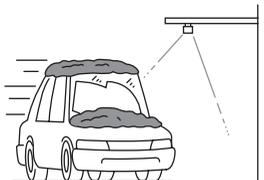
### アドバイス

電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信できれば正しい表示に更新されます。

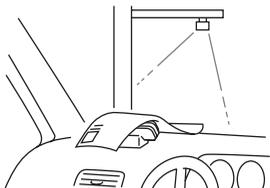
## 光ビーコン特有の事項



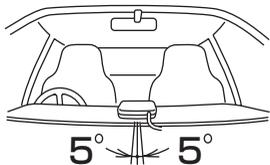
① 太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



② 雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



③ VICS のアンテナの上や近くに紙類等光を受信するのを妨げる物を置かないでください。



④ VICS のアンテナの取り付け方向は、 $\pm 5^\circ$  でセットしてください。ずれた場合は、うまく受信できないことがあります。

### 👉 アドバイス

電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信できれば正しい表示に更新されます。

## VICS 情報提供内容と表示について

- VICS 情報は文字情報表示、簡易図形情報表示、または地図情報表示から渋滞・交通規制等を表示します。
- VICS 情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

### ■ VICS 文字情報（レベル 1）

- 文字情報表示画面



### ■ VICS 図形情報（レベル 2）

- 簡易図形情報表示画面



## 6. VICS 情報について

### ■ VICS 地図情報 (レベル3)

#### ● 地図情報表示画面



#### 👉 アドバイス

- 情報が受信できない場合など、VICS 情報が表示できないことがあります。
- 情報提供エリアの違いなどによって情報内容が異なります。

### ■ VICS 情報の表示

地図に VICS 情報 (渋滞・規制情報、VICS マーク) を表示させることができます。

#### タイムスタンプについて

VICS 情報を受信すると、タイムスタンプに提供された時刻が表示されます。



#### タイムスタンプ

- タイムスタンプは、受信状況や受信した情報により、表示が切り替わります。

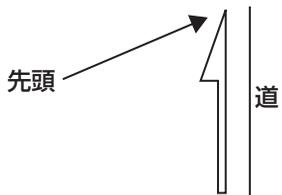
- ・ (黒) …表示中の地図に VICS 情報 (レベル3) がある場合。
- ・ (灰) …VICS 情報を受信していない場合。

- ルート上 (約 10 km 以内) に VICS 情報がある場合、タイムスタンプの色が次のように切り替わります。また、タッチスイッチに切り替わった場合、タッチすると音声案内を聞くことができます。

- ・ 赤色…渋滞情報の場合。
- ・ 橙色…混雑情報の場合。
- ・ 黄色…交通規制情報の場合。
- ・ タッチスイッチ …渋滞・規制音声案内がある場合。

### 渋滞情報について

渋滞の長さや混雑状況が、矢印で表示されます。



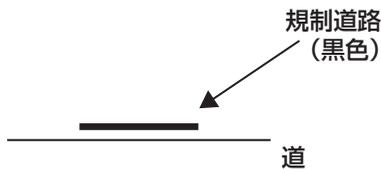
- ・ 赤色…渋滞
- ・ 橙色…混雑
- ・ 水色…空いている道

#### 👉 アドバイス

渋滞情報は、800 m スケール図の地図では (矢印なし) で表示されます。

## 規制情報について

規制されている道路の長さが、黒い線で表示されます。



## VICSマークについて

規制情報や駐車場の混雑情報などがマークで表示されます。この他、受信した情報により様々なマークが表示されます（485 ページ参照）。



## 地図に交通情報を表示する

### 表示する情報を設定する

#### 1 「表示変更」にタッチします。



#### 2 VICS にタッチします。



#### 3 「表示設定」にタッチします。



#### 4 表示する情報にタッチします。



### 作動表示灯

- 「表示する」にしたときは、作動表示灯が点灯します。
- **渋滞・混雑** …VICS から受信した渋滞・混雑情報が表示されます。
- **空き道** …VICSから受信した空いている道の情報が表示されます。
- **規制情報** …VICSから受信した事象・規制情報が表示されます。
- **駐車場** …VICSから受信した駐車場情報が表示されます。
- **道路色分け** …VICS情報を表示する道路の色を切り替えます。

点灯時の道路色：道路の種類により色分けして表示されます。

消灯時の道路色：VICS対象一般道を緑色、VICS対象高速道を紫色、VICS非対象路線を灰色で表示されます。

#### 5 「完了」にタッチします。

# 6. VICS 情報について

## アドバイス

VICS マーク (485 ページ参照) は、**規制情報**、または **駐車場** を設定しないと表示することができません。

## ■ 表示する道路を設定する

VICS 情報を表示する道路を選ぶことができます。



- VICS 情報表示

## 1 **表示変更** にタッチします。



## 2 **VICS** にタッチします。



## 3 **全て、高速道のみ、一般道のみ** のいずれかにタッチします。



- **非表示** にタッチすると、交通情報の表示を消すことができます。

## アドバイス

- VICS 情報は、800 m スケール図以下の地図に表示することができます。
- VICS マークにより、表示されるスケールが異なります。
- VICS 情報が表示されている場合、高速略図、都市高速マップにも表示されます。
- VICS 情報の表示を“一般道のみ”に設定している場合でも、高速略図に VICS 情報を表示することができます。
- 駐車場マップを表示している場合、VICS 情報を表示することができません。

## VICS の詳細情報を見る

表示されている VICS マークの詳細情報を表示することができます。

- 1 地図に表示されている VICS マークにタッチします。



- VICS マークの内容と現在地からの直線距離が表示されます。

### アドバイス

- VICS マークにより、情報が表示できないことがあります。
- リアル市街図では、VICS マークを表示することができません。

## 渋滞・規制を音声で案内させる

ルート上に VICS の渋滞・規制案内がある場合、タイムスタンプがタッチスイッチ (VICS 12:00) に切り替わり、渋滞・規制の音声案内を出力することができます。

- 1 タイムスタンプにタッチします。



タイムスタンプ

### アドバイス

- 音声案内の音量は、調節することができます (51 ページ参照)。
- 渋滞・規制音声案内は、自動で出力させることができます (152 ページ参照)。

## VICS 図形情報、VICS 文字情報を表示する

- 1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

- 2 **VICS** にタッチします。



- 3 **FM 図形** (または **FM 文字**) にタッチします。



## 6. VICS情報について

- 4 表示させる図形情報（または文字情報）の番号にタッチします。



- **FM 図形** にタッチした場合
- **文字** にタッチすると、VICS文字情報を表示することができます。



- **FM 文字** にタッチした場合
- **図形** にタッチすると、VICS図形情報を表示することができます。



- VICS図形情報



- VICS文字情報

- **自動送り** にタッチすると（タッチスイッチが **停止** になります。）、図形情報（または文字情報）を自動で送ることができます。全ての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。
- **停止** にタッチする、または自動送りに **▲**、または **▼** にタッチして、図形情報（または文字情報）を送った場合、自動送りを終了することができます。
- **目次** にタッチすると、目次に戻ることができます。

### アドバイス

緊急情報を受信した場合、他の情報より優先して表示されます。割り込んで表示された情報は **割込情報** から再表示することができます。

## VICS の放送局を選ぶ

VICS 情報を提供している FM 放送局を自動 (オート)、または手動 (マニュアル) で選ぶことができます。

### チェック

通常は“オート”でご使用ください。

### ■ VICS 放送局を自動で選局する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動で放送局を切り替えることができます。

#### 1 を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

#### 2 **VICS** にタッチします。



#### 3 **VICS 選局** にタッチします。



#### 4 **オート** にタッチします。



- 自動で選局されます。
- 放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。

## 6. VICS 情報について

### ■ 手動で選択する

#### エリアで選択する

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動で放送局を切り替えることができます。

1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **VICS** にタッチします。



3 **VICS 選局** にタッチします。



4 **マニュアル** にタッチします。



5 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。



- 放送局を受信すると、「受信中」が表示されます。
- **オート** にタッチすると、自動で選局することができます。

6 **完了** にタッチします。

## 周波数を手で選択する

放送局を手動で選んで受信することができます。受信状態がかわっても自動で放送局は切り替わりません。

1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **VICS** にタッチします。



3 **VICS 選局** にタッチします。



4 **マニュアル** にタッチします。



5 **TUNE▲**、または **TUNE▼** にタッチします。



- 放送局を受信すると、「受信中」が表示されます。
- **オート** にタッチすると、自動で選局することができます。

6 **完了** にタッチします。

## 6. VICS情報について

### アドバイス

- VICSのFM多重放送局をマニュアルで設定した場合、その放送局の周波数が設定されています。
- 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる放送局を選局します。
- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できないことがあります。
- VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加、更新、削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間です。休止時間については、VICS FM多重放送の「気象警報他」でご案内します。運用時間は予告なく変更されることがあります。
- 情報提供エリアの違いにより情報内容が異なります。
- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2009年3月現在）

北海道（旭川地区 85.8MHz）（函館地区 87.0MHz）（札幌地区 85.2MHz）  
 （室蘭地区 88.0MHz）（釧路地区 88.5MHz）（帯広地区 87.5MHz）  
 （北見地区 86.0MHz）

青森県	86.0MHz	秋田県	86.7MHz	岩手県	83.1MHz
山形県	82.1MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	山梨県	85.6MHz	静岡県	88.8MHz
長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz	愛知県	82.5MHz
三重県	81.8MHz	新潟県	82.3MHz	石川県	82.2MHz
富山県	81.5MHz	福井県	83.4MHz	滋賀県	84.0MHz
京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz	兵庫県	86.5MHz
奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz	岡山県	88.7MHz
広島県	88.3MHz	鳥取県	85.8MHz	島根県	84.5MHz
山口県	85.3MHz	香川県	86.0MHz	徳島県	83.4MHz
高知県	87.5MHz	愛媛県	87.7MHz	福岡県	84.8MHz
大分県	88.9MHz	佐賀県	81.6MHz	長崎県	84.5MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	鹿児島県	85.6MHz
沖縄県	88.1MHz				

## VICS の用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

### ■ 緊急情報

津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

### ■ 交通情報関連の用語

- 渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
- 混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

### ■ 駐車場情報関連の用語

- 満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
- 混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
- 空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
- 不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
- 閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

## VICS の問い合わせ先

- VICS 車載機の調子や使用方法、受信の可否に関して
  - 地図表示（レベル3）の内容に関して
  - VICS 情報の受信エリアや内容の概略に関して
- これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- 文字表示（レベル1）の内容に関して
  - 簡易図形表示（レベル2）の内容に関して
  - VICS の概念、サービス提供エリアに関して
- これらの内容のお問い合わせは、VICS センター（東京）までご連絡ください。

電話受付 <受付時間 09:30～17:45 土曜、日曜、祝日を除く>

電話番号 0570-00-8831（全国）  
（全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。）  
※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX受付 <受付時間 24時間>

FAX番号 03-3592-5494（全国）

VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などは、下記のホームページでご覧いただけます。

URL： <http://www.vics.or.jp/>

なお、お問い合わせ先の判断に迷うようなときには、まずお買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

# 7. お好みに合わせて設定する

## ナビゲーションの詳細を設定する

### ■ 地図表示に関する設定一覧

地図の見え方や、マークの表示などを設定することができます。

1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **各種設定** にタッチします。



3 **地図表示設定** にタッチします。



4 各機能の設定をします。



- フロントワイド表示の設定 (143 ページ参照)  
3D (ヘディングアップ) 時のルート方向アップ (144 ページ参照)  
3D地図表示設定 (144 ページ参照)  
昼の地図色/夜の地図色 (145 ページ参照)  
自転車マーク変更 (145 ページ参照)  
ビジュアルシティマップ表示 (145 ページ参照)  
ポップアップ表示 (145 ページ参照)  
立体ランドマーク表示 (146 ページ参照)  
シーズンレジャーランドマーク表示 (146 ページ参照)  
地図スクロール時の地名表示 (146 ページ参照)
- **初期状態** にタッチすると、地図色や自転車マーク、**する**、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** にタッチします。

## 2D (ノースアップ) 時フロントワイド

ノースアップ表示 (44 ページ参照) の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。



- “する” の場合



- “しない” の場合

**1** **する**、または **しない** (2D時フロントワイド) にタッチします。

## 2D (ノースアップ) 時フロントワイド右画面の地図で表示

2画面表示の右画面がノースアップ表示 (44 ページ参照) の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。



- “する” の場合



- “しない” の場合

**1** **する**、または **しない** (2D時フロントワイド右画面の地図で表示) にタッチします。

## 2D (ヘディングアップ) 時フロントワイド

ヘディングアップ表示 (45 ページ参照) の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。



- “する” の場合



- “しない” の場合

**1** **する**、または **しない** (2D時フロントワイド) にタッチします。

## 7. お好みに合わせて設定する

### 2D (ヘディングアップ) 時右画面の地図で表示

2画面表示の右画面がヘディングアップ表示(45 ページ参照)の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。



- “する”の場合



- “しない”の場合

- 1 **する**、または **しない** (2D 時フロントワイド右画面の地図で表示) にタッチします。

### 3D (ヘディングアップ) 時のルート方向アップ

3D 表示 (45 ページ参照) でルート案内をしている場合、ルート前方の地図を広く表示することができます。



- “する”の場合



- “しない”の場合

- 1 **する**、または **しない** (3D 時のルート方向アップ) にタッチします。

### 3D 地図表示設定

地図を 3D 表示 (45 ページ参照) にしている場合、見下ろす角度を調整することができます。

- 1 **変更する** (3D 地図表示設定) にタッチします。

- 2 、または にタッチします。



- …角度が上がります。
- …角度が下がります。
- **初期状態** にタッチすると、角度を初期状態に戻すことができます。

- 3 **セット** にタッチします。

## 昼の地図色／夜の地図色

昼の地図色、夜の地図色を5種類から選ぶことができます。

1

**ノーマル、フレッシュ、クール、シック、ウォーム**（昼の地図色／夜の地図色）のいずれかにタッチします。

## 自転車マーク変更

自転車マークを5種類から選ぶことができます。

1

（車マーク変更）のいずれかにタッチします。



### アドバイス

リアル市街図（42ページ参照）では、切り替えた自転車マーク（以外）を表示することができません。リアル市街図では、

の自転車マーク表示に切り替わります。

## ビジュアルシティマップ表示

地図マークのイラスト表示や道路の太さを実際に近づけて表示することができます。



- “する”の場合



- “しない”の場合

1

**する**、または **しない**（ビジュアルシティマップ表示）にタッチします。

## ホップアップ表示

交差点・インターチェンジの出入口の名称を吹き出しで表示することができます。



### ポップアップ表示

1

**する**、または **しない**（ホップアップ表示）にタッチします。

## 7. お好みに合わせて設定する

### 立体ランドマーク表示

地図に立体的なランドマークを表示することができます。



#### 立体ランドマーク

**1** **する**、または **しない**（立体ランドマーク表示）にタッチします。

### シーズンレジャーランドマーク表示

地図にシーズンが限定される観光スポット（桜の名所など）のマークを表示することができます。



#### シーズンレジャーランドマーク

**1** **する**、または **しない**（シーズンレジャーランドマーク表示）にタッチします。

#### アドバイス

マークの表示は、季節や場所により異なります。

### 交通事故多発地点マーク表示

高速道路走行中、交通事故の多発している地点に近づくと、マークと音声で案内させることができます。一般道路走行中は地図にマークを表示させることができます。

**1** **する**、または **しない**（交通事故多発地点マーク表示）にタッチします。

場所	案内マーク
事故多発地点*	

\* 一般道路走行中は地図上にマークのみ表示して案内します。

### 地図スクロール時の地名表示

地図スクロール時に、表示している地図の地名を約6秒間表示することができます。

#### 地名表示



**1** **する**、または **しない**（地図スクロール時の地名表示）にタッチします。

## ■ 画面の自動表示に関する設定

目的地案内中に分岐点に差し掛かったときなど、案内画面を自動で表示することができます。

1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **各種設定** にタッチします。



3 **自動表示切替設定** にタッチします。



4 各機能の設定をします。



- 交差点拡大図自動表示(147 ページ参照)  
高速分岐モード図自動表示 (148 ページ参照)  
レンリスト自動表示(148 ページ参照)  
料金所レーン自動表示(148 ページ参照)  
都市高マップ自動表示(148 ページ参照)  
駐車場マップ自動表示(149 ページ参照)
- **初期状態** にタッチすると、地図色や自転車マーク、**する**、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** にタッチします。

## 交差点拡大図自動表示

目的地案内中に分岐する交差点まで約 300 m に近づくと、自動で交差点拡大画面(103 ページ参照)を表示することができます。



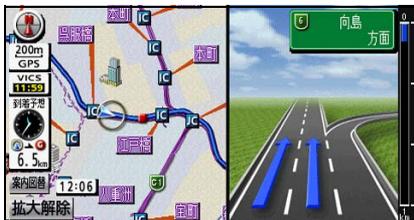
- 交差点拡大図

1 **する**、または **しない** (交差点拡大図自動表示) にタッチします。

## 7. お好みに合わせて設定する

### 高速分岐模式図自動表示

目的地案内中にインターチェンジやジャンクション、サービスエリアやパーキングエリアに近づくと、自動で高速分岐模式図（105ページ参照）を表示することができます。



● 高速分岐模式図

- 1 **する**、または **しない**（高速分岐模式図自動表示）にタッチします。

### レーンリスト自動表示

目的地案内中に分岐する交差点まで約700 m に近づくと、自動でレーンリスト（106ページ参照）を表示することができます。



● レーンリスト

- 1 **する**、または **しない**（レーンリスト自動表示）にタッチします。

### 料金所レーン自動表示

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、料金所に近づくと料金所のレーンを表示することができます。ETCレーンの位置を画面表示で案内します。



● 料金所レーン

- 1 **する**、または **しない**（料金所レーン自動表示）にタッチします。

### アドバイス

料金所、ETCレーンの車線運用は変更される場合があります。案内表示板や標識などにしたがってください。

### 都市高マップ自動表示

目的地案内中に都市高速道路を走行すると、都市高マップ（100ページ参照）を自動で表示することができます。

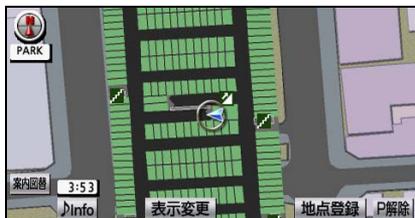


● 都市高マップ

- 1 **する**、または **しない**（都市高マップ自動表示）にタッチします。

## 駐車場マップ自動表示

地下駐車場に入った場合、駐車場マップ（45ページ参照）を自動で表示することができます。



- 駐車場マップ

- 1 **する**、または **しない**（駐車場マップ自動表示）にタッチします。

## 案内表示に関する設定一覧

案内中に表示される料金や到着予想時刻などを設定することができます。

- 1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

- 2 **各種設定** にタッチします。



- 3 **案内表示設定** にタッチします。



- 4 各機能の設定をします。



- 縮尺切替メッセージ表示（150 ページ参照）  
踏切警告・合流警告・カーブ警告（150 ページ参照）  
料金案内（150 ページ参照）  
県境案内（151 ページ参照）  
3D交差点拡大図（151 ページ参照）  
到着予想時刻表示（151 ページ参照）
- **初期状態** にタッチすると、地図色や自転車マーク、**する**、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

- 5 **完了** にタッチします。

## 7. お好みに合わせて設定する

### 縮尺切替メッセージ表示

縮尺を切り替えたとき、縮尺切り替えメッセージを表示することができます。



#### 縮尺切り替えメッセージ

- 1** **する**、または **しない**（縮尺切替メッセージ表示）にタッチします。

### 踏切警告・合流警告・カーブ警告

踏切警告・合流警告・カーブ警告がある場所に近づくと、地図右上にマークを表示します。

#### 警告マーク



- 1** **する**、または **しない**（踏切警告・合流警告・カーブ警告）にタッチします。

形状	警告マーク
踏切	
合流道路	
カーブ	

### アドバイス

- 地図 SD メモリーカードに情報のない地点では、踏切警告・合流警告・カーブ警告は行われません。
- 次のようなときは、踏切警告・合流警告・カーブ警告は行われません。
  - ・ 目的地案内開始直後
  - ・ 目的地周辺
  - ・ 合流警告の案内は直前の分岐から距離が短い場合、案内されないことがあります。
  - ・ カーブ警告は、走行速度が遅い場合、案内されないことがあります。
- 踏切警告・合流警告・カーブ警告は、遅れたり早くなる場合があります。
- 次の踏切警告・合流警告・カーブ警告が近いときは、続けて案内が行われます。

### 料金案内

目的地案内中に料金所に近づいたとき、料金を画面に表示し、音声で案内させることができます。

#### 料金案内



- 1** **する**、または **しない**（料金案内）にタッチします。

### アドバイス

- 料金は設定した車両情報（159 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なる場合があります。また、ETCによる割引は考慮されません。
- 高速道路路上に目的地を設定した場合や、高速道路走行中にルートを変更した場合、料金は案内されません。

## 県境案内

都道府県の境を越えたとき、マークと音声で案内させることができます。

### 県境案内



- 1 **する**、または **しない** (県境案内) にタッチします。

## 3D交差点拡大図

目的地案内中に分岐する交差点に近づいたとき、3Dで交差点拡大図を表示することができます。



- 3D交差点拡大図

- 1 **する**、または **しない** (3D交差点拡大図) にタッチします。

## 到着予想時刻表示

目的地到着時刻を計算するための、平均車速を設定することができます。

- 1 **変更する** (到着予想時刻表示) にタッチします。
- 2 道路の設定速度を入力します。



- ▶ …速度が上がります。  
◀ …速度が下がります。  
**VICs 情報考慮** …VICs 情報をもとに到着予想時刻を計算します。
- **初期状態** にタッチすると初期状態(高速道路 80 km/h、有料道路 60 km/h、一般道路 30 km/h)に戻すことができます。
- 3 **完了** にタッチします。

# 7. お好みに合わせて設定する

## ■ 音声に関する設定一覧

VICS 情報や分岐案内などの音声案内を設定することができます。

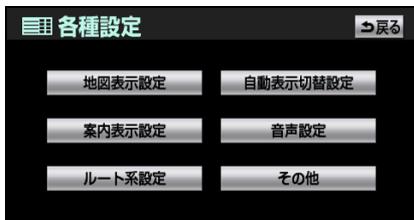
1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **各種設定** にタッチします。



3 **音声設定** にタッチします。



4 各機能の設定をします。



- VICS 渋滞・規制音声自動発声 (152 ページ参照)  
自動音声案内 (153 ページ参照)  
他モード時の案内 (153 ページ参照)  
操作説明音声 (153 ページ参照)  
ハートフル音声 (153 ページ参照)
- **初期状態** にタッチすると、地図色や自転車マーク、**する**、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** にタッチします。

## VICS 渋滞・規制音声自動発声

目的地案内中に、ルート上のVICS情報(128 ページ参照)を自動で音声案内させることができます。



- 1 **する**、または **しない** (VICS 渋滞・規制音声自動発声) にタッチします。

## 自動音声案内

目的地案内中に交差点や分岐点、目的地に近づいたとき、自動で音声案内（107 ページ参照）をさせることができます。



- 1** **する**、または **しない**（自動音声案内）にタッチします。

## 他モード時の案内

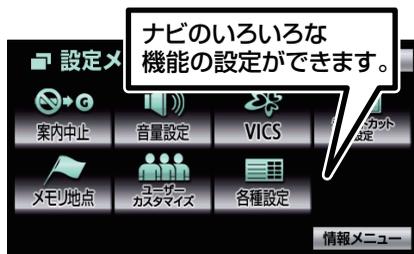
ナビゲーション以外の画面を表示しているとき、ナビゲーションの音声案内をさせることができます。



- 1** **する**、または **しない**（他モード時の案内）にタッチします。

## 操作説明音声

表示している画面の概要を音声で案内させることができます。



- 1** **する**、または **しない**（操作説明音声）にタッチします。

## ハートフル音声

その日、初めてエンジンスイッチを ACC、または ON にしたとき、日付や挨拶などを音声で案内させることができます。

<日付案内の例>

今日は○月○日○曜日○○○（記念日など）です。（1 回のみ/日）

<自宅到着の例>

お疲れさまでした。（目的地設定の**自宅に帰る**からルート案内したときのみ）

<挨拶の例>

- ・ 明けましておめでとうございます。（1/1～1/3に1回のみ/日）
- ・ メリークリスマス（12/24～12/25に1回のみ/日）

- 1** **する**、または **しない**（ハートフル音声）にタッチします。

# 7. お好みに合わせて設定する

## アドバイス

- ハートフル音声は、1日に2回出力されることがあります。
- ハートフル音声とETCの音声案内が重複することがあります。
  - ・ ETC音声案内をOFF（発声しない）にする場合、ETC音声案内を“しない”に設定します（394ページ参照）。
  - ・ ハートフル音声をOFF（発声しない）にする場合、ハートフル音声を“しない”に設定します。

## ■ ルート探索に関する設定一覧

ルートから外れた時の再探索や、渋滞を考慮したルート探索などを設定することができます。

1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

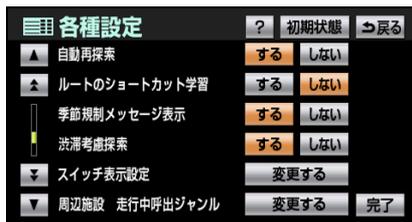
2 **各種設定** にタッチします。



3 **ルート系設定** にタッチします。



4 各機能の設定をします。



- 自動再探索（155ページ参照）  
ルートのショートカット学習（155ページ参照）  
季節規制メッセージ表示（156ページ参照）  
渋滞考慮探索※（156ページ参照）  
※ オプションのVICSビーコンユニットを接続したときに表示されます。
- **初期状態** にタッチすると、地図色や自転車マーク、**する**、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** にタッチします。

## 自動再探索

ルートからはずれた場合、自動でルートを再探索することができます。再探索するルートは、ルートからはずれたときの状況で異なります。

- 周辺探索…もとのルートへ戻るルートが探索されます。
- 全ルート探索…現在地から目的地の間で選ばれている条件でルートが探索されません。

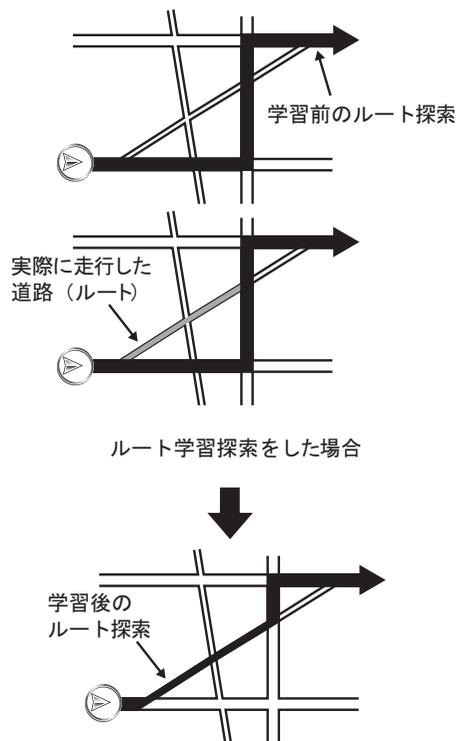
**1** **する**、または **しない**（自動再探索）にタッチします。

### 👉 アドバイス

- 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれ、案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。
- 現在地と次の目的地の間にインターチェンジや通過道路を指定している場合、現在地から指定しているインターチェンジと通過道路の間で、ルートが探索されます。

## ルートのショートカット学習

目的地案内中にルートと異なる道路を走行した場合、そのルートを学習することができます。何度か同じように走行して学習が完了すると、次のルート探索時に学習したルートで案内させることができます。



**1** **する**、または **しない**（ルート学習）にタッチします。

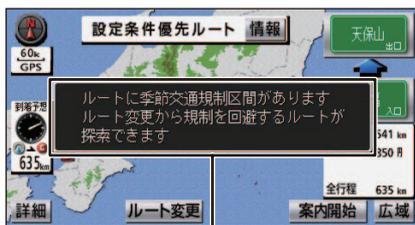
## 7. お好みに合わせて設定する

### 👉 アドバイス

- ルート学習は、ルート探索時の推奨ルート（82 ページ参照）に反映されます。
- 学習した道路が使われない場合もあります。
- 地図データを更新した場合、道路の改良、新規開通などの変化により、ルート学習が反映されないことがあります。
- 幅 5.5 m 以下の道路では、ルート学習はされません（自宅登録時の自宅周辺除く）。

### 季節規制メッセージ表示

季節規制区間（冬季通行止め道路など）を含むルートを探索した場合、メッセージを表示することができます。



#### 季節規制メッセージ

- 1 **する**、または **しない**（季節規制メッセージ表示）にタッチします。

### 渋滞考慮探索設定

受信した VICS 情報（128 ページ参照）から探索した曜日、時間帯の交通状況を考慮して、ルートを探索することができます。また、5 ルート同時表示やルートの探索条件などが、渋滞を考慮したルートになります。

#### 渋滞が予想される道路



#### 渋滞が予想される道路



- 1 **する**、または **しない**（渋滞考慮探索）にタッチします。

### 👉 アドバイス

- オプションの VICS ビーコンユニットを接続したときに表示されます。
- 渋滞考慮探索を“する”にすると、ビーコンから受信した VICS 情報を考慮したルートを探索することができます。（385 ページ参照）

## ■ その他の設定一覧

車両情報の登録や、自車位置の修正など、ナビゲーションに関する設定をすることができます。

1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

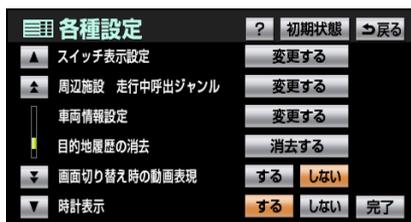
2 **各種設定** にタッチします。



3 **その他** にタッチします。



4 各機能の設定をします。



- **スイッチ表示設定** (158 ページ参照)
- 周辺施設 走行中呼出ジャンル** (158 ページ参照)
- 車両情報設定** (159 ページ参照)
- 目的地履歴の消去** (159 ページ参照)
- 画面切り替え時の動画表現** (160 ページ参照)
- 時計表示** (160 ページ参照)
- ナビ補正** (160 ページ参照)
- QUICK SETUP** (37 ページ参照)
- **初期状態** にタッチすると、地図色や自車マーク、**する**、または **しない** の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** にタッチします。

# 7. お好みに合わせて設定する

## スイッチ表示設定

現在地画面で **OFF** (40 ページ参照) にタッチしたときに表示しておくスイッチを設定することができます。

**1** **変更する** (スイッチ表示設定) にタッチします。

**2** 表示させておくスイッチにタッチします。



- トーンダウンしているタッチスイッチは、**OFF** にタッチしたとき消去されます。
- **初期状態** にタッチすると、表示設定を初期状態に戻すことができます。

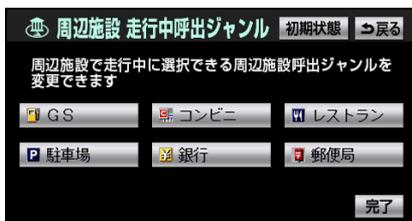
**3** **完了** にタッチします。

## 周辺施設 走行中呼出ジャンル

走行中に簡易操作で表示が可能な施設ランドマークを設定することができます。

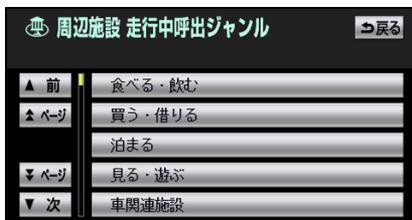
**1** **変更する** (周辺施設 走行中呼出ジャンル) にタッチします。

**2** 施設のジャンルにタッチします。



- **初期状態** にタッチすると、表示設定を初期状態に戻すことができます。

**3** 施設のジャンルにタッチします。



**4** 詳細な施設のジャンルにタッチします。



**5** **完了** にタッチします。

## 車両情報設定

車両情報を設定すると、提携駐車場の検索や料金計算など、次の機能の基準とすることができます。

### 注意

- お車のラジオアンテナがモーターアンテナの場合、アンテナを折らないように注意してください。
  - 本機ではFM多重放送のVICS情報を常時受信するためにオーディオの電源をOFFにしてもアンテナは下がりません。駐車場など天井の低い場所に入る前は、必ずアンテナが収納されていることを確認してください。
  - アンテナを収納しないで天井の低い場所に入ると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。
- 提携駐車場の検索（71 ページ参照）
  - 全ルート図の料金表示（74 ページ参照）
  - ルート情報の料金表示（97 ページ参照）
  - 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（82 ページ参照）
  - 現在地（目的地案内中）画面の料金案内（150 ページ参照）

### チェック

目的地を消去してから操作してください（79 ページ参照）。

**1** **変更する**（車両情報設定）にタッチします。

**2** **1**、**3**、**5・7**、**軽**のいずれかにタッチします。

**車両情報設定** 初期状態 戻る

この車両情報設定を使用して、有料道路の料金計算、駐車場検索を行います

ナンバー **1** **3** **5・7** **軽**

長さ **-** 455 cm **+**

幅 **-** 180 cm **+**

高さ **-** 150 cm 以下 **+**

完了

● **初期状態** にタッチすると、初期状態に戻すことができます。

**3** 車両（長さ／幅／高さ）寸法を入力します。

- **+** …寸法が大きくなります。
- **-** …寸法が小さくなります。

**4** **完了** にタッチします。

## 目的地履歴の消去

これまでに設定した目的地の履歴を消去することができます。

**1** **消去する**（目的地履歴の消去）にタッチします。

**2** 地点名称にタッチします。

**目的地履歴消去** 戻る

全消去 年月日

▲ 前	草津温泉	▶	10.02.17
▲ ページ	東京国際空港・国際線	▶	10.02.17
	湘南海岸公園	▶	10.02.17
▼ ページ	横浜・八景島シーパラダイス	▶	10.02.17
▼ 次	恵比寿駅・西口	▶	10.02.17

● **全消去** にタッチすると、全ての目的地履歴を選択することができます。

**3** **はい** にタッチします。

### アドバイス

携帯電話から呼び出す（325 ページ参照）で設定した目的地は履歴に異なる名称で登録されていることがあります。

# 7. お好みに合わせて設定する

## 画面切り替え時の動画表現

画面を切り替えたときに、ゆっくりした動きの表現にすることができます。

- 1** **する**、または **しない**（画面切り替え時の動画表現）にタッチします。

## 時計表示

地図画面に時計を表示することができます。



### 時計表示

- 1** **する**、または **しない**（時計表示）にタッチします。

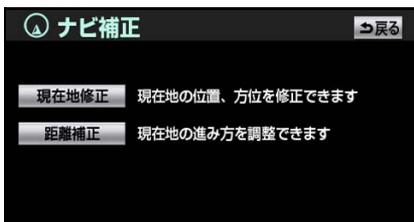
## ナビ補正

### ■ 現在地の修正

現在地と自転車マークの位置がずれているときは、現在地を修正することができます。

- 1** **補正する**（ナビ補正）にタッチします。

- 2** **現在地修正** にタッチします。



- 3** **↑** にタッチして、現在地に地図を動かします。



- 4** **セット** にタッチします。

- 5** **↶**、または **↷** にタッチして、方向を合わせます。



- **↶** … 自転車マークが反時計回りに動きません。
- **↷** … 自転車マークが時計回りに動きません。

- 6** **セット** にタッチします。

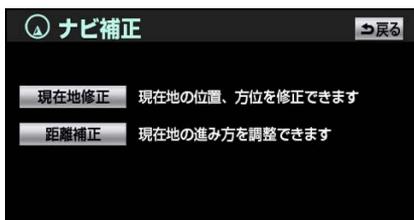
## ■ 距離の補正

タイヤを交換した場合などは、自車位置がずれることがあります。その場合、自動でずれを補正することができます。

走行中、実際の車と自車マークの進み方が大きくずれる場合は進み方を手動で調整します。

**1** **補正する** (ナビ補正) にタッチします。

**2** **距離補正** にタッチします。



**3** 自動、または手動で距離を補正します。



- **自動補正** …自動で補正を開始します。しばらく走行すると、自動補正が終了します。

▶ …自車マークの進行が速くなります。

◀ …自車マークの進行が遅くなります。

**4** **完了** にタッチします。

## アドバイス

- 本機は、GPS と車速信号により、自動で距離の補正をしています。補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別のお車に取り付けたときなど）をした場合、距離の補正が遅れることがあります。この場合、GPS電波の受信状態が良好な道路を約30 km 走行します。
- 補正できない場合、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は手動補正をすることができません。

## ユーザーカスタマイズ

ユーザーごとに異なる設定を最大3つまで記憶させることができます。設定した記憶はいつでも呼び出すことができます（164 ページ参照）。

## QUICK SETUP

QUICK SETUP の設定（37 ページ参照）や設定した内容を修正することができます。設定状況は、画面で確認することができます。

## 7. お好みに合わせて設定する

## ショートカット

よく使う機能を設定（5項目まで）しておく  
と、現在地画面や地図画面にショートカット  
スイッチを表示して、ワンタッチで機能の操  
作画面を呼び出すことができます。

ショートカットを表示するときは  
**ショートカット** にタッチします。また、表  
示しないときは、再度 **ショートカット** に  
タッチします。



ショートカットスイッチ

項目	ページ
50音検索	61
主要施設検索	65
住所検索	66
電話番号検索	68
郵便番号検索	69
マップコード検索	70
メモリ地点検索	67
目的地履歴	67
ジャンル検索	69
自宅に帰る	60
特別メモリに行く	60
目的地消去	80
案内中止／再開	109
音量アップ	51
音量ダウン	51
消音	51
FM文字	135
FM図形	135
VICS表示設定	133
3D時のルート方向アップ切替	142
ビジュアルシティマップ表示切替	142
立体ランドマーク表示切替	142

項目	ページ
シーズンレジャーランドマーク表示切替	142
ポップアップ表示切替	142
2D／3D切替	45
1画面／2画面切替	45
市街図表示	42

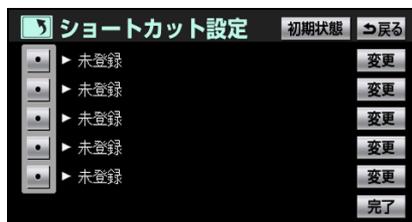
## ■ ショートカットを設定する

- 1  にタッチします。
- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

- 2 **ショートカット設定** にタッチし  
ます。



- 3 **変更** にタッチします。



**4** ショートカットに登録する項目にタッチします。

- タッチすると、登録した項目、マークが表示されます。



**5** **完了** にタッチします。

- 地図画面上に **ショートカット** が表示されます。

#### 👉 アドバイス

- **初期状態** にタッチすると、登録したすべてのショートカットが未設定の状態に戻ります。
- ショートカットの設定は、ユーザーカスタマイズ機能にも記憶されます。
- すでに登録されているショートカットを変更するときは、登録したショートカットを解除してから、登録してください。
- 地図画面上に表示される **ショートカット** は、ショートカット設定で登録したスイッチの並びと同じように表示されます。

## ■ ショートカットを解除する

**1**  にタッチします。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

**2** **ショートカット設定** にタッチします。

**3** 解除するショートカットの **変更** にタッチします。

**4** **選択解除** にタッチします。

- 解除したショートカットの項目が未設定になります。

**5** **完了** にタッチします。

## 7. お好みに合わせて設定する

### 設定を記憶する

各種設定の設定状態を3パターンまで記憶させることができます。

記憶している中から、ご希望の各種ナビ設定を呼び出すことにより、その設定状態でナビゲーションを使用することができます。

### 記憶できる項目一覧

項目	ページ
地図向きの設定	45
地図表示モードの設定	46
地図表示縮尺の設定	41
2画面時の右画面の設定	47
音量設定	51
設定・編集画面のナビ詳細設定項目の設定*	142
ショートカットの設定	162
メンテナンス自動通知の設定	339
VICSの地図表示の設定	133
VICSの道路表示内容の設定	135
ETCの設定	394

\* 車両情報設定は、記憶することができません。

### 記憶する

1 記憶したい状態を設定します。

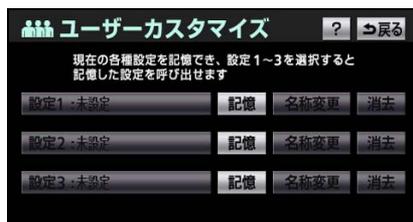
2  を押します。

● 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

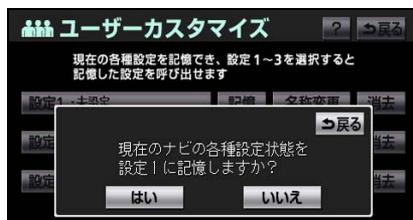
3 **ユーザーカスタマイズ** にタッチします。



4 設定1～3の右側にある **記憶** にタッチします。



5 **はい** にタッチします。



● すでに記憶している設定をタッチした場合、**はい** にタッチすると上書きします。

## 6 名称を入力します (34 ページ参照)。



## ■ 記憶した設定を呼び出す

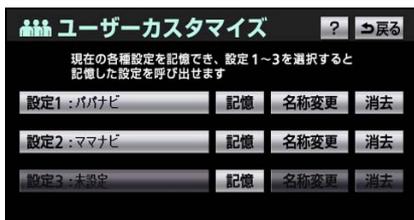
### 1 を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

### 2 **ユーザーカスタマイズ** にタッチします。



### 3 設定1～3のいずれかにタッチします。



- タッチしたタッチスイッチに記憶されている各種ナビ設定の状態に設定が変更されます。

## ■ 記憶した設定の名称を変更する

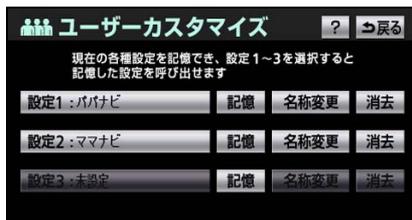
### 1 を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

### 2 **ユーザーカスタマイズ** にタッチします。



### 3 設定1～3の **名称変更** にタッチします。



### 4 名称を修正、入力します (34 ページ参照)。



# 7. お好みに合わせて設定する

## ■ 記憶した設定を消去する

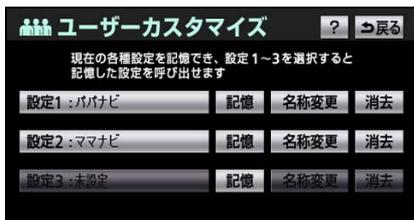
1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

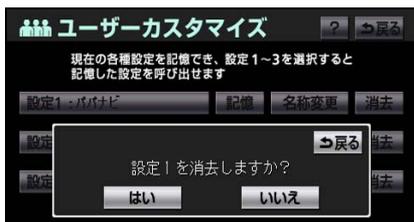
2 **ユーザーカスタマイズ** にタッチします。



3 設定1～3の **消去** にタッチします。



4 **はい** にタッチします。



# 1. よく使う機能

## オーディオを切り替える

1  を押します。

2 切り替えたいオーディオのスイッチにタッチします。



- オーディオモード選択画面が表示されます。

### アドバイス

オーディオを再生中にナビゲーション画面を表示している場合は、 を2回押してください。

## オーディオの情報を見る

ナビゲーション画面を表示したまま、聞いている曲名やアーティスト名、受信している放送局名などの情報を表示することができません。

### チェック

ナビゲーション画面を表示しているときに操作します。

1  info にタッチします。



## オーディオの電源を切る

1  を1秒以上押します。

- 再度、 を1秒以上押すと、電源を切る前のオーディオが作動します。
- オーディオモード選択画面の **AUDIO OFF** にタッチしても、オーディオの電源が切れます。

# 1. よく使う機能

## 音量を調整する

**1** **+**、または **-** を押します。

- **+** : 音量が大きくなります。
- **-** : 音量が小さくなります。
- 調整できる音量レベルは0～36の範囲です。
- 本機では、下記のように音量レベルを記憶します。

オーディオソース	内容
AM/FM/交通情報 CD/TV/VTR/ Media Player(Bluetooth オーディオ/iPod オーディオ/iPodビ デオ/USBオーディ オ)	左記オーディオソース を再生中に音量を調整 した場合、オーディオ ソース用の音量レベル として記憶することが できます。 すべて同じ音量レベル で記憶されます。
DVD	DVDビデオを再生中に 音量を調整した場合、 DVD用の音量レベルと して記憶することがで きます。
AUX	AUXを再生中に音量を 調整した場合、AUX用 の音量レベルとして記 憶することができます。 記憶した音量レベルは、 ミニプラグコードを抜 くと初期設定値に戻り ます。

## 音質を調整する

イコライザや音量バランスなどを調整することにより、お好みの音響空間を創り出すことができます。

### ■ イコライザカーブを変更する

あらかじめ設定されているイコライザカーブを調整したり、お好みのイコライザカーブを作成することもできます。

**1**  を押します。

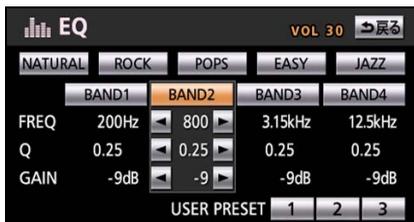
**2** **音設定** にタッチします。



**3** **EQ** にタッチします。



- 4** お好みのイコライザ設定スイッチにタッチします。



- **NATURAL** …自然でフラットな音を再現します。
- **ROCK** …スピーディーで力強い音を再現します。
- **POPS** …中高音域をメインにリズムカールな音を再現します。
- **EASY** …中高音域をベースにした味わい深い音を再現します。
- **JAZZ** …ジャズ演奏にあった音を再現します。
- 修正したい周波数 **BAND1** ~ **BAND4** にタッチして、**◀**、または **▶** をタッチすると、周波数帯域のレベルを微調整することができます。
- 調整後、USER PRESET **1** ~ **3** のいずれかを“ピーツ”と音がするまでタッチすると、調整したイコライザカーブを記憶することができます。

## ■ 音量のバランスを調整する

前後、左右の音量バランスを調整し、届きにくいスピーカーからの音を強調することができます。

- 1** を押します。

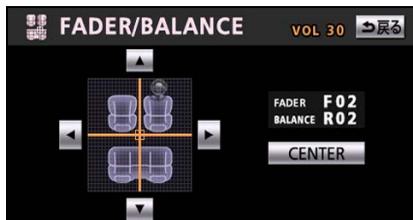
- 2** **音設定** にタッチします。



- 3** **FADER/BALANCE** にタッチします。



- 4** 音場の中心にしたいポイントをタッチします。



- **▲**、**▼**、**◀**、**▶** のいずれかをタッチすると、ポイントを微調整することができます。
- **CENTER** をタッチすると、ポイント位置をリセットすることができます。

## アドバイス

微調整時に **▲**、**▼**、**◀**、**▶** のいずれかにタッチし続けると、連続的に変化しますが、センター値で停止します。再度、**▲**、**▼**、**◀**、**▶** のいずれかにタッチすると、微調整することができます。

# 1. よく使う機能

## ■ サラウンド設定をする

2チャンネルで録音された音楽信号にプロロジック処理を行い、Dolby Pro Logic II サラウンドとして楽しむことができます。

1  を押します。

2 **音設定** にタッチします。



3 **SURROUND** にタッチします。



4 お好みのサラウンド設定スイッチにタッチします。



● **Bypass** …初期設定に戻します。

**Music** …音楽に適した再生をします。

**Movie** …映画に適した再生をします。

**Matrix** …4チャンネルステレオ信号を適当な割合で合成し、別信号に変換して再生します。

**Dolby PL** …従来のプロロジックと同等の再生モードで、ドルビー・サラウンドの録音イメージを忠実に再生します。

● Dimension

音場イメージの中心に、フロント側またはサラウンド(リア)側のどちらかにシフトして、再生するソフトによって生じる、フロントとサラウンドのレベル差を調整します。

、または  にタッチして調整してください。

● Panorama

フロント音場の広がり弱く、サラウンド効果が薄いと感じられる場合には、**ON** にタッチします。

解除する場合は、**OFF** にタッチします。

## アドバイス

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



## 2. ラジオを聞く

### ラジオを聞く

1

 を押します。

2

**AM**、または **FM** にタッチします。

## 2. ラジオを聞く

### 基本操作

ラジオ放送を聞いているときに  を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	プリセットスイッチ※ <sup>1</sup>	タッチすると、記憶されている放送局が受信されます。
③	選局スイッチ	<p>押すごとに、1ステップ※<sup>2</sup>ずつ周波数が切り替わります。</p> <p>"ピッ"と音がするまで押すと、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。</p>

※<sup>1</sup> あらかじめ放送局を記憶します（173 ページ参照）。

※<sup>2</sup> AMは9kHzずつ、FMは0.1MHzずつ切り替わります。

### アドバイス

受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。

## 放送局を記憶する

ふだんお聞きになる放送局をプリセットスイッチに記憶することができます。

### チェック

“AUTO.P”、または“AREA.P”が画面表示されている場合、**AUTO.P**、または**エリア**をタッチすると、表示が消えて記憶できるようになります。

**1** 選局スイッチを操作して記憶したい放送局を受信します（172 ページ参照）。

**2** プリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。



## 放送局を一時的に記憶する (AUTO.P)

AUTO.P は放送局を一時的にプリセットスイッチに記憶する機能です。

AUTO.P を使用しても手動で記憶した放送局は別で記憶されています。

ふだんお聞きになる放送局は手動で記憶して、旅先などでその地域の放送局を一時的に記憶したい場合に AUTO.P を使用することができます。

**1** **AUTO.P** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。



- “AUTO.P”が点滅し、“ピーツ”と音がすると、記憶が完了します。
- 受信感度の良い放送局が小さい順に 6 局まで自動で記憶されます。
- 再度、**AUTO.P** をタッチすると、記憶した放送局は消去され、手動で記憶した放送局が表示されます。
- 放送局が記憶された後、別の放送局を選択して（172 ページ参照）、プリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチすると、記憶する放送局を変更することができます。

### アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、AUTO.P で自動受信できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶した放送局と AUTO.P スイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信できた放送局が 6 局未満の場合、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

## 2. ラジオを聞く

### 今いる地域の放送局を表示する

自分がある地域の放送局の受信周波数がわからない場合、その地域の放送局を表示し、選局することができます。

- 1 **エリア** にタッチします。



- “AREA.P”が表示されます。
- 再度、**エリア** をタッチすると、手動で記憶した放送局が表示されます。
- 放送局が表示された後、プリセットスイッチをタッチすると、放送局を選局することができます。

### アドバイス

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

### ラジオを止める

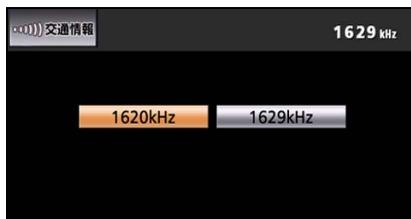
- 1 を1秒以上押します。

- 再度、 を1秒以上押すと、止める前の放送局が受信されます。

### 交通情報を聞く

- 1 を押します。

- 2 **交通情報** にタッチします。



- 放送局（1620kHz、1629kHz）を選択できます。
- 交通情報を受信中は、選局スイッチを操作しても他の放送局に切り替えることができません。
- 交通情報呼び出しスイッチに交通情報局（1620kHz）以外の放送局を記憶した場合、バッテリーを交換すると1620kHzに戻ります。

### 3. 音楽 CD を聞く

#### 再生できる CD について

販売やレンタルされている CD の他、個人で作成した CD などを再生することができます。

ディスクの種類	   
大きさ	12 cm
その他のディスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スーパーオーディオCD (SACD) はハイブリッドディスクのCD層のみ再生することができます。</li> </ul>  <ul style="list-style-type: none"> <li>● CD-EXTRAは音楽CDとして再生することができます。</li> <li>● Mixed Mode CDは音楽トラックのみ再生することができます。</li> </ul>

#### アドバイス

- CD-TEXT機能は市販のCD-TEXT対応CDのみ表示されます。CD-RやCD-RWのCD-TEXTは表示されないことがあります。
- CD-R (CD-Recordable)、CD-RW (CD-ReWritable) は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。  
また、ファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWやUDFフォーマットで書き込みされたCD-R、CD-RWは再生することができません。
- 記録部分に透明または半透明部分があるCD、C-thru Discは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- Video-CDは再生することができません。
- DualDiscには対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- CCCD (Copy Control CD) は正式なCD規格に準拠していないため再生できないことがあります。



- Mixed Mode CDのデータトラックの音声やDTSが混在しているMixed Mode CDは再生することができません。

## 3. 音楽CDを聞く

### CD を聞く

#### ■ CDが入っていない場合

- 1 CDを差し込みます（31 ページ参照）。

#### ■ CDが入っている場合

- 1  を押します。
- 2 **DISC** にタッチします。



#### アドバイス

- CD-TEXT など、CDのタイトルや曲名などが収録されている場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。収録タイトル文字数の多いCD-TEXTは表示できないことがあります。
- CD-R/RW の CD-TEXT は表示できないことがあります。

## 基本操作

CD を再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	選曲スイッチ（上側）	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（下側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返して再生されます。再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
④	ランダム再生スイッチ	タッチすると、全ての曲がランダムに再生されます。再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	スキャン再生スイッチ	タッチすると、全ての曲が10秒間ずつ再生されます。聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。

### アドバイス

DTS-CD を早送り、または早戻しする場合、音声は再生されません。

## CD を止める

**1**  を1秒以上押します。

- 再度、 を1秒以上押すと、再生が再開されます。

## 4. MP3/WMA データを聞く

### 再生できる MP3/WMA について

MP3/WMA を再生するためには、対応しているファイルの準備とディスクへの書き込みが必要です。

#### ■ 対応しているファイル

##### ⚠ 注意

MP3/WMA以外のファイルに“mp3” / “wma”の拡張子を付けると、MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。

MP3/WMA以外のファイルに、“mp3” / “wma”の拡張子を付けしないでください。

#### ■ MP3ファイル

規格	MPEG Audio レイヤ3			
サンプリング周波数 (kHz)	8、11.025、22.05、32、44.1、48			
ビットレート (kbps) *	32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320			
チャンネルモード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステレオ</li> <li>● デュアルチャンネル</li> <li>● モノラル</li> </ul>			
ID3タグ	バージョン	1.0、1.1	2.2、2.3	
	項目 / 文字数	TITLE	半角30文字	80文字
		ARTIST		
		ALBUM		
文字	英数字 (ASCIIコード)	日本語 (Unicode)		

※ VBR (可変ビットレート) 対応

## ■ WMAファイル

規格	WMA Ver.9 Standard Decoder Class3に準拠	
サンプリング周波数 (kHz)	32、44.1、48	
ビットレート (kbps) ※	64、80、96、128、160	
チャンネルモード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステレオ</li> <li>● モノラル</li> </ul>	
ID3タグ	バージョン	ASF Revision1.02.02
	項目/文字数	TITLE
		ARTIST
		ALBUM
文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 英数字 (ASCIIコード/Unicode)</li> <li>● 日本語 (Unicode)</li> </ul>	

※ VBR (可変ビットレート) 対応  
2ch再生対応

### アドバイス

DRM (著作権管理Digital Rights Management) システムのWMA ファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたWMA ファイルは再生できません。

## 4. MP3/WMA データを聞く

## ■ 対応しているディスク

ディスクの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CD-R</li> <li>● CD-RW (データをクイックおよび高速消去したディスクは再生できません)</li> </ul>				
書き込み方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスクアットワンス (推奨)</li> <li>● セッションアットワンス (再生までに時間がかかる場合があります。)</li> <li>●トラックアットワンス (再生までに時間がかかる場合があります。)</li> </ul>				
ディスクフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> <li>● CD-ROM MODE1</li> <li>● CD-ROM XA MODE2 (Form1)</li> </ul>				
ファイルフォーマット	ISO9660		拡張フォーマット		
	LEVEL1	LEVEL2	ROMEO形式	JOLIET形式	
	フォルダ名 (最大文字数)	半角8文字	半角31文字	半角128文字	半角、全角64文字 ("."と拡張子を含む)
	ファイル名 (最大文字数)	8.3形式	半角31文字	半角128文字 ("."を含む)	64文字
	文字	英数字 (ASCIIコード)		英数字 (ASCIIコード) 日本語 (S-JISコード)	英数字 (Unicode) 日本語 (Unicode)
最大ディレクトリ階層	8階層				
1枚のディスクに書き込み可能なフォルダ数	254 (ルート含む)				
1枚のディスクに書き込み可能なファイル数	255 (1フォルダあたり)				

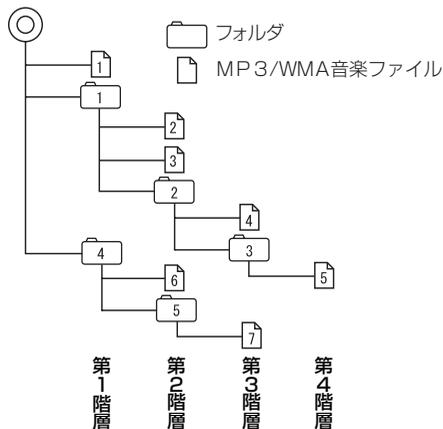
 アドバイス

- CD-RWを消去して使用する場合、完全に消去したことを確認してから使用してください（消去方法はライティングソフトで異なります。また、クイックおよび高速消去は使用できません。）。
- パケットライト記録ディスクには対応していません。（例えば、DirectCDなどで作成したディスクには対応していません）。
- ディスクにMP3/WMA以外のファイルを書き込んだ場合、ディスクを挿入してから再生するまでに時間がかかったり、再生できないことがあります。
- MP3/WMA ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります（VBRのFAST UP/DOWN動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。）。
- MP3/WMAファイルおよびフォルダのリストは、同一階層内にあるMP3/WMAファイル、フォルダが次のように表示されます。
  - ① MP3/WMAファイルが数字、アルファベット、日本語の昇順に表示
  - ② 次にフォルダが数字、アルファベット、日本語の昇順に表示
  - ③ 同一階層内に、同じファイル名でMP3とWMAが存在する場合、MP3が優先して表示
- 安定した音質で再生するために、MP3の場合、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- CD-R、CD-RWはディスクの特性により読み取れないことがあります。
- MP3/WMA は市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットにより、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、再生できないことがあります。

## 4. MP3/WMA データを聞く

### MP3/WMA を聞く

ここでの操作説明は、次の MP3/WMA ファイル作成例をもとに説明しています。



### ■ MP3/WMA データが書き込まれた CD が入っていない場合

**1** CDを差し込みます (31 ページ参照)。

- 通常は、**1**、**2**、**3**、**4**、**5**、**6**、**7** の順に再生されます。
- 同じ階層に複数の MP3/WMA 音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語の昇順に再生されます。

### ■ MP3/WMA データが書き込まれた CD が入っている場合

**1** を押します。

**2** **DISC** にタッチします。



- 通常は、**1**、**2**、**3**、**4**、**5**、**6**、**7** の順に再生されます。
- 同じ階層に複数の MP3/WMA 音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語の昇順に再生されます。

#### アドバイス

MP3/WMA ディスクにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されている場合、半角 25 文字、全角 12 文字まで表示されます。

## 基本操作

MP3/WMA データを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	選曲スイッチ (上側)	押すと、次の曲に切り替わります。 "ピッ" と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ (下側)	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 "ピッ" と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
		2度続けてタッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
④	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
		タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が10秒間ずつ再生されます。聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
⑥	フォルダ切り替えスイッチ (上側)	タッチすると、次のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。
	フォルダ切り替えスイッチ (下側)	タッチすると、前のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。

## 4. MP3/WMA データを聞く

## フォルダを一覧から選ぶ

ディスク内に収録されているフォルダの一覧を表示して、聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1 **FOLDER LIST** にタッチします。



2 フォルダにタッチします。



- ▲、または ▼ にタッチしてフォルダを選択することもできます。
- **曲情報** にタッチすると、選択した曲の詳細情報が表示されます。



- **LIST** にタッチすると、フォルダリスト画面に戻ります。

## 曲を一覧から選ぶ

選択中のフォルダに収録されている曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

1 **FOLDER LIST** にタッチします。



2 **FILE** にタッチします。



3 曲にタッチします。



- ▲、または ▼ にタッチすると、表示リストを切り替えることができます。(次の6件)

## MP3/WMA を止める

**1**

 を1秒以上押します。

- 再度、 を1秒以上押すと、再生が再開されます。

## 5. DVD ビデオを見る

車両のエンジンスイッチが ON、または ACC で、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ DVD をご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

### △ 注意

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

### 👉 アドバイス

DVDビデオは、DVD、ソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。その場合、ソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおり機能は働かないことがあります。再生するディスクに付属の取扱説明書も必ずご覧ください。

## 再生できる DVD について

販売やレンタルされている DVD の他、家庭で録画した DVD ビデオなどを再生することができます。

### ■ 市販されている DVD

次の DVD に対応しています。また、NTSC カラーテレビ方式に対応していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」のマークが表示されているディスクを使用してください。

ディスクの種類			
大きさ／再生面／ 最大再生時間 (MPEG 2方式)	12 cm／片面	1層	133分
		2層	242分
	12 cm／両面	1層	266分
		2層	484分
リージョンコード			
その他のディスク	Dolby Digitalに対応しており、下のマークのついたディスクが使用できます。  ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。 Dolby、ドルビー、およびダブルD 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。		

## ■ 家庭で録画した DVD

ディスクの種類/ データ形式	<ul style="list-style-type: none"> <li>● DVD±R</li> <li>● DVD±RW</li> <li>● DVD±R DL</li> </ul>	DVDビデオフォーマット (ビデオモード)
-------------------	---	-----------------------

### アドバイス

- DVDビデオディスクにより、一部機能が使用できないことがあります。
- DualDiscには対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- DVD±R/RW/R DL (DVD±Recordable/ReWritable/Recordable Dual Layer) は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。また、ファイナライズ処理されていないDVD±R/RW/R DLは再生することができません。パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定や環境により再生できないことがあります。
- VRモードには対応していません。

## 5. DVDビデオを見る

### DVDビデオを見る

#### ■ DVDが入っていない場合

- 1 DVDを差し込みます（31 ページ参照）。

#### ■ DVDが入っている場合

- 1  を押します。

- 2 **DISC** にタッチします。



#### 👉 アドバイス

- ディスクにより、自動再生されない場合や、ディスクに記録されているメニュー項目を選択しないと、再生されない場合があります。再生されない場合、メニュー画面から操作します（190 ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中でも後席でDVDビデオをご覧になることができます。

## 基本操作

DVD ビデオを再生中に  を押すまたは画面にタッチすると、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	チャプター切り替えスイッチ（上側）	押すと、次のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早送りされます。
	チャプター切り替えスイッチ（下側）	押すと、チャプターの頭出し、連続で押すと前のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早戻しされます。
③	リターンスイッチ	タッチすると、ディスクの指定された位置に移動し再生します。
④	一時停止スイッチ	タッチすると、映像が一時停止します。
⑤	停止スイッチ	タッチすると、映像が停止します。
⑥	早戻しスイッチ	タッチし続けている間、映像が早戻しされます。
⑦	再生スイッチ	タッチすると、映像が再生されます。
⑧	早送りスイッチ	タッチし続けている間、映像が早送りされます。

### アドバイス

DVD 基本操作画面で画面にタッチすると、フル画面表示に戻ります。また操作をせずに5秒以上経過すると自動でフル画面表示に戻ります。

## 5. DVDビデオを見る

### DVDメニューを操作する

ディスクが自動で再生されない場合や、お好みの場面を再生したい場合、ディスクに収録されているDVDメニューを操作して再生することができます。

#### ■ダイレクトタッチ操作画面から操作する

ディスクを差し込んだときに、ディスクメニューが表示される場合は、メニューのアイコンに直接タッチして、選択することができます。

- 1 DVDメニューのアイコンにタッチします。



- ダイレクトタッチ操作画面

#### ■タッチスイッチから操作する

ディスクを差し込んだときに、DVDメニューが表示されない場合は、次の方法でDVDメニューを表示させることができます。

- 1 **メニュー**、**トップメニュー** または  にタッチします。



- **ダイレクト** にタッチすると、ダイレクトタッチ操作をすることができます。

- 2     にタッチし、メニューを選択します。



- 3 **決定** にタッチします。

#### 👉 アドバイス

- ディスクによって記録されているDVDメニュー項目は異なります。また、ディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能しない場合があります。
- 再生している映像がディスクに収録されているDVDメニューに切り替わるとダイレクト操作画面が表示されます。
- ディスクによって、表示されるDVDメニューをダイレクト操作画面から操作できない場合があります。

## DVD を止める

1  を1秒以上押します。

- 再度、 を1秒以上押すと、再生が再開されます。

## 見たい映像を探す

見たい映像をタイトル番号から探すことができます。

### ■ タイトル番号から探す

1 **サーチ** にタッチします。



2 **-10** **+10** **-** **+** にタッチし、タイトル番号を指定します。

タイトル番号



- **-**、または **+** にタッチすると、タイトル番号が1ずつ切り替わります。
- **-10**、または **+10** にタッチすると、タイトル番号が10ずつ切り替わります。

3 **決定** にタッチします。

## タッチスイッチの表示を切り替える

タッチスイッチの表示を切り替えたり、タッチスイッチの表示を消すことができます。

### ■ タッチスイッチを消す

1 **メニュー**、**トップメニュー** または  にタッチします。



- **ダイレクト** にタッチすると、ダイレクトタッチ操作をすることができます。

2 **OFF** にタッチします。



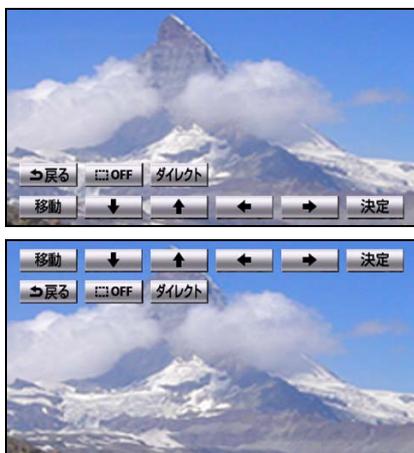
## 5. DVDビデオを見る

### ■ タッチスイッチの表示場所を切り替える

- 1 **メニュー**、**トップメニュー** または **移動** にタッチします。



- 2 **移動** にタッチします。



- タッチするごとに、タッチスイッチの表示位置が上下に切り替わります。

### 画面表示・音声の切り替え

再生する映像の字幕言語や音声言語、表示アングル、音声多重を切り替えることができます。

### ■ 音声言語を切り替える

ディスクに複数の音声言語が収録されていると、音声を切り替えて再生することができます。

- 1 **NEXT** にタッチします。



- 2 **音声** にタッチします。



- 3 **音声切替** にタッチします。



- タッチするごとに、ディスクに収録されている音声番号が替わり、音声言語が切り替わります。

## ■ 字幕言語を切り替える

ディスクに複数の字幕言語が収録されていると、字幕を切り替えて表示することができます。

### 1 **NEXT** にタッチします。



### 2 **字幕** にタッチします。



### 3 **字幕切替** にタッチします。



- タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕番号が替わり、字幕言語が切り替わります。

## ■ アングルを切り替える

ディスクに複数のアングルが収録されていると、アングル・音声多重を切り替えて表示することができます。

### チェック

- 画面にマルチアングルマークが表示されているときに、アングルを切り替えることができます。
- マルチアングルマークを表示するには、マルチアングルの設定を“表示”するに設定する必要があります (198 ページ参照)。

### 1 **NEXT** にタッチします。

マルチアングルマーク



### 2 **アングル** にタッチします。



## 5. DVDビデオを見る

3 **アングル切替** にタッチします。

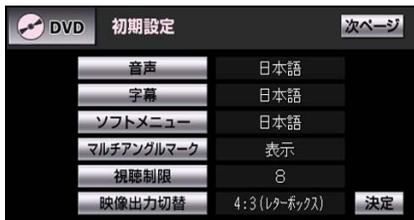
- タッチするとアングル番号が替わり、ディスクに収録されているアングルが順に切り替わります。

## DVD プレーヤーの設定

再生中の音声や字幕表示、メニュー表示の言語をあらかじめ設定することができます。また、マルチアングルマークの表示・非表示や視聴制限なども設定することができます。

1 **NEXT** にタッチします。2 **設定** にタッチします。3 **初期設定** にタッチします。

- 4** DVD初期設定画面で各タッチスイッチにタッチすると下記の設定を行うことができます。



タッチスイッチ	機能	ページ
音声	再生する映像の優先音声言語を設定します。	195
字幕	再生する映像の優先字幕言語を設定します。	196
ソフトメニュー	表示するメニューの言語を設定します。	197
マルチアングルマーク	マルチアングルマークの表示・非表示を設定します。	198
視聴制限	再生できるDVDビデオを制限します。	198
映像出力切替	画面サイズを設定します。	199
音声ダイナミックレンジ	音域の広さ設定します。	200

### アドバイス

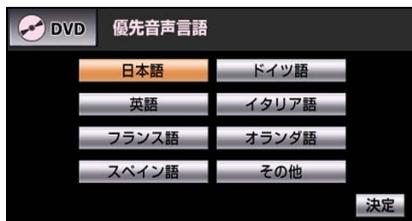
DVD初期設定画面で設定を変更した後、**決定** にタッチせずに、画面が切り替わるスイッチを押すとDVDの再生は停止した状態になります。

再度、再生する場合は映像操作画面で  にタッチします。(189 ページ参照)

## ■ 優先音声言語を設定する

再生中の映像をお好きな言語で楽しむことができます。

- 1 DVD初期設定画面で **音声** にタッチします。
- 2 優先音声言語設定画面でお好みの言語にタッチします。

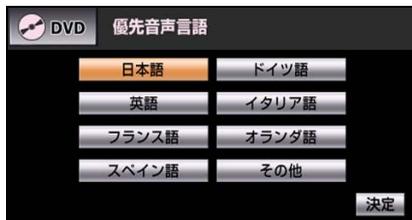


- **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。

## コードを入力する

- 言語コードについては「言語コード一覧」(202ページ)を参照してください。

- 1 優先音声言語設定画面で **その他** にタッチします。



## 5. DVDビデオを見る

### 2 言語コードを入力します。



### 3 決定 にタッチします。

#### アドバイス

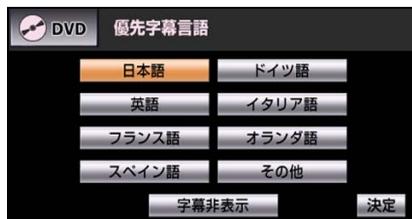
- 選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。
- ディスクに優先される音声言語、または字幕言語が記録されていると、ディスク内容にしたがって再生を行うため、設定した言語に切り替わらない場合があります。この場合は、「画面表示・音声の切り替え」(192ページ)で言語を切り替えてください。

### ■ 優先字幕言語を設定する

再生中の映像をお好きな字幕で表示することができます。

### 1 DVD初期設定画面で **字幕** にタッチします。

### 2 優先字幕言語設定画面でお好みの言語にタッチします。

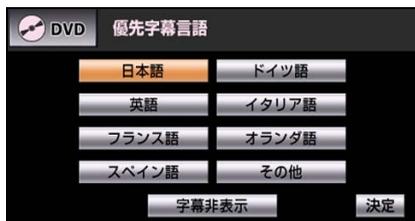


- **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。

## コードを入力する

- 言語コードについては「言語コード一覧」（202ページ）を参照してください。

- 1 優先字幕言語設定画面で **その他** にタッチします。



- 2 言語コードを入力します。



- 3 **決定** にタッチします。

### アドバイス

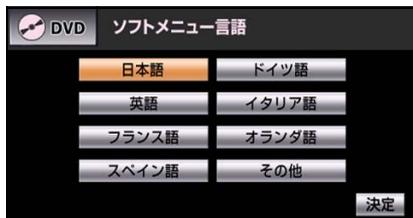
- 選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。
- ディスクに優先される音声言語、または字幕言語が記録されていると、ディスク内容に当たって再生を行うため、設定した言語に切り替わらない場合があります。この場合は、「画面表示・音声の切り替え」（192ページ）で言語を切り替えてください。

## ■ メニュー言語を設定する

ディスクに収録されているメニューなどの表示言語を設定することができます。

- 1 DVD初期設定画面で **ソフトメニュー** にタッチします。

- 2 ソフトメニュー言語設定画面でお好みの言語にタッチします。

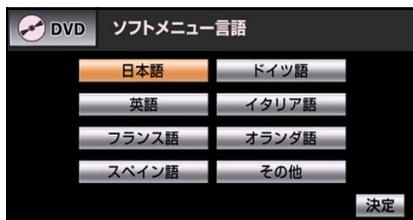


- **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。

## コードを入力する

- 言語コードについては「言語コード一覧」（202ページ）を参照してください。

- 1 ソフトメニュー言語設定画面で **その他** にタッチします。



- 2 言語コードを入力します。



- 3 **決定** にタッチします。

## 5. DVDビデオを見る

### アドバイス

- 選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。
- ディスクに優先される音声言語、または字幕言語が記録されていると、ディスク内容にしたがって再生を行うため、設定した言語に切り替わらない場合があります。この場合は、「画面表示・音声の切り替え」(192ページ)で言語を切り替えてください。

### ■ マルチアングルの表示を設定する

再生中、マルチアングルマークの表示・非表示を設定することができます。

### チェック

マルチアングルマークの表示設定を「表示」に設定すると、ディスク内の複数アングルが選択可能な状態になったとき、画面の上部にマルチアングルマークが表示されます。

- 1 DVD初期設定画面で **マルチアングルマーク** にタッチします。



- タッチするごとに「表示」と「非表示」が切り替わります。

- 2 **決定** にタッチします。

### ■ 視聴制限を設定する

ディスクの中には、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面の視聴を制限できるものがあります。この視聴制限は、レベルによって段階的に設定することができます。

### チェック

- 視聴制限レベルが記録されていないディスクでは設定できません。
- 一度、暗証番号を入力すると次回以降、本項目の利用時には暗証番号が必要になります。暗証番号を忘れないようご注意ください。

- 1 DVD初期設定画面で **視聴制限** にタッチします。

- 2 数字を1番号ずつタッチして暗証番号を入力します。



- 暗証番号が入力されていない場合、上側に表示される暗証番号は「----」で表示されます。

- 3 **決定** にタッチします。

- 4** お好みの視聴制限レベルにタッチします。



- 5** **決定** にタッチします。

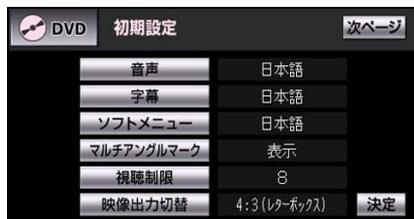
### アドバイス

視聴制限レベルは大きく3種類に分類されません。

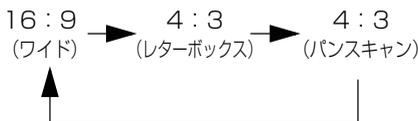
- ・ レベル1…  
子ども向けのDVDソフトのみを再生します。(一般向けと成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。)
- ・ レベル2～7…  
子ども向けと一般向けのDVDソフトのみを再生します。(成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。)
- ・ レベル8…  
全てのDVDソフトを再生します。(初期設定)

## ■ 映像出力を切り替える

- 1** DVD初期設定画面で **映像出力切替** にタッチします。



- タッチするごとに下図の順に画面サイズが切り替わります。



- 16:9  
通常のワイドサイズで表示されます。  
4:3のサイズで収録されたDVDソフトの場合は左右両端が黒表示、または左右に伸びた表示になります。
- 4:3 (レターボックス)  
上下両端が黒く表示された映像になります。  
4:3のサイズで収録されたDVDソフトの場合は画面サイズぴったり (4:3) で表示されます。
- 4:3 (パンスキャン)  
左右両端がカットされた映像になります。  
4:3のサイズで収録されたDVDソフトの場合は画面サイズぴったり (4:3) で表示されます。

- 2** **決定** にタッチします。

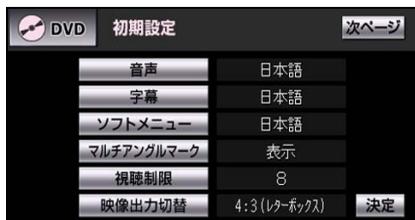
# 5. DVDビデオを見る

## アドバイス

- お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
- 後席用モニターなど別のディスプレイを接続した場合、本機（フロント）で設定した映像出力切替のサイズにより、後席用モニターで表示されるサイズは異なります。

## ■ 音域の設定をする

- 1 DVD初期設定画面で「次ページ」にタッチします。



- 2 音声ダイナミックレンジ にタッチします。



- タッチするごとに「WIDE」→「NARROW」→「NORMAL」の順に切り替わります。

## 画像サイズを切り替える

### 注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

- 1 NEXT にタッチします。



- 2 設定 にタッチします。



- 3 ワイドモード にタッチします。



4 **標準**、**ワイド1**、**ワイド2** のいずれかにタッチします。



- **標準**…通常の 4 : 3 (横 : 縦) の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されず。
- **ワイド1**…4 : 3 の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。
- **ワイド2**…4 : 3 の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

## 5. DVDビデオを見る

## 言語コード一覧

「音声」、「字幕」、「ソフトメニュー」の言語は、下記のコード番号から数字を入力し選択することができます。

コード	言語名称
1001	日本語
0514	英語
0618	フランス語
0405	ドイツ語
0920	イタリア語
0519	スペイン語
1412	オランダ語
1821	ロシア語
2608	中国語
1115	韓国語
0512	ギリシャ語
0101	アファル語
0102	アブバジャ語
0106	アフリカーンス語
0113	アムハラ語
0118	アラビア語
0119	アッサム語
0125	アイマラ語
0126	アゼルバイジャン語
0201	バシキール語
0205	ベラルーシ語
0207	ブルガリア語
0208	ビハーリー語
0209	ビスラマ語
0214	ベンガル語
0215	チベット語
0218	ブルトン語
0301	カタロニア語
0315	コルシカ語
0319	チェコ語
0325	ウェールズ語
0401	デンマーク語
0426	ブータン語
0515	エスペラント語
0520	エストニア語
0521	バスク語
0601	ペルシア語
0609	フィンランド語
0610	フィジー語
0615	フェロー語
0625	フリジア語
0701	アイルランド語
0704	スコットランドゲール語
0712	ガルシア語
0714	グアラニ語
0721	グジャラート語

コード	言語名称
0801	ハウサ語
0809	ヒンディー語
0818	クロアチア語
0821	ハンガリー語
0825	アルメニア語
0901	国際語
0905	Interlingue
0911	イヌビアク語
0914	インドネシア語
0919	アイスランド語
0923	ヘブライ語
1009	イディッシュ語
1023	ジャワ語
1101	グルジア語
1111	カザフ語
1112	グリーンランド語
1113	カンボジア語
1114	カナダ語
1119	カシミール語
1121	クルド語
1125	キルギス語
1201	ラテン語
1214	リンガラ語
1215	ラオス語
1220	リトアニア語
1222	ラトビア語
1307	マダガスカル語
1309	マオリ語
1311	マケドニア語
1312	マラーラム語
1314	モンゴル語
1315	モルダビア語
1318	マラータ語
1319	マライ語
1320	マルタ語
1325	ビルマ語
1401	ナウル語
1405	ネパール語
1415	ノルウェー語
1503	プロバンス語
1513	オモロ語
1518	オリヤー語
1601	パンジャブ語
1612	ポーランド語
1619	アフガニスタン語
1620	ポルトガル語

コード	言語名称
1721	ケチュア語
1813	レートロマン語
1814	キルンディー語
1815	ローマ語
1823	キンヤルワング語
1901	サンスクリット語
1904	シンド語
1907	サント語
1908	セルボクロアチア語
1909	セイロン語
1911	スロバック語
1912	スロベニア語
1913	サモア語
1914	ショナ語
1915	ソマリ語
1917	アルバニア語
1918	セルビア語
1919	シスワティ語
1920	セストゥ語
1921	スダ語
1922	スウェーデン語
1923	スワヒリ語
2001	タミル語
2005	テルグ語
2007	タジク語
2008	タイ語
2009	チグリス語
2011	ツルキ語
2012	タガログ語
2014	セツワナ語
2015	ニューージーランド語
2018	トルコ語
2019	ツォンガ語
2020	タタール語
2023	トウィ語
2111	ウクライナ語
2118	ウルドゥー語
2126	ウズベク語
2209	ベトナム語
2215	ボラビュク語
2315	ウォルフ語
2408	コーサ語
2515	ヨルバ語
2621	ズールー語

## 6. TV を見る

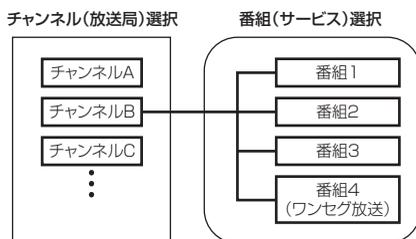
### TV をお使いになる前に

本機は地上デジタル TV チューナーを内蔵しており、地上デジタル TV 放送を視聴することができます。

車両のエンジンスイッチが ON、または ACC で、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ地上デジタル TV 放送をご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

### ■ 地上デジタル TV 放送のチャンネル構成について



- 地上デジタルTV放送は、1つのチャンネル（放送局）で複数の番組（サービス）を同時に放送することができます。1つのチャンネルで同じ番組を放送している場合もあります。違うチャンネルの番組に切り替えたい場合、チャンネルを選択した後、番組を切り替えます。
- 地上デジタルTV放送を視聴するには、B-CASカードが必要です。
- ワンセグ放送のサービスチャンネル番号は、611～728に割り当てられています。
- ワンセグ放送は、テレビ放送事業者（放送局）などにより提供されるサービスです。
- 受信状態により、ワンセグ放送に自動で切り替わるように設定されている場合、通常の地上デジタルTV放送が受信可能なときは、ワンセグ放送に切り替えても自動で通常の地上デジタルTV放送に戻ります（214 ページ参照）。

## 6. TVを見る

### ■ 地上デジタル TV 放送について

車載器での地上デジタル TV 放送の受信は受信場所により、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難なことがあります。この関係の主な例を次に説明します。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。
- トンネル内に入ると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、アナログTV放送、ラジオ放送などの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。

### ■ 緊急警報放送（EWS）を受信したときは

EWS（Emergency Warning System）とは、放送局が緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせするシステムです。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとの番組に戻ります。

#### 📌 アドバイス

- 本製品は、データ放送BMLブラウザとして株式会社ACCESSのNetFront DTV Profileを搭載しています。

## NetFront® Browser DTV Profile

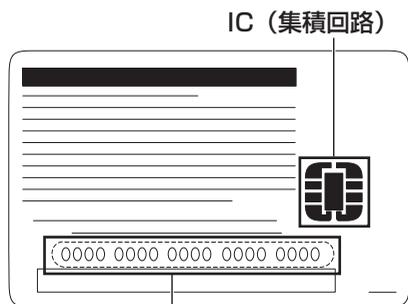
- NetFrontは、株式会社ACCESSの日本及びその他の国における登録商標又は商標です。

ACCESS™

- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

## B-CASカードについて

B-CAS カードは、デジタル放送番組の著作権保護などに利用するカードです。地上デジタルTV放送を受信するときは、必ずB-CASカードを本機に差し込んでください（206ページ参照）。B-CASカードの動作確認については236ページを参照してください。



### B-CASカード番号

カードを運用・管理するための番号です。問い合わせの際に必要です。

## ■ 取り扱いについての注意

- 使用許諾契約約款をお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを本機に正しく差し込んでください。
- B-CAS カードの説明書をよくお読みのうえ、お使いください。
- 使用許諾契約約款をお読みのうえ、お使いください。
- B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送を視聴することができません。（ワンセグ放送は視聴することができません）
- 重いものをのせないでください。
- 水をかけたり、濡れた手で触らないでください。
- IC（集積回路）部には手を触れないでください。
- 分解、改造はしないでください。

- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
  - 高温になるところにカードを放置しないでください。
  - バス・タクシーなど、不特定または多数の人の視聴を目的とした業務用途には使用できません。
  - 盗難防止のため、長い期間お車から離れるときは、B-CASカードを抜き、車内に残さないようにすることをおすすめします。
- より詳しい情報は、  
<http://www.b-cas.co.jp> をご覧ください。

## ■ B-CASカードの破棄について

B-CAS カードの所有権は、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。

本機を破棄するなど、B-CAS カードが必要なくなったときは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターに連絡して手続きをしてください。

電話番号 0570-000-250

受付時間 AM10:00～PM8:00（年中無休）

## 6. TVを見る

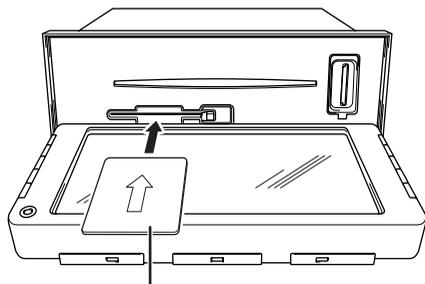
### B-CAS カードを入れる・取り出す

#### ⚠ 注意

- B-CASカード以外のものを差し込まないでください。故障や損傷の原因となります。
- B-CASカードは“カチッ”と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込みませんので、無理に力を加えないでください。
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってからB-CASカードの動作確認を行ってください。
- ご使用中はB-CAS カードの抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

### ■ B-CAS カードを入れる

- 1 ディスプレイ部を開けます。(31ページ参照)
- 2 B-CASカードスロットにB-CASカードを差し込みます。



B-CASカード

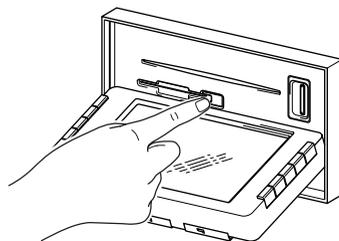
- B-CAS カードを奥まで差し込んだことを確認します。

- 3 ディスプレイ部を閉じます。(32ページ参照)

- B-CAS カードを差し込んだ後、正常に動作しているか必ず確認してください。詳しくは、「B-CASカードをテストする」(236ページ)を参照してください。

### ■ B-CAS カードを取り出す

- 1 ディスプレイ部を開けます。(31ページ参照)
- 2 イジェクトスイッチを押して、ゆっくりと取り出します。



- 3 ディスプレイ部を閉じます。(32ページ参照)

## TV をセットアップする

取り付け後、初めて本機を立ち上げると、かんたんセットアップ画面が表示されます。

かんたんセットアップは、TV を見るための最低限の設定を行います。

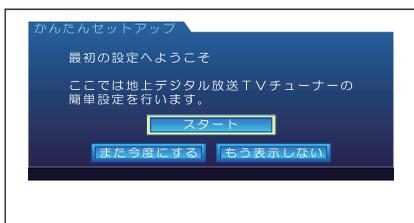
**1** エンジンスイッチをONにします。

**2**  を押します。

**3** **TV** にタッチします。



**4** **スタート** にタッチします。



- **また今度にする**…次回ACC ON時に再度かんたんセットアップが開始します。  
**もう表示しない**…TVを見ることができません。

地デジメニューから設定してください。(231 ページ参照)

**5** **1**～**0** にタッチして、郵便番号を入力します。



- 入力内容を修正する場合は、**戻る** にタッチし、手順 **4** からやり直してください。

**6** **決定** にタッチします。

**7** お住まいの地域(視聴エリア)を **◀**、または **▶** にタッチして選択します。



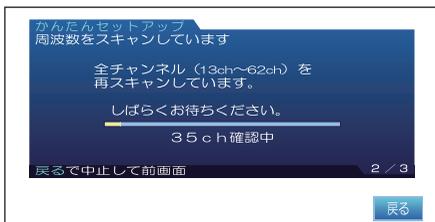
**8** お住まいの都道府県にタッチします。



## 6. TVを見る

9 **スキャン** にタッチします。

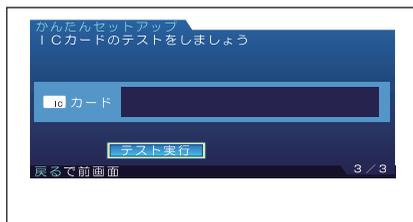
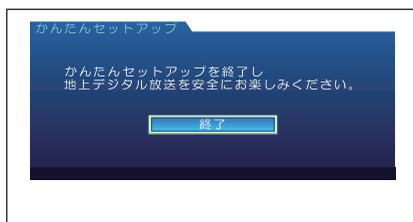
- 放送局がスキャンされ、受信できた放送局がプリセットボタンに割り付けられます。



- **戻る** にタッチすると、スキャンを中止し手順 9 に戻ります。

10 受信できた放送局を確認し、**決定** にタッチします。

- **▼**、または **▲** で受信リストを切り替えることができます。

11 **テスト実行** にタッチします。12 メッセージを確認し、**終了** にタッチします。13 **終了** にタッチします。

- TVのかんたんセットアップ完了です。

## アドバイス

- 受信される地域により、放送局を表示するまで5分程度かかる場合があります。
- 引越しなどでお住まいの地域や都道府県が変わった場合は、再度設定することができます (223 ページ参照)。

## TVを見る

### チェック

ご購入後、はじめてお使いになる、または個人情報の消去をおこなった後は、TVを見るための設定が必要になります（207 ページ参照）。

1  を押します。

2 **TV** にタッチします。



### アドバイス

- ハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像です。
- 電波の受信状態が悪くなった場合、画面が静止して音が出なくなることがあります。  
AAC5.1ch放送を受信した場合、2ch再生となります。
- 地上デジタルTV放送では、5.1chをAAC方式で圧縮した番組（AAC5.1ch放送）を放送していることがあります。本機はAAC5.1ch放送には対応していません。  
AAC5.1ch放送を受信した場合、2ch再生となります。
- 双方向通信に対応していません。
- オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席で地上デジタルTV放送をご覧になることができます。

## 6. TVを見る

## 基本操作

TVを視聴中に  を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	選局スイッチ	押すごとに、1ステップずつチャンネルが切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、受信中のチャンネルに一番近いチャンネルが自動で選局されます。 再度、押すと、解除されます。
③	サービス切替※ <sup>1</sup>	タッチするごとに、番組が切り替わります。
④	プリセット切替※ <sup>2</sup>	タッチするごとに、「HOME.P」→「AREA.P」に切り替わります。(211 ページ参照)
⑤	放送局リストスイッチ	タッチすると、チャンネルを記憶されている放送局名の一覧が表示されます。(216 ページ参照)
⑥	プリセットスイッチ※ <sup>2</sup>	タッチすると、記憶されているチャンネルが受信されます。
⑦	サービスリストスイッチ※ <sup>1</sup>	タッチすると、受信しているチャンネルのサービスリストが表示されます。
⑧	d操作スイッチ	タッチすると、データ放送画面が表示されます。(221 ページ参照)
⑨	番組表スイッチ	タッチすると、電子番組表 (EPG) が表示されます。(217 ページ参照)
⑩	設定スイッチ	タッチすると、地デジメニューが表示されます。(223 ページ参照)
⑪	アンテナインジケータ	 受信不可 受信状態が悪い ← → 受信状態が良い

※<sup>1</sup> ご覧のチャンネルが複数の番組を同時に放送している場合に使用できます。

※<sup>2</sup> あらかじめチャンネルを記憶します。(207 ページ参照)

### アドバイス

受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。

## プリセットモードについて

本機には、2つのプリセットモード（ホームプリセット、エリアプリセット）があり、プリセットごとにチャンネルを記憶／表示することができます。状況により次のように使い分けると便利です。

TV 操作画面で **プリセット切替** にタッチするごとに切り替えることができます。（210ページ参照）

### プリセットモード



- ホームプリセット (HOME.P)  
ホームプリセットで記憶したチャンネルをご覧になることができます。かんたんセットアップで設定した現在地でスキャンしたチャンネルです。（187ページ参照）通常はこのモードを使用します。
- エリアプリセット (AREA.P)  
自分がいる地域の放送局がわからなくなったとき、このモードを使用すると、その地域で放送されているチャンネルをプリセットスイッチに表示してご覧になることができます。

## エリアプリセットを設定する

旅先や県境越えなどで現在地の放送局がわからなくなったとき、プリセットモードをエリアプリセットに切り替えます。

現在地の放送局情報を自動で取得し、エリアプリセットにチャンネルを記憶します。

1

♪ にタッチします。

2

**プリセット切替** にタッチします。



- エリアプリセットに切り替わります。  
自車位置によっては、本操作で受信可能になります。
- 受信できない場合は、次の操作を行ってください。
  - ・「信号が受信できません。[E202]」のメッセージが表示されるとき
  - ・放送は受信できているが、現在地の放送局にプリセット内容を変更したとき  
「メニューから設定する」（212ページ参照）
  - ・「走行中は音声のみお楽しみください」のメッセージが表示されるとき
  - ・「受信できる放送局を探しています」のメッセージが表示されるとき  
「パネルスイッチで設定する」（213ページ参照）

### アドバイス

すでにエリアプリセットモードのときは、**プリセット切替** に2度タッチして、エリアプリセットモードに切り替えしなおしてください。

## 6. TVを見る

### 受信しにくい場所での設定方法

#### ■メニューから設定する

エリアプリセットをメニューから自動で設定することができます。

以下の場合、操作メニューから設定してください。

- 「信号が受信できません [E202]」のメッセージが表示されるとき
- 放送は受信できているが、現在地の放送局にプリセット内容を変更したいとき

#### 🔍 チェック

- 車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた状態で操作してください。
- 山間部やトンネルの中など、電波が届かない場所では受信できないため、電波の届く場所に移動してから操作してください。

1  にタッチします。

2 **プリセット切替** にタッチし、エリアプリセットモードに切り替えます。



3 映像画面部にタッチし、フル画面映像を表示します。

#### 映像画面部



4 画面にタッチし、操作スイッチを表示します。



5 **周波数スキャン** にタッチします。



## 6 再スキャン実行 にタッチします。



- 再スキャン実行画面が表示されます。

## 7 決定 にタッチします。

- フル画面表示に戻ります。
- すべてのチャンネルがスキャンされ、プリセットに割り当てられていたチャンネルはそのまま、受信できたチャンネルをプリセットに追加して割り当てます。

### アドバイス

再スキャン実行を繰り返し行くと、プリセットに放送局が順次追加されます。

不要な放送局が増えた場合は、手順 6 で **初期スキャン実行** にタッチしてください。プリセットに割り当てられていたすべてのチャンネルをクリアし、受信できたチャンネルを新たに割り当てることができます。(ホームプリセットモード時のみ実行可能)

## ■ パネルスイッチで設定する

エリアプリセットをパネルスイッチ (▶▶、◀◀) で設定することができます。

以下の場合、パネルスイッチで設定してください。

- 「走行中は音声のみお楽しみください」のメッセージが表示される時
- 「受信できる放送局を探しています」のメッセージが表示される時

### チェック

山間部やトンネルの中など、電波が届かない場所では受信できないため、電波の届く場所に移動してから操作してください。

## 1 🎵 にタッチします。

## 2 プリセット切替 にタッチし、エリアプリセットモードに切り替えます。



## 3 ▶▶、または ◀◀ を“ピツ”と音がするまで押します。

- シークが開始され、受信中のチャンネルに一番近い放送局を選局し、受信した情報をプリセットスイッチに記憶します。以後、プリセットスイッチにタッチすると、チャンネルを切り替えることができます。

上記操作を繰り返し行くと、すべてのプリセットスイッチを登録しなおすことができます。

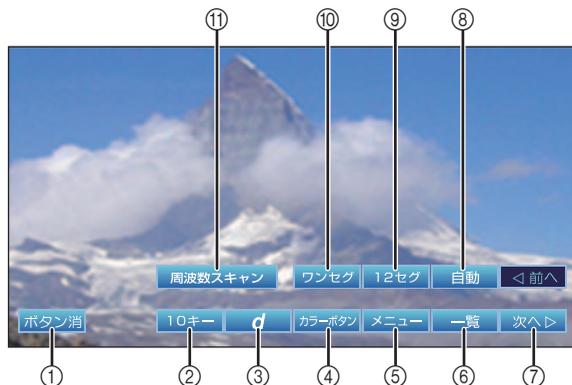
## 6. TVを見る

### 操作スイッチで操作する

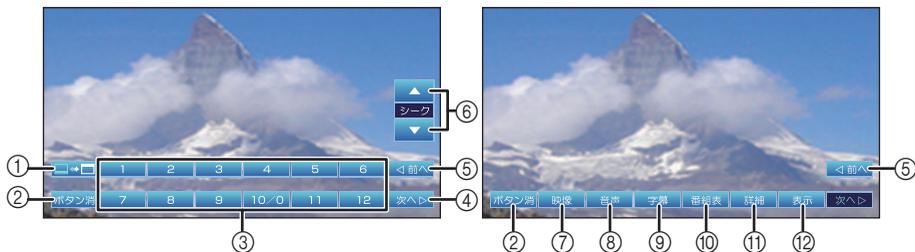
各種の操作を行う操作スイッチについて説明します。

#### チェック

- 画面にタッチして、操作スイッチを表示させます。
- 走行中、または放送未受信のときは、操作スイッチは表示されません。



スイッチ	機能
① <b>ボタン消</b>	操作スイッチの表示を消します。
② <b>10キー</b>	10キーを表示します。 チャンネル番号を指定して選局します。(218 ページ参照)
③ <b>d</b>	データ放送画面に切り替えます。(221 ページ参照)
④ <b>カラーボタン</b>	データ放送の視聴時に、番組からの指示に応じて使用します。(222 ページ参照)
⑤ <b>メニュー</b>	地デジメニューを表示します。(223 ページ参照)
⑥ <b>一覧</b>	プリセットの一覧を表示します。 プリセット一覧で選局することもできます。(216 ページ参照)
⑦ <b>次へ</b>	操作スイッチを次ページに切り替えます。
⑧ <b>自動</b>	受信モードを自動受信モードに切り替えます。 お買い上げ時は、本モードが設定されています。 自動受信モードの動作を設定することができます。(232 ページ参照)
⑨ <b>12セグ</b>	12セグモードでの受信に切り替えます。12セグモードでは、ワンセグモードよりもきれいな画面でご覧いただけます。
⑩ <b>ワンセグ</b>	ワンセグモードでの受信に切り替えます。ワンセグモードでは、12セグモードよりも広い範囲で安定した画面でご覧いただけます。
⑪ <b>周波数スキャン</b>	周波数スキャン設定画面を表示します。(234 ページ参照)



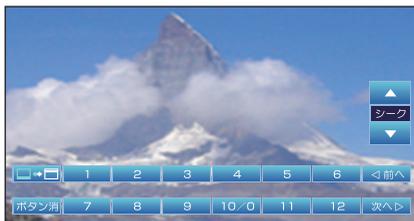
スイッチ	機能
①	操作スイッチの表示位置を切り替えます。(上/下)
② <b>ボタン消</b>	操作スイッチの表示を消します。
③ <b>1 ~ 12</b>	プリセットスイッチに割り当てられている放送局を選局します。 1つのチャンネルで複数の番組が放送されているときには、3桁のチャンネル番号のもっとも小さい番組が受信されます。
④ <b>次へ</b>	操作スイッチを次ページに切り替えます。
⑤ <b>前へ</b>	操作スイッチを前ページに切り替えます。
⑥	上のチャンネルまたは、下のチャンネルを選局します。 物理チャンネル(放送周波数と対応するチャンネル)順に受信できる放送局を探しながら選局します。 プリセットされていない放送局も選局できます。
⑦ <b>映像</b>	タッチするたびに、放送されている映像が順に切り替わります。この機能は、複数の映像が放送されているときのみ動作します。1つのチャンネルで複数の映像が放送されているときには、番組情報表示に 、または  が表示されます。
⑧ <b>音声</b>	タッチするたびに、スピーカーに出力する音声(主音声/副音声、ステレオ/モノラルなど)が順に切り替わります。この機能は、複数の音声が発送されているときのみ動作します。1つのチャンネルで複数の音声が発送されているときには、番組情報表示に  が表示されます。
⑨ <b>字幕</b>	タッチするたびに、画面に表示される字幕が切り替わります。ただし、字幕の表示位置や大きさは設定できません。なお、字幕が発送されていない場合は、表示する字幕の設定のみが切り替わります。
⑩ <b>番組表</b>	番組表を表示します。(216 ページ参照)
⑪ <b>詳細</b>	番組詳細情報を表示します。(218 ページ参照)
⑫ <b>表示</b>	番組情報表示/チャンネル表示をオン/オフします。(219 ページ参照)

## 6. TVを見る

## プリセットスイッチで選局する

プリセットされているチャンネルを、プリセットスイッチで選局します。

- 1 1～12 にタッチします。



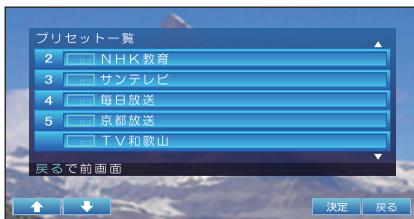
## プリセット一覧で選局する

プリセットされている放送局の一覧を表示して、選局します。

- 1 一覧 にタッチします。



- 2 お好みの放送局にタッチします。



- 選局した放送局に切り替わります。

## 番組表で選局する

番組表を表示して選局します。

- 1 番組表 にタッチします。



- 2 ↑ ↓ ← → で番組を選択し、決定 にタッチします。



- 選局した番組のチャンネルに切り替わります。

## アドバイス

番組が予定時刻に終わらない場合、他のチャンネルで番組の続きが放送される場合があります。

この場合、下記の画面で**選局する**にタッチすると、続きが放送されるチャンネルを選局することができます (リレーサービス)。



- **選局しない** にタッチすると、現在受信中のチャンネルを表示します。

## 番組表を操作する

他局や他の時間帯の番組表を表示します。



表示/スイッチ	機能
① 番組情報	選択した番組のさまざまな情報が表示されます。(220 ページ参照)
② 日付	日付が表示されます。
③ 時間帯	時間帯が表示されます。
④	上の番組を選択します。 また、番組表を上にもスクロールします。ただし、現在の時刻以前へはスクロールできません。
⑤	下の番組を選択します。 また、番組表を下にもスクロールします。
⑥	他局の番組を選択します。 また、番組表を左右にもスクロールします。
⑦	前日の同時刻の番組表を表示します。
⑧	翌日の同時刻の番組表を表示します。
⑨	選択している番組の詳細情報を表示します。(218 ページ参照)
⑩	選択している番組のチャンネルに切り替えます。
⑪	番組表を消します。

### アドバイス

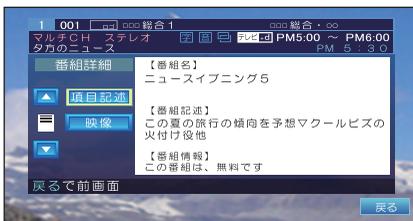
番組表で番組情報が未受信の部分は空欄になります。その欄を選択して **決定** を選択すると、番組情報の受信が開始されます。

## 6. TVを見る

### 現在の番組の詳細情報を表示する

現在受信中の番組の詳細情報を表示します。

- 1 **詳細** にタッチします。



- 番組の詳細情報が表示されます。
- **▼**、または **▲** にタッチすると、情報表示をスクロールできます。
- **項目記述** にタッチすると、番組の内容との追加情報が表示されます。  
追加情報がない場合は、「データがありません」とメッセージが表示されます。
- **映像** にタッチすると、詳細情報を表示している番組の映像が表示されます。

### 3桁のチャンネル番号で選局する

3桁のチャンネル番号をテンキーで指定して選局します。

- 1 **10キー** にタッチします。



- 2 **1**～**0** にタッチして、3桁のチャンネル番号を指定します。



- 指定したチャンネルに切り替わります。

#### 👉 アドバイス

指定した3桁のチャンネルが受信されない場合は、メッセージが表示され、元のチャンネルを表示します。

## 番組情報表示やチャンネル表示を切り替える

番組情報表示・チャンネル表示のオン/オフを切り替えます。

**1** **表示** にタッチします。



- タッチするごとに、表示方法が切り替わります。
- 番組情報表示・チャンネル表示の設定状態により、番組情報表示・チャンネル表示は以下のように切り替わります。  
「番組情報表示とチャンネル表示」(220ページ参照)  
「番組情報表示・チャンネル表示を設定する」(226ページ参照)

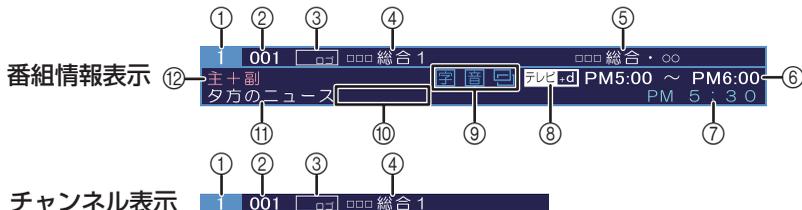
設定状態	説明
大 (ch名、番組名)	番組情報表示→チャンネル表示 →表示オフ→番組情報表示 番組情報表示状態で5秒以上操作しないと、チャンネル表示に自動的に替わります。
小 (ch番号、ロゴ)	表示オフ→番組情報表示→チャンネル表示→表示オフ 番組情報表示状態で5秒以上操作しないと、チャンネル表示に自動的に替わります。
表示しない	番組情報表示→表示オフ→番組情報表示 番組情報表示状態で5秒以上操作しないと、表示は自動的に消えます。

# 6. TVを見る

## 番組情報表示とチャンネル表示

画面に表示される情報について説明します。

表示方法を切り替えることもできます。(226 ページ参照)



表示	内容
① プリセット番号	現在受信しているプリセット番号が表示されます。
② 3桁のチャンネル番号	現在受信しているチャンネル番号(3桁)が表示されます。 同じチャンネル番号に複数のサービスがある場合には、4桁目に番号が追加されます。
③ チャンネルのロゴ	放送局のロゴが表示されます。 ロゴ情報のない放送局は表示されません。
④ チャンネル名	現在受信しているチャンネル名が表示されます。
⑤ 放送事業者名	現在受信している放送事業者名が表示されます。
⑥ 放送時間	番組の放送時間が表示されます。
⑦ 現在の時刻	現在の時刻が表示されます。
⑧ 放送の種類	放送の種類がマークで表示されます。 <input type="checkbox"/> テレビ テレビ放送 <input type="checkbox"/> テレビ/d 番組とは連動していないデータ放送があります。(221 ページ参照) <input checked="" type="checkbox"/> テレビ.r.d 番組と連動したデータ放送があります。(221 ページ参照)
⑨ サービス	字幕、複数映像/音声があるときにマークで表示されます。 <input type="checkbox"/> 字 字幕サービスがあります。 <input type="checkbox"/> 音 複数音声があります。 <input type="checkbox"/> 映/ M 複数映像/音声があります。
⑩ 放送の種類	<input type="checkbox"/> 番組連動データ放送 <input type="checkbox"/> 音声多重放送 <input type="checkbox"/> W ワイド放送 <input type="checkbox"/> 2ヶ国語放送 <input type="checkbox"/> 字 字幕放送 <input type="checkbox"/> B 圧縮Bモードステレオ音声 <input type="checkbox"/> SS サラウンドステレオ放送 <input type="checkbox"/> 再放送 <input type="checkbox"/> S ステレオ放送 <input type="checkbox"/> 解 音声解説 <input type="checkbox"/> 吹 吹き替え <input type="checkbox"/> MV マルチビューテレビ <input type="checkbox"/> 映 劇映画
⑪ 番組名	現在受信している番組名が表示されます。
⑫ 音声の種類	現在出力されている音声の種類が表示されます。

## データ放送を見る

データ放送は、番組情報表示に **テレビ/d** (番組非連動型データ放送)、**テレビ+d** (番組連動型データ放送)、または **データ** (独立型データ放送) が表示されているときに見ることができます。

**1** **d** にタッチします。



**2** お好みの操作をします。(222 ページ参照)

**3** 画面にタッチし、**d** にタッチします。

- 元の画面に戻ります。

## アドバイス

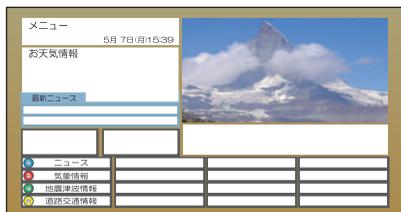
- データ放送は、12セグモードでのみ受信できます。
- データ放送画面の項目に操作が必要なスイッチは、タッチ操作時には、操作スイッチの **カラーボタン** にタッチすると表示されます。(222 ページ参照)
- 放送電波からデータを取得している間は、「データ取得中」と表示されます。また、「d ボタンを押してください」と表示される番組もあります。
- 受信時に「d ボタンを押してください」と表示される番組では、**d** にタッチすると、自動的にデータ放送のチャンネルに切り替わります。このとき、チャンネル番号が変わる場合があります。
- データ放送画面の項目を選んだときに、別のチャンネルに替わる場合があります。このときに、チャンネル番号が変わる場合があります。
- 操作スイッチの **d** にタッチしなくても、自動的にデータ放送画面が表示される場合もあります。

# 6. TVを見る

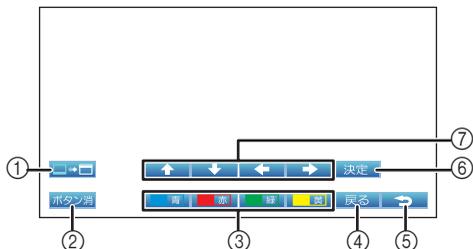
## データ放送画面を操作する

データ放送画面を操作して、表示する情報を選択することができます。

タッチ操作では、データ放送画面での操作に使用するスイッチは、画面にタッチした後、**カラーボタン** にタッチすると、表示されます。



データ放送画面例



表示	内容
①	操作スイッチの表示位置を切り替えます。(上/下)
② <b>ボタン消</b>	操作スイッチの表示を消します。
③	データ放送画面に表示された各色のカラースイッチに対応します。
④ <b>戻る</b>	前の画面に戻ります。
⑤	1階層上の地デジ操作スイッチを表示します。
⑥ <b>決定</b>	選択した項目の画面を表示します。
⑦	項目を選択します。

### アドバイス

上記のデータ放送画面は、一例です。実際の画面は、放送局や番組により異なります。

## 地デジメニューを表示する

各種の設定や操作を行う地デジメニューを表示します。

- 1 **メニュー** にタッチします。



項目	説明	ページ
現在地設定	現在地設定の画面を表示します。	223
番組関連	番組関連の設定画面を表示します。	224
ユーザー設定	ユーザー設定の画面を表示します。	225
システム設定	システム設定の画面を表示します。	231

### アドバイス

- 地デジメニューの各画面では、**戻る** にタッチすると、前の画面に戻ります。
- TV操作画面の**設定** にタッチしても、地デジメニューを表示することができます。(210 ページ参照)

## 現在地を設定する

地上デジタルTV放送の放送局をプリセットするために、現在地(都道府県)を設定します。

- 1 **現在地設定** にタッチします。



- 2 **◀**、または **▶** にタッチして地域を選択します。



- 3 都道府県のスイッチにタッチします。



- 現在地が設定され、TVの受信画面に戻ります。

# 6. TVを見る

## アドバイス

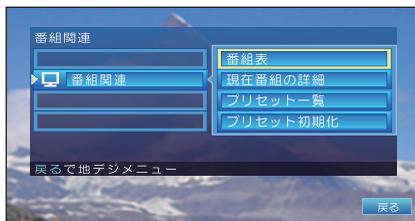
- 現在地を変更すると、プリセットには指定した現在地での放送局が設定されます。
- 現在地を変更した後、実際に受信できる放送局をプリセットすることができます。(234 ページ参照)

## 番組関連の設定を表示する

- 1 **番組関連** にタッチします。



- 2 使用する項目にタッチします。



項目	説明	ページ
番組表	現在の時刻以降の番組表を表示します。	216
番組の詳細情報	現在視聴している番組の詳細情報を表示します	218
プリセットの一覧	現在設定されているプリセットの一覧を表示します。	216
プリセット設定を初期化	プリセット設定を初期化します。	224

## アドバイス

- TV 操作画面、または操作スイッチの **番組表** にタッチしても、番組表が表示されません。(210、214 ページ参照)
- 番組表を操作することができます。(217 ページ参照)
- データを受信するため、番組表を表示するまでに時間がかかる場合があります。

なお、番組表データの受信中は、背景の画像(番組の画面)が表示されない場合があります。

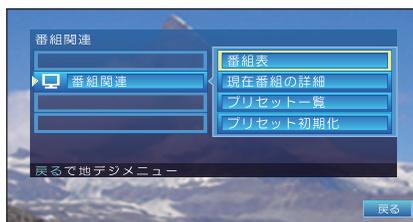
## プリセットされている放送局のリストを初期化する

プリセットスイッチに割り当てられている放送局のリストを初期化します。

- 1 **番組関連** にタッチします。



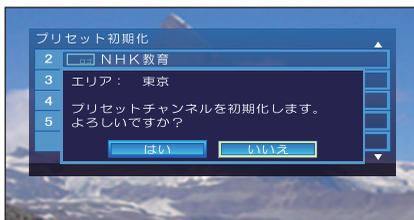
- 2 **プリセット初期化** にタッチします。



**3** **決定** にタッチします。



**4** **はい** にタッチします。



- すべてのプリセットスイッチへの放送局の割り当てが初期化状態に戻ります。

**アドバイス**

プリセットスイッチへの割り当てを初期化すると、設定されている現在地で受信可能な放送局が自動で割り当てられます。

**データ放送を利用する地域を設定する**

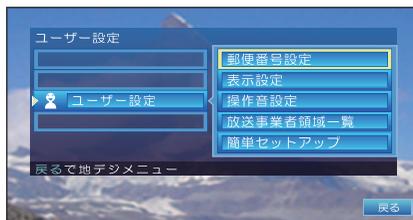
データ放送の情報が地域ごとに異なる場合に、表示する情報の地域を郵便番号で設定します。

(例：天気予報、イベント情報、選挙情報など)

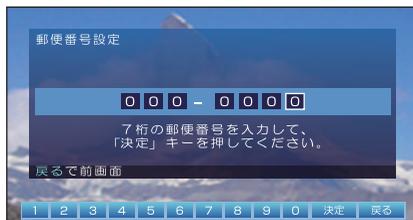
**1** **ユーザー設定** にタッチします。



**2** **郵便番号設定** にタッチします。



**3** **1**～**0** にタッチして7桁の郵便番号を入力し、**決定** にタッチします。



- データ放送の受信地域が設定され、ユーザー設定画面に戻ります。

# 6. TVを見る

- 入力内容を修正する場合は、**戻る** にタッチし、手順 2 からやり直してください。

## アドバイス

- 設定されている現地以外の地域のデータ放送を受信する場合があります。同じ地域のデータ放送を受信する場合は、設定する必要はありません。
- 現地の設定やプリセットスイッチへの放送局の割り当ては変更されません。

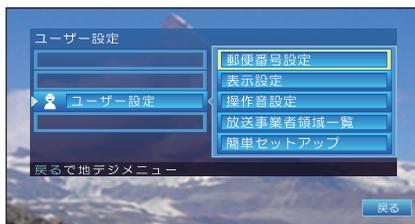
## 番組情報表示・チャンネル表示を設定する

チャンネルを切り替えたときなどに、自動的に表示される番組情報表示・チャンネル表示の表示方法を設定します。

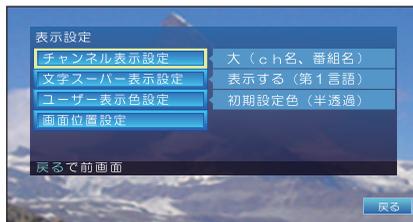
- 1 **ユーザー設定** にタッチします。



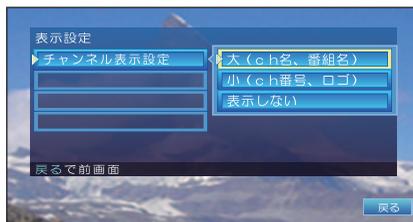
- 2 **表示設定** にタッチします。



- 3 **チャンネル表示設定** にタッチします。



- 4 お好みの表示サイズにタッチします。



- 表示サイズが設定され、表示設定画面に戻ります。

設定状態	説明
大 (ch名、番組名)	5秒間、番組情報表示が表示された後、チャンネル表示に自動的に替わります。(表示され続けます。)
小 (ch番号、ロゴ)	チャンネル表示が表示され続けます。
表示しない	5秒間、番組情報表示が表示された後、表示は自動的に消えます。

## アドバイス

- 番組情報表示・チャンネル表示は、操作スイッチの **表示** にタッチすると表示されます。必要に応じて、手で番組情報表示またはチャンネル表示を表示できます。(219ページ参照)
- お買い上げ時は、**大 (ch名、番組名)** に設定されています。

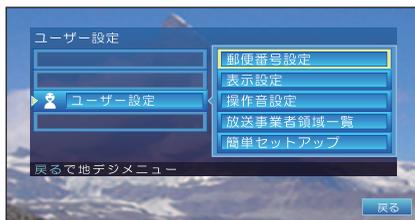
## 文字スーパーの表示方法を設定する

臨時ニュースなどの受信告知の表示方法を設定します。

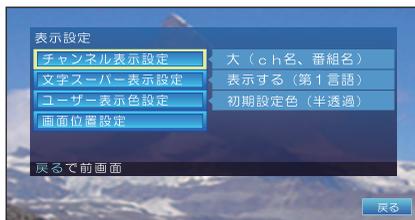
### 1 ユーザー設定 にタッチします。



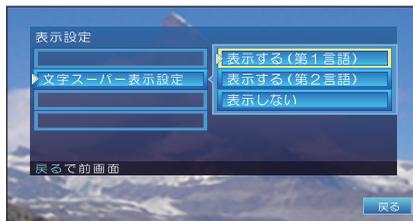
### 2 表示設定 にタッチします。



### 3 文字スーパー表示設定 にタッチします。



### 4 お好みの表示方法にタッチします。



- 表示方法が設定され、表示設定画面に戻ります。

設定状態	説明
表示する(第1言語)	第1言語で表示します。
表示する(第2言語)	第2言語で表示します。
表示しない	表示しません。

### アドバイス

- 12セグモードのみ有効です。
- 番組の字幕とは無関係です。番組の字幕設定は、操作スイッチで行います。(214 ページ参照)
- お買い上げ時は、**表示する(第1言語)**に設定されています。

# 6. TVを見る

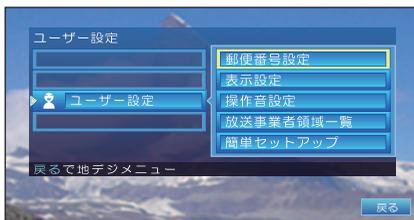
## ユーザー画面の表示方法を設定する

地デジメニュー画面などの表示方法を設定します。

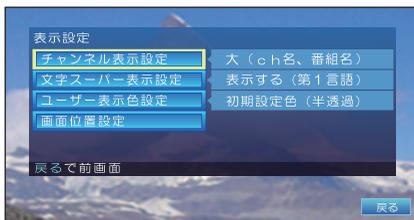
### 1 ユーザー設定 にタッチします。



### 2 表示設定 にタッチします。



### 3 ユーザー表示色設定 にタッチします。



### 4 お好みの表示方法のスイッチにタッチします。



- 表示方法が設定され、表示設定画面に戻ります。

設定状態	説明
初期設定色 (半透過)	地デジメニュー画面などが、半透過で表示されます。 受信中の番組が透けて見えます。
初期設定色 (不透過)	地デジメニュー画面などが、不透過 (青色) で表示されます。

### アドバイス

- 地デジメニューモードのみ有効です。
- お買い上げ時は、**初期設定色 (半透過)** に設定されています。

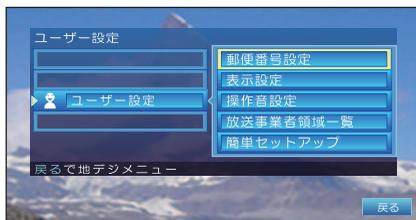
## 画面の位置を調整する

画面の表示エリアを調整します。

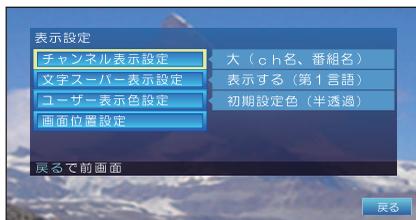
### 1 ユーザー設定 にタッチします。



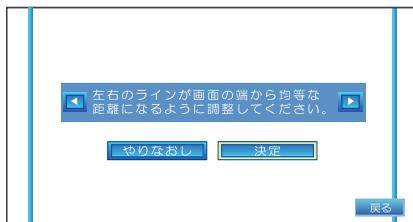
### 2 表示設定 にタッチします。



### 3 画面位置設定 にタッチします。



### 4 ◀、または ▶ にタッチして、画面の位置を調整します。



- 調整をやり直す場合は、**やりなおし** にタッチしてください。

### 5 決定 にタッチします。

- 表示エリアが設定され、表示設定画面に戻ります。

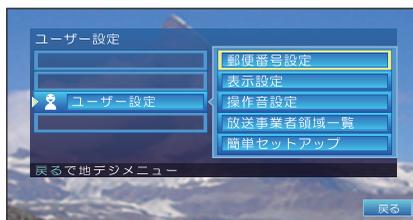
## 操作音を設定する

地デジメニュー操作時のビープ音を設定します。

### 1 ユーザー設定 にタッチします。

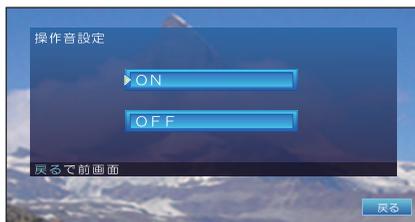


### 2 操作音設定 にタッチします。



## 6. TVを見る

- 3** **ON**、または **OFF** にタッチします。



- 操作音が設定され、操作音設定画面に戻ります。

### アドバイス

- 本機能は、地デジメニュー操作時のみ設定が有効となります。ナビゲーションでの操作音の設定には影響しません。
- ナビゲーション側で操作音をOFFに設定している場合、本操作でONに設定しても音は鳴りません。
- データ放送受信時のピーブ音は、放送局から送出されているため、オン/オフすることはできません。

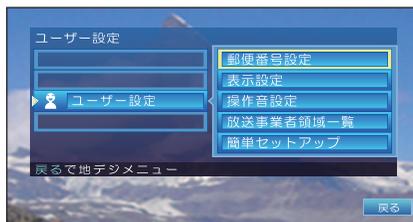
## 放送事業者領域を表示／削除する

異なる地域で何度もチャンネルスキャンしたり、データ放送を受信すると、得られた情報は、本機のメモリに記憶されます。メッセージが表示されたときには、放送事業者領域を削除します。

- 1** **ユーザー設定** にタッチします。



- 2** **放送事業者領域一覧** にタッチします。

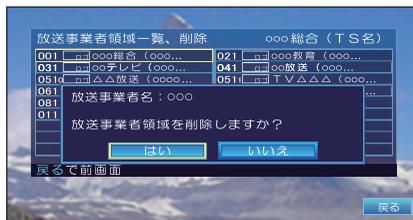


- 3** **↑**、**↓**、**←**、または **→** にタッチして、削除する放送事業者を選択します。



- 4** **決定** にタッチします。

- 5** **はい** にタッチします。



- 選択した放送事業者領域が削除され、放送事業者領域一覧画面に戻ります。

### アドバイス

本機のメモリがいっぱいになったときは、「放送事業者の領域を確保できません。メニューでいずれかの事業者領域を削除してください。」とメッセージが表示されます。

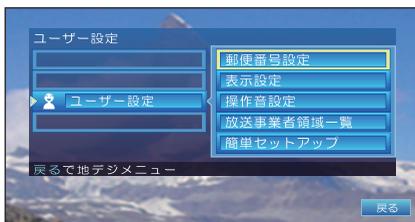
## セットアップをしない

簡単セットアップで設定した内容を変更することができます。

### 1 ユーザー設定 にタッチします。



### 2 簡単セットアップ にタッチします。



### 3 以降の手順は、スタートアップ時と同様です。

- 「TVをセットアップする」(207ページ参照)

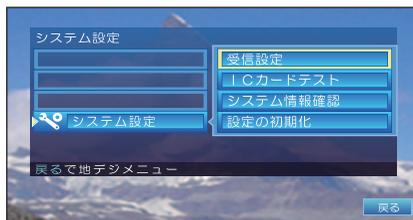
## 受信できるチャンネルを確認する

物理チャンネル(放送周波数と対応するチャンネル)の受信レベルを確認します。

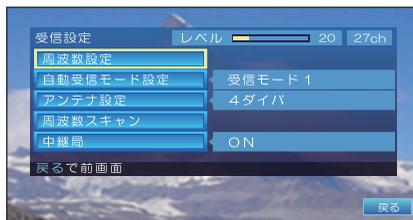
### 1 システム設定 にタッチします。



### 2 受信設定 にタッチします。



### 3 周波数設定 にタッチします。



# 6. TVを見る

- 4** **↑**、または **↓** にタッチして、確認するチャンネルを指定します。



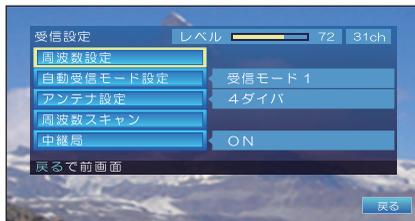
- 受信可能なチャンネルでは、対応する周波数が表示されます。
- 現在視聴しているチャンネルとレベル（電波の強さ）が表示されます。

- 5** **決定** にタッチします。

- 6** **決定** にタッチします。

- 受信設定画面に戻ります。
- 手順 **4** で指定したチャンネルのレベル（電波の強さ）が表示されます。

- 7** **戻る** にタッチします。



- システム設定画面に戻ります。

## 自動受信モードの動作を設定する

自動受信モードの動作を設定します。

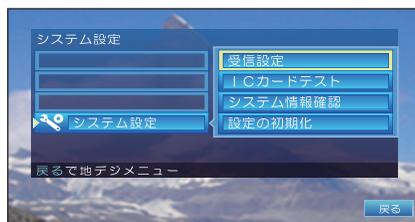
### チェック

自動受信モードに設定します。(214 ページ参照)

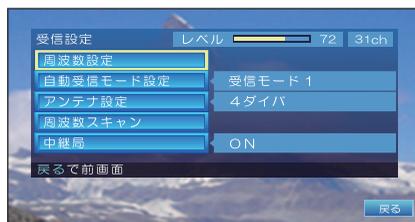
- 1** **システム設定** にタッチします。



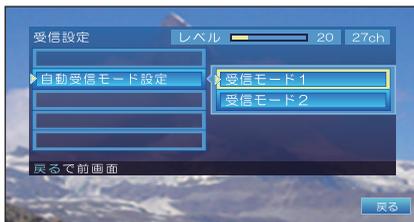
- 2** **受信設定** にタッチします。



- 3** **自動受信モード設定** にタッチします。



- 4** 設定する受信モードのスイッチにタッチします。



スイッチ	内容
受信モード1	可能な限り12セグを受信します。12セグの受信状態が非常に悪いときのみ、ワンセグ受信に切り替え、12セグの受信状態が回復したら12セグ受信に切り替えます。画質の良い放送を楽しめます。
受信モード2	12セグとワンセグの切り替え回数なるべく少なくします。安定的に放送を楽しめます。

#### アドバイス

お買い上げ時は、**受信モード1** に設定されています。

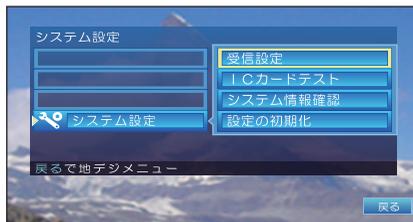
## アンテナ数を設定する

接続しているアンテナ数を設定します。本機は、標準でアンテナ数が4つあるため、本設定を変更する必要はありません。

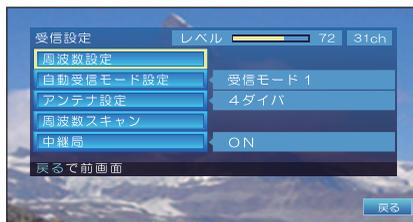
- 1** **システム設定** にタッチします。



- 2** **受信設定** にタッチします。



- 3** **アンテナ設定** にタッチします。



- 4** 接続されているアンテナ数のスイッチにタッチします。



#### アドバイス

お買い上げ時は、**4ダイバ** に設定されています。

# 6. TVを見る

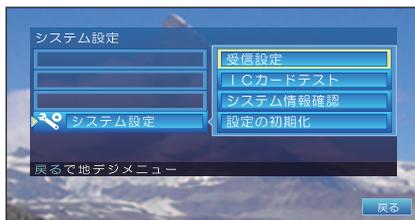
## 現在地で受信できる放送局をプリセットする

現在地で受信できる地デジ放送局をスキャンし、プリセットに割り当てます。

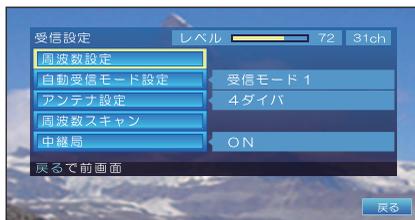
### 1 システム設定 にタッチします。



### 2 受信設定 にタッチします。



### 3 周波数スキャン にタッチします。



### 4 初期スキャン実行、または再スキャン実行 にタッチします。



スイッチ	内容
初期スキャン実行	すべてのチャンネルをスキャンします。それまでプリセットに割り当てられていたチャンネルをすべてクリアし、受信できたチャンネルをプリセットに新たに割り当てます。
再スキャン実行	すべてのチャンネルをスキャンします。それまでプリセットに割り当てられていたチャンネルはそのまま、受信できたチャンネルをプリセットに追加して割り当てます。

### 5 決定 にタッチします。

- スキャンが開始されます。

#### アドバイス

初期スキャンを実行すると、スキャン実行前のプリセットへのチャンネル割り当てはクリアされます。クリアしたくないときは再スキャンを実行してください。

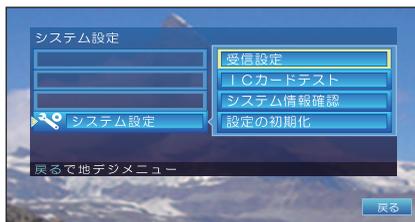
## 中継局サーチを設定する

現在受信しているチャンネルが受信できなくなった場合、中継局を自動で探し受信できるように設定することができます。

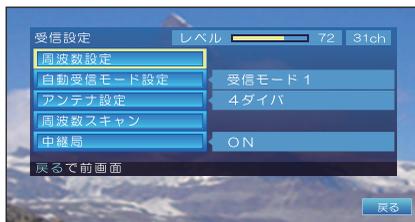
### 1 システム設定 にタッチします。



### 2 受信設定 にタッチします。



### 3 中継局 にタッチします。



### 4 ON、または OFF にタッチします。



スイッチ	内容
ON	受信していたエリアから外れた場合、その地点の周辺にある中継局を探します。受信するとプリセットスイッチにチャンネルが更新されます。
OFF	中継局のサーチを行いません。

### 👉 アドバイス

- 中継局のサーチ中は、映像および音声が出ません。
- 中継局のサーチ中、後席ディスプレイ（オプション）に異なる映像が表示される場合がありますが、故障ではありません。

# 6. TVを見る

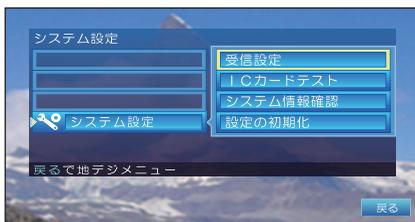
## B-CAS カードをテストする

B-CAS カード (IC カード) をテストします。また、B-CAS カードの情報を確認することもできます。

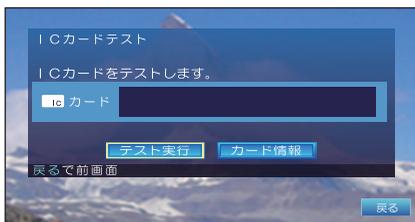
### 1 システム設定 にタッチします。



### 2 IC カードテスト にタッチします。



### 3 テスト実行 にタッチします。



- B-CAS カードのテストが開始されます。終了すると、テスト結果が表示されます。

### 4 結果を確認し、戻る にタッチします。



- カードテストが完了し、システム設定画面に戻ります。

### アドバイス

- 本操作は、B-CASカード挿入後、約3秒経過してから実行し、カードが正しいことを確認してください。
- 手順 3 で **カード情報** にタッチすると、B-CAS カードに書き込まれている情報が表示されます。



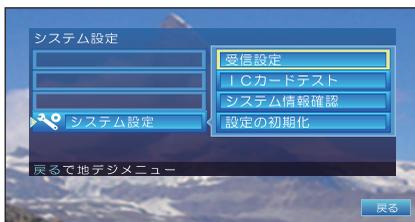
## 放送局から情報を見る

放送局からのお知らせ（メール）を見ることができます。

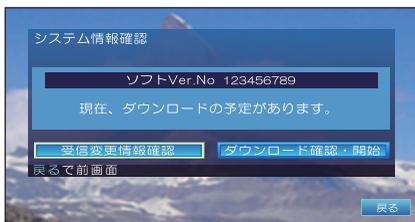
### 1 システム設定 にタッチします。



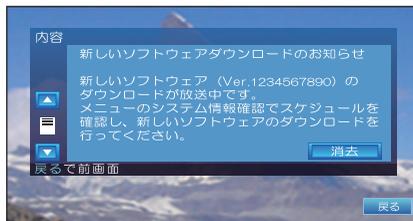
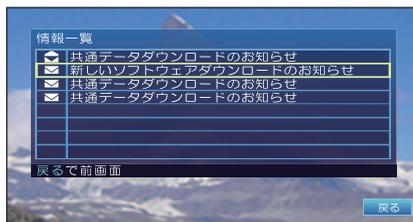
### 2 システム情報確認 にタッチします。



### 3 受信変更情報確認 にタッチします。



### 4 タッチして、確認するメールを選択します。



- メールの内容が画面に表示しきれていない場合は、▲、または▼にタッチしてスクロールすることができます。
- **消去** にタッチすると、表示されているメールが削除されます。

### アドバイス

TV機能に保存できるメールは、7件までです。8件目以降は、古いものから順に上書きされます。

## 6. TVを見る

### TV機能のソフトウェアをバージョンアップする

TV機能のデータやソフトウェアをバージョンアップします。

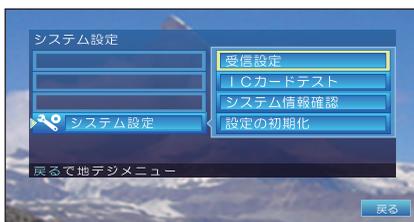
#### ⚠ 注意

- 本操作は、エンジンを停止する必要があります。受信状態が良く、安全な場所に駐車して操作を開始してください。
- ダウンロード完了のメッセージが表示されるまで、他の操作を一切行わないでください。

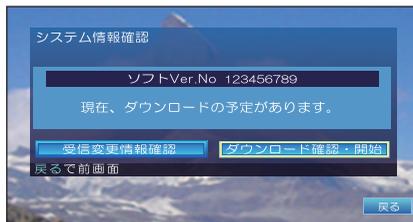
#### 1 システム設定 にタッチします。



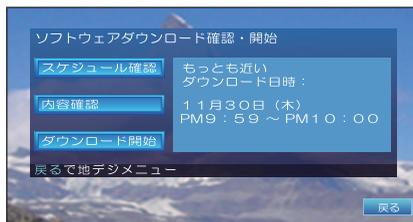
#### 2 システム情報確認 にタッチします。



#### 3 ダウンロード確認・開始 にタッチします。



#### 4 ダウンロード開始 にタッチします。



- ダウンロードが開始されます。終了すると、メッセージが表示されます。
- **スケジュール確認** にタッチすると、ダウンロードスケジュールが表示されます。
- **内容確認** にタッチすると、最新のダウンロードの内容が表示されます。

#### 5 ダウンロードが終了したら、エンジンスイッチをOFF (LOCK) にします。

#### 6 エンジンスイッチをONにします。

- ダウンロードしたデータによって、TV機能がバージョンアップされます。

## TV 設定を初期化する

TV 機能の設定を初期化します。

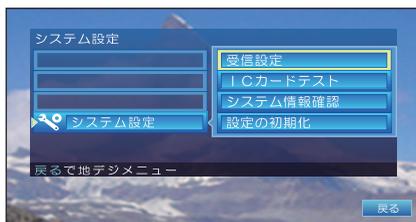
### ⚠ 注意

初期化完了のメッセージが表示されるまで、他の操作を一切行わないでください。

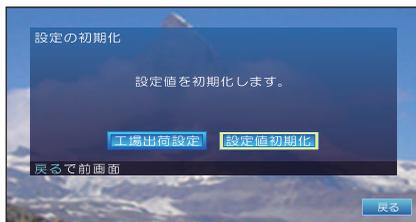
### 1 システム設定 にタッチします。



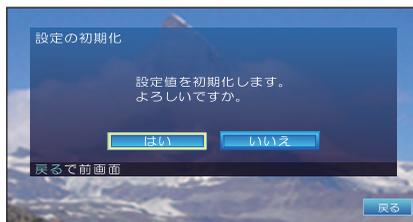
### 2 設定の初期化 にタッチします。



### 3 設定値初期化 にタッチします。



### 4 はい にタッチします。



- 設定が初期状態に戻されます。  
初期化が完了すると、メッセージが表示されます。
- 初期化される設定は、次の通りです。

内容	ページ
郵便番号設定 (ユーザー設定)	225
表示設定 (ユーザー設定)	226
操作音設定 (ユーザー設定)	229
自動受信モード (システム設定-受信設定)	232
アンテナ設定 (システム設定-受信設定)	233

## 6. TVを見る

### TV 設定をお買い上げ時の状態に戻す

TV 機能のすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

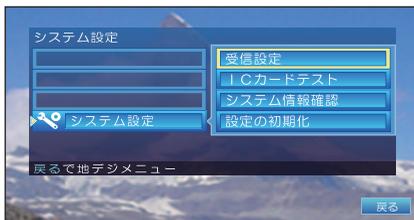
#### 注意

- 本操作は、エンジンを停止する必要があります。受信状態が良く、安全な場所に駐車して操作を開始してください。
- 初期化完了のメッセージが表示されるまで、他の操作を一切行わないでください。

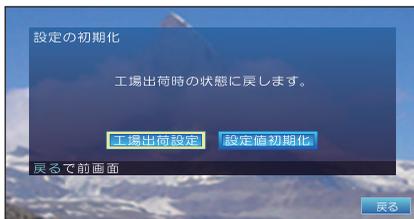
### 1 システム設定 にタッチします。



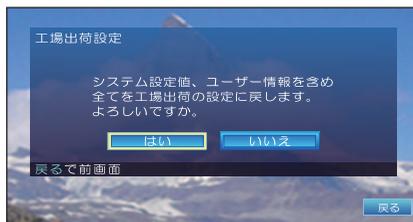
### 2 設定の初期化 にタッチします。



### 3 工場出荷設定 にタッチします。



### 4 はい にタッチします。



- 設定が初期状態に戻されます。初期化が完了すると、メッセージが表示されます。

#### アドバイス

次回、本機の電源をオンにしたときには、お買い上げ後に始めて本機の電源をオンしたときと同様に、かんたんセットアップの画面が表示されます。

かんたんセットアップからやり直してください。(207 ページ参照)

## TV を止める

### 1 [ ] を 1 秒以上押します。

- 再度、[ ] を 1 秒以上押すと、止める前のチャンネルが受信されます。

## 7. iPod オーディオを聞く

オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターで、iPod を接続すると iPod の音楽ファイルを再生することができます。また、リピート再生やランダム再生の切り替えなどを、本機で操作することができます。

### ⚠ 注意

- 本機に対応した iPod 接続用ケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用すると、iPod が故障する原因となります。本機に対応するケーブルについては、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
- 本機で iPod を使用しているときに iPod のデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- iPod を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。

### 👉 アドバイス

- ご使用になる iPod が本機に対応しているかどうか確認してください。対応している iPod については、「対応可能な iPod について」(246 ページ) を参照してください。
- 本機と iPod を接続しても、自動で iPod モードに切り替わりません。
- iPod を本機に接続すると、iPod に “TOYOTA” が表示されます。また、“TOYOTA” が表示されている間は iPod による操作をすることができません。ご使用になる iPod によっては接続中に “TOYOTA” が表示されない場合がありますが、故障ではありません。
- iPod の電源を OFF にしたまま接続すると、“TOYOTA” が表示されず “充電済” マークが表示されることがあります。この場合、iPod のいずれかのボタンを押すと、“TOYOTA” が表示されます。
- iPod と接続用ケーブルが正しく接続されていないと、iPod の電源が ON にならない場合や、本機に認識されない場合があります。この場合は、一度 iPod を取り外し、再度接続してください。
- エンジンスイッチが ON または ACC になっている場合、接続した iPod のバッテリーが充電されます。ただし、電池残量により iPod が起動するまでに時間がかかる場合があります。
- 本機に iPod を接続すると、本機で表示される曲名リストの順番が iPod と異なる場合があります。
- iPod が操作不能になった場合は、iPod の接続をはずし、iPod をリセットしてから再度接続してください。iPod のリセット方法については、iPod の取扱説明書を参照してください。

## 7. iPodオーディオを聞く

### iPod を接続する

iPod の接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。

#### チェック

- iPod を接続する場合は、オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターをお買い求めください。
- 走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。
- iPod に接続されているアクセサリはすべて取りはずしてください。

**1** iPod 対応 USB/VTR アダプターに USB ケーブル用 iPod Dock コネクタ (iPod 同梱) を接続します。

**2** iPod と USB ケーブル用 iPod Dock コネクタを接続します。

#### アドバイス

本機は市販の USB ハブやマルチカードリーダー、外付けのハードディスク、USB 端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。

### iPod を取りはずす

#### チェック

エンジンスイッチが ON の場合、オーディオソースが iPod 以外になっていること、またはエンジンスイッチが OFF (LOCK) になっていることをご確認ください。

**1** Dock コネクタを取りはずします。

## iPod オーディオを再生する

1  にタッチします。

2 **Media Player** にタッチします。



● オーディオモード選択画面

3 **iPod** にタッチします。



● メディアライブラリー画面

4 **Music** にタッチします。



● iPodメニュー画面

● iPod に収録されている音楽ファイルの再生が始まります。

### アドバイス

- 収録されている曲にアーティスト名や曲名が記録されている場合、半角32文字、全角16文字まで表示されます。
- 収録されている曲にジャケット写真のデータが収録されている場合、ジャケット写真を表示することができます。再生中の曲に複数ジャケット写真のデータが収録されている場合は、先頭に収録されている画像のみ表示することができます。
- ジャケット写真のデータによっては、表示できない場合があります。
- iPod に収録されているファイル数、ソフトウェアバージョンによっては、操作画面による操作をおこなっても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しない場合があります。
- iPod本体に「接続を解除できます。」が表示されますが、再生中は、iPod保護のため、iPodを取りはずさないでください。
- 手順 3 には、iPodに登録された名称が表示されます。

## 7. iPod オーディオを聞く

## 基本操作

iPod を再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



表示	名称	内容
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	選曲スイッチ（上側）	押すと次の曲に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（下側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	リスト切替スイッチ	リストを切り替えます。 リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
④	リストページ切替スイッチ	リストページを切り替えます。 リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
⑤	再生曲リストスイッチ※	現在再生中のファイルが入っている選曲モードのリストを表示します。 再生中のファイルが先頭に表示されます。
⑥	リストスイッチ	デバイス名、選曲モード名、ファイル名などが表示されます。
⑦	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑧	ランダム再生スイッチ	タッチすると、再生中のアルバム内にある全ての曲がランダムに再生されます。“ピッ”と音がするまでタッチすると、アルバム単位でランダムに再生されます。（ただし、アルバム内の曲は、先頭から再生されます。）再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑨	戻るスイッチ	1階層前の操作画面に戻ります。 メディアライブラリー画面→iPodメニュー画面→選曲モードリスト画面→ファイルリスト画面

※ **再生曲リスト** にタッチすると、**メニュー** に表示が替わります。**メニュー** にタッチすると、メディアライブラリー画面が表示されます。

## 曲を一覧から選ぶ

現在再生対象となっている全ての曲を一覧で表示して、曲を選ぶことができます。

### 1 Songs にタッチします。



### 2 曲にタッチします。



## ファイルを選曲モードから探す

アーティスト名やジャンルなどの選曲モードからリストを表示して、ファイルを探すことができます。

### 1 Music にタッチします。



### 2 選曲モードにタッチします。



### ● Playlists

PLAYLISTSのリストが表示されます。

### Artists

アーティストのリストが表示されます。

### Albums

アルバムのリストが表示されます。

### Songs

iPodに収録されている全ての曲が表示され、曲をタッチすると、再生することができます。

### Podcasts

PODCASTのリストが表示されます。

### Genres

ジャンルのリストが表示されます。

### Composers

COMPOSER（作曲者）のリストが表示されます。

### Audiobooks

オーディオブックのリストが表示されません。

## 7. iPodオーディオを聞く

## 3 ファイルにタッチします。



## iPod を止める

1  1秒以上押します。

- 再度、 を1秒以上押すと、再生が再開されます。

## 対応可能な iPod について

本機は下記の iPod を使用することができます。

種類	世代	ファームウェアバージョン
iPod <sup>※1</sup>	第5世代	1.3.0
iPod nano <sup>※2</sup>	第1世代	1.3.1
	第3世代	1.1.3
	第4世代	1.0.4
iPod classic	第1世代	1.1.2
	第1世代 '08	2.0.1
	Late2009	2.0.4
iPod touch	第1世代	3.1.2
	第2世代	3.1.2
	Late2009	3.1.2
iPhone	第3世代 (3G/3GS)	3.1.2

※1 第1世代～第4世代の iPod は対応していません。

※2 第2世代の iPod nano は対応していません。

## アドバイス

- iPod および iTunes は、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPod のソフトウェアバージョンは、iPod 本体で確認することができます。詳しくは、iPod の取扱説明書をご覧ください。
- iPod のソフトウェアバージョンが上表未満の場合、アップル社の Web サイトからバージョンアップすることができます。
- iPod の機種およびソフトウェアバージョンにより、正しく動作しなかったり、反応しない場合があります。
- “Made for iPod” means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- “Works with iPhone” means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPhone and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.



- Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
- iPod is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- iPhone is a trademark of Apple Inc.

## 8. iPod ビデオを見る

オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターと iPod ビデオ接続ケーブルで、iPod を接続すると iPod のビデオファイルを再生することができます。また、リピート再生やランダム再生の切り替えなどを、本機で操作することができます。

車両のエンジンスイッチが ON、または ACC で、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ iPod ビデオをご覧になることができます。走行中は音声のみ聞くことができます。

### ⚠ 注意

- 本機に対応した iPod 接続用ケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用すると、iPod が故障する原因となります。本機に対応するケーブルについては、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
- 本機で iPod を使用しているときに iPod のデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- iPod を直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。

### 👉 アドバイス

- ご使用になる iPod が本機に対応しているかどうか確認してください。対応している iPod については、「対応可能な iPod について」(251 ページ) を参照してください。
- 本機と iPod を接続しても、自動で iPod モードに切り替わりません。
- iPod を本機に接続すると、iPod に “TOYOTA” が表示されます。また、“TOYOTA” が表示されている間は iPod による操作をすることができません。ご使用になる iPod によっては接続中に “TOYOTA” が表示されない場合がありますが、故障ではありません。
- iPod の電源を OFF にしたまま接続すると、“TOYOTA” が表示されず “充電済” マークが表示されることがあります。この場合、iPod のいずれかのボタンを押すと、“TOYOTA” が表示されます。

- iPod と接続用ケーブルが正しく接続されていないと、iPod の電源が ON にならない場合や、本機に認識されない場合があります。この場合は、一度 iPod を取り外し、再度接続してください。
- エンジンスイッチが ON または ACC になっている場合、接続した iPod のバッテリーが充電されます。ただし、電池残量により iPod が起動するまでに時間がかかる場合があります。
- 本機に iPod を接続すると、本機で表示される曲名リストの順番が iPod と異なることがあります。
- iPod が操作不能になった場合は、iPod の接続をはずし、iPod をリセットしてから再度接続してください。iPod のリセット方法については、iPod の取扱説明書を参照してください。

## iPod を接続する

iPod の接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。

### 🔍 チェック

- iPod を接続する場合は、オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターと iPod ビデオ接続ケーブルをお買い求めください。
- 走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。
- iPod に接続されているアクセサリはすべて取りはずしてください。

- 1 iPod 対応 USB/VTR アダプターに iPod ビデオ接続ケーブルを接続します。
- 2 iPod と USB ケーブル用 iPod Dock コネクタを接続します。

### 👉 アドバイス

本機は市販の USB ハブやマルチカードリーダー、外付けのハードディスク、USB 端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。

## 8. iPod ビデオを見る

### iPod を取りはずす

#### チェック

エンジンスイッチがONの場合、オーディオソースがiPod以外になっていること、またはエンジンスイッチがOFFになっていることをご確認ください。

- 1 Dock コネクタを取りはずします。

### iPod ビデオを再生する

- 1  を押します。

- 2 **Media Player** にタッチします。



- オーディオモード選択画面

- 3 **iPod** にタッチします。



- メディアライブラリー画面

- 4 **Videos** にタッチします。



- iPodメニュー画面
- iPod に収録されている映像の再生が始まります。

#### アドバイス

- 収録されている映像にアーティスト名や曲名が記録されている場合、半角32文字、全角16文字まで表示されます。
- iPod に収録されているファイル数、ソフトウェアバージョンによっては、操作画面による操作をおこなっても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しない場合があります。
- iPod本体に「接続を解除できます。」が表示されますが、再生中は、iPod保護のため、iPodを取りはずさないでください。
- 手順 3 には、iPodに登録された名称が表示されます。

## 基本操作

iPod を再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



表示	名称	内容
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	選曲スイッチ（上側）	押すと次の映像に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早送りされます。
	選曲スイッチ（下側）	押すと、映像の頭出し、連続で押すと、前の映像に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早戻しされます。
③	リスト切替スイッチ	リストを切り替えます。 リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
④	リストページ切替スイッチ	リストページを切り替えます。 リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
⑤	再生曲リストスイッチ※	現在再生中のファイルが入っている選択モードのリストを表示します。 再生中のファイルが先頭に表示されます。
⑥	リストスイッチ	デバイス名、選択モード名、ファイル名などが表示されます。
⑦	映像スイッチ	タッチすると、フル画面表示します。
⑧	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の映像が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑨	ランダム再生スイッチ	タッチすると、再生中の選択モード内にある全ての映像がランダムに再生されます。“ピッ”と音がするまでタッチすると、選択モード単位でランダムに再生されます。（ただし、選択モード内の映像は、先頭から再生されます。）再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑩	戻るスイッチ	1階層前の操作画面に戻ります。 メディアライブラリー画面→iPodメニュー画面→選択モードリスト画面→ファイルリスト画面

※ **再生曲リスト** にタッチすると、**メニュー** に表示が替わります。**メニュー** にタッチすると、メディアライブラリー画面が表示されます。

# 8. iPod ビデオを見る

## 映像を一覧から選ぶ

現在、再生対象となっている全ての映像を一覧で表示して、選ぶことができます。

### 1 **ムービー** にタッチします。



### 2 映像データ名にタッチします。



## 映像を選択モードから探す

ミュージックビデオやレンタルムービーなどの選択モードからリストを表示して、映像を探することができます。

### 1 **Videos** にタッチします。



### 2 選択モードにタッチします。



### ● **Video Playlists**

VIDEO PLAYLISTのリストが表示されます。

### ● **ムービー**

ムービーのリストが表示されます。

### ● **ミュージックビデオ**

ミュージックビデオのリストが表示されます。

### ● **テレビ番組**

テレビ番組のリストが表示されます。

### ● **レンタルムービー**

レンタルムービーのリストが表示されません。

### 3 映像データ名にタッチします。



## iPod を止める

1

🎵 1秒以上押します。

- 再度、🎵 を1秒以上押すと、再生が再開されます。

## 対応可能な iPod について

本機は下記の iPod を使用することができません。

種類	世代	ファームウェアバージョン
iPod <sup>※1</sup>	第5世代	1.3.0
iPod nano <sup>※2</sup>	第1世代 <sup>※3</sup>	1.3.1
	第3世代	1.1.3
	第4世代	1.0.4
	第5世代	1.0.2
iPod classic	第1世代	1.1.2
	第1世代 '08	2.0.1
	Late2009	2.0.4
iPod touch	第1世代	3.1.2
	第2世代	3.1.2
	Late2009	3.1.2
iPhone	第3世代 (3G / 3GS)	3.1.2

※1 第1世代～第4世代のiPodは対応していません。

※2 第2世代のiPod nanoは対応していません。

※3 ビデオ再生機能に対応していません。

## 👉 アドバイス

- iPodおよびiTunesは、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodのソフトウェアバージョンは、iPod本体で確認することができます。詳しくは、iPodの取扱説明書をご覧ください。
- iPodのソフトウェアバージョンが上表未満の場合、アップル社のWebサイトからバージョンアップすることができます。
- iPodの機種およびソフトウェアバージョンにより、正しく動作しなかったり、反応しない場合があります。
- “Made for iPod” means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- “Works with iPhone” means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPhone and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.



- Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
- iPod is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries
- iPhone is a trademark of Apple Inc.

# 9. USB オーディオを聞く

## 再生できる MP3/WMA について

MP3/WMA を再生するためには、対応しているファイルの準備が必要です。

### ■ 対応しているファイル

#### ⚠ 注意

MP3/WMA以外のファイルに“mp3” / “wma”の拡張子を付けると、MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。

MP3/WMA以外のファイルに、“mp3” / “wma”の拡張子を付けしないでください。

### ■ MP3ファイル

規格	MPEG Audio レイヤ3			
サンプリング周波数 (kHz)	8、11.025、22.05、32、44.1、48			
ビットレート (kbps) ※	32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320			
チャンネルモード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステレオ</li> <li>● デュアルチャンネル</li> <li>● モノラル</li> </ul>			
ID3タグ	バージョン	1.0、1.1	2.2、2.3	
	項目 / 文字数	TITLE	半角30文字	80文字
		ARTIST		
		ALBUM		
文字	英数字 (ASCIIコード)	日本語 (Unicode)		

※ VBR (可変ビットレート) 対応

## ■ WMAファイル

規格	WMA Ver.9 Standard Decoder Class3に準拠	
サンプリング周波数 (kHz)	32、44.1、48	
ビットレート (kbps) ※	64、80、96、128、160	
チャンネルモード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ステレオ</li> <li>● モノラル</li> </ul>	
ID3タグ	バージョン	ASF Revision1.02.02
	項目/文字数	TITLE
		ARTIST
		ALBUM
文字	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 英数字 (ASCIIコード/Unicode)</li> <li>● 日本語 (Unicode)</li> </ul>	

※ VBR (可変ビットレート) 対応  
2ch再生対応

### アドバイス

DRM (著作権管理Digital Rights Management) システムのWMAファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたWMAファイルは再生できません。

## 9. USBオーディオを聞く

### ■ 対応している USB メモリ

対応クラス	マストレージクラス
ファイルシステム	FAT16、32
対応USB Ver.	USB2.0/1.1※1
最大ディレクトリ階層	8階層
USBメモリに保存可能なフォルダ数	512 (ルート含む)
USBメモリに保存可能なファイル数	5000※2

※1 USB2.0はフルスピードのみ

※2 メタデータの状況によっては少なくなります。

### 👉 アドバイス

- USBメモリの特性により読み取れない場合があります。
- USBメモリにMP3/WMA以外のファイルを保存した場合、再生するまでに時間がかかったり、再生できないことがあります。
- MP3/WMAファイルの保存状況により、演奏時間が一致しないことがあります (VBRのFAST UP/DOWN動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります)。
- MP3/WMAファイルおよびフォルダのリストは、同一階層内にあるMP3/WMAファイル、フォルダが次のように表示されます。
  - ① MP3/WMAファイルが数字、アルファベット、日本語の昇順に表示
  - ② 次にフォルダが数字、アルファベット、日本語の昇順に表示
  - ③ 同一階層内に、同じファイル名でMP3とWMAが存在する場合、MP3が優先して表示
- 安定した音質で再生するために、MP3の場合、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- MP3/WMA は市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットにより、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、再生できないことがあります。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。

## USB メモリを接続する・取りはずす

USB メモリの接続・取りはずし方法の詳細は、iPod 対応 USB/VTR アダプターに同梱の取扱書を参照してください。

### ⚠ 注意

- 本機でUSBメモリを使用しているときにUSBメモリのデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご注意ください。
- USBメモリを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。

### 🔍 チェック

USBメモリを接続する場合は、オプションのiPod対応USB/VTRアダプターをお買い求めください。

- 1 同梱のUSB延長コードを使用して、USBメモリをiPod対応USB/VTRアダプターに接続、または取りはずします。

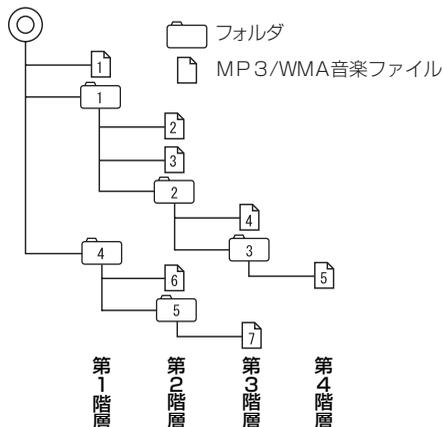
### 👉 アドバイス

- 本機と USB メモリを接続しても、自動で USBモードに切り替わりません。
- 本機にUSBメモリを接続すると、本機で表示されるリストの順番がUSBメモリと異なることがあります。
- USBメモリと iPod対応USB/VTRアダプターが正しく接続されていないと、本機に認識されない場合があります。この場合は、一度USBメモリを取りはずし、再度接続してください。
- 本機は市販のUSBハブやマルチカードリーダー、外付けのハードディスク、USB端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。
- グローブボックス内などでUSBメモリを直接接続した場合、USBメモリ本体と車内部分が干渉し、USBメモリが破損するおそれがあります。その場合は、同梱のUSBメモリ接続用ケーブルを使用してください。

# 9. USBオーディオを聞く

## USB オーディオを聞く

ここでの操作説明は、次のMP3/WMAファイル作成例をもとに説明しています。



**1** USBメモリをiPod対応USB/VTRアダプター（オプション）に接続します。

**2** を押します。

**3** **Media Player** にタッチします。



● オーディオモード切替画面

**4** メディア名称にタッチします。



● メディアライブラリー画面

- USBメモリに入っている音楽ファイルの再生を始めます。
- 通常は、**1**、**2**、**3**、**4**、**5**、**6**、**7**の順に再生されます。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語の昇順に再生されます。

### アドバイス

- MP3/WMA データにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されている場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。
- 手順**4**には、接続したメディア名称が表示されます。

## 基本操作

USB オーディオを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	選曲スイッチ (上側)	押すと、次の曲に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ (下側)	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	リスト切替スイッチ	リストを切り替えます。 リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
④	リストページ切替スイッチ	リストページを切り替えます リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
⑤	再生曲リストスイッチ*	現在再生中のファイルが先頭に表示されます。
⑥	リストスイッチ	デバイス名、選曲モード名、ファイル名などが表示されます。
⑦	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑧	ランダム再生スイッチ	タッチすると、全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑨	戻るスイッチ	1階層前の操作画面に戻ります。 メディアライブラリー画面→選曲モードリスト画面→ファイルリスト画面

※ **再生曲リスト** にタッチすると、**メニュー** に表示が替わります。**メニュー** にタッチすると、メディアライブラリー画面が表示されます。

# 9. USBオーディオを聞く

## 曲を一覧から選ぶ

フォルダの中から聞きたい音楽ファイルを選ぶことができます。

**1** **Songs** にタッチします。



**2** 曲にタッチします。



## ファイルを選曲モードから探す

アーティスト名やジャンルなどの選曲モードからリストを表示して、曲を探すことができます。

**1** 選曲モードにタッチします。



### ● **Songs**

USBメモリに収録されている全ての曲が表示され、曲にタッチすると再生することができます。

### ● **Albums**

アルバムのリストが表示されます。

### ● **Artists**

アーティストのリストが表示されます。

### ● **Genres**

ジャンルのリストが表示されます。

**2** 曲にタッチします。



## USB オーディオを止める

**1**

 を1秒以上押します。

- 再度、 を1秒以上押すと、再生が再開されます。

## 10. Bluetooth オーディオを聞く

Bluetooth オーディオは、本機とポータブルオーディオの通信を無線（Bluetooth）を使用して行うポータブルオーディオです。従来のポータブルオーディオを本機に接続するには、別途接続ケーブルなどを用意して、接続する必要があります。これに対し Bluetooth を搭載したポータブルオーディオでは、接続ケーブルなど必要なく使用することができます。例えば、ポケットにポータブルオーディオを入れたままでも通信範囲内であれば、使用することができます。

本機と Bluetooth オーディオを接続すると、Bluetooth オーディオに収録された音楽を再生することができます。さらに、接続する機器により、アーティスト名やアルバム名、曲名などが表示されます。また、リピート再生やランダム再生の切り替えなどを本機で操作することができます。

本機で Bluetooth オーディオをご使用になる場合、その Bluetooth オーディオの取扱説明書をよくお読みになり、本機での使用に問題がないことを確認のうえお使いください。

 **Bluetooth**<sup>®</sup> Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

### 注意

- 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・化学・医療用機器のほか、工場製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。（上記3種の無線局を以下「他の無線局」と略します。）

本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合は、速やかに場所を変更して電波干渉を回避してください。

- 本機の使用周波数は2.4GHz帯です。
- 変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。
- 想定干渉距離は10 m以下です。
- 本機は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。
- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

### アドバイス

Bluetoothオーディオと他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。

## 使用できる Bluetooth 対応機器について

次の Bluetooth 対応のポータブルオーディオを使用することができます。

仕様	Bluetooth Specification Ver. 1.1 以上 (Ver. 2.0 + EDR 以上を推奨)
プロファイル	<ul style="list-style-type: none"><li>● A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) Ver. 1.0 以上</li><li>● AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) Ver. 1.0 以上 (Ver. 1.4 以上を推奨)</li></ul>

### アドバイス

Bluetooth オーディオの機種により一部機能が制限されることがあります。

# 10. Bluetoothオーディオを聞く

## 本機に接続する

Bluetooth オーディオを使用するため、本機に登録する必要があります。

Bluetooth オーディオは、最大 4 台まで登録することができます。操作の前に Bluetooth オーディオの電源を ON にするなど、本機と接続できる状態にします。

### 注意

- 本機で使用中に Bluetooth オーディオのデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんので容赦ください。
- Bluetooth オーディオを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- Bluetooth オーディオを本機に近づけすぎないでください。音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。

## Bluetooth オーディオを登録する

1  を押します。

2 Bluetooth 設定 にタッチします。



3 オーディオ設定 にタッチします。



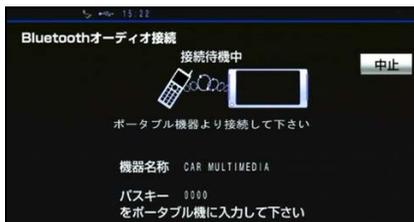
4 Bluetooth オーディオ設定 にタッチします。



5 登録 にタッチします。



## 6 Bluetoothオーディオ本体で登録操作をします。



- Bluetoothオーディオ本体で、画面に表示されている機器名称を選択し、パスキーを入力します。
- Bluetoothオーディオ本体での登録操作は、Bluetoothオーディオ接続中画面が表示されているときに行ないます。
- **中止** をタッチすると、登録を中止することができます。



- 登録が完了すると、メッセージが表示されます。

### アドバイス

- パスキーとは、Bluetoothオーディオを本機に登録する場合のパスワードです。任意の数字に変更することもできます (271 ページ参照)。
- Bluetoothオーディオを登録すると、一番新しく登録したBluetoothオーディオが選択されます。複数登録している場合、使用するBluetoothオーディオを選択することができます (268 ページ参照)。

## Bluetooth オーディオを自動で接続する

Bluetoothオーディオを登録すると、自動で接続される状態になります。これにより、車両のエンジンスイッチをACC、またはONにすると、本機に選択されているBluetoothオーディオ (262 ページ参照) と自動的に接続されます。

- 1 Bluetoothオーディオの電源をONにするなど、本機と接続できる状態にします。
  - 2 車両のエンジンスイッチをACC、またはONにします。
- 接続が完了するとメッセージが表示されます。
  - 接続に失敗した場合、手動で接続することができます (264 ページ参照)。

### アドバイス

自動接続の設定 (272 ページ参照) が“しない”に設定されている場合や機器により接続できない場合、手動で接続します (264 ページ参照)。

## 10. Bluetoothオーディオを聞く

## ■ Bluetooth オーディオを手動で接続する

Bluetooth オーディオとの自動接続に失敗した場合や自動接続の設定（272 ページ参照）“しない”に設定されている場合は、手動で接続することができます。

1 Bluetoothオーディオの電源をONにするなど、本機と接続できる状態にします。

2  を押します。

3 **Bluetooth 設定** にタッチします。



4 **オーディオ設定** にタッチします。



5 **オーディオプレイヤー切替** にタッチします。



6 接続するオーディオプレイヤーを選択します。



7 **完了** にタッチします。



- 接続が完了するとメッセージが表示されます。

## Bluetooth オーディオを再生する

### チェック

本機とBluetoothオーディオを接続します。  
(262 ページ参照)

**1** Bluetoothオーディオの電源をONにするなど、本機と接続できる状態にします。

**2**  を押します。

**3** **Media Player** にタッチします。



**4** **デバイス名** にタッチします。



- 音楽ファイルの再生を始めます。

### アドバイス

- 本機での表示に対応している Bluetooth オーディオは、収録されている曲にアーティスト名や曲名が記録されている場合、半角24文字、全角12文字まで表示されません。
- Bluetooth オーディオを再生中に音量を調整した場合、Bluetoothオーディオ用の音量レベルとして記憶することができます。記憶した音量レベルは、Bluetooth オーディオを接続していないときに初期設定値に戻ります。
- Bluetooth オーディオに収録されている音楽ファイル数、ソフトウェアバージョンにより、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しないことがあります。
- Bluetooth オーディオにより、機能に対応していないため、タッチスイッチが表示されなかったり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。

## 10. Bluetoothオーディオを聞く

## 基本操作

Bluetoothオーディオを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	オーディオモードスイッチ	タッチすると、オーディオモード選択画面を表示します。
②	選曲スイッチ (上側)	押すと、次の曲に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ (下側)	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	リスト切替スイッチ※1	リストを切り替えます。 リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
④	リストページ切替スイッチ※1	リストページを切り替えます。 リストが4つ以上ある場合にトーンアップされます。
⑤	再生曲リストスイッチ※2	現在再生中のファイルが先頭でリスト表示されます。
⑥	リストスイッチ※1	デバイス名、ファイル名が表示されます。
⑦	Bluetoothオーディオ設定スイッチ	Bluetoothオーディオ設定画面を表示します。
⑧	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑨	ランダム再生スイッチ	タッチすると、Bluetoothオーディオに収録されている全ての曲がランダムに再生されます。 再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑩	戻るスイッチ	1階層前の操作画面に戻ります。 メディアライブラリー画面→ファイルリスト画面

※1 AVRCP Version 1.4に対応したBluetoothオーディオでのみ表示されます。Bluetoothオーディオにより、AVRCP Version 1.4に対応した機器でも表示されない場合があります。

※2 **再生曲リスト** にタッチすると、**メニュー** に表示が替わります。**メニュー** にタッチすると、メディアライブラリー画面が表示されます。

 アドバイス

- Bluetooth オーディオにより、機能に対応していないため、タッチスイッチが表示されなかったり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。
- 次の場合、Bluetooth オーディオを使用すると、Bluetooth 接続ができないことがあります。接続可能な位置までポータブルオーディオを移動します。
  - ・ Bluetoothオーディオがディスプレイから隠れる場所（シートのうしろや下、またはグローブボックス内やコンソールボックス内）にある場合
  - ・ Bluetoothオーディオが金属製のものに接したり、覆われている場合
- Bluetoothオーディオ再生中に携帯電話の接続動作を行った場合、Bluetoothオーディオの音声途切れることがあります。
- Bluetoothオーディオの電池残量表示は目安です。Bluetoothオーディオの表示と一致しないことがあります。また、接続した機種により、表示されないことがあります。
- Bluetooth接続により、Bluetoothオーディオの電池が早く消耗します。
- Bluetoothオーディオを接続しても充電されません。

## 10. Bluetoothオーディオを聞く

## 他の機器に切り替える

使用する Bluetooth オーディオを選択することができます。本機には、一番新しく登録したBluetoothオーディオが選択されます。

## チェック

使用するBluetoothオーディオの電源をONにするなどして、本機と接続できる状態にします。

1  を押します。

2 **Bluetooth 設定** にタッチします。



3 **オーディオ設定** にタッチします。



4 **オーディオプレイヤー切替** にタッチします。



5 使用するBluetoothオーディオにタッチします。



- **詳細情報表示** にタッチすると、選択したBluetoothオーディオの機器名称などの情報を表示することができます（273ページ参照）。

6 **完了** にタッチします。

## 登録した機器を削除する

1  を押します。

2 Bluetooth 設定 にタッチします。



3 オーディオ設定 にタッチします。



4 オーディオプレイヤー切替 にタッチします。



5 削除 にタッチします。



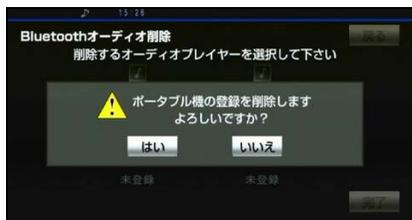
● 初期状態 にタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

6 削除するBluetoothオーディオにタッチします。



7 完了 にタッチします。

8 はい にタッチします。



## 10. Bluetoothオーディオを聞く

## 設定を変更する

## ■ 機器名称を変更する

Bluetooth ネットワーク内での本機の名称を変更することができます。

1  を押します。

2 **Bluetooth 設定** にタッチします。



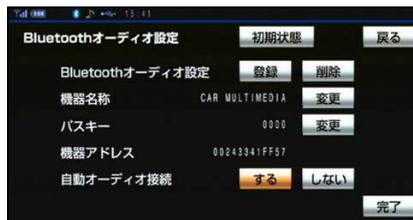
3 **オーディオ設定** にタッチします。



4 **Bluetooth オーディオ設定** にタッチします。



5 **変更** (機器名称) にタッチします。



● **初期状態** にタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

6 機器名称を入力します。(34 ページ参照)



7 **完了** にタッチします。

## ■ パスキーを変更する

Bluetooth オーディオを本機に登録するときのパスキーを変更することができます。

1  を押します。

2 **Bluetooth 設定** にタッチします。



3 **オーディオ設定** にタッチします。



4 **Bluetooth オーディオ設定** にタッチします。



5 **変更** (パスキー) にタッチします。



- **初期状態** にタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

6 4～8桁の数字を入力します。



- **修正** にタッチすると、1文字ずつ削除することができます。

7 **完了** にタッチします。

# 10. Bluetoothオーディオを聞く

## ■ 自動 Bluetooth 接続を設定する

初期状態では、車両のエンジンスイッチをACC、またはONにした場合、Bluetoothオーディオを自動で接続するように設定されています。

自動で接続するか、しないかを選択することができます。

1  を押します。

2 Bluetooth 設定 にタッチします。



3 オーディオ設定 にタッチします。



4 Bluetooth オーディオ設定 にタッチします。



5 **する**、または **しない** にタッチします。



● **初期状態** にタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

6 **完了** にタッチします。

## ■ 詳細情報を表示する

使用している Bluetooth オーディオの情報（機器名称、機器アドレス、接続方法）を表示、変更することができます。

1  を押します。

2 **Bluetooth 設定** にタッチします。



3 **オーディオ設定** にタッチします。



4 **オーディオプレイヤー切替** にタッチします。



5 現在使用している Bluetooth オーディオにタッチします。



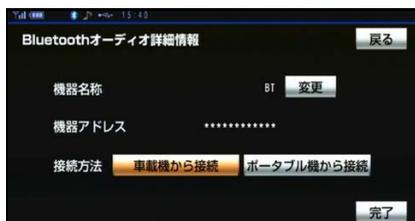
6 **詳細情報表示** にタッチします。

# 10. Bluetoothオーディオを聞く

## 機器名称を変更する

使用中の Bluetooth オーディオの名称を変更することができます。

- 1 **変更** にタッチします。



- 2 機器名称を入力します (34 ページ参照)。



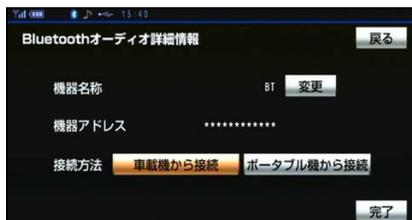
- 半角20文字、全角10文字まで入力することができます。

- 3 **完了** にタッチします。

## 接続方法を変更する

使用中の Bluetooth オーディオの接続方法を変更することができます。

- 1 **車載機から接続**、または **ポータブル機から接続** にタッチします。



- **車載機から接続** …本機側から接続する場合  
**ポータブル機から接続** …Bluetoothオーディオから接続する場合

- 2 **完了** にタッチします。

## Bluetoothオーディオを止める

- 1 **♪** を1秒以上押します。

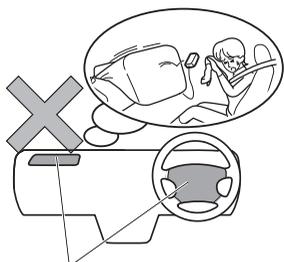
- 再度、**♪** を1秒以上押すと、再生が再開されます。

# 11. AUX を聞く

市販のポータブルオーディオを接続すると、ポータブルオーディオに収録された音楽を本機で再生することができます。ポータブルオーディオを接続する場合、「ミニプラグコード」をお買い求めください。

本機でポータブルオーディオをご使用になる場合、そのポータブルオーディオの取扱説明書をよくお読みになり、本機での使用に問題がないことをご確認のうえお使いください。

## 警告



SRSエアバッグ展開部



ミニプラグコード

- 接続したポータブルオーディオやミニプラグコードを、SRSエアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

※ SRSエアバッグ展開場所については、お車の取扱書をご覧ください。

- ポータブルオーディオやミニプラグコードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で仮固定するなどしてください。運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

# 11. AUXを聞く

## 本機に接続する・取りはずす

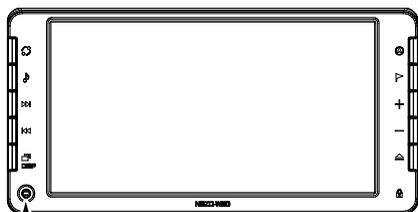
### ⚠ 注意

- ディスプレイがOPENまたはTILT状態では、ミニプラグコードの抜き差しはしないでください。
- ミニプラグコードの端子に手を引っ掛けたりしないよう注意してください。
- 運転中は、ポータブルオーディオの接続・操作・取りはずしをしないでください。

### 🔍 チェック

- ポータブルオーディオの電源が切れていることを確認します。
- オーディオがAUX以外になっている、またはOFFになっていることを確認します。

- 1 ミニプラグコードを接続、または取りはずします。



ミニプラグコード端子

### 👉 アドバイス

- ポータブルオーディオの電源は、ポータブルオーディオに付属されているバッテリー等を使用します。
- お車に装着されているシガライターソケットやアクセサリソケットなどで充電しながら再生すると、雑音が出る場合があります。

## AUX オーディオを再生する

- 1 接続したポータブルオーディオの電源を入れ、再生します。
- 2  を押します。
- 3 **AUX** にタッチします。



- ポータブルオーディオの再生音がスピーカーから出力されます。

### 👉 アドバイス

接続された機器により出力レベルが異なりますので、音量にご注意ください。

## AUX オーディオを止める

- 1  を1秒以上押します。
- スピーカーからの再生音は止まりますが、ポータブルオーディオは、再生を続けます。
  - 再度、 を1秒以上押すと、再生が再開されます。

## 12. VTR を見る

オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプター、VTR アダプターで市販の VTR 機器を接続すると、ビデオをご覧になれます。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

### VTR を再生する

1  を押します。

2 **VTR** にタッチします。



#### アドバイス

- 接続する機器類により、映像が正常に表示されないことがあります。
- オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席でビデオをご覧になることができます。

# 12. VTRを見る

## 基本操作

VTR 機器の映像を視聴中に  を押すと、次の画面が表示されます。



スイッチ	名称	機能
①	VTRモード切り替えスイッチ	2つのVTR機器を同時に接続しているとき、タッチすると次の映像が表示されます。 <b>VTR1</b> : iPod対応USB/VTRケーブルに接続したVTR機器 <b>VTR2</b> : VTRアダプターに接続したVTR機器

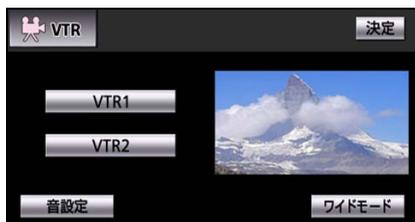
## 画面のサイズを切り替える

VTR 機器の再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

### 注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

## 1 ワイドモード にタッチします。



## 2 標準、ワイド1、ワイド2 のいずれかにタッチします。



- **標準** …通常の 4 : 3 (横 : 縦) の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されず。

**ワイド1** …4 : 3 の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。

**ワイド2** …4 : 3 の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

## VTR 機器を止める

### 1 [音楽] を 1 秒以上押します。

- 再度、[音楽] を 1 秒以上押すと、VTR 画面に切り替わります。

# 1. エコ情報について

現在のエコ運転の状況やアドバイスを表示することができます。

2分燃費、区間燃費、エコドライブの3種類の画面で、エコ運転の状況を確認できます。

## エコ情報を表示する

1

 を押します。

2

**情報メニュー** にタッチします。



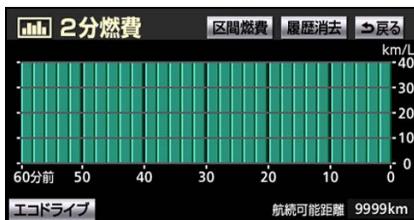
3

**エコ情報** にタッチします。



4

各エコ情報画面が表示されます。



● 2分燃費画面



● 区間燃費画面



● エコドライブ画面

## エコ情報変更

各画面のスイッチにタッチして、画面を切り替えます。

<b>2分燃費</b>	2分燃費画面が表示されます。
<b>区間燃費</b>	区間燃費画面が表示されます。
<b>エコドライブ</b>	エコドライブ画面が表示されます。
<b>燃費</b>	最後に表示していた燃費画面が表示されます。

## アドバイス

対象車種：

2分燃費／エコドライブ…プリウス

2分燃費／区間燃費…アルファード・ヴェルファイア・マークX (マークX 250G “F package” / 250G Four “F package” ではありません。)

プリウスの2分燃費画面では「区間燃費」という切り替えタッチパネルは表示されません。

詳しい対象車種については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## エコ情報画面の見方

### ■ 2分燃費画面



表示	名称	内容
①	平均燃費	過去60分間の2分ごとの燃費を表しています。
②	航続可能距離※	現在の燃費残量で走行できるおよその距離を表しています。

※ 表示される距離は、過去の平均燃費をもとに算出されるため、表示される距離を実際に走行できるとは限りません。

### 👉 アドバイス

- **履歴消去** にタッチすると、平均燃費と航続可能距離がリセットされ、0にもどります。
- 航続可能距離は、マークX 250G “F package” / 250G Four “F package” では表示できません。

# 1. エコ情報について

## ■ 区間燃費画面

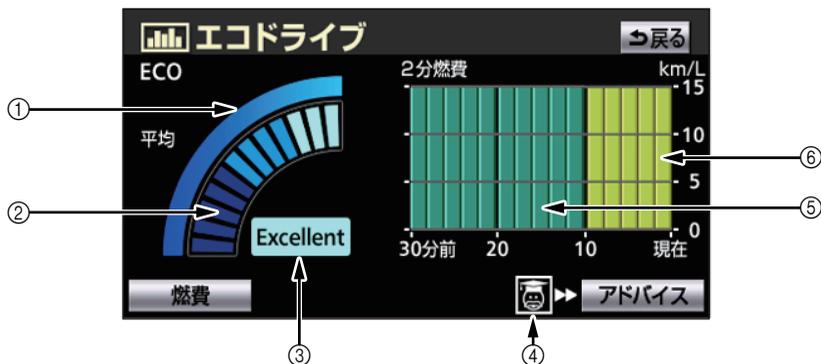


表示	名称	内容
①	通算燃費	メータの平均燃費をリセットすることの平均燃費を表示します。
②	過去最高燃費	過去の最高燃費を表示します。 リセット時の平均燃費が過去最高燃費を上まわっていた場合、過去最高燃費が更新されます。

### 👉 アドバイス

**履歴消去** にタッチすると、通算燃費と過去最高燃費がリセットされます。

## ■ エコドライブ画面



表示	名称	内容
①	エコレベル平均値	エコレベルメーター平均値を表示します。
②	エコレベルメーター	エコドライブインジケータランプの点灯を継続させることなどでメーターが増加します。
③	エコレベルインジケータ	エコレベルメーターのレベルに応じて“Good”・“Excellent”が表示されます。 レベルが低い場合は表示されません。
④	診断アイコン	<ul style="list-style-type: none"> <li>●  が表示されている場合、<b>アドバイス</b> にタッチすると、ドライバーの運転操作についてエコ運転の観点で診断した結果を表示します。良いところを確認したり、さらに良くするにはどうしたら良いかを知ることができます。</li> <li>●  が表示されていない場合、<b>アドバイス</b> にタッチすると、エコ運転や環境に関する豆知識が表示されます。</li> </ul>
⑤	2分燃費 (前回)	2分ごとの平均燃費を最大30分前までグラフ表示します。
⑥	2分燃費 (今回)	● 今回と前回の平均燃費を色分けして表示します。

## 2. FM 多重放送を表示する

FM 多重放送は 1 つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

### ■ 連動情報番組

FM 音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

### ■ 独立情報番組

FM 音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。



- FM 多重放送画面
- **自動選局** にタッチすると、放送局を切り替えることができます。
- FM 音声放送を聞いている場合、パネルスイッチでも、放送局を切り替えることができます（172 ページ参照）。

## 放送を表示する

1

 を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2

**情報メニュー** にタッチします。



3

**FM 多重** にタッチします。



## アドバイス

- 走行中は表示することができない番組もあります。また、FM 多重放送局により、走行中は、すべての番組を表示することができない放送局があります。
- オーディオの電源がOFFの場合、またはAM放送（交通情報放送を含む）やFM放送の電波が遮断されたり、受信できない場合、FM 多重放送を表示することはできません。
- FM 多重放送を表示している場合、FM 多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。また、緊急情報を受信しているときは、自動送りできません。
- FM 多重放送を表示している場合、そのFM 多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます（文字情報を表示しているFM 多重放送局とは別のFM 放送局の番組の音声を聞くことはできません。）。

## ■ 番組を切り替える

1 **目次** にタッチします。

- **番組連動** にタッチすると、連動情報番組に切り替えることができます。

2 番組の番号にタッチします。



## ■ 独立情報番組のページを送る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュースや天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報が送られる独立情報番組は受信側でページを送る必要があります。

1 **▲**、または **▼** にタッチするか、**自動送り** にタッチします。



- **▲**、**▼**…文字情報のページが1ページずつ送られます。自動送り中は、自動送りが停止されます。

**自動送り**…文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。

**停止**…文字情報の自動送りを停止します(自動送り中に操作することができます。)

## ■ 連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。過去に発信された情報を見逃したときや、もう一度見たい情報は繰り返し見ることができます。

1 **▲**、または **▼** にタッチします。



- 文字情報の自動切り替えは中断されます。**最新情報** にタッチすると、最新の文字情報が表示され、もとの状態(文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる)に戻ります。

## 2. FM多重放送を表示する

### 文字情報を編集する

#### ■ 記録する

1 文字情報を表示します（284 ページ参照）。

2 **メモ記録** にタッチします。



- 文字情報は最大20件まで記録することができます。

#### ■ 呼び出す

1 **メモ呼出** にタッチします。



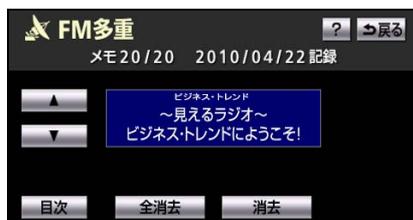
- 記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

#### ■ 消去する

1 **メモ呼出** にタッチします。

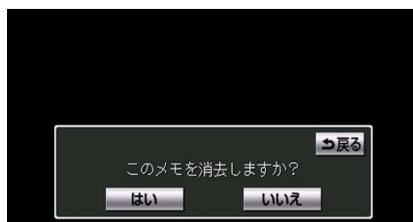


2 **消去** にタッチします。



- **全消去** にタッチすると、すべての文字情報が消去されます。

3 **はい** にタッチします。



## 3. ハンズフリー機能について

### ハンズフリーについて

動作確認済の Bluetooth 携帯電話<sup>※</sup>（以下「携帯電話」）を本機に接続することで、携帯電話を直接操作することなく、「電話をかける」「電話を受ける」という電話機能を使用できます。これをハンズフリー機能と呼びます。本機に接続する携帯電話は、次の仕様に対応した携帯電話である必要があります。ただし、携帯電話の機種により、一部機能が制限される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ Bluetooth アダプターを装着した携帯電話を含みます。

#### ■ 対応Bluetooth仕様

Bluetooth Specification Ver.1.1 以上  
(Ver.2.0+EDR以上を推奨)

#### ■ 対応Profile

- HFP (Hands Free Profile) Ver.1.0
- OPP (Object Push Profile) Ver.1.1



BluetoothはBluetooth SIG, Inc.  
の登録商標です。

本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。

### ■ Bluetooth 携帯電話について

Bluetooth 携帯電話は、他の機器との間の通信を無線 (Bluetooth) を使用して行う携帯電話です。

従来の携帯電話では、ハンズフリーを利用するために、別途ハンズフリーキットなどのケーブルを用意して、接続する必要がありました。これに対し、Bluetooth 携帯電話では、どこにも接続することなく、ハンズフリーを利用することができます。

例えば、胸ポケットに携帯電話を入れたままでも、そのままの状態でもハンズフリーをご利用いただけます。

#### ● Bluetooth接続の携帯電話



#### ● 有線 (ケーブル) 接続の携帯電話



※ 本機では、有線 (ケーブル) 接続の携帯電話はご利用になれません。

## 3. ハンズフリー機能について

### ■ ハンズフリーが使用できないとき

#### ⚠ 警告

- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合、安全のため、運転者は走行中に電話機の接続や、携帯電話本体は使用しないでください。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してからかけ直してください。

#### ⚠ 注意

- 携帯電話は車室内に放置しないでください。(炎天下など、車室内が高温となる場合があります。)
- Bluetooth携帯電話を本機に近づけて使用しないでください。近づけすぎると、音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。

次の場合は、ハンズフリーを使用することができません。

- 通話エリア外のと看
- 回線が混雑しているなど、発信規制中のと看

また、ハンズフリーを携帯電話で使用するときには、次の場合もハンズフリーを使用することができません。

- 携帯電話から電話帳データを転送中のと看
- 携帯電話から目的地を転送中のと看
- 携帯電話がダイヤルロックされているとき
- 携帯電話が故障しているとき
- 携帯電話が本機に接続されていないとき
- 携帯電話のバッテリー残量が不足しているとき
- 携帯電話の電源がOFFのと看

- 携帯電話の設定が、ハンズフリーモードでないとき
- 車載機側で電話帳転送からハンズフリー通話に切り替えているとき(切り替え中は本機にBluetooth接続状態表示が表示されません。)
- その他、携帯電話自体が使えないとき

#### 👉 アドバイス

- Bluetooth 携帯電話と他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。
- Bluetooth 携帯電話は、Bluetooth 接続により、携帯電話の電池が早く消耗します。
- 携帯電話の機種によっては、エンジンスイッチがONのときに表示部の照明がいつたままになることがあります。この場合、携帯電話本体で照明をOFFにしてください。(設定については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。)
- 携帯電話の設定によっては、接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してご使用ください。
- 接続する携帯電話によっては、動作や音量が異なることがあります。
- 通話中にエンジンスイッチをOFF (LOCK) にすると、機種によって、通話が切断される場合と、通話が携帯電話で継続される場合があります。なお、通話が携帯電話で継続される場合は、携帯電話の操作が必要になることがあります。
- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合、割込通話(キャッチホン)や三者通話を契約しているときは、携帯電話本体で割込通話(キャッチホン)や三者通話を解除してからお使いください。

### ■ マイクについて

- 通話時に、音声入力マイクを使用します。

### ■ ハンズフリー操作について

- 本機の画面に表示されるタッチスイッチを操作することにより、ハンズフリーのさまざまな機能が利用できます。

## ■ 音声について

- 発信後および着信後は、マイクおよびスピーカーを通して通話できます。
- 着信通知や通話時などの音声出力は、前席両側のスピーカーから出力されます。ただし、状況によっては、片側のスピーカーから出力されることがあります。
- ハンズフリーで音声や呼出音などが出力されると、オーディオ音声やナビ案内音声などはミュート（消音）されます。ただし、ハンズフリーより優先される音声の場合は、ミュートされません。

## 👉 アドバイス

- 通話時は通話相手と交互にお話してください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声が相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなることがあります。（故障ではありません。）
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。通話相手側にエコーが聞こえることがあります。また、音声は大きくはっきりとお話してください。
- 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声が聞こえにくくなることがあります。
  - ・ 悪路走行時
  - ・ 高速走行時
  - ・ 窓を開けているとき
  - ・ エアコンの吹き出し口をマイクの方に向けたとき
  - ・ エアコンのファンの音が大きいとき
  - ・ 携帯電話をマイクに近づけたとき
- 使用する携帯電話やネットワークの影響により、音質が悪化（ノイズ、エコーなど）することがあります。
- 他の Bluetooth 対応機器（ポータブルオーディオ）が同時に接続されている場合、ハンズフリーの音声にノイズが発生することがあります。

## お車を手放すとき

ハンズフリーを使用すると、多数の個人情報が登録されます。

お車を手放すときには、個人情報の初期化を行ってください。「個人情報をもとに戻す」（383 ページ参照）

なお、個人情報の初期化を行うと、二度ともとの状態にもどすことはできません。

間違えて初期化してしまわないよう、ご注意ください。

ハンズフリーでは、次の情報が初期化されません。

- 電話帳データ
- 発信履歴および着信履歴
- ワンタッチダイヤル
- Bluetooth 電話機の登録情報
- ロック No.
- ハンズフリー関連の設定・編集項目

# 3. ハンズフリー機能について

## Bluetooth 機器使用上の 注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この機器の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。変調方式として FH-SS 変調方式を採用しています。

想定干渉距離は 10 m 以下です。この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

### アドバイス

- 本製品は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

## 各種表示について

### ■ 受信レベル表示

電波の受信レベルの目安を表示します。ただし、電話帳データの転送中は表示されません。

- 「圏外」の表示が出ているときは、サービスエリア外または電波の届かない場所にあります。この場合は、携帯電話本体も使用できません。「圏外」の表示が消えるところまで移動してください。
- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合は、次の点にも注意してください。
  - ・ 受信レベルは携帯電話の表示と一致しないことがあります。また、機種によっては、受信レベルの表示ができないことがあります。

### 受信レベル



表示	圏外	▼	▼	▼	▼
レベル	圏外	弱	←	→	強

## ■ 電池残量表示

携帯電話の電池残量の目安を表示します。ただし、電話帳データの転送中は表示されません。

- 電池残量表示は携帯電話の表示と一致しないことがあります。また、機種によっては、電池残量の表示ができないことがあります。
- 本機には携帯電話の充電機能はありません。

### 電池残量表示



表示				
残量	無し	少	←→	多

## ■ Bluetooth 接続状態表示

携帯電話の Bluetooth 接続状態を表示します。

### Bluetooth接続状態表示



- 青色表示  
Bluetooth接続の状態が良好であることを示しています。この状態で携帯電話をご使用ください。
- 灰色表示  
本機と携帯電話が接続されていないか、接続範囲外に離れています。本機と携帯電話を接続するか、表示が青色に変わる距離まで本機と携帯電話を近づけてください。

### アドバイス

- Bluetooth 通信用の車両側アンテナがディスプレイ内に内蔵されています。  
次のような場所や状態で Bluetooth 携帯電話を使用すると、Bluetooth 接続状態表示が灰色になることや、Bluetooth 接続ができないことがあります。
  - ・ 携帯電話がディスプレイから隠れる場所にあるとき  
(携帯電話がシートのうしろや下にあるとき、またはグローブボックス内やコンソールボックス内にあるときなど)
  - ・ 携帯電話が金属製のものに接したり、覆われているとき  
Bluetooth 携帯電話を使用するときは、青色の表示が出るように、携帯電話の場所を移動させてください。
- 携帯電話を省電力モードに設定していると、自動的に Bluetooth 接続が切断されてしまうことがあります。この場合は、携帯電話の省電力モードを解除してください。

# 3. ハンズフリー機能について

## ハンズフリーの準備

ハンズフリーを使用する際には、使用する通信機器の設定をします。

### ■ 携帯電話の登録

携帯電話は、本機に最大5台まで登録することができます。

携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。

1  を押します。

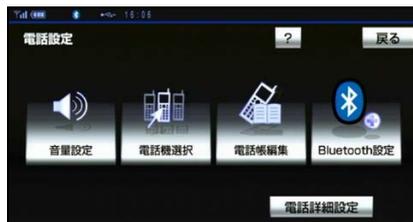
2 **電話** にタッチします。



3 **設定** にタッチします。



4 **Bluetooth 設定** にタッチします。



5 Bluetooth 電話設定の **登録** にタッチします。



- 複数の携帯電話を登録する場合は、メッセージが表示されることがあります。画面の案内にしたがって操作してください。

6 Bluetooth 接続画面が表示されたら、携帯電話から Bluetooth 登録します。



- 携帯電話側の登録操作は、必ずこの Bluetooth 接続画面を表示させて行ってください。
- 中止したいときは、**中止** にタッチします。

7 携帯電話本体で、本機に表示されている機器名称を選択し、パスキーを入力します。

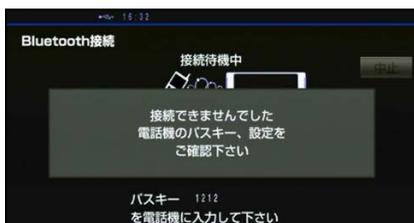
## 8 接続完了のメッセージが表示されます。



- Bluetooth オーディオ機能のある携帯電話を登録する場合は、メッセージが表示されることがあります。画面の案内にしたがって操作してください。
- 複数の携帯電話を使用する場合は、携帯電話の数だけ登録を繰り返します。

### ■ 接続失敗画面が表示されたとき

「接続できませんでした」のメッセージが表示されたときは、画面の案内にしたがってやり直してください。



### 👉 アドバイス

- パスキーとは、Bluetooth 携帯電話を本機に登録する際のパスワードです。任意の数字に変更することもできます。(310 ページ参照)
- 携帯電話の登録をすると、一番新しく登録した携帯電話が本機で使用する携帯電話として選択されます。
- 携帯電話の設定によっては、接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してご使用ください。
- HFP に対応していない携帯電話は、本機に登録ができません。また、そのような携帯電話では、OPPのみのサービスは利用できません。

- 接続する携帯電話により、動作や音量が異なることがあります。
- Bluetooth オーディオ再生中に携帯電話を登録する場合、Bluetoothオーディオの音声が途切れることがあります。
- 登録時、携帯電話側に登録完了が表示されても、本機の登録が完了しない場合があります。その場合、携帯電話側からBluetoothの接続を行ってください。
- 携帯電話の登録は、ガジェットホーム画面からでも行うことができます。

## ■ 携帯電話の接続

Bluetooth 携帯電話の本機への接続は、自動と手動の2通りの方法があります。

なお、携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。

### 携帯電話を自動で接続する

自動電話機接続が **する** に設定されている場合、エンジンスイッチをOFF (LOCK) からACCまたはONにするたびに、本機は選択されている携帯電話と自動的にBluetooth 接続します。

### ■ 自動電話機接続を設定する

1 を押します。

2 **電話** にタッチします。

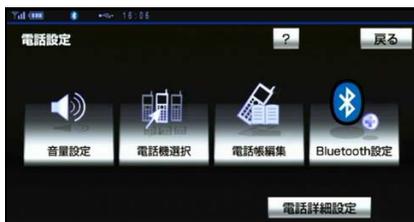


## 3. ハンズフリー機能について

### 3 設定 にタッチします。



### 4 電話詳細設定 にタッチします。



### 5 自動電話機接続の **する**、または **しない** にタッチします。



- 通常は **する** を選択した状態で使用してください。
- 携帯電話は Bluetooth 接続可能な状態にしておいてください。

### 6 完了 にタッチします。

### アドバイス

- 携帯電話の機種によっては、エンジンスイッチがACCまたはONのときに表示部の照明がついたままになることがあります。この場合、携帯電話本体で照明をOFFに設定してください。(設定については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。)
- ハンズフリーを使用する場合、他のBluetooth対応機器（ポータブルオーディオ）を使用しているときは、次のようになります。
  - ・ 携帯電話のBluetooth接続が切断されることがあります。
  - ・ ハンズフリーの音声にノイズが発生することがあります。
  - ・ ハンズフリーの動作が遅くなることがあります。
- ハンズフリー接続とオーディオ接続の両方に対応している携帯電話でも、ハンズフリー接続とオーディオ接続を同時にできない場合があります。
- Bluetooth オーディオ再生中に接続動作を行った場合、音声途切れることがあります。
- Bluetooth オーディオの操作後に携帯電話の接続を行った場合、接続できないことがあります。また、携帯電話の接続動作中にBluetoothオーディオの操作を行った場合、接続が中断されます。これらの場合、しばらくしてから手で接続を行ってください。(295 ページ参照)

## Bluetooth 接続案内

電話詳細設定画面のACC ON時のBluetooth接続案内(312ページ参照)で **する** を選択しているときは、Bluetooth接続されると、接続完了の表示が画面上部に表示されます。

ハンズフリーを使用するときは、この表示をご確認ください。



- Bluetooth が接続されたかどうかは、Bluetooth接続状態表示でも確認できます。(291ページ参照)

## 自動接続できなかった場合

自動接続は約60秒行います。自動接続を開始して約10秒経過した時点で接続完了していない場合「携帯電話が接続できませんか?」というメッセージが表示され、同内容の音声案内が流れます。60秒以内に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。(295ページ参照)

### アドバイス

接続状況により、携帯電話がある場合でも案内が表示されることがあります。

## 携帯電話を手動で接続する

携帯電話の自動接続が失敗したときや、自動接続OFF状態になっているときにBluetooth接続するときは、手動でBluetooth接続操作をします。

- 1 携帯電話をBluetooth接続可能な状態にします。
- 2  を押します。
- 3 **電話** にタッチします。



- 4 **ハンズフリー** にタッチします。



- 5 スイッチが点灯し、Bluetooth接続状態となります。

- 携帯電話の使用が可能です。
- スイッチが点灯中に再度、**ハンズフリー** にタッチすると、Bluetooth接続が解除されます。

## 3. ハンズフリー機能について

### アドバイス

- 接続完了の表示は、エンジンスイッチを OFF (LOCK) から ACC または ON にした後、初めて携帯電話と Bluetooth 接続完了したときに 1 回のみ表示されます。

接続失敗の表示がされてもその後接続できれば、接続完了の表示が 1 回のみ表示されません。

- 携帯電話の状態によっては、一度で接続できない場合があります。その場合、しばらくしてから再度接続操作を行ってください。

### Bluetooth 接続の再接続について

エンジンスイッチが ACC または ON のときに、一度接続が成立した Bluetooth 接続が Bluetooth ネットワーク電波状況などで切断された場合は、自動接続の設定に関わらず、自動的に再接続処理を行います。この場合、接続完了しても表示はありません。

#### Bluetooth 接続が意図的に切断された場合

携帯電話側から Bluetooth 接続を OFF にするなど、一度接続が成立した Bluetooth 接続が意図的に切断された場合は、再接続処理は行いません。

この場合は、次のいずれかの方法で再接続してください。

- 手動で接続する
- 改めて携帯電話を選択する (307 ページ参照)

### アドバイス

再接続処理は一定時間行われます。その間に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。

## 電話のかけ方

本機では様々な方法で電話番号を呼び出し、電話をかけることができます。

### ダイヤル画面を表示する

1  を押します。

2 **電話** にタッチします。



- ダイヤル画面が表示されます。走行中に操作した場合は、ワンタッチダイヤル画面が表示されます。



- ダイヤル画面

この画面から、次のいずれかの方法で電話をかけることができます。

- **ダイヤル発信** (297 ページ参照)  
電話番号を入力して電話をかける
- **電話帳発信** (298 ページ参照)  
本機の電話帳から電話をかける
- **履歴発信** (299 ページ参照)  
発信履歴または着信履歴から電話をかける

- ワンタッチ発信（300 ページ参照）  
ワンタッチダイヤルから電話をかける  
その他、次の方法で電話をかけることもできます。
- 携帯電話本体からの発信（300 ページ参照）  
携帯電話本体から電話をかける

### 👉 アドバイス

- ハンズフリーを使用して電話をかけるときの通話料は、お客様のご負担になります。
- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合は、次の点に注意してください。
  - ・ Bluetooth 携帯電話は、本機に携帯電話を登録して Bluetooth 接続しないとハンズフリーが使用できません。ハンズフリーを使用するときは、まずご使用になる携帯電話の登録を行ってください。（292 ページ参照）
  - ・ 携帯電話は Bluetooth 機能を使用できる状態にしてご使用ください。携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。
  - ・ Bluetooth 接続状態表示が灰色の場合は、ハンズフリーはご使用になれません。
  - ・ 走行中は安全のため画面に電話番号などが表示されず、一部の操作ができなくなります。ただし、電話帳に登録されている電話番号のときは、電話帳に登録されている名称が表示されます。
  - ・ 電話をかけると同時に着信があると、画面表示と携帯電話の動作が異なることがあります。

## ■ ダイヤル発信する

電話番号を入力して電話をかけることができます。

ダイヤル画面を表示しているときに走行を開始すると、10 キーがトーンダウンして、操作できなくなります。この場合、電話番号が入力済みであれば、発信することはできません。

- 1 ダイヤル画面で、1 桁ずつタッチして電話番号を入力します。



- **修正** にタッチすると、最後の 1 桁が消去できます。  
タッチし続けると、最後から 1 桁ずつ順に消去できます。

- 2  にタッチします。

- 3 発信できると、発信中画面が表示されます。



- 発信音が鳴った後、呼出音が鳴ります。

## 3. ハンズフリー機能について

- 4** 相手が電話に出ると、通話中画面が表示されます。



- この画面で通話ができます。

### アドバイス

- 携帯電話の機種によっては、次のようなことがあります。
  - ・ 発信音や呼出音が鳴らず、無音になることがあります。
  - ・ 発信中画面が表示されず、相手が電話に出る前に通話中画面が表示されることがあります。
  - ・ 通信事業者のサービスにより発信中画面で10キー入力する必要がある場合、10キー入力をしていてもトーン信号を送れないことがあります。「10 キー入力する」(303ページ参照)
- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合、Bluetooth オーディオ再生中に発信すると、発信中画面の表示および発信音の鳴る動作が遅れることがあります。

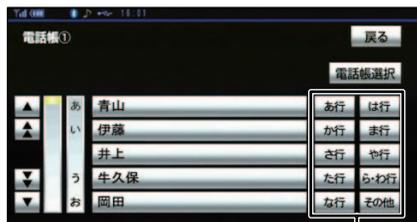
### 電話帳発信する

あらかじめ電話番号を本機の電話帳に登録しておくことにより (313 ページ参照)、登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

- 1** ダイヤル画面で、**電話帳** にタッチします。

- 電話帳データが登録されていないときはメッセージが表示されます。画面のメッセージにしたがって電話帳を登録してください。

- 2** 必要に応じて、**電話帳選択** にタッチして、電話帳を切り替えます。

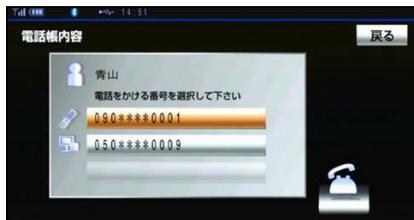


### ショートカットスイッチ

- ショートカットスイッチは、**その他** にタッチすると英数字ショートカット、**50音** にタッチすると50音ショートカットに切り替わります。
- 英数字ショートカットを表示しているときは、アルファベットのショートカットスイッチのみ任意のアルファベットが選択できます。  
(例) **ABC** に2回タッチすると、Bで始まるデータのリストが先頭に表示されます。

- 3** 希望の通話相手にタッチします。

- 4** 電話番号が2件以上登録してあるときは、希望の電話番号にタッチします。



- 5**  にタッチします。

## 履歴発信する

過去に発信または着信した電話番号を、それぞれ最大 5 件記憶しています。それぞれの履歴は 5 件以上になると、古い履歴から自動で削除されます。

履歴に登録されている電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

- 1 ダイヤル画面で **履歴** にタッチします。



- 2 必要に応じて、**発信履歴** または **着信履歴** にタッチして、履歴の表示を切り替えます。



- 発信履歴画面



不在着信アイコン

- 着信履歴画面

- 3 希望の通話相手にタッチします。

- 4  にタッチします。



## アドバイス

- 着信履歴画面では、不在着信および着信拒否の電話番号の場合、それぞれアイコンが表示されます。
- 発信履歴は、状況によって次のように登録されます。
  - ・ 本機の電話帳またはナビに登録されている電話番号に発信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も発信履歴に登録されます。
  - ・ 同一電話番号から発信した場合は、最新の発信履歴のみ登録されます。
- 着信履歴は、状況によって次のように登録されます。
  - ・ 本機の電話帳に登録してある電話番号から着信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も着信履歴に登録されます。
  - ・ 不在着信および着信拒否も着信履歴として登録されます。
  - ・ 相手先電話番号の情報がない場合は、着信履歴に「通知不可」と表示されます。
- 履歴は削除することができます。「履歴を削除する」(321ページ参照)

## 3. ハンズフリー機能について

### ■ ワンタッチ発信する

電話帳に登録してある任意の電話番号をワンタッチダイヤルとして登録しておくことにより（319 ページ参照）、簡単な操作で電話をかけることができます。

また、ワンタッチ発信は走行中でも使用することができます。

1 ダイヤル画面で  
**ワンタッチダイヤル** にタッチします。

2 希望の電話番号にタッチすると、発信されます。



● ページを切り替えるときは、**ワンタッチ1**、**ワンタッチ2**、**ワンタッチ3** のいずれかにタッチします。

### ■ 走行中に電話をかける場合

走行中にダイヤル画面を呼び出すと、ワンタッチダイヤル画面になり、ワンタッチで発信することができます。

#### 👉 アドバイス

走行中にワンタッチ発信する場合、タッチスイッチに電話番号は表示されません。

### ■ 携帯電話本体から発信する

本機に Bluetooth 接続された携帯電話本体を直接操作して、発信することができます。

#### ⚠️ 警告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

### ■ ハンズフリー画面を表示する

携帯電話本体から発信しても、Bluetooth 接続中であれば、ガジェットホーム画面で **電話** にタッチすると、ハンズフリー画面が表示されます。

この場合、**通話転送** 以外のタッチスイッチはトーンダウンし、操作できません。タッチスイッチを使用したいときは、通話転送の操作をしてください。（304 ページ参照）

#### 👉 アドバイス

- 携帯電話本体から発信した場合、次の点がハンズフリーと異なります。
  - ・ 携帯電話側で直接操作して発信した場合は、発信履歴に登録されません。
  - ・ 単独で通話中の携帯電話が本機に接続された場合、相手先電話番号は発信履歴または着信履歴に登録されません。
- 携帯電話本体から発信した場合、ハンズフリーでの通話になるか、携帯電話本体での通話になるかは、機種によって異なります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書でご確認ください。

### ■ 発信を中断する

発信中画面で **電話** にタッチすると、発信を中断できます。

- 携帯電話本体で電話を切った場合も、発信を中断します。（携帯電話接続時）
- 発信が中断されると、ハンズフリー画面が解除されます。

## 電話の受け方

ここでは、全画面表示の場合で説明していますが、簡易表示の場合は、相手の名称や電話番号が表示されません。(304 ページ参照)

### ■ 電話を受ける

- 1** 表示中の画面に関わらず、電話がかかってくると着信音を鳴らして着信中画面を表示し、着信を通知します。



- 2**  にタッチします。

- 通話中画面が表示されます。
- 通話終了後は、ハンズフリー画面が解除されます。

### 👉 アドバイス

- 着信したら、ハンズフリー以外で出力される音声をミュート（消音）します。ただし、ハンズフリーより優先される音声の場合は、ミュートされません。
- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合は、次のようなことがあります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書でご確認ください。
  - ・ ドライブモードなど、携帯電話の設定によっては、着信できないことがあります。
  - ・ 携帯電話をマナー（バイブレータ）モードや着信音消去に設定すると、着信音が聞こえない場合があります。
  - ・ 着信音については、
    - ① 車両のスピーカーから聞こえる
    - ② 携帯電話から聞こえる
    - ③ 両方から聞こえる
 など、機種によって異なります。また、携帯電話の着信音が鳴らないときは、本機に登録されている着信音が鳴ることがあります。
  - ・ 機種によっては、着信時に相手の電話番号が表示されないことがあります。
  - ・ 携帯電話を直接操作して電話を受けたとき、または携帯電話を自動着信応答に設定したときは、ハンズフリーでの通話になるか、携帯電話本体での通話になるかは、機種によって異なります。
- 電話詳細設定画面で自動着信応答を **する** に設定しておく、自動で電話を受けることができます。(312 ページ参照)
- Bluetooth オーディオ再生中に着信があった場合、着信中画面の表示および着信音の鳴る動作が遅れることがあります。

## 3. ハンズフリー機能について

### ■ 着信中画面で操作する

ここでは、電話を受ける以外に着信中画面で操作できることを説明します。

### 電話を保留する（応答保留）

1 着信中、 にタッチします。

- 応答が保留されます。
- 応答保留中、 または  にタッチすると音量を調整できます。
- 応答保留中、 にタッチすると、電話を切って、ハンズフリー画面が解除されます。



2  にタッチします。



- 応答保留が解除され、通話できるようになります。

### ■ 通話を転送する

Bluetooth携帯電話では、応答保留中でも **通話転送** にタッチすると、通話を転送することができます。（304 ページ参照）

### 着信音量を調整する

着信中画面で、 または  にタッチすると音量を調整できます。

### 着信拒否する

着信中画面で、 にタッチし続けると、着信拒否できます。ただし、携帯電話使用時は、携帯電話が着信拒否に対応しているときのみ使用することができます。着信拒否すると、ハンズフリー画面が解除されます。

### アドバイス

ハンズフリーを携帯電話で使用する場合は、次のようなことがあります。

- 携帯電話の機種によっては、応答保留できないことがあります。
- 携帯電話の機種によっては、本機の操作で応答保留中になると、自動的に携帯電話本体での通話に切り替わることがあります。
- Bluetooth 接続中に、携帯電話本体で応答保留する、または携帯電話本体で応答保留を解除すると、携帯電話本体での通話に切り替わります。
- 着信音は携帯電話で選択している着信音を鳴らします。ただし、機種によっては、選択している音以外の着信音が鳴ることや着信音が聞こえないことがあります。

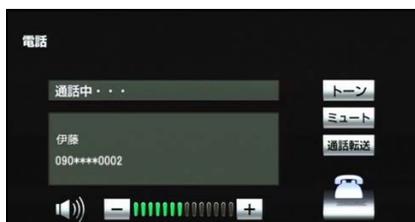
## 通話中の操作

ここでは、全画面表示の場合で説明していません。簡易表示の場合は、相手の名称や電話番号は表示されません。(304 ページ参照)

### ■ 通話中画面で操作する

通話中は通話中画面が表示され、次の操作をすることができます。

- 受話音量の調整
- 通話の終了
- 10キー入力
- 送話音のミュート
- 通話の転送



- 通話中画面

### 受話音量を調整する

通話中、次のいずれかの方法で調整します。

- 通話中画面で、**−** または **+** にタッチする。
- ステアリングスイッチの音量スイッチで調整する。(ステアリングスイッチ装着車の場合)

### 通話を終了する

通話中画面で  にタッチすると、通話を終了します。携帯電話使用時は、携帯電話本体で電話を切った場合も、通話は終了します。通話が終了すると、ハンズフリー画面が解除されます。

### 👉 アドバイス

- ハンズフリーを携帯電話で使用する場合は、次のようなことがあります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。
- 画面に表示される通話時間は、通話時間の目安を表示します。そのため、携帯電話の表示と一致しないことがあります。
- 単独で通話中の携帯電話が本機に接続されると、通話中画面が表示されます。この場合、そのまま通話が維持されるか、ハンズフリーでの通話になるかは、機種によって異なります。
- ハンズフリーで通話中にエンジンスイッチをOFF (LOCK) にする、またはエンジンをかけると、機種によって、通話が切断される場合と、通話が携帯電話で継続される場合があります。なお、通話が携帯電話で継続される場合は、携帯電話の操作が必要になることがあります。この場合、エンジンスイッチがACCまたはONであれば、通話を転送することでハンズフリーでの通話に切り替えられます。(304 ページ参照)

### 10キー入力する

通話中画面で、**トーン** にタッチすると、トーン入力画面が表示され、10キー入力できるようになります。



- トーン入力画面

## 3. ハンズフリー機能について

### 送話音をミュート（消音）する

お客様の音声を通話相手に聞こえなくすることができます。（この場合でも、通話相手の声はお客様に聞こえます。）

通話中画面で **ミュート** にタッチします。



- ミュート状態のときは、スイッチが点灯します。
- ミュートを解除したいときは、**ミュート** にタッチします。

#### アドバイス

携帯電話の機種により、送話音をミュート（消音）できない場合があります。

### 通話を転送する

Bluetooth 携帯電話では、本機と携帯電話の間で、通話を転送することができます。

ハンズフリーでの通話から携帯電話本体での通話、または携帯電話本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えられます。

#### ■ 画面で操作する

通話中画面または応答保留中画面で、**通話転送** にタッチします。

- 走行中は、ハンズフリーでの通話から携帯電話本体での通話に切り替えることはできません。

#### ■ 携帯電話本体で操作する

発信中、通話中、着信中、応答保留中に通話を転送することができます。

- 携帯電話本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えると、ハンズフリー画面が表示され、タッチスイッチでの操作ができます。
- 携帯電話の機種により、転送方法や動作が異なります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書でご確認ください。

#### アドバイス

画面で通話転送の操作をした場合、転送に失敗して音声がかえなくなることがあります。

## 簡易画面での操作

#### ■ 簡易画面で操作する

状況に応じて次のような画面が表示され、電話がつながっていることをお知らせします。画面に電話番号および名称は表示されませんが、通常通り操作することができます。電話が切れる、または電話を切ると、表示は解除されます。

#### ■ 簡易画面

電話詳細設定画面の着信割り込み表示（311 ページ参照）で **簡易** を選択しているときに表示されます。



#### アドバイス

携帯電話の機種により、画面に電話番号が表示される場合があります。

## ハンズフリーの設定

ここでは、ハンズフリーの各種設定方法について説明しています。

お客様の使用状況に応じて、ご利用ください。

### 電話設定画面を表示する

1  を押します。

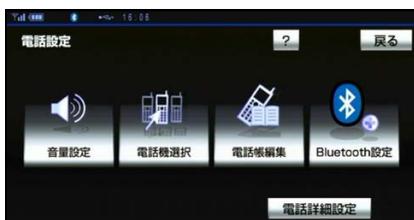
2 **電話** にタッチします。



3 **設定** にタッチします。



● 電話設定画面が表示されます。



● 電話設定画面

タッチスイッチ	機能	ページ
音量設定	ハンズフリーの各音量の設定	306
電話機選択	使用する通信機器の選択	307
	電話機詳細情報の表示・変更	308
電話帳編集	電話帳の転送・登録・編集・削除	313
	ワンタッチダイヤルの登録・削除	319
Bluetooth設定	使用する携帯電話の登録	292
	携帯電話の登録削除	310
	Bluetooth設定の変更	374
電話詳細設定	セキュリティの設定	321
	自動着信応答の設定	312
	ACC ON時 接続確認案内の設定	312
	着信割り込み表示の設定	311
	自動電話機接続の設定	293

## 3. ハンズフリー機能について

### ■ 音量の設定をする

#### 音量設定画面を表示する

- 1 電話設定画面で、**音量設定** にタッチします。



- 2 音量設定画面で各設定をします。



- 3 設定が終わったら、**完了** にタッチします。

#### 音量の設定をする

音量設定画面で、各音量の **－** または **＋** にタッチして調整します。

受話音量：通話相手の音声の音量が調整できます。

着信音量：着信音の音量が調整できます。

#### 高速走行時の自動音量切替を設定する

音量設定画面で、**高速時の自動音量切替** にタッチするたびに、ON（自動で上がる）とOFF（上がらない）が切り替わります。



#### 作動表示灯

- ONにしたときは、作動表示灯が点灯します。

#### アドバイス

- 受話音量は、発信中画面、通話中画面、応答保留中画面でも調整できます。
- 着信音音量は、着信中画面でも調整できます。
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出ることがあります。
- 高速時の自動音量切替をONにすると、車速が約80km/h以上になると、設定した音量が自動的に1段階上がるようにすることができます。（車速が約70km/h以下になると、もとの音量に復帰します。）
- **初期状態** にタッチすると、音量設定の項目が初期設定の状態にもどります。

## ■ 使用する通信機器を選択する

携帯電話の登録をすると、一番新しく登録した携帯電話が本機で使用する携帯電話として選択されます。複数の携帯電話を使用するときは、必要に応じて通信機器を選択する必要があります。携帯電話は本機に最大5台まで登録することができますが、本機で利用できるのは電話機選択で選択された携帯電話のみです。

- 1 電話設定画面で、**電話機選択** にタッチします。



- 2 携帯電話を使用するときは、携帯電話をBluetooth接続可能状態におきます。

- 3 使用する携帯電話を選択しタッチします。

### Bluetoothマーク



- 4 **完了** にタッチします。

- 他の携帯電話が Bluetooth 接続中のときは、確認のメッセージが表示されます。切断してよければ、**はい** にタッチします。

- 5 接続完了のメッセージが表示されま

### アドバイス

- Bluetooth 接続中の携帯電話は、Bluetooth マークが表示されます。
- 携帯電話の登録については、「携帯電話の登録」(292ページ)を参照してください。
- Bluetooth オーディオ再生中に電話機選択をした場合、音声途切れることがあります。

## 3. ハンズフリー機能について

### 電話機詳細情報を表示する

電話機詳細情報は、本機に登録されている携帯電話に関する情報の表示と設定をすることができます。情報は、次の項目が表示されます。

- 機器名称  
本機に表示される携帯電話の名称です。任意の名称に変更することができます。
- 機器アドレス  
機器固有のアドレスで、変更することはできません。
- 自局電話番号  
携帯電話の電話番号です。

- 1 電話機選択画面で、詳細情報を表示したい携帯電話を選択しタッチします。



- 2 **詳細情報表示** にタッチします。

- 電話機詳細情報画面が表示されます。



- 電話機詳細情報画面

### 携帯電話の名称を変更する

本機に表示される携帯電話の名称を、任意の名称に変更することができます。全角で最大 10 文字、半角で最大 20 文字まで入力できます。

なお、本機で機器名称を変更しても、携帯電話に登録されている機器名称は変更されません。

- 1 電話機詳細情報画面で、**変更** にタッチします。



- 2 機器名称をソフトウェアキーボードで入力します。



- 3 **完了** にタッチします。

## ■ パスキー・機器名称を変更する

初期設定では、本機に関する Bluetooth 設定情報の表示と設定の変更をすることができます。情報は、次の項目が表示されます。

- 機器名称  
Bluetooth ネットワーク内での本機の名称です。任意の名称に変更することができます。
- パスキー  
携帯電話を本機に登録する際のパスワードです。4～8桁の任意の数字に変更することができます。
- 機器アドレス  
本機に登録されている機器固有のアドレスで、変更することはできません。機器名称やパスキーを他の Bluetooth 機器と同じにしてしまい、ネットワーク内での本機の区別がつけられなくなってしまう場合に参考にすることができます。

- 1 電話設定画面で、**Bluetooth 設定** にタッチします。



- 2 機器名称やパスキーを変更する場合は、この画面でそれぞれの **変更** にタッチします。

- Bluetooth 設定画面が表示されます。



- 3 設定が終わったら、**完了** にタッチします。

## 機器名称を変更する

- 1 Bluetooth 設定画面で、機器名称の **変更** にタッチします。

- 2 ソフトウェアキーボードで機器名称を入力します。



- 全角で最大10文字、半角で最大20文字まで入力できます。
- 文字を修正するときは、**修正** にタッチします。

- 3 **完了** にタッチします。

## 3. ハンズフリー機能について

### パスキーを変更する

- Bluetooth設定画面で、パスキーの**変更** にタッチします。
- 4～8桁の範囲で任意の数字を入力します。



- 数字を修正するときは、**修正** にタッチします。

- 完了** にタッチします。

### アドバイス

- **初期状態** にタッチすると、電話詳細設定画面の全項目が初期状態にもどります。
- 機器名称を変更した場合、Bluetooth オーディオ設定の機器名称も同時に変更されます。パスキーについては、それぞれ別の数字を設定することができます。「設定を変更する」(270ページ参照)

### Bluetooth 電話機の登録を削除する

- Bluetooth設定画面で、Bluetooth電話設定の**削除** にタッチします。

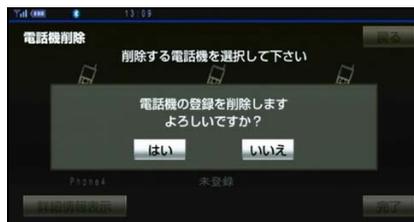


- 削除する携帯電話にタッチします。



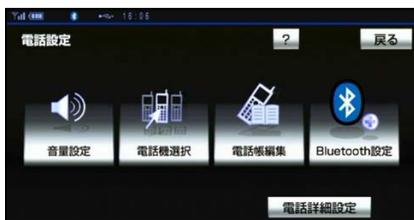
- 完了** にタッチします。

- はい** にタッチします。



## 電話詳細設定をする

- 1 電話設定画面で、**電話詳細設定** にタッチします。



- 2 電話詳細設定画面で各設定をします。



- セキュリティの設定 (321 ページ参照)
- 自動着信応答 (312 ページ参照)
- ACC ON時のBluetooth接続案内 (312 ページ参照)
- 着信割り込み表示 (311 ページ参照)
- 自動電話機接続の設定 (293 ページ参照)

- 3 設定が終わったら、**完了** にタッチします。

### アドバイス

**初期状態** にタッチすると、電話詳細設定画面の全項目が初期状態にもどります。

## 着信割り込み表示を変更する

ハンズフリー以外の画面が表示されているときに電話がかかってきた場合の、画面の表示方法を選択できます。



- 全画面表示



- 簡易表示

電話詳細設定画面で、着信割り込み表示の**全画面**、または**簡易** にタッチします。

全画面：着信中、通話中および応答保留中に各画面が表示され、タッチスイッチで操作することができます。

簡易：着信中、通話中および応答保留中に、電話番号および名称を表示しない簡易画面が表示されます。全画面同様、タッチスイッチで操作することができます。

## 3. ハンズフリー機能について

### 自動着信応答を変更する

自動着信応答を設定しておく、電話がかかってきたときに、あらかじめ設定した待ち時間を経過すると、自動で通話中画面に切り替わり通話することができます。

1 電話詳細設定画面で、自動着信応答の **する** にタッチします。

2 **-**、または **+** にタッチして、自動応答するまでの待ち時間を1～60秒の間で設定します。



- 設定を解除するときは **しない** にタッチします。

### ACC ON時のBluetooth接続案内を表示する

エンジンスイッチを OFF (LOCK) から ACC または ON にして、携帯電話と自動的に Bluetooth 接続したときに、接続確認の案内を画面上部に表示するかしないかを選択できます。



- Bluetooth接続案内

### ■ 自動接続できなかった場合

自動接続は約60秒行います。自動接続を開始して約10秒経過した時点で接続完了していない場合「携帯電話が接続できませんでした。携帯電話を忘れていませんか?」というメッセージが表示され、同内容の音声案内が流れます。60秒以内に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。(295 ページ参照)

### 📞 アドバイス

- 携帯電話の機種により、Bluetooth 接続案内が表示されない場合があります。
- ACC ON時のBluetooth接続案内を **する** に設定した状態で、携帯電話との接続が確認できなかった場合、「携帯電話を忘れていませんか?」と案内表示と音声でお知らせします。
- 接続状況により、携帯電話がある場合でも案内が表示されることがあります。

## 電話帳の編集

### ■ 電話帳について

電話帳は、次のいずれかの方法で電話番号（電話帳データ）を登録しておくことができます。

- 携帯電話に登録してある電話帳を本機の電話帳に転送する（314 ページ参照）
- 本機の電話帳に新規登録する（315 ページ参照）
- 発信履歴または着信履歴から登録する（316 ページ参照）

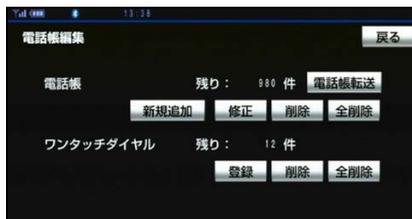
また、登録したデータは、本機で編集することができます。

この電話帳は 1 名につき最大 3 件の電話番号が登録でき、最大 1000 名分のデータが登録できます。

また、各データは電話帳でまとめることができ、最大 5 つ電話帳が使用できます。

### ■ 電話帳編集画面を表示する

電話設定画面で **電話帳編集** にタッチすると、電話帳編集画面が表示されます。



- 電話帳編集画面

電話帳編集画面から、以下の操作を行うことができます。

- 電話帳データの転送（314 ページ参照）
- 新規データの追加（315 ページ参照）
- 電話帳データの修正（317 ページ参照）
- 電話帳データの削除（318 ページ参照）
- ワンタッチダイヤルの登録（319 ページ参照）
- ワンタッチダイヤルの削除（320 ページ参照）

### 👉 アドバイス

低温時は、登録、編集または転送した電話帳データが保存されないことがあります。

## 3. ハンズフリー機能について

### ■ 携帯電話の電話帳データを転送する

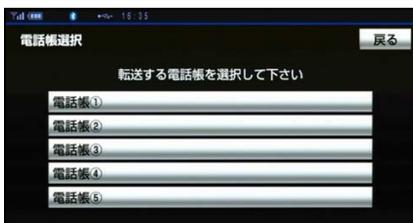
携帯電話に登録してある電話番号（電話帳データ）を、本機に転送することができます。本機の電話帳は、1 名につき最大 3 件の電話番号が登録でき、最大 1000 名分のデータが登録できます。転送するときは、エンジンをかけた状態で行ってください。

この機能は、OPP に対応していない携帯電話では使用できません。

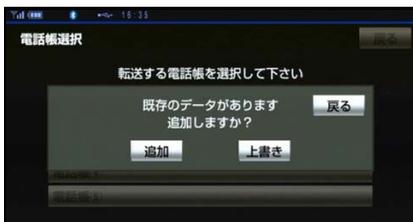
また、携帯電話によって、携帯電話からの電話帳データの転送方法が異なります。詳しくは、携帯電話に添付の取扱説明書を合わせてご覧ください。

1 電話帳編集画面で、**電話帳転送** にタッチします。

2 電話帳データを転送したい電話帳を選択しタッチします。



3 既存のデータに上書きするときには **上書き**、既存のデータに追加するときには **追加** にタッチします。



- 選択した電話帳にすでに電話帳データがある場合は、転送方法の確認メッセージが表示されます。

4 電話帳データ転送画面が表示されたら、携帯電話を操作して電話帳データを転送します。

- 携帯電話側の転送操作は、必ず下の画面を表示させた状態で行ってください。
- 転送中は、転送完了のメッセージが表示されるまで、そのままお待ちください。
- 転送を中止したいときは、**中止** にタッチします。
- 転送が完了すると、転送完了のメッセージが表示され、電話帳編集画面にもどります。
- 転送失敗のメッセージが表示されたときは、転送操作を最初からやり直してください。



- 電話帳データ転送画面

### アドバイス

- 電話帳データを転送する際、各データについては、次のような制限があります。
  - ・ 携帯電話の電話帳で 1 つの名称に 4 件以上の電話番号が登録されている場合、本機の電話帳には同じ名称を複数登録してすべての電話番号を登録します。
  - ・ 電話番号と同時に名称・名称読みも転送されますが、機種によっては漢字や記号などが転送されないことや、すべての文字が転送されないことがあります。また、転送されても正しく表示されないことがあります。
  - ・ 通常はシークレットメモリの読み出しは行いません。（携帯電話の仕様により可能な場合もあります。）
  - ・ 携帯電話に登録されているグループ名は転送されません。

- ・ 本機の電話帳で表示されるアイコンは、転送元の情報を元にして自動で割り当てられます。ただし、携帯電話の機種や使用環境によっては、表示されるアイコンがすべて同じになることがあります。
- 電話帳データを転送する際、機種によっては、携帯電話の暗証番号および認証パスワードの入力を求められることがあります。この場合、認証パスワードは“1234”を入力してください。
- 一括転送可能な機種は、電話帳データを転送する際、次のような特徴があります。
  - ・ 転送には 10 分程度かかる場合があります。
  - ・ 電話帳データ転送画面が表示されているときでも他画面に切り替えることができます。この場合、電話帳データ転送は継続されます。
- 電話帳データ転送中は、次のように対応します。
  - ・ 電話帳データ転送中に着信があった場合は、状況によりどちらかが優先されます。着信が優先された場合、着信した電話は携帯電話本体での通話になります。この場合は、通話終了後、再度転送操作をやり直してください。
  - ・ 電話帳データ転送中に発信操作をした場合、転送を継続して発信を中止します。
  - ・ 電話帳データ転送中にエンジンスイッチを OFF (LOCK) にした場合、転送は中止されます。この場合は、エンジンをかけて、再度転送操作をやり直してください。
- 次の場合、転送済みの電話帳データは本機の電話帳に保存されます。
  - ・ 本機のメモリ容量により途中で転送が終了したとき
  - ・ 何らかの原因で転送が中断されたとき
- 本機の電話帳データを携帯電話に転送することはできません。
- 電話帳データ転送中は、Bluetooth オーディオの接続が切断されます。この場合、転送が終了すると再接続されます。(機種によっては、再接続できないことがあります。)

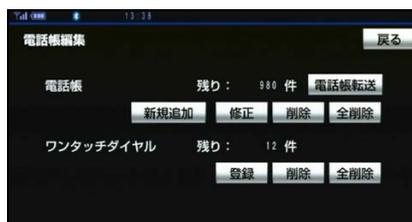
## ■ 電話帳に新規データを追加する

本機の電話帳に直接データを入力して電話帳を作ることができます。

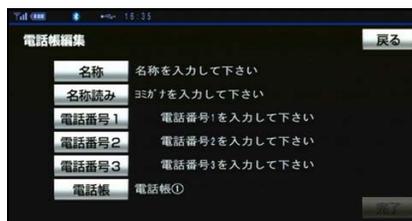
電話帳には、1 名のデータにつき、次の項目が登録できます。

- 名称、名称読み、電話番号 (最大 3 件)、電話番号アイコン (各電話番号に 1 つずつ)、電話帳、音声認識、認識読み

1 電話帳編集画面で **新規追加** にタッチします。



2 電話帳編集画面 (詳細) で、各項目のスイッチにタッチして編集します。(316 ページ参照)



- 電話帳編集画面 (詳細)

## 3. ハンズフリー機能について

- 3** 編集が終わったら、**完了** にタッチします。

次の画面からも、電話帳編集画面を呼び出して、電話帳を編集することができます。

### ■ 履歴内容画面

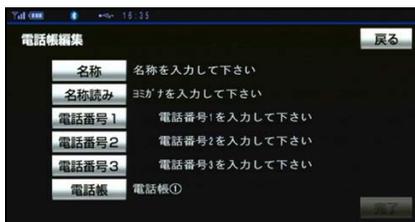
履歴内容画面 (299 ページ参照) で、**新規登録** にタッチします。



### 名称、名称読みの編集をする

名称、名称読みは省略することができますが、その場合、電話帳画面には電話番号が表示されます。

- 1** 電話帳編集画面 (詳細) で、編集する項目のスイッチ ( **名称**、**名称読み** ) にタッチします。



- 2** ソフトウェアキーボードで入力します。



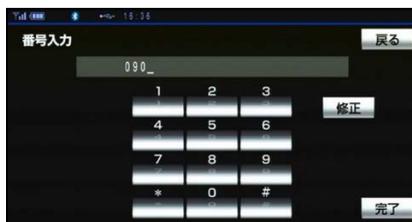
- 名称: 全角で最大12文字、半角で最大24文字まで
- 名称読み: 半角で最大24文字まで

### 電話番号を編集する

電話番号は、電話番号1、2、3にそれぞれ1件ずつ登録でき、1名につき最大3件登録できます。また、それぞれの電話番号にアイコンを登録できます。

- 1** 電話帳編集画面 (詳細) で、**電話番号1**、**電話番号2**、または**電話番号3** にタッチします。

- 2** 電話番号画面で電話番号を入力し、**完了** にタッチします。



- 3** アイコン選択画面で、アイコンを選択してタッチします。



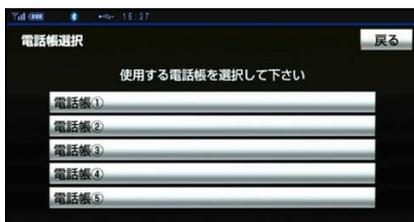
## 電話帳の選択をする

電話帳を設定しておく、電話帳選択画面で電話帳単位で表示できるので、通話相手を素早く検索することができます。

電話帳は、**電話帳①**～**電話帳⑤**の5つの中から選択できます。

**1** 電話帳編集画面（詳細）で **電話帳** にタッチします。

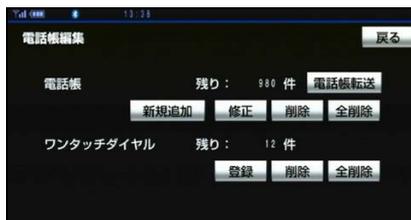
**2** 電話帳選択画面で、電話帳を選択しタッチします。



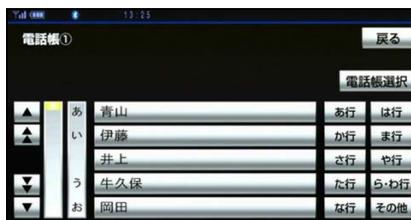
## 電話帳のデータを修正する

登録済みの電話帳データを修正することができます。

**1** 電話帳編集画面で、電話帳の **修正** にタッチします。

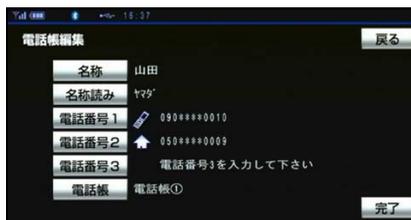


**2** 修正したいデータにタッチします。



● **電話帳選択** にタッチすると、電話帳を選択することができます。

**3** 各項目のスイッチにタッチして編集します。



**4** 編集が終わったら、**完了** にタッチします。

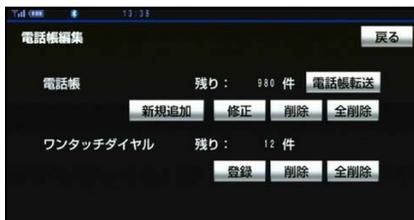
## 3. ハンズフリー機能について

### 電話帳のデータを削除する

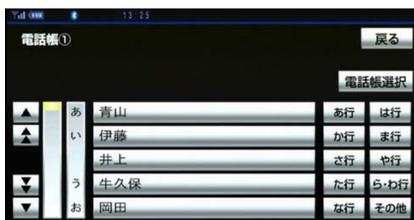
電話帳データは、個別に選択して削除、または全削除ができます。

### 電話帳のデータを個別に削除する

- 電話帳編集画面で、電話帳の **削除** にタッチします。

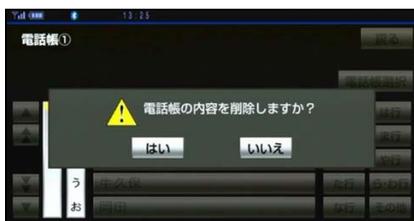


- 削除したいデータにタッチします。



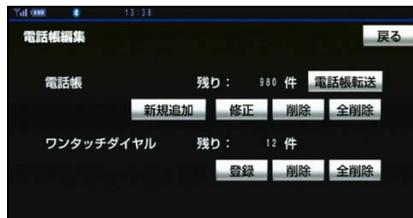
- **電話帳選択** にタッチすると、電話帳を選択することができます。

- はい** にタッチします。

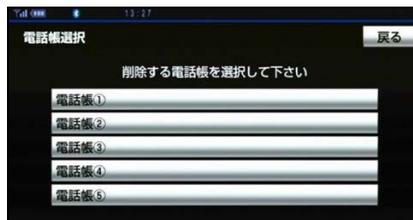


### 電話帳のデータをすべて削除する

- 電話帳編集画面で、電話帳の **全削除** にタッチします。



- 削除する電話帳にタッチします。



- はい** にタッチします。



### アドバイス

お車を手放すときには、個人情報の初期化を行ってください。(384 ページ参照)

## ■ ワンタッチダイヤルを登録する

電話帳に登録してある任意の電話番号を、最大17件までワンタッチダイヤルに登録することができます。1ページ目の6件目には、自動的に最新の発信履歴(リダイヤル)が登録されます。

- 1 電話帳編集画面で、ワンタッチダイヤルの **登録** にタッチします。

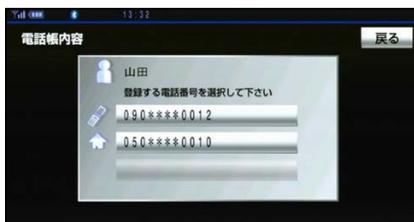


- 2 登録したいデータにタッチします。



- **電話帳選択** にタッチすると、電話帳を選択することができます。

- 3 登録したい電話番号にタッチします。



- 4 登録したいスイッチにタッチします。



- 登録済スイッチを選択したときは、置き換え確認のメッセージが表示されます。置き換えしてもよいときは **はい** にタッチします。

## 3. ハンズフリー機能について

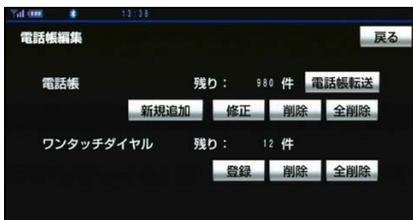
### ■ ワンタッチダイヤルを削除する

ワンタッチダイヤルの01～17は、個別に選択して削除できます。

全削除すると、17件すべてが削除できます。

### ワンタッチダイヤルを個別に削除する

- 1 電話帳編集画面でワンタッチダイヤルの **削除** にタッチします。



- 2 削除したいワンタッチダイヤルのスイッチにタッチします。

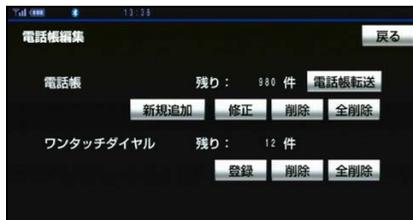


- 3 **はい** にタッチします。



### ワンタッチダイヤルをすべて削除する

- 1 電話帳編集画面でワンタッチダイヤルの **全削除** にタッチします。



- 2 **はい** にタッチします。



### 👉 アドバイス

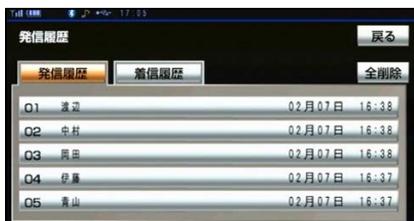
- ワンタッチダイヤルの01～17は、対応する電話帳のデータが削除されると、同時に削除されます。
- ワンタッチダイヤルのリダイヤルは、発信履歴をすべて削除した場合に削除されません。

## 履歴の削除

発信履歴および着信履歴のデータは、全削除ができます。

### ■ 履歴を削除する

- 1 発信履歴画面または着信履歴画面 (299 ページ参照) で、**全削除** にタッチします。



- 2 **はい** にタッチします。



### 👉 アドバイス

お車を手放すときには、個人情報の初期化を行ってください。(384 ページ参照)

## セキュリティの設定

### ■ セキュリティについて

セキュリティを設定すると、電話帳に関するハンズフリーの一部機能を使用できなくなることができます。

ホテルで車を預けるときなど、他人に登録してあるデータを見られたくないときにご利用になると便利です。なお、セキュリティの設定および解除をするには、ロック No. の入力が必要です。

セキュリティを使用するときは、必ずロック No. を変更してからご使用ください。

### ■ ロック No. を変更する

セキュリティの設定および解除をするには、ロック No. の入力が必要です。

ロック No. は 4 桁の数字で、初期設定は「0000」になっています。

セキュリティを使用するときは、必ずロック No. を変更してからご使用ください。

なお、ロック No. を変更するときは、他人にわかりにくい番号にしておいてください。

### ⚠️ 注意

ロック No. を変更するときは、ロック No. を忘れないように管理してください。ロック No. を忘れると、販売店でもセキュリティ設定を解除することができません。

万一ロック No. を忘れてしまった場合は、セキュリティ設定の初期化を行ってください (323 ページ参照)。ただし、セキュリティ設定の初期化を行うと、電話帳データも削除されます。

## 3. ハンズフリー機能について

- 1 電話詳細設定画面（311 ページ参照）でセキュリティの **設定する** にタッチします。



- 2 ロックNo. 変更の **変更** にタッチします。



- 3 現在のロックNo.を入力します。



- 間違えたときは、**修正** にタッチすると、1 番号ずつ消去されます。

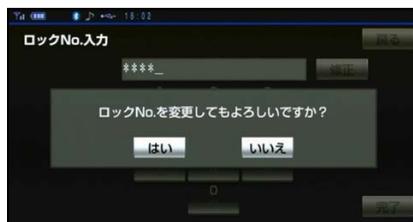
- 4 **完了** にタッチします。

- 5 新しいロックNo.を入力します。



- 6 **完了** にタッチします。

- 7 **はい** にタッチします。



- 8 **完了** にタッチします。



## ■ 電話帳・発着信履歴制限をする

電話帳・発着信履歴制限を設定すると、次の機能を使用できなくなることができます。

- 電話帳画面の表示、電話帳データの転送・登録・修正・削除、電話帳発信
- ワンタッチダイヤル画面の表示、ワンタッチダイヤルの登録・削除、ワンタッチダイヤル発信
- 発信時および着信時の相手先名称の表示
- 発信履歴画面および着信履歴画面の表示、履歴の削除、履歴発信
- 電話機詳細情報画面の表示
- ロックNo.の変更

- 1 セキュリティ設定画面で電話帳・発着信履歴制限の **する** にタッチし、**完了** にタッチします。



- 2 ロックNo. 入力画面が表示されます。ロックNo.を入力し、**完了** にタッチします。



## ■ 設定を解除する

設定を解除するときには、セキュリティ設定画面で電話帳・発着信履歴制限の **しない** にタッチし、ロックNo.を入力します。

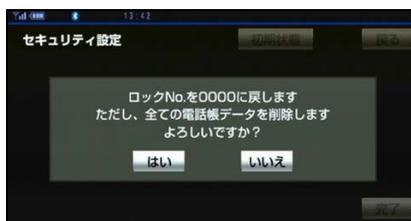
## ■ 設定を初期化する

各設定を初期設定の状態にもどすことができます。

- 1 セキュリティ設定画面で **初期状態** にタッチします。



- 2 **はい** にタッチします。



- 3 **完了** にタッチします。



## 👉 アドバイス

初期状態にもどすと、すべての電話帳データも削除されます。

## 4. 携帯連携機能

### 警告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

Bluetooth 携帯電話で検索した施設の位置情報や、受信したメールや画像に含まれている待ち合わせ場所の情報を本機に送信して、その場所の地図を呼び出したり、Bluetooth 携帯電話に本機で設定した目的地、または現在地の情報を送信することができます。

地点情報送受信機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。本機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法でご確認ください。

- 各携帯電話会社へのお問い合わせ
- 携帯電話のパンフレット
- 専用カタログ
- トヨタのホームページ

### チェック

本機にハンズフリー登録している携帯電話のみ使用することができます（292 ページ参照）。

## 携帯連携画面を表示する

- 1  を押します。
- 2 **携帯連携** にタッチします。



- 携帯連携画面が表示されます。



- 携帯連携画面

携帯連携画面から、以下の操作を行うことができます。

タッチスイッチ	機能概要	ページ
地点情報受信	Bluetooth 携帯電話で検索した施設の位置情報を本機に送信して、地図を呼び出すことができます。	325
地点情報送信	Bluetooth 携帯電話に本機で設定した目的地、または現在地の情報を送信して、地図を呼び出すことができます。	326
画像情報受信	受信したメールや画像に含まれている待ち合わせ場所の情報を本機に送信して、地図を呼び出すことができます。	327

## 携帯電話で目的地を設定する

Bluetooth 携帯電話で検索した施設の位置情報を本機に送信して、その場所の地図を呼び出すことができます。

### チェック

本機にハンズフリー登録している携帯電話のみ使用することができます（292 ページ参照）。

1  を押します。

- ガジェットホーム画面が表示されます。

2 **携帯連携** をタッチします。



3 **地点情報受信** にタッチします。



4 携帯電話から位置情報を送信します。



- **中止** にタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

5 **目的地セット** にタッチします。



-  にタッチすると、地図を移動することができます。
- すでに他の目的地が設定されている場合は、**新規目的地**、または **追加目的地** にタッチします。
- **地点登録** にタッチすると、送信した地点をメモリ地点として登録することができます（110 ページ参照）。
- **情報** にタッチすると、施設の内容が表示されます（71 ページ参照）。

## 4. 携帯連携機能

### アドバイス

- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリー（287 ページ参照）に接続中の携帯電話から、走行中は地点を受信することができません。
- 受信中にエンジンスイッチをOFF（LOCK）にした場合、受信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 受信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、受信が中止されます。
- データ受信中は、Bluetooth オーディオ（260 ページ参照）やハンズフリー（292 ページ参照）の接続が切断されます。その場合、受信が終了すると、データ保存後に再接続されます（機種により、再接続に時間がかかることや再接続できないことがあります）。
- 表示された地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。
- 携帯電話で地図を呼び出した場合、**情報**が表示されないことがあります。
- 受信した地点をメモリ地点として登録する場合、コンテンツによっては著作権で保護されているため地点情報を登録することはできません。

### 携帯電話に目的地や現在地の情報を送信する

携帯電話に本機で設定した目的地、または現在地の情報を送信することができます。

### チェック

- 本機に登録している Bluetooth（ハンズフリー）接続中の携帯電話のみ使用することができます（292、307ページ参照）。
- 携帯電話をデータ受信可能状態にします。携帯電話の操作については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

1  を押します。

2 **携帯連携** にタッチします。

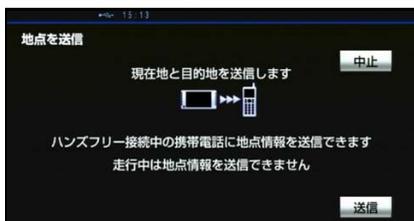


3 **地点情報送信** にタッチします。



## 4 送信 にタッチします。

- 本機から携帯電話に位置情報を転送します。



- 位置情報の送信が完了するとメッセージが表示されます。
- **中止** にタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

### アドバイス

- 地点送信画面表示中に走行を開始した場合、前の画面に戻ります。ただし、送信の操作が完了している場合、送信が完了してから画面が切り替わります。
- 送信中にエンジンスイッチをOFF (LOCK) にした場合、送信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 送信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、送信が中止されます。
- データ送信中は、Bluetooth オーディオ (260 ページ参照) やハンズフリー (287 ページ参照) の接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、データ保存後に再接続されます (機種により、再接続に時間がかかることや再接続できないことがあります)。

## メールや画像に含まれている情報で目的地を設定する

Bluetooth 携帯電話で受信したメールや画像に含まれている位置情報を本機に送信することによって、その場所の地図を呼び出して、目的地として設定することができます。また、その画像を本機に 20 枚保存することができます。

本機能を使用するためには、Bluetooth 通信の画像データ送信機能と位置情報貼り付け機能がある携帯電話が必要です。本機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法でご確認ください。

- 各携帯電話会社へのお問い合わせ
- 携帯電話のパンフレット
- 専用カタログ
- トヨタのホームページ

## ■ 使用できる画像ファイルについて

受信したメールや携帯電話に保存されている画像データを使用することができます。

### チェック

- 画像データへの位置情報の貼り付け方法や画像データの形式については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 本機に送信できる画像データは、下記表を参照してください。

対応フォーマット	JPEG (.jpg) PNG (.png) BMP (.bmp) GIF (.gif)
画像データサイズ	4MB以下

## 4. 携帯連携機能

### ■ 画像データを受信する

#### チェック

- 本機にハンズフリー登録している携帯電話のみ使用することができます（292 ページ参照）。
- 携帯電話から本機に画像データを送信する操作については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

1  を押します。

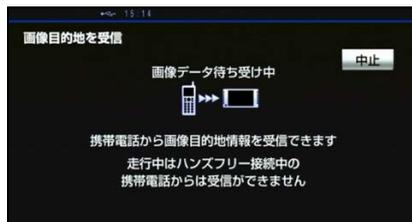
2 **携帯連携** にタッチします。



3 **画像情報受信** にタッチします。



4 携帯電話から画像目的地情報を送信します。



- **中止** にタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

5 **撮った場所** にタッチします。



- **保存** にタッチすると、画像を保存します。

6 **目的地セット** にタッチします。



-  にタッチすると、地図を移動することができます。
- すでに他の目的地が設定されている場合は、**新規目的地**、または **追加目的地** にタッチします。

### 📞 アドバイス

- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリー（287 ページ参照）に接続中の携帯電話から、走行中は画像データを受信することができません。
- 受信中にエンジンスイッチをOFF（LOCK）にした場合、受信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 受信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、受信が中止されます。
- データ受信中は、Bluetooth オーディオ（260 ページ参照）やハンズフリー（287 ページ参照）の接続が切断されます。その場合、受信が終了すると、再接続されます（機種により、再接続に時間がかかることや再接続できないことがあります）。
- 表示された地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。
- 保存した画像データは、ガジェットのピクチャビューアで確認することができます（366 ページ参照）。
- 4MBを超える画像データは受信することができません。
- 画像データを保存する場合、ピクチャビューア内に画像データが20枚あると保存できません。ピクチャビューアで、画像データを消去してから画像目的地情報を受信してください（366 ページ参照）。

## 5. iPhone ナビ連携機能

### iPhone ナビ連携機能について

#### 警告

安全のため、運転者は走行中にiPhoneの操作をしないでください。

#### 注意

- iPhoneは車室内に放置しないでください（炎天下など、車室内が高温となる場合があります。）。
- iPhoneを本機に近づけて使用しないでください。近づけすぎると、接続状態が悪化することがあります。

iPhoneと本機を無線（Bluetooth）で接続して、専用のアプリケーションを使用することによって、地図の操作（スクロールまたは縮尺の変更）や、iPhoneの地図上で目的地の設定をすることができます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーション（NaviCon）をiPhoneにダウンロードする必要があります。iPhoneの設定や利用方法については、App Storeのヘルプをご覧ください。

#### アドバイス

- iPhoneナビ操作機能を使用するためには、iPhoneを本機に登録する必要があります（292ページ参照）。
- 一部機能については走行中の操作はできません。
- 接続対応iPhoneについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 「Works with iPhone」とは、iPhone専用 に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示しています。
- アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
- iPhoneは、米国及び他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- “Works with iPhone” means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPhone and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.



- Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
- iPhone is a trademark of Apple Inc.

## ■ Bluetooth 機器について

### 対応Bluetooth仕様および対応プロファイルについて

本機に接続することができるポータブルオーディオ機器は、下記の仕様に対応している必要があります。

#### ■ 対応Bluetooth仕様

Bluetooth Specification Ver.1.1 以上  
(Ver.2.0+EDR以上を推奨)

#### ■ 対応Profile

iAP over Bluetooth (Apple 純正プロファイル)



BluetoothはBluetooth SIG, Inc.  
の登録商標です。

## Bluetooth機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この機器の使用周波数帯は2.4 GHz帯です。変調方式として FH-SS 変調方式を採用しています。

想定干渉距離は 10 m 以下です。この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

### 👉 アドバイス

- 本製品は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

## 5. iPhone ナビ連携機能

### iPhone ナビ連携を起動する

#### 警告

安全のため、運転者は走行中にiPhoneの操作をしないでください。

- 1 iPhoneを操作して、専用のアプリケーション（NaviCon）を起動します。



- iPhone 専用のアプリケーション（NaviCon）が起動すると、iPhoneと本機の画面上に同じ位置の地図が表示されます。
- 接続が完了すると接続完了のメッセージが表示されます。
- 接続に失敗したときは、メッセージが表示されます。画面の案内にしたがってやり直してください。

#### アドバイス

専用のアプリケーション（NaviCon）起動時の操作方法は、App Storeのヘルプをご覧ください。

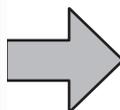
## iPhone ナビ連携の操作について

### 警告

安全のため、運転者は走行中にiPhoneの操作をしないでください。

iPhone を操作することによって、本機の下記操作を行うことができます。

- 地図のスクロール
- 地図の縮尺変更
- 目的地の設定



iPhone の操作と同期して、本機も操作されます。

### アドバイス

iPhoneの地図操作やアプリケーションの操作については、App Storeのヘルプをご覧ください。

## 6. 電話帳(交通・ナビ関連)を見る

### 電話帳 (交通・ナビ関連) の検索

JAF (日本自動車連盟) や道路交通情報センターなどの電話番号を表示することができます。また、設定されている目的地 (59 ページ参照) や登録されているメモリ地点に電話番号が入力 (118 ページ参照) されている場合、その地点の電話番号を表示することができます。

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **電話帳** にタッチします。



4 項目にタッチしてください。



- **目的地** (1カ所のみ設定されている場合) …名称と電話番号が表示されます。

5 施設のある都道府県名にタッチします。



- 手順 4 で **メモリ地点**、または **目的地** (2カ所以上設定されている場合) にタッチした場合、地点名称にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

6 施設名称にタッチします。



- 施設名称と電話番号が表示されます。
-  にタッチすると呼び出した電話番号に電話をかけることができます。(ハンズフリー接続時のみ)

 アドバイス

- メモリ地点に電話番号が入力されていない場合、リストは表示されますが電話番号を検索することはできません。
- 目的地に電話番号情報がない場合、タッチスイッチは表示されますが電話番号を検索することはできません。

## 7. 車のメンテナンスを設定をする

車のオイルや消耗部品の交換、各種点検の時期を登録すると、時期が来たときにメッセージを表示することができます。設定できるメンテナンス項目は次の通りです。

メンテナンス内容および時期の設定は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

スイッチ	内容	スイッチ	内容
 エンジンオイル交換	エンジンオイル交換	 Vベルト	Vベルト交換
 オイルフィルター交換	オイルフィルター交換	 冷却水交換	冷却水交換
 タイヤローテーション	タイヤローテーション (タイヤ位置交換)	 ブレーキフルード交換	ブレーキフルード交換
 タイヤ交換	タイヤ交換	 ATF交換	ATF (オートマチックトランス ミッションフルード) 交換
 エアクリナー	エアクリナー交換	 任意入力	任意入力項目 (その他の項目を5つまで設定 することができます。)
 ブレーキパッド交換	ブレーキパッド交換		

### 👉 アドバイス

- 設定状況により、メンテナンス項目のスイッチの色が変わります。
  - ・ 青色…未設定
  - ・ 緑色…設定済み
  - ・ 橙色…メンテナンス時期
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定します。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が発生することがあります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が発生することがあります。

## メンテナンスの設定をする

メンテナンスの案内をさせる項目と時期を設定することができます。

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **メンテナンス** にタッチします。



4 **任意入力** にタッチします。



- あらかじめ登録されている項目（エンジンオイル交換など）をタッチすると、7 の画面が表示されます。

- 設定されている項目をタッチすると、設定内容を変更することができます。

5 マークにタッチします。



6 メンテナンス項目の名称を入力します（34 ページ参照）。



7 **お知らせ日**、または **お知らせ距離** にタッチします。



- **マーク** にタッチすると、マークを変更することができます（**任意入力** に項目を設定している場合のみ）。
- **修正** にタッチすると、メンテナンス項目の名称を変更することができます（**任意入力** に項目を設定している場合のみ）。

## 7. 車のメンテナンスを設定をする

8 距離、または日付を入力します。

- 距離入力画面
- **修正** にタッチすると、1文字消去することができます。

- 日付入力画面
- **修正** にタッチすると、1文字消去することができます。
- **年**、**月**、**日** にタッチすると、入力した文字が確定されます。

9 **完了** にタッチします。

10 **設定完了** にタッチします。

- **お知らせ日** と **お知らせ距離** は同時に設定することができます。

### アドバイス

設定したメンテナンス項目は、自動通知を設定すると案内させることができます (339ページ参照)。

## メンテナンス時期を案内する

メンテナンスの自動通知を設定すると、設定した時期や距離に達した場合、メンテナンス項目を案内させることができます。

### ■ メンテナンス時期の案内について

設定した時期や距離に達した場合、ナビゲーションを起動したときにメンテナンス項目が4つまで案内されます。



- 5つ以上の項目がある場合、 が表示されます。その場合、メンテナンス項目のスイッチの色でメンテナンス時期を確認することができます (336ページ参照)。
- **次回表示しない** にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときに案内が表示されません。

### アドバイス

- 販売店を設定している場合、販売店名と電話番号が表示されます (342ページ参照)。
- 音声は、初回の案内のみ出力されます。

## ■ メンテナンス時期の自動通知を設定する

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **メンテナンス** にタッチします。



4 **する** (自動通知) にタッチします。



## メンテナンス時期を更新する

設定したメンテナンスの時期を更新することができます。設定した距離はリセットされ、日付は自動的に新しい日付に変更されます。

### ■ 項目ごとに更新する

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **メンテナンス** にタッチします。



## 7. 車のメンテナンスを設定をする

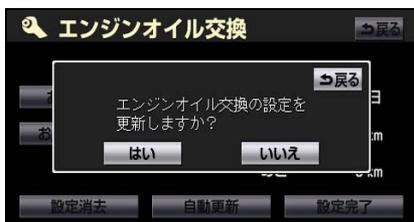
4 各項目にタッチします。



5 自動更新 にタッチします。



6 はい にタッチします。



7 設定完了 にタッチします。

## ■ 全ての項目を更新する

1 設定メニュー を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 情報メニュー にタッチします。



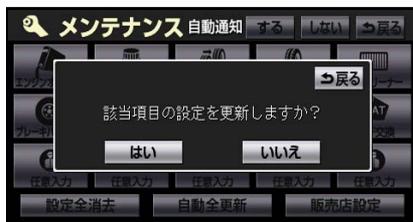
3 メンテナンス にタッチします。



4 自動全更新 にタッチします。



5 はい にタッチします。



## メンテナンスの設定を消去する

設定したメンテナンスの項目や時期を消去することができます。

### ■ 項目ごとに消去する

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **メンテナンス** にタッチします。



4 各項目にタッチします。



5 **設定消去** にタッチします。



6 **はい** にタッチします。



# 7. 車のメンテナンスを設定をする

## ■ 全ての項目を消去する

1  を押します。

● 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **メンテナンス** にタッチします。



4 **設定全消去** にタッチします。



5 **はい** にタッチします。



## メンテナンスする店を設定する

メンテナンスする店を設定すると、メンテナンス時期が案内される場合、店の名称や電話番号が同時に表示されます。

1  を押します。

● 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **メンテナンス** にタッチします。



## 4 **販売店設定** にタッチします。



## 5 販売店の地図を呼び出します。



- **50音** (61 ページ参照)
- **主要施設** (65 ページ参照)
- **住所** (66 ページ参照)
- **メモリ地点** (67 ページ参照)
- **履歴** (67 ページ参照)
- **電話番号** (68 ページ参照)
- **郵便番号** (69 ページ参照)
- **ジャンル** (69 ページ参照)
- **マップコード** (70 ページ参照)
- **先程の地図** (70 ページ参照)
- **1 ~ 5** (60 ページ参照)
- **現在地周辺**…現在地周辺の地図が表示されます。

## 6 **セット** にタッチします。



- **↑** にタッチすると、地図を動かすことができます。

## 7 **完了** にタッチします。



- **販売店名** にタッチすると、販売店の名称を修正することができます (117 ページ参照)。
- **位置** にタッチすると、販売店の位置を修正することができます (117 ページ参照)。
- **電話番号** にタッチすると、電話番号を修正することができます (118 ページ参照)。
- **販売店の消去** にタッチすると、販売店を消去することができます (344 ページ参照)。
- **販売店に行く** にタッチすると、販売店の地図を表示することができます。

### 👉 アドバイス

**施設** にタッチしてトヨタ販売店から地図を呼び出した場合、動かさずに **セット** にタッチすると、販売店名や電話番号が自動的に入力されます。

# 7. 車のメンテナンスを設定をする

## メンテナンスする店を消去する

1  を押します。

● 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 情報メニュー にタッチします。



3 メンテナンス にタッチします。



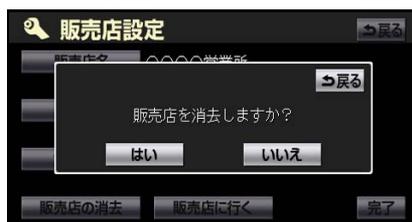
4 販売店設定 にタッチします。



5 販売店の消去 にタッチします。

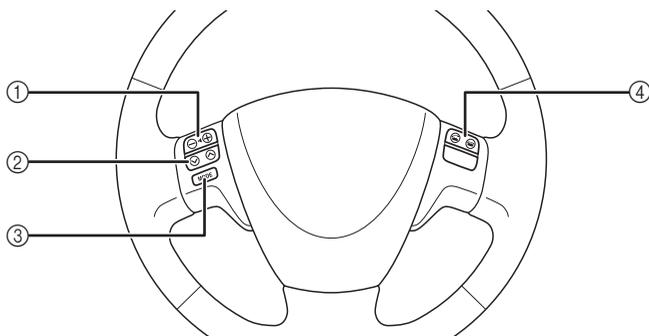


6 はい にタッチします。



## 8. ステアリングスイッチで操作する

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリングスイッチで各オーディオの主要操作をすることができます。



スイッチ	名称	機能	ページ
①	音量スイッチ	押すごとに1ステップずつ音量が変わります。 押し続けると音量が連続して変わります。	168
②	選局／選曲スイッチ	CD、MP3／WMA、iPodオーディオ、USBオーディオ、Bluetoothオーディオを再生している場合 押すと、次の曲や再生中の曲の頭（繰り返し押すと前の曲）に切り替わります。	177 183 257 266 244
		DVD、iPodビデオを再生している場合 押すと、次のチャプターや再生中のチャプターの頭（繰り返し押すと前のチャプター）に切り替わります。	189 249
		ラジオを受信している場合 押すと、プリセットスイッチに記憶されている放送局が順番に呼び出されます。“ピッ”と音がするまで押すと、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。	172
		TV（地上デジタルTV放送）を受信している場合 押すと、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルが順番に呼び出されます。	210
③	オーディオ切り替えスイッチ	オーディオの電源がOFFの場合、押すと、オーディオの電源がONになります。 “ピッ”と音がするまで押すと、オーディオの電源がOFFになります。	167
		オーディオの電源がONの場合、押すごとに、次の順に切り替わります。 FM → CD／DVD※ → TV → Media Player※ → AUX※ → VTR※ → AM	167
④	オフフック／オンフックスイッチ	押すと、通話を開始／終了することができます。	301

※ 再生または視聴できない場合、切り替わりません。

# 1. ガジェット機能

まるで携帯電話の待ち受け画面をその日の気分を着せ替えるように、ナビディスプレイをお好みで自由にカスタマイズできます。気に入ったデザインの時計を、好きな位置に、好きな大きさに配置することや、カレンダー、電卓、お気に入りの写真を自由にレイアウトすることもできます。パーツや新しいアプリケーションはトヨタホームページのガジェットポータルサイトで更新されるので、お好みで追加することができます。また、トヨタ車の車両コンピューター信号をキャッチして、様々な車両情報を表示することもできます。

## チェック

- 車両が走行状態になると、スイッチがトーンダウンする機能や通常画面に戻るガジェットがあります。操作する場合は、安全な位置に停車して操作してください。
- 対象車種ではない場合は、ガジェット一覧でトーンダウンする機能や画面カスタマイズや各テーマ上に表示することができないガジェットがあります。詳しい対象車種については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

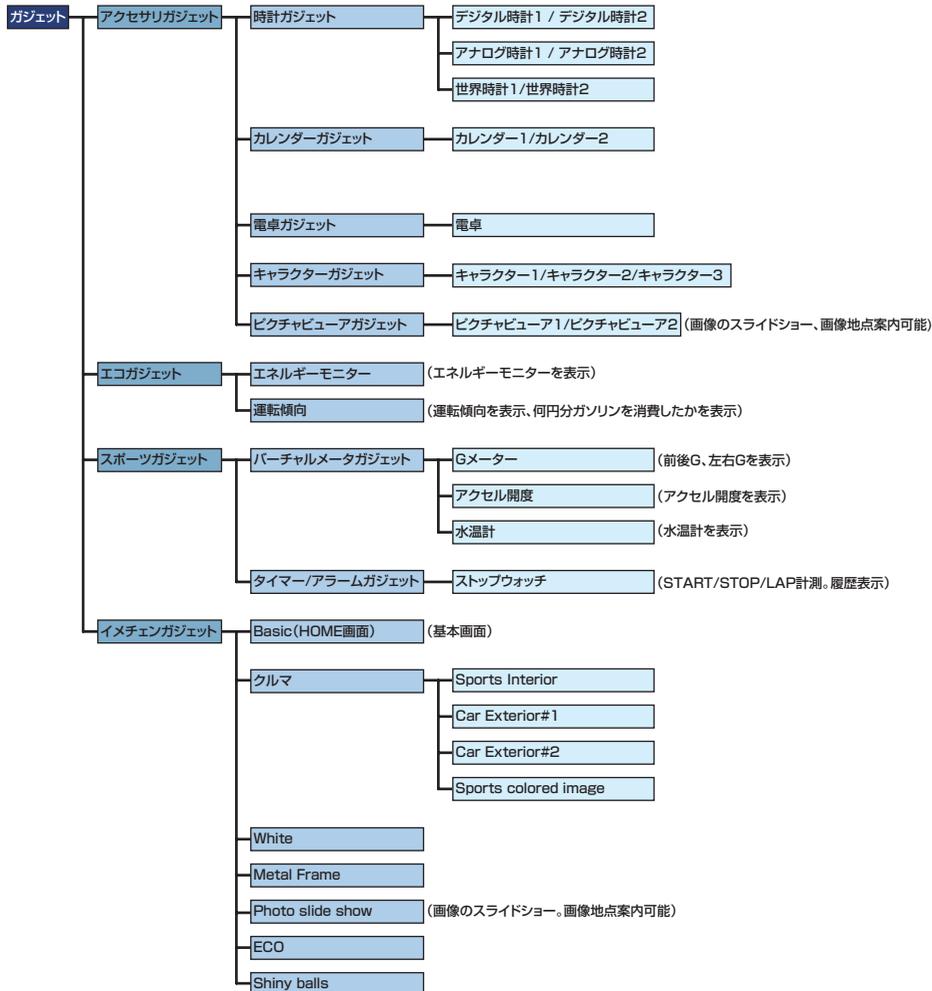
## ガジェットについて

### ■ ガジェットとは

一目で分かるように情報提供し、様々な用途に使用できる小さなアプリケーションのことで、パソコンや携帯電話でも『ガジェット』が搭載され、使用されています。ガジェットは、大きさを変更したり、お好みの場所に配置することができます。ガジェットホーム画面に配置しておくことによって、便利ないろいろな機能を使用することができます。

## ■ ガジェットの種類について

本機では、大きく分けて「アクセサリガジェット」、「エコガジェット」、「スポーツガジェット」、「イメチェンガジェット」の4種類の機能があります。



# 1. ガジェット機能

## アクセサリガジェット

時計やカレンダー、電卓などのガジェットをホーム画面に配置して、お好みの画面にカスタマイズすることができます。

## エコガジェット

エコ運転につながる様々な情報を表示することができます。現在、駆動している動力の作動状態を表示することや、走行情報から、今の走行でどれだけガソリン代を使ったか、エコ運転ができているか、確認することができます。

### アドバイス

対象車種：

エネルギーモニター／運転傾向…プリウス  
運転傾向…アルファード・ヴェルファイア・マークX

詳しい対象車種については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## スポーツガジェット

アクセル開度、G（重力加速度）表示、ストップウォッチなど、車両メーターには備わっていない機能をガジェットで表示することができます。

### アドバイス

対象車種：

アクセル開度／水温計…アルファード・ヴェルファイア・マークX・プリウス

詳しい対象車種については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## イメチェンガジェット

その日の気分やドライブシーンに合わせて、お好みでガジェットの背景画面（テーマ）を変更することができます。

## ガジェット／テーマのダウンロードについて

ガジェットポータルサイトにアクセスして、新しいガジェットやテーマをUSBメモリやSDメモリーカードにダウンロードすることによって、本機に追加することができます。

### チェック

ガジェットやテーマのダウンロードに必要な環境は次のようになります。

対応OS	Microsoft Windows 2000 Microsoft Windows XP Microsoft Windows Vista Microsoft Windows 7
その他環境	SDHCメモリーカードリーダー／ライターと、SDまたはSDHCメモリーカード、インターネット接続可能な環境が必要です。

## ■ パソコンからポータルサイトへのアクセスについて

URLを入力、またはトヨタホームページよりアクセスすることができます。

### ● ポータルサイト

URL：http://gadgetportal.jp

### アドバイス

USBメモリでの追加の場合には、別途iPod対応USB/VTRアダプターが必要です。

## ■ ポータルサイトから各メディアへのダウンロードについて

本機にガジェット/テーマをダウンロードするためには、パソコンを使用して SD メモリーカードまたは USB メモリ内に “NaviGadget” フォルダを作成しておく必要があります。パソコンからポータルサイトにアクセスしてガジェット/テーマをダウンロードした場合、作成した “NaviGadget” フォルダ内に格納してください。

### 👉 アドバイス

SDメモリーカードまたはUSBメモリに作成した “NaviGadget” フォルダ内にダウンロードするガジェット/テーマは16個以下にしてください。16個を超えた場合は、ガジェット/テーマ追加の際に16個までしか表示されません。

## ■ ダウンロードできるメディアについて

### ⚠️ 注意

本機の故障や誤作動、または不具合により消失したSDメモリーカードまたはUSBメモリ内のデータについては保証できません。大切なデータはパソコン等を用いて、バックアップを取っておくことをおすすめします。

## SDメモリーカードについて

次のSDメモリーカードを使用することができます。

SDメモリーカードの種類	
容量	2GB～32GB

### 👉 アドバイス

SDロゴ、SDHCロゴは商標です。

## USBメモリについて

次のUSBメモリを使用することができます。

対応クラス	マストレージクラス
ファイルシステム	FAT16、32
対応USB Ver.	USB2.0/1.1*

\* USB2.0はフルスピードのみ

## iPod対応USB/VTRアダプターについて

オプションの iPod 対応 USB/VTR アダプターを接続すると、USB メモリでガジェットやテーマを追加することができます。

### ⚠️ 注意

iPod対応USB/VTRアダプターは、USBハードディスク、USBハブ、USBカードリーダーには対応していません。

対応クラス	マストレージクラス
ファイルシステム	FAT16、32
対応USB Ver.	USB2.0/1.1*
最大消費電流	500 mA以下

\* USB2.0はフルスピードのみ

# 1. ガジェット機能

## ガジェットホーム画面

ガジェットホーム画面から、ガジェットの設定や編集、ハンズフリー機能、携帯連携機能、Bluetooth の設定を行うことができます。

1  を押します。

2 お好みの機能にタッチします。



●ガジェットホーム画面

● 各機能については、下記表を参照してください。

項目 (タッチスイッチ)	機能	ページ
<b>ガジェット一覧</b>	ガジェットの起動、情報、並び替え、削除、追加	351
<b>画面カスタマイズ</b>	テーマ (背景) の変更・追加 ホーム画面のカスタマイズ	357
<b>電話</b>	ハンズフリー各種機能	287
<b>携帯連携</b>	目的地の設定 目的地・現在地の送信 画像に含まれている情報による目的地の設定	324
<b>Bluetooth 設定</b>	Bluetooth携帯電話の設定 Bluetoothオーディオの設定	374

### アドバイス

テーマ変更を行うと、各タッチスイッチの意匠が変更される場合があります。

Basic	他テーマ	
<b>ガジェット一覧</b>	GADGET	Gadget
<b>画面カスタマイズ</b>	CUSTOMIZE	Customize
<b>電話</b>	PHONE	Phone
<b>携帯連携</b>	PHONELINK	Phone Link
<b>Bluetooth 設定</b>	BLUETOOTH SETTINGS	Bluetooth Settings

## ガジェット画面

ガジェットリストを表示して、ガジェットの追加、起動、情報表示、リストの並び替え、削除を行うことができます。最大で 40 件のガジェットを登録することができます。

1  を押します。

2 **ガジェット一覧** にタッチします。

- ガジェットリスト画面を表示します。



●ガジェットリスト画面

- 各機能については、下記表を参照してください。

項目 (タッチスイッチ)	機能	ページ
<b>起動</b>	選択したガジェットを展開画面で表示します。	352
<b>情報</b>	選択したガジェットの情報を表示します。	353
<b>並び替え</b>	選択したガジェットのリスト位置を並び替えます。	353
<b>削除</b>	選択したガジェットを削除します。	354
<b>ガジェット追加</b>	USBメモリやSDメモリーカードから、新しいガジェットを追加します。	354

### アドバイス

- 、または  にタッチすると、リストのページを切り替えることができます。
- 初期の状態では、20個のガジェットが格納されています。
- ガジェットの操作については、363 ページを参照してください。

# 1. ガジェット機能

## ■ ガジェットを確認する

リストから選択したガジェットの展開画面を表示して確認することができます。

1  を押します。

2 **ガジェット一覧** にタッチします。

- ガジェットリスト画面を表示します。

3 お好みのガジェットにタッチします。



4 **起動** にタッチします。

- 選択したガジェットが表示（展開画面）されます。



- 展開画面

## 👉 アドバイス

- ガジェットの操作については、363 ページを参照してください。
- 展開画面がないガジェットを選択した場合は、**起動** がトーンダウンして操作することができません。
- 確認を終了する場合は、、**閉じる**、またはガジェット（展開画面）にタッチするとガジェットリスト画面に戻ります。

## ■ ガジェットの情報を表示する

リストから選択したガジェットの情報を表示させることができます。

1  を押します。

2 **ガジェット一覧** にタッチします。

- ガジェットリスト画面を表示します。

3 お好みのガジェットにタッチします。



4 **情報** にタッチします。

- 選択したガジェットの情報が表示されます。



- ガジェット情報画面

## アドバイス

**戻る** にタッチすると、ガジェットリスト画面に戻ります。

## ■ ガジェットリストの配置を変更する

リストにあるガジェットの表示位置を変更することができます。

1  を押します。

2 **ガジェット一覧** にタッチします。

- ガジェットリスト画面を表示します。

3 お好みのガジェットにタッチします。



4 **並び替え** にタッチします。

5 移動したいガジェットの位置にタッチします。

- ガジェットの位置が置き換わります。

# 1. ガジェット機能

## ■ ガジェットを削除する

ガジェットをリストから削除することができます。

1  を押します。

2 **ガジェット一覧** にタッチします。

- ガジェットリスト画面を表示します。

3 削除したいガジェットにタッチします。



4 **削除** にタッチします。

5 **はい** にタッチします。

### アドバイス

初期登録されているガジェットは、削除することができません。追加されたガジェットのみの削除することができます。

## ■ ガジェットを追加する

ガジェットポータルサイトより、USB メモリやSDメモリーカードにダウンロードした新しいガジェットデータを追加することができます。

### USBメモリで追加する

USB メモリにダウンロードした新しいガジェットを追加することができます。

### チェック

- USBメモリを接続する場合は、オプションのiPod対応USB/VTRアダプターをお買い求めください。
- ガジェットのダウンロードについては、トヨタホームページのガジェットポータルサイトを確認してください。(348 ページ参照)

1  を押します。

2 **ガジェット一覧** にタッチします。

- ガジェットリスト画面を表示します。

3 **ガジェット追加** にタッチします。



4 ガジェットデータの入ったUSBメモリを、本機に接続します。

## 5 **読み込み** にタッチします。

- USB メモリから本機に、ガジェットデータを転送します。



## 6 追加したいガジェットにタッチします。



## 7 **はい** にタッチします。



- 追加が正常に完了すると、メッセージが表示されます。
- 他に追加するガジェットがある場合は、手順 6 から繰り返します。

### アドバイス

USBメモリ内のデータにアクセス中は、USBメモリを抜かないでください。

## SDメモリーカードで追加する

SDメモリーカードにダウンロードした新しいガジェットを追加することができます。

### チェック

ガジェットのダウンロードについては、トヨタホームページのガジェットポータルサイトを確認してください。(348 ページ参照)

## 1 **戻る** を押します。

## 2 **ガジェット一覧** にタッチします。

- ガジェットリスト画面を表示します。

## 3 **ガジェット追加** にタッチします。



- 4 ガジェットデータの入ったSDメモリーカードを、地図SDメモリーカードと入れ替えて、本機に差し込みます。(27 ページ参照)

# 1. ガジェット機能

## 5 **読み込み** にタッチします。

- SDメモリーカードから本機に、ガジェットデータを転送します。



## 6 追加したいガジェットにタッチします。



## 7 **はい** にタッチします。



- 追加が正常に完了すると、メッセージが表示されます。
- 他に追加するガジェットがある場合は、手順 **6** から繰り返します。

## アドバイス

- SDメモリーカードの入れ替え方法は、「メディアを入れる・取り出す」(27ページ)を参照してください。
- SDメモリーカード内のデータにアクセス中は、SDメモリーカードを抜かないでください。

## 画面カスタマイズ (イメージング)

テーマ (背景) の変更・追加やホーム画面のカスタマイズを行うことができます。最大で 20 件のテーマ (背景) を登録することができます。

### ■ テーマ (背景) を変更する

ホーム画面で表示するテーマを変更することができます。

1  を押します。

2 **画面カスタマイズ** にタッチします。



3 **テーマ変更・追加** にタッチします。



4 お好みのテーマにタッチします。



5 **変更** にタッチします。

6 **はい** にタッチします。



- 選択したテーマが、ホーム画面に表示されます。



# 1. ガジェット機能

## ■ テーマ（背景）を削除する

1  を押します。

2 **画面カスタマイズ** にタッチします。



3 **テーマ変更・追加** にタッチします。



4 削除したいテーマにタッチします。



5 **削除** にタッチします。

6 **はい** にタッチします。



- 削除が完了すると、メッセージが表示されます。

### 👉 アドバイス

初期登録されているテーマは、削除することができません。追加されたテーマのみ削除することができます。

## ■ テーマ（背景）を追加する

ガジェットポータルサイトより、USB メモリやSDメモリーカードにダウンロードした新しいテーマデータを追加することができます。

### USBメモリで追加する

USB メモリにダウンロードした新しいテーマを追加することができます。

#### チェック

- USBメモリを接続する場合は、オプションのiPod対応USB/VTRアダプターをお買い求めください。
- テーマのダウンロードについては、トヨタホームページのガジェットポータルサイトを確認してください。(348 ページ参照)

1  を押します。

2 **画面カスタマイズ** にタッチします。



3 **テーマ変更・追加** にタッチします。



4 **テーマ追加** にタッチします。



5 テーマデータの入ったUSBメモリを、本機に接続します。

6 **読み込み** にタッチします。

- USBメモリから本機に、テーマデータを転送します。

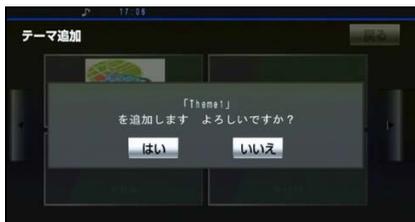


7 追加したいテーマにタッチします。



# 1. ガジェット機能

**8** はい にタッチします。



- 追加完了のメッセージ表示後、「今すぐ変更しますか?」とメッセージが表示されます。追加したテーマにホーム画面を変更したい場合は、**はい** にタッチしてください。
- 他に追加するテーマがある場合は、手順 **7** から繰り返します。

## アドバイス

USBメモリ内のデータにアクセス中は、USBメモリを抜かないでください。

## SDメモリーカードで追加する

SDメモリーカードにダウンロードした新しいテーマを追加することができます。

## チェック

テーマのダウンロードについては、トヨタホームページのガジェットポータルサイトを確認ください。(348 ページ参照)

**1**  を押します。

**2** **画面カスタマイズ** にタッチします。



**3** **テーマ変更・追加** にタッチします。



**4** **テーマ追加** にタッチします。



**5** テーマデータの入ったSDメモリーカードを、地図SDメモリーカードと入れ替えて、本機に差し込みます。(27 ページ参照)

## 6 **読み込み** にタッチします。

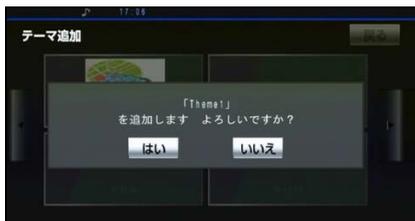
- SD メモリーカードから本機に、テーマデータを転送します。



## 7 追加したいテーマにタッチします。



## 8 **はい** にタッチします。



- 追加完了のメッセージ表示後、「今すぐ変更しますか？」とメッセージが表示されます。追加したテーマにホーム画面を変更したい場合は、**はい** にタッチしてください。
- 他に追加するテーマがある場合は、手順 **7** から繰り返します。

## アドバイス

- SD メモリーカードの入れ替え方法は、「メディアを入れる・取り出す」(27ページ)を参照してください。
- SD メモリーカード内のデータにアクセス中は、SDメモリーカードを抜かないでください。

## ■ ホーム画面をカスタマイズする

ホーム画面上に、ガジェットを配置することや大きさ、または位置の変更を行うことができます。

### ガジェットを配置する

ホーム画面上に、お好みのガジェットを最大3つまで配置することができます。

#### 1 を押します。

#### 2 **画面カスタマイズ** にタッチします。



#### 3 **ガジェット表示設定** にタッチします。



# 1. ガジェット機能

## 4 **ガジェット** にタッチします。



## 5 リストの中から、お好みのガジェット名称にタッチします。



- 選択したガジェットが、ホーム画面に表示されます。
- ホーム画面に表示されているガジェットは、作動表示灯が点灯しています。
- ▲、または ▼ にタッチすると、リストのページを切り替えます。
- 選択を終了する場合は、**ガジェット** にタッチします。
- 選択したガジェットの位置や大きさを変更することができます。(362 ページ参照)
- 選択終了後、**戻る** を押すとホーム画面に戻ります。

### 👉 アドバイス

画面に表示されているガジェットを削除したい場合は、**ガジェット** にタッチして、リストの中から、削除したいガジェット名称にタッチします。

## ガジェットをカスタマイズする

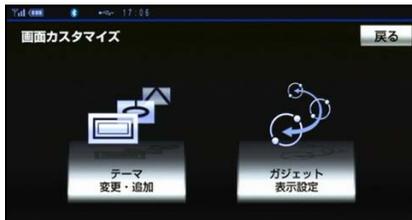
ホーム画面上での、ガジェットの位置や大きさを変更することができます。

### 1 **戻る** を押します。

### 2 **画面カスタマイズ** にタッチします。



### 3 **ガジェット表示設定** にタッチします。



- 4** 変更するガジェットにタッチして、位置や大きさを変更します。



- 各スイッチについては、下記表を参照してください。

スイッチ	機能
<b>縮小</b>	選択したガジェットを縮小します。
<b>拡大</b>	選択したガジェットを拡大します。
<b>↓</b>	選択したガジェットを矢印の方向に、移動します。
<b>↑</b>	
<b>←</b>	
<b>→</b>	
<b>暗</b>	選択したガジェットの表示を暗くします。
<b>明</b>	選択したガジェットの表示を明るくします。
<b>初期表示</b>	選択したガジェットを初期状態に戻します。
<b>戻る</b>	画面カスタマイズ画面に戻ります。

## ガジェットの操作について

初期の状態では、20個のガジェットが格納されています。ここでは、主なガジェットの操作を説明します。

### ■ アクセサリガジェット

#### 世界時計

世界各都市の時刻を表示することができます。

#### ■ 通常画面

ホーム画面上で通常は、この画面で表示します。



- 時計にタッチすると、展開画面を表示します。

#### ■ 展開画面

世界5都市の時刻を表示することができます。



-  にタッチすると、通常表示画面に戻ります。
- 各時計にタッチすると、都市設定画面を表示して変更したい都市を選択することができます。

# 1. ガジェット機能

## ■ 都市設定画面

展開画面上に表示する都市を選択することができます。



- 選択された都市を、世界地図上に表示します。
- 変更したい都市にタッチすると、都市設定を終了します。
-  にタッチすると、展開画面に戻ります。

### アドバイス

展開・都市設定画面を表示中に、車両が走行状態になると、通常画面に戻ります。

## カレンダー

### ■ 通常画面

ホーム画面上で通常は、この画面で表示します。



- カレンダーにタッチすると、展開画面を表示します。

### ■ 展開画面

カレンダーの各操作を行うことができます。



-  にタッチすると、通常画面に戻ります。
- 各スイッチについては、下記表を参照してください。

スイッチ	機能
	前月のカレンダーを表示させます。
	次月のカレンダーを表示させます。
	前年度同月のカレンダーを表示させます。
	次年度同月のカレンダーを表示させます。
<b>Today</b>	現在の月のカレンダーを表示させます。

### アドバイス

- カレンダーの操作を行う場合は、展開画面を表示してください。
- 展開画面を表示中に、車両が走行状態になると、通常画面に戻ります。

## 電卓

### ■ 通常画面

ホーム画面上で通常は、この画面で表示します。



- 電卓にタッチすると、展開画面を表示します。

### ■ 展開画面

各スイッチにタッチして、電卓を使用することができます。



-  にタッチすると、通常画面を表示します。



### アドバイス

展開画面を表示中に、車両が走行状態になると、通常画面に戻ります。

# 1. ガジェット機能

## ピクチャビューア

携帯電話から受信・保存した画像を一覧表示して、閲覧することができます。また、画像の追加やホーム画面の壁紙設定などを行うことができます。

### 警告

安全のため、運転者は走行中に携帯電話の操作をしないでください。

### チェック

- 本機にハンズフリー登録している携帯電話のみ画像データを送信することができます。
- 本機に送信できる画像データは、下記表を参照してください。画像データの形式については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

対応フォーマット	JPEG (.jpg) PNG (.png) BMP (.bmp) GIF (.gif)
画像データサイズ	4MB以下

### ■ 通常画面

最後に選択していた画像を表示します。



- 画像にタッチすると、展開画面が表示されます。

### ■ 展開画面



- 画像リストの画面にタッチすると、画像が表示されます。
- 表示された画像にタッチすると、全画面表示に切り替わります。
- ▲、または ▼ にタッチすると、画像リストをスクロールすることができます。
- 画像データに位置情報が貼り付けられている場合は、画像リストの画面に **GPS** が表示されます。

- 各スイッチについては、下記表を参照してください。

スイッチ	機能
<b>画像受信</b>	携帯電話から画像を受信するために、受信待機画面を表示します。
<b>壁紙設定</b>	リストから選択された画像を、ホーム画面の壁紙に設定します。
<b>撮った場所</b>	画像に地図情報が含まれている場合に、その地点を表示します。 (327 ページ参照)
<b>回転</b>	リストから選択された画像を、時計回りに90°回転させます。
<b>消去</b>	リストから選択した画像を消去します。
<b>閉じる</b>	通常表示画面に戻ります。

## ■ 画像データ受信について

**画像受信** にタッチすると、受信待機画面が表示されますので、携帯電話を操作して、画像データを送信してください。



- 画像データ受信が完了すると、受信された画像と「受信した画像をアルバムに保存しますか?」のメッセージが表示されます。アルバムに保存してよろしければ **はい** にタッチしてください。

## 👉 アドバイス

- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリー（287 ページ参照）に接続中の携帯電話から、走行中は画像データを受信することができません。
- 画像データ受信中にエンジンスイッチをOFF（LOCK）にした場合、受信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 画像データ受信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、受信が中止されます。
- 画像データ受信中は、Bluetoothオーディオ（260 ページ参照）やハンズフリー（287 ページ参照）の接続が切断されます。その場合、受信が終了すると、再接続されます（機種により、再接続に時間がかかることや再接続できないことがあります）。
- 携帯電話の設定や利用方法については、各携帯電話会社にお問い合わせいただくか、携帯電話のパンフレット、専用カタログなどで確認することができます。
- ホーム画面に設定しているテーマによって、画像を壁紙に設定できないことがあります。
- 保存された画像がない、または対応していない画像データの場合は、「非対応画像」を画面に表示します。
- 4MBを超える画像データは受信することができません。
- 保存できる画像データは、20 枚です。20 枚保存された状態で、画像データを受信しようとすると、「アルバムの保存枚数が一杯です」のメッセージが表示されます。保存されている画像を消去してから、受信してください。

# 1. ガジェット機能

## ■ 全画面表示

選択した画像を拡大して、全画面で表示されます。また、画像をリストの順番に表示すること（スライドショー）やリストからランダムに表示すること（ランダムスライドショー）ができます。



● 各スイッチについては、下記表を参照してください。

スイッチ	機能
<b>表示消し</b>	タッチすると、スイッチの表示を消去します。 ● 画像にタッチすると、スイッチが表示されます。
<b>前</b>	リストの一つ前の画像を表示します。 ● 前の画像がない場合、スイッチがトーンダウンします。
<b>スライドショー</b>	現在表示している画像からリストの順番に表示します。 ● 終了する場合は、画像にタッチしてください。
<b>ランダムスライドショー</b>	リストからランダムに画像を表示します。 ● 終了する場合は、画像にタッチしてください。
<b>次</b>	リストの一つ次の画像を表示します。 ● 次の画像がない場合、スイッチがトーンダウンします。
<b>戻る</b>	展開画面に戻ります。

## 👉 アドバイス

スライドショーまたはランダムスライドショー表示中に、走行状態になった場合、画像の再生は一時停止します。

## ■ エコガジェット

### エネルギーモニター

現在、駆動しているガソリンエンジン、または電気モーターの作動状態を確認することができます。



- 駆動している動力を視覚的に表示します。

#### 👉 アドバイス

対象車種は限られますので、詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

### 運転傾向

走行情報から急発進・急ブレーキ・急ハンドルを診断することができます。また、ガソリン単価を入力しておく、今の走行でどれだけガソリン代を使ったかを確認することができます。

- 各機能については、下記表を参照してください。

機能	内容
平均円燃費	2分間の燃費をもとに1 km走るのに必要なガソリン価格を表示します。
今回の走行	エンジンスイッチON、 <b>リセット</b> タッチ後に使用したガソリン価格を表示します。(展開画面時のみ)
急発進/急ブレーキ/急ハンドル	運転時の車の動きをもとに運転傾向を判定します。判定はガジェット表示時のみ行われます。

- 機能説明は、展開画面時に **?** にタッチしても確認することができます。

### ■ 通常画面



- **?** にタッチすると、展開画面が表示されます。

### ■ 展開画面



- **ガソリン価格入力** にタッチして、現在のガソリン価格を登録します。
- **リセット** にタッチすると、診断内容が初期化されます。
- **?** にタッチすると、機能説明を表示します。

### ■ ガソリン価格入力画面



- 現在のガソリン価格を入力する場合は、**消去** にタッチしてから入力します。
- 入力完了後、**決定** にタッチします。

#### 👉 アドバイス

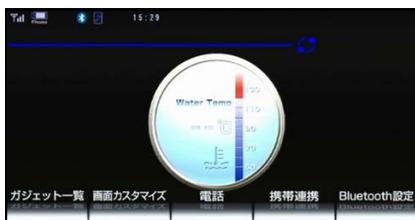
- **?** にタッチすると、通常画面に戻ります。
- 対象車種は限られますので、詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

# 1. ガジェット機能

## ■ スポーツガジェット

### 水温計

車両のエンジン水温を表示することができます。



#### 👉 アドバイス

対象車種は限られますので、詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

### アクセル開度

現在のアクセル踏み込み量を、メーターで表示することができます。



#### 👉 アドバイス

対象車種は限られますので、詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

## G (重力加速度) メーター

車両にかかる縦 G と横 G の大きさを表示して、車の挙動を計測することができます。



## ストップウォッチ

ストップウォッチを表示して、ラップタイムを計測することができます。また、ラップタイムのリストや履歴を確認することができます。

### ■ 通常画面

通常画面で、ストップウォッチを表示します。



● 計測前



● 計測中

### ■ 展開画面

フルスクリーンで、ストップウォッチを表示します。



● 計測前



● 計測中

● 各スイッチについては、下記表を参照してください。

スイッチ	機能
<b>START</b>	ストップウォッチをスタートして、通常／展開画面（計測中）を表示します。
<b>STOP</b>	ストップウォッチを停止して、通常／展開画面（計測前）を表示します。 表示されているタイムは、ラップタイムとして記憶します。
<b>LAPTIME</b>	LAPTIME画面を表示します。
<b>LAP</b>	ラップタイムを記憶して、ストップウォッチの下に表示します。 ストップウォッチ表示は、“00:00.”になり計測を継続します。
<b>RESULT LIST</b>	RESULT LIST画面を表示します。
	展開画面（計測前／計測中）を表示します。
	通常画面（計測前／計測中）を表示します。

# 1. ガジェット機能

## ■ LAPTIME画面

ラップ数とタイムのリストを表示します。また、ラップタイムの上位TOP3を確認することができます。



● 各スイッチについては、下記表を参照してください。

スイッチ	機能
<b>RESULT LIST</b>	RESULT LIST画面を表示します。
<b>RETURN</b>	前回表示していた画面に戻ります。
<input checked="" type="checkbox"/>	通常画面（計測前）を表示します。

## ■ RESULT LIST画面

ラップタイムリストの履歴を確認することができます。ラップタイムリストの履歴は、最大30件記憶しています。それぞれの履歴は30件以上になると、古い履歴から自動で削除されます。



● 各スイッチについては、下記表を参照してください。

スイッチ	機能
<b>LAPTIME</b>	リストから選択されたLAPTIME画面を表示します。
<b>CLEAR</b>	リストから選択された履歴を削除します。
<b>RETURN</b>	前回表示していた画面に戻ります。
<input checked="" type="checkbox"/>	通常画面（計測前）を表示します。

## テーマの操作について

### ■ Photo Slide Show

ガジェット「ピクチャビューア」のアルバムに保存されている画像を表示することができます。



スイッチ	機能
	画像をリストの順にスライドショー再生します。
	リストの一つ次の画像を表示します。
	リストの一つ前の画像を表示します。
 ※	スライドショー再生を一時停止します。

※ スライドショー再生中のみ

# 1. ガジェット機能

## Bluetooth 設定

Bluetooth 携帯電話、または Bluetooth オーディオの設定を行うことができます。

### ■ Bluetooth 設定画面を表示する

1  を押します。

2 **Bluetooth 設定** にタッチします。



● Bluetooth設定画面を表示します。



スイッチ	機能	ページ
<b>電話設定</b>	Bluetooth 携帯電話の各種設定を行うことができます。 ● ハンズフリーの電話設定画面に遷移します。	305
<b>オーディオ設定</b>	Bluetooth オーディオの各種設定を行うことができます。 ● Bluetooth オーディオの設定画面に遷移します。	262

## 2. スイッチ操作音の設定

パネルスイッチを押したときや、タッチスイッチをタッチしたときの“ピッ”という操作音を設定することができます。

**5** **設定完了** にタッチします。

### スイッチ操作音の設定

**1**  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 **3** に移ります。

**2** **情報メニュー** にタッチします。



**3** **共通設定** にタッチします。



**4** 操作音設定の **ON**、または **OFF** にタッチします。



### 3. 壁紙の設定

ナビゲーションの情報画面やオーディオの操作画面などの背景をお好みに合わせて切り替えることができます。

#### 壁紙を選択する

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



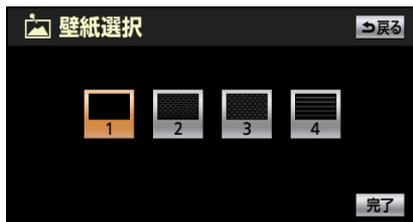
3 **共通設定** にタッチします。



4 壁紙の **変更する** にタッチします。



5 1、2、3、4 のいずれかにタッチします。



6 **完了** にタッチします。

## 4. オープニング画面の設定

本機の電源を入れたときに表示される画面をお好みに合わせて切り替えることができます。

### オープニング画面を選択する

1  を押します。

● 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **共通設定** にタッチします。



4 オープニング画像の **変更する** にタッチします。



5 **1**、**2**、**3** のいずれかにタッチします。

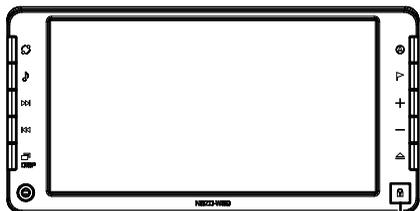


6 **完了** にタッチします。

## 5. セキュリティを設定する

セキュリティ機能を作動させると、車両のバッテリーターミナルをはずした場合、本機を操作することができません。セキュリティの作動中は、作動インジケータを点灯させて、盗難を抑止することができます。

また、表示されるシリアルナンバーを控えておくと、盗難などにあった場合、本機と所有者を確認することができます。



作動インジケータ

### セキュリティを作動させる

パスワードのヒントとパスワードを登録すると、セキュリティを作動させることができます。

#### チェック

- パスワードのヒントとパスワードは、全角と半角、大文字と小文字を区別します。
- 登録したパスワードは忘れないよう控えておいてください。ロックを解除するときが必要です。

1 を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **共通設定** にタッチします。



4 セキュリティの **設定する** にタッチします。



5 セキュリティ機能の **設定** にタッチします。



シリアルナンバー

- パスワードを登録している場合、**設定** にタッチした後、**はい** をタッチするとパスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力すると、新しいパスワードを登録することができます。
- シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、本機と所有者を確認することができます。

6

**マルチワードで設定**、または**固定文より設定** にタッチします。



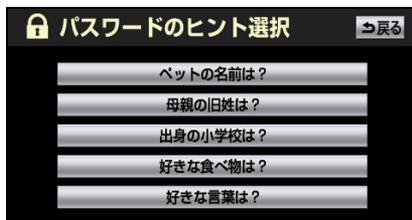
- **マルチワードで設定** …マルチワード入力画面が表示されます。パスワードのヒントを任意に入力することができます。
- **固定文より設定** …固定文選択画面が表示されます。パスワードのヒントを5つの中から選ぶことができます。

7

パスワードのヒントを登録します。



- マルチワード入力画面



- 固定文選択画面

- **6** で **マルチワードで設定** にタッチした場合、パスワードのヒントを入力します (34 ページ参照)。パスワードのヒントは半角24文字、全角12文字まで入力することができます。
- **6** で **固定文より設定** にタッチした場合、ヒントをタッチします。

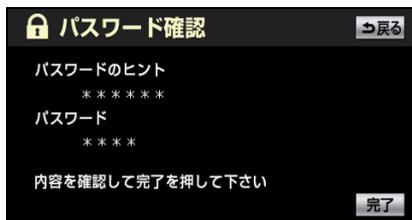
8

パスワードを入力します (34 ページ参照)。



9

**完了** にタッチします。



# 5. セキュリティを設定する

## セキュリティのロックを解除する

車両のバッテリーターミナルをはずして本機が操作できなくなった場合、登録したパスワードを入力すると、操作できるようになります。

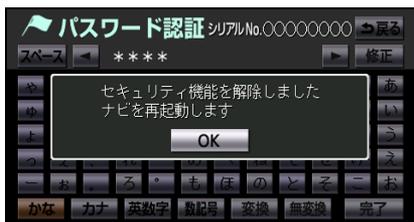
- 1 パスワードを入力します（34 ページ参照）。

### シリアルナンバー



- シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、本機と所有者を確認することができます。

- 2 **OK** にタッチします。



### アドバイス

パスワードを忘れた場合、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## 作動インジケータを点滅させる

エンジンスイッチを OFF (LOCK) にした場合、作動インジケータを点滅させることができます。

### チェック

作動インジケータを点滅させる前に、セキュリティを作動します（378 ページ参照）。

- 1 を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

- 2 **情報メニュー** にタッチします。



- 3 **共通設定** にタッチします。



- 4 セキュリティの **設定する** にタッチします。



- 5 インジケータの **ON** にタッチします。



- **OFF** にタッチすると、作動インジケータは点滅しません。

## セキュリティを停止する

- 1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 **3** に移ります。

- 2 **情報メニュー** にタッチします。



- 3 **共通設定** にタッチします。



- 4 セキュリティの **設定する** にタッチします。

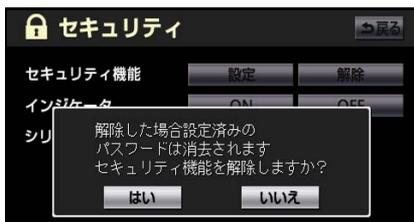


## 5. セキュリティを設定する

- 5 セキュリティ機能の **解除** にタッチします。



- 6 **はい** にタッチします。



- 7 パスワードを入力します (34 ページ参照)。



- 8 **完了** にタッチします。

## 6. 個人情報をもとに戻す

登録した情報を消去し、初期状態に戻すことができます。

### 初期化される項目について

項目	初期化される情報
ナビゲーション	走行軌跡
	音量の設定（音量、高速時の自動音量切替）
	ショートカット設定
	メモリ地点、目的地履歴
	ユーザーカスタマイズの設定
	各種設定
	メンテナンス各種設定、自動通知の設定、販売店の設定
	操作音の設定、壁紙の設定、オープニング画面の設定
	VICSの設定（地図／道路表示の設定、VICS 割込設定）
オーディオ	TVの各種設定
	TVの個人情報データ（プリセットCH、郵便番号設定、県域設定）
	Bluetoothオーディオの登録情報
ハンズフリー	登録した電話帳データ
	発信履歴および着信履歴
	登録したワンタッチダイヤル
	登録したBluetooth電話機の情報
	ロックNo.の設定
	ハンズフリー関連の設定、編集項目
ガジェット	ガジェットの設定
	登録したガジェットデータ

# 6. 個人情報をもとに戻す

## 個人情報を初期化する

### チェック

- 一度初期化されたデータはもとに戻せません。十分注意して初期化してください。
- セキュリティを設定している場合は、解除してから初期化してください。(380 ページ参照)

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



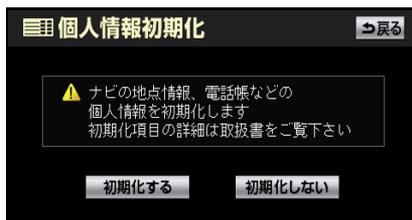
3 **共通設定** にタッチします。



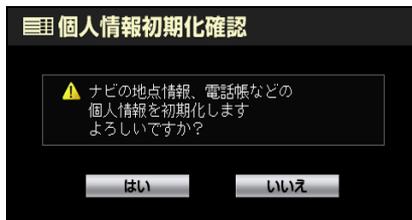
4 個人情報の **個人情報消去** にタッチします。



5 **初期化する** にタッチします。



6 **はい** にタッチします。



### アドバイス

初期化が完了するまでパネルスイッチは操作できません。

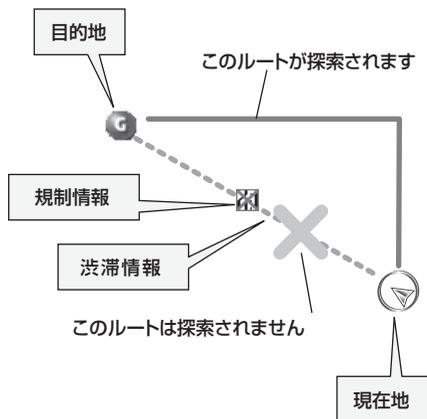
# 1. VICSビーコンユニットを操作する

オプションのVICSビーコンユニットを接続している場合、FM多重放送だけでなく、電波ビーコンや光ビーコンからも情報を受信することができます。ビーコンから受信した最新情報をもとにルートを探索したり、VICS情報を受信することに表示することができます。

## VICSビーコンユニットで できること

### ■ 渋滞考慮探索について

目的地案内中にビーコンから受信した渋滞、規制情報を考慮したルートを探索することができます。渋滞考慮探索は、渋滞考慮探索が“する”に設定されている場合、使用することができます（156ページ参照）。



### 👉 アドバイス

渋滞考慮探索は、現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。

## 割り込み情報呼び出す

### ■ 割り込み情報を手動で表示する

受信した割り込み情報を表示することができます。一度表示した情報は、受信してから30分未満であれば再度表示することができます。

1 を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **VICS** にタッチします。



# 1. VICSビーコンユニットを操作する

## 3 割り込み情報 にタッチします。



- **文字** にタッチすると、文字情報を表示することができます。
- **図形** にタッチすると、図形情報を表示することができます。
- 割り込み情報を再度表示した場合、**戻る** にタッチするともとの画面に戻ります。

## ■ 割り込み情報を自動で表示する

割り込み情報の自動表示 (387 ページ参照) を“する”に設定した場合、ビーコンから渋滞、規制情報を受信すると、自動で表示することができます。



- **文字** にタッチすると、文字情報を表示することができます。
- **図形** にタッチすると、図形情報を表示することができます。
- **表示消** にタッチすると、もとの画面に戻ることができます。
- 設定した時間 (387 ページ参照) が経過すると、もとの画面に戻ります。

## 割り込み情報表示を設定する

割り込み情報の自動表示を“する”に設定した場合、ビーコンから渋滞、規制情報を受信したとき、VICS 情報を自動で表示することができます。また、表示する情報や表示する時間も設定することができます。

1  を押します。

- 設定メニュー画面が表示されないときは、**設定メニュー** にタッチします。

2 **VICS** にタッチします。



3 **割込設定** にタッチします。



4 **する**、または **しない** (各自動割込) にタッチします。



5 **-**、または **+** にタッチします。

- **-** …表示時間が5秒短くなります。
- **+** …表示時間が5秒長くなります。

6 **完了** にタッチします。

### アドバイス

割り込み情報の自動表示を“しない”に設定している場合も、緊急情報を受信したときは自動で表示されます。

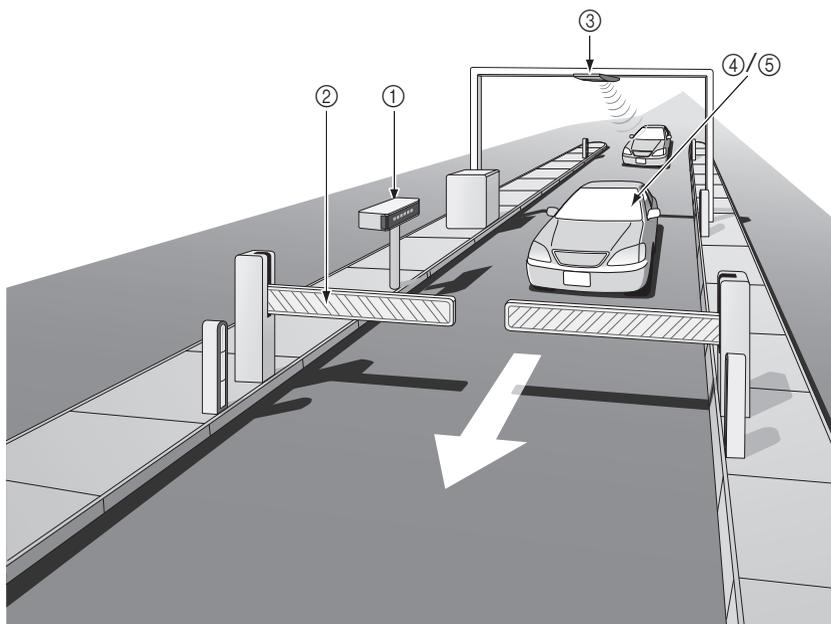
## 2. ETC システムを操作する

オプションのナビゲーション対応 ETC 車載器を接続している場合、ETC カードの挿入状態や使用履歴を確認することができます。

### ETC とは

ETC (Electronic Toll Collection System) システムは、有料道路の利用時に料金所、検札所の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

路側無線装置と ETC 車載器との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



①	路側表示器	料金所のETCレーンに設置されています。進入車両に対し、通行の可否などのメッセージが表示されます。
②	発進制御装置 (開閉バー)	料金精算を確実にするために、料金所のETCレーンに必要なに応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。
③	路側無線装置	料金所のETCレーンに設置されています。料金精算のため、車両のETC車載器との通信を行うためのアンテナです。
④	ETC車載器	車両に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。
⑤	ETCカード*	ETC車載器に挿入します。ICチップを搭載した、ETC車載器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

\* ETCカードには有効期限があります。あらかじめETCカードの有効期限をご確認ください。

## ETCシステムの状態を確認する

ETCカードの挿入状態や、システムの状態をETCメニュー画面に表示されるメッセージで確認することができます。

### ■ 車両情報などをETC車載器に登録する（セットアップ）

ETC車載器のご利用には、取り付けられる車両情報などをETC車載器に登録する「セットアップ」が必要になります。

また、車両を変更する場合には、新しい車両の情報などをETC車載器に登録する「再セットアップ」が必要となります。詳しくは、ETC車載器をお買い上げの販売店にお問い合わせください。

### ■ ETCカードを入手する

ETC車載器のご利用には、ETC車載器に挿入して使用するETCカードが必要となります。クレジット会社が発行するETCカードを利用する場合は、別途発行手続きに伴う審査・条件が必要となります。詳しくは、各ETCカード発行会社へお問い合わせください。

#### 📞 アドバイス

ETC車載器の取り扱い、ご利用の方法は、ETC車載器の取扱書をお読みください。

## ETCメニュー画面

1  にタッチします。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順3に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **ETC** にタッチします。



- ETCメニュー画面になります。

## 2. ETCシステムを操作する

### ■ 表示されるメッセージについて



● ETCメニュー画面

メッセージ	状態
ETCカード未挿入	ETCカードが挿入されていない。
未セットアップ	ETCセットアップが完了していない。
システム異常	ETCシステムに異常がある(アンテナはずれなど)。
ETCカード異常	ETCカードを読み込めなかった。
ETCカード認証完了	ETCカードの挿入を確認できた。
認証中	ETCカードを読み込んでいる。
セットアップ完了	ETCセットアップが完了している。

### ■ ETC カードの有効期限の案内について

ETC カードの有効期限が当月、または切れている場合、音声と画面表示で案内します。

ETC カードを挿入する、または挿入した状態で車両のエンジンスイッチを ACC、または ON にすると、「ETC カードの有効期限が切れています」などと案内されます。

#### ⚠ 注意

本機能は、ETCカードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETCを使用する前は、必ずETCカードに記載されている有効期限を確認してください。

#### 👉 アドバイス

ETCカードの有効期限は、ETC音声案内(394 ページ参照)が“しない”に設定されている場合も案内されます。

## 走行中の案内について

### ⚠ 注意

- ETCレーン通過時にはETCレーン周辺に表示されている案内表示板や標識などにしたがって走行してください。
- ETCレーンに進入する場合は発進制御装置（開閉バー）の手前で十分止まれる速度まで減速し、開閉バーが開いて安全であることを確認してから通過してください。万一、開閉バーが開かないときには衝突するおそれがあります。また、前走車がいる場合は、前走車が急停車しても十分止まることができる車間距離を確保してください。万一、前走車が急停車したときに追突するおそれがあります。
- 走行中は、交通事故防止のためETC車載器からETCカードの抜き差しをしないでください。
- 走行中にETC車載器からETCカードの抜き差しを行うとETCカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ETCレーンを通行する場合は路側表示器の表示にしたがって走行してください。路側表示器に停止の表示があった場合は車を停止し、係員の指示にしたがってください。
- ETCユニットを用いたサービス（スマートICなど）があります。サービス提供者から案内される利用方法をご確認下さい。

### 👉 アドバイス

- ETCカードは必ず、入口料金所で使用したETCカードを使用して出口料金所を通過してください。他のETCカードに差し替えると入口料金所情報がETCカードに保持されていないため、出口料金所を通過できなくなります。
- 出口に ETC レーンが無い場合は、係員にETCカードを渡し精算処理を行ってください。
- ETC レーンを通過しても本機が無反応だった場合は通信が正常に行われておりません。係員の指示にしたがってください。係員が不在の場合にはお近くのインターホンにてお問い合わせください。
- ETCを利用するには、ETCカードをETC車載器に差し込んでおく必要があります。ETCカードが差し込まれていない状態ではETCを利用できません。

## 2. ETCシステムを操作する

### ■ ETCレーンの通過案内について

#### ETCレーン（精算用）通過時

ETCによる料金徴収が行われた時に、「支払い料金は〇〇円です」と音声および画面表示で案内します。

#### アドバイス

- 走行中、ETCゲートを通過する手前で、ETCゲートの通行の可否を音声と画面表示で案内します。  
※ センターからの情報がない場合は通行可の案内は行われません。
- 予告アンテナおよび経路チェックアンテナを通過したときも料金所・検札所のETCレーンを通過した場合と同様の表示になります。
- 予告アンテナを通過したときにエラーが表示された場合は、その先の料金所ではETCを利用できません。ETC混在レーンまたは一般レーンへ進入し、係員の指示にしてください。なお、予告アンテナが設置されていない料金所もあります。
- 払い戻しアンテナを通過したときに払い戻しを受ける場合も、精算用のETCレーンを通過した場合と同様の表示になります。
- ETCの利用料金は路側表示器に表示される場合があります。
- ETCの利用料金および利用履歴は、クレジットカード会社から発行される利用明細にてご確認ください。

### 履歴情報を表示する

ETCを使用した履歴を最大100件まで確認することができます。

#### チェック

利用履歴の確認をする場合、料金支払いに使用したETCカードをETC車載器に差し込みます。

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順3に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **ETC** にタッチします。



## 4 履歴情報表示 にタッチします。



最新	利用日	料金	
▲ 前	2009年12月27日	10000円	詳細
	2009年12月24日	2400円	詳細
	2009年12月22日	900円	詳細
	2009年12月20日	12300円	詳細
▼ 次	2009年12月13日	700円	詳細

- **最新** にタッチすると、最新の履歴を表示することができます。
- **詳細** にタッチすると、履歴の詳細情報を表示することができます。

## 登録情報を表示する

ETC 車載器の機器情報や統一エラーコードを確認することができます。

## 1 設定メニュー を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

## 2 情報メニュー にタッチします。



## 3 ETC にタッチします。



## 4 登録情報表示 にタッチします。



ETC登録情報	
車載器管理番号	12345 12345678 123456
車載器登録番号	123 12345678
セットアップカード 発行年月日	2009年12月 23日
セットアップカード 情報有効年月日	
統一エラーコード	02

- 統一エラーコードは、最後に発生したエラーです。

## アドバイス

- エラーコードから、エラーの内容を確認することができます（463 ページ参照）。
- ETC ゲート付近で履歴を表示すると、路側アンテナとの通信ができないことがあります。

## 2. ETCシステムを操作する

### ETCシステムの設定をする

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 情報メニュー にタッチします。



3 ETC にタッチします。



4 設定 にタッチします。



5 各項目の **する**、または **しない** にタッチします。



項目	機能
ETC 割込表示	ETCを利用する場合、画面にメッセージを表示することができます。路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、音声と画面表示で案内します。
ETC 音声案内	ETCを利用する場合、音声で案内することができます。路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、音声と画面表示で案内します。
ACC オン時警告表示	エンジンスイッチをOFF (LOCK) からACCの位置にした場合、ETCカードやETC機器の異常を画面に表示して警告することができます。
ACC オン時警告音声案内	エンジンスイッチをOFF(LOCK)からACCの位置にした場合、ETCカードやETC機器の異常を音声で警告することができます。
カード抜き忘れ警告	エンジンスイッチをACCからOFF (LOCK) の位置にした場合、カードの抜き忘れを案内することができます。

6 **完了** にタッチします。

### アドバイス

ハートフル音声とETCの音声案内が重複することがあります。ETC音声案内を優先して聞く場合、ハートフル音声を“しない”に設定します。ハートフル音声を優先して聞く場合、ETC音声案内を“しない”に設定します(152 ページ参照)。

## 3. バックガイドモニターを操作する

オプションのバックガイドモニターを接続している場合、駐車などの後退操作を補助することができます。車両の後方の映像にガイド線を表示したり、音声で案内することで、簡単に駐車することができます。

※ 車種により、バックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### バックガイドモニターについて

#### ■ バックガイドモニターの注意点

##### ⚠ 注意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- 本機能は、各車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、本機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でバックガイドモニター設定値（車両データ）を変更してからご使用ください。（そのままでは本機能をご使用になれない車種があります）
- **バックガイドモニターを過信しないでください。**  
一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- **画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。**  
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て後退すると車をぶつけたたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。
  - ・ 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・ タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
  - ・ バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・ 坂道など平坦でない道
- バックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを十分理解したうえで、バックガイドモニターをご使用ください。また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作を行ってください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

##### 👉 アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

## 3. バックガイドモニターを操作する

### ■ カメラについての注意点

カメラは、車両の後方に取り付けられています。

#### ⚠ 注意

バックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので次のことに注意してください。

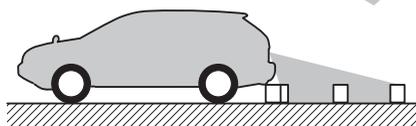
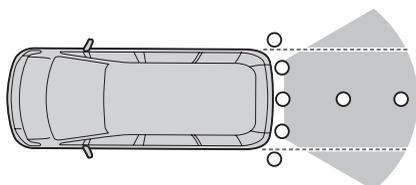
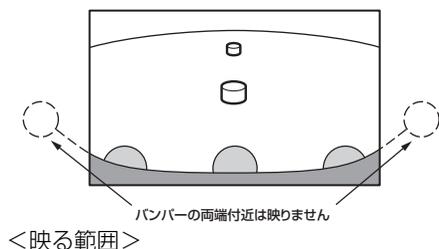
- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、お早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取り外し・分解・改造をしないでください。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- カメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

#### 👉 アドバイス

カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などのよごれが付着したときは水洗いし、柔らかい布でふき取ってください。よごれがひどい場合は、中性洗剤で洗い流してください。

## ■ 画面に映る範囲について

バンパー後端から車の後方を映すことができます。バンパーの両端付近やバンパーの下は映すことができません。



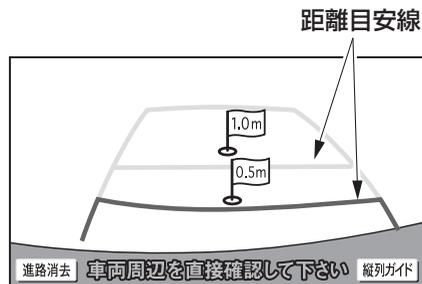
### 🔧 アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・ 暗いところ。(夜間など)
  - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき。(雨天時など)
  - ・ カメラ付近に異物(泥など)がついたとき。
  - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。

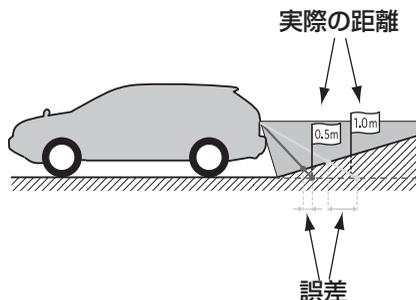
## 画面と実際の路面との誤差

次の場合、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。(イラストは標準的なカメラ取付位置の場合を示します)

### ■ 急な上り坂が後方にあるとき



<車の状況>

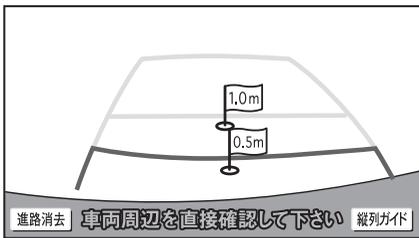


誤差

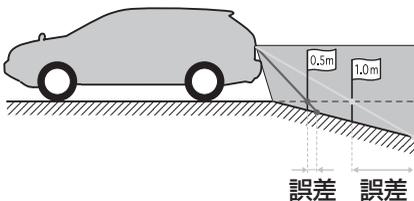
距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、上り坂が後方にあるときには、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合には、実際より遠くに見えるように見えます。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

# 3. バックガイドモニターを操作する

## ■ 急な下り坂が後方にあるとき



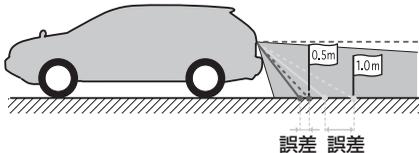
<車の状況>



下り坂が後方にあるときには、実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。下り坂に障害物があった場合には、実際より近くに見えるようになります。同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

## ■ 車が傾いているとき

<車の状況>



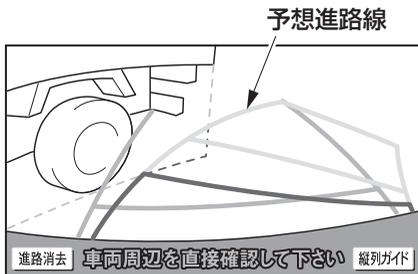
乗車人数、積載量などにより車が傾いているときは、実際の距離、進路と誤差が生じます。

## 立体物が近くにあるときの 注意点

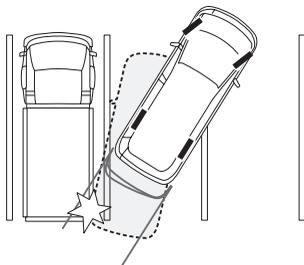
画面のガイドは平面物（道路など）を対象にしています。張り出しのある立体物（トラックの荷台のような障害物）が近くにあるときは、次のことに注意してぶつからないようにしてください。

### ■ 予想進路線

予想進路線は路面に対して表示されているため、立体物の位置を判断することはできません。



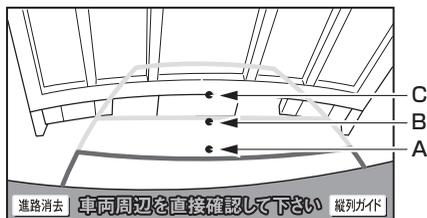
<車の状況>



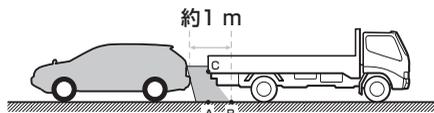
画面では、トラックの荷台が予想進路線の外側にあり、ぶつからないように見えますが、実際には荷台が進路上に張り出しているためぶつかることがあります。このように予想進路線が障害物の近くを通るときは、後方や周囲の安全を直接確認してください。

## ■ 距離目安線

距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。



<A,B,Cの位置>



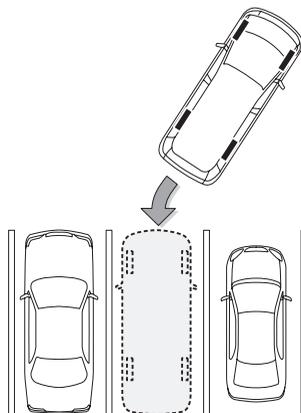
画面では、距離目安線により約1m先（Bの位置）にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはAの位置まで後退すると、ぶつかります。画面ではA、B、Cの順に近く見えますが、実際の距離はAとCは同じ距離で、BはA、Cより遠い距離にあります。

## ガイド方法について

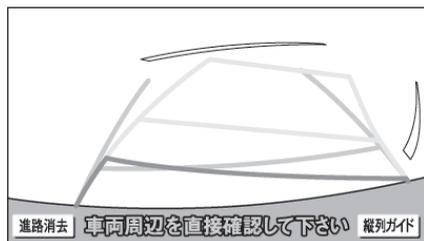
バックガイドモニターは、駐車する時のガイド方法を選ぶことができます。

### ■ 並列駐車（車庫入れ）をするとき

車庫入れなど並列駐車をするときは、進路表示モード、または駐車ガイド線表示モードを使用します。



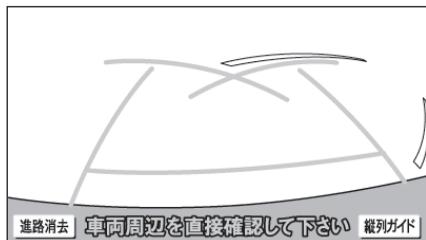
- 進路表示モードで並列駐車をする（401ページ参照）



ハンドル操作に連動した予想進路線などが表示されるモードです。

- 駐車ガイド線表示モードで並列駐車をする（404ページ参照）

### 3. バックガイドモニターを操作する

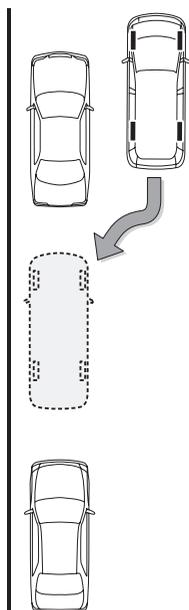


ハンドルの切り返し点（駐車ガイド線）が表示されるモードです。

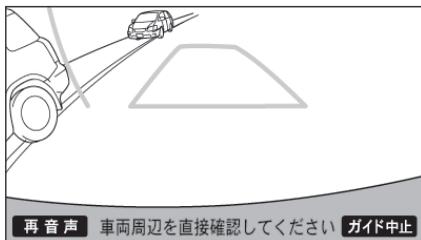
車両感覚に慣れた方（進路表示モードを必要とせずに駐車できる方）はご使用ください。

#### ■ 縦列駐車をするとき

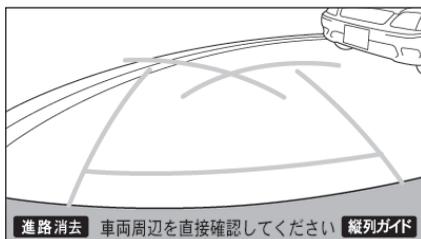
縦列駐車をするときは、縦列ガイドモード、または駐車ガイド線表示モードを使用します。



- 縦列ガイドモードで縦列駐車をする（406 ページ参照）



- 駐車ガイド線表示モードで縦列駐車をする（414 ページ参照）



ハンドルの切り返し点（駐車ガイド線）が表示されるモードです。

縦列ガイドモードを必要とせずに駐車のできる方や縦列ガイドモードが使用できないときなどにご使用ください。

## 並列駐車をする

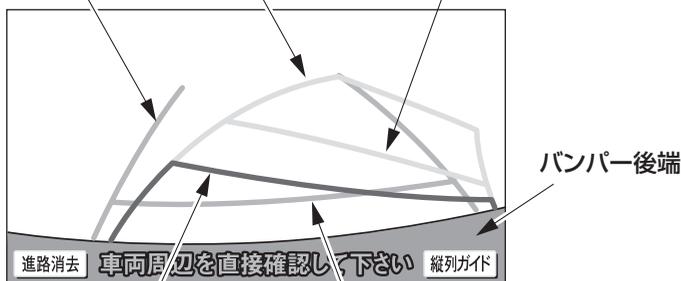
### ■ 進路表示モードで駐車する

#### 画面の見方

#### ⚠ 注意

- 乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ハンドルがまっすぐ（直進状態）で車幅延長線と予想進路線がずれているときは、できるだけ曲がり角・カーブなどがなく、渋滞の少ない道路を前進で約5分以上走行してください。それでもなおらないときは、販売店で点検を受けてください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

②車幅延長線(緑色) ①予想進路線(黄色) ④距離目安線(黄色)約1 m先



④距離目安線(赤色)約0.5 m先 ③距離目安線(緑色)約0.5 m先  
↓ 車の前方

①	予想進路線 (黄色)	車が後退していく進路の目安を示します。 ● ハンドル操作と連動します。
②	車幅延長線 (緑色)	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示します。 ● 実際の車幅より広く表示しています。 ● ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっているときは、予想進路線と重なります。
③	距離目安線 (緑色)	車の後方（バンパー後端から）の距離を示します。 ● 約0.5m先を示します。
④	距離目安線 (赤色／黄色)	車の後方（バンパー後端から）の距離を示します。 ● ハンドル操作と連動します。予想進路線とともに動きます。 ● それぞれの中心位置で、約0.5m先（赤色）・約1m先（黄色）を示します。 ● ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっていないときは誤差が生じます。 上記の画面では、距離目安線が示す実際の距離（赤色：約0.5m先、黄色：約1m先）より、右側は近く的位置に、左側は遠く的位置に表示されます。

# 3. バックガイドモニターを操作する

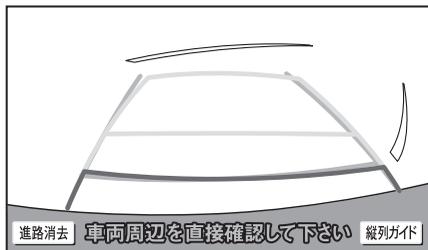
## 進路表示モードで駐車する

進路表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を **しない** に設定します（414ページ参照）。

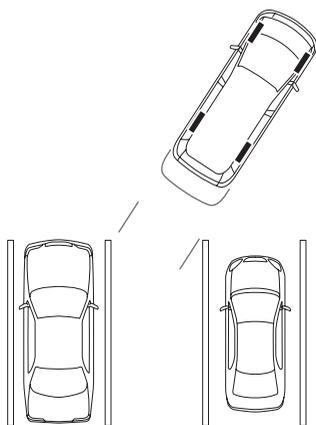
次の説明と逆方向のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。

**1** チェンジレバーを⑥にします。

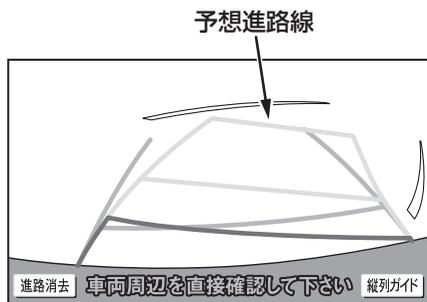
- 車両のチェンジレバーを⑥以外にした場合、もとの画面に戻ります。
- **進路消去** にタッチすると、予想進路線や車幅延長線を消すことができます。この場合、距離目安線はハンドル操作と連動しません。**進路表示** にタッチすると、もとに戻すことができます。



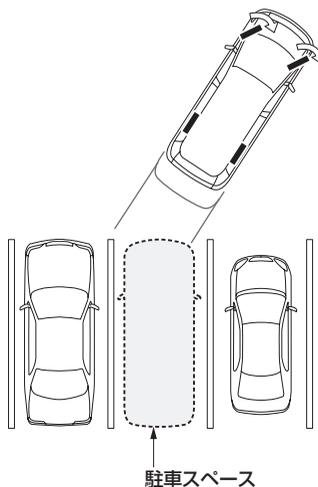
<車の状況>



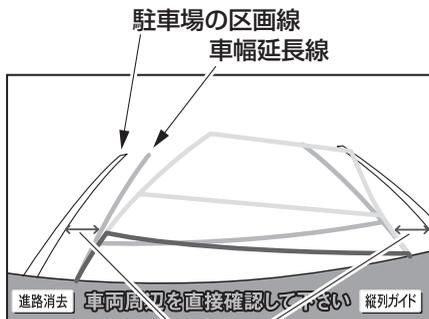
- 2** 予想進路線が駐車スペースの中にはいるようにハンドルを操作して、ゆっくり後退します。



<車の状況>

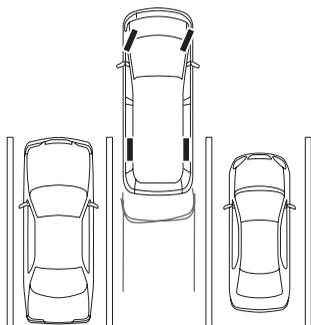


- 3** 車の後部が駐車スペースの中に入ったら、車幅延長線と駐車スペース左右の区画線との間隔が車の近くの位置で同じくらいになるようにハンドルを操作します。

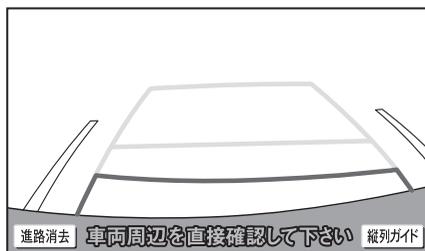


同じくらいの間隔にする

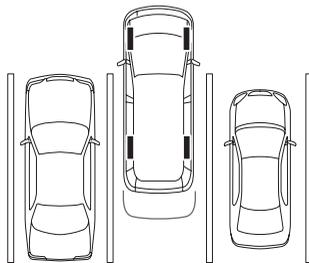
<車の状況>



- 4** 車幅延長線と駐車場の区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、車が駐車スペースに全部はいるまで、ゆっくり後退します。



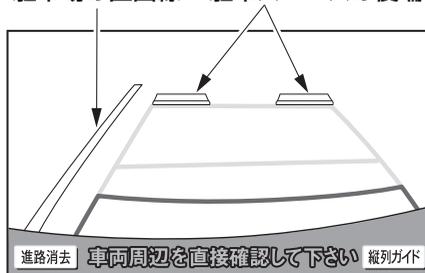
<車の状況>



**アドバイス**

- 距離目安線と駐車スペースの後端が画面では平行に見えても、実際には平行ではないことがあります。
- 駐車場の区画線が片側しかないときは、車幅延長線と駐車スペースの左端（右端）が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。

駐車場の区画線 駐車スペースの後端



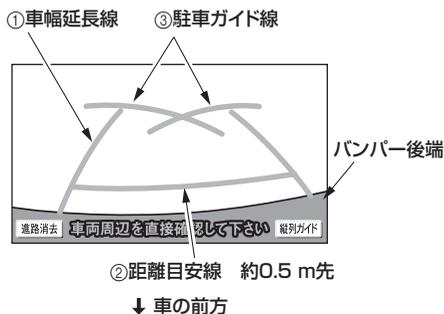
# 3. バックガイドモニターを操作する

## ■ 駐車ガイド線表示モードで駐車する

### 画面の見方

#### ⚠ 注意

- 乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。



①	車幅延長線	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示します。 ● 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離を示します。 ● 約0.5 m先を示します。
③	駐車ガイド線	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示します。 ● 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。

## 駐車ガイド線表示モードで駐車する

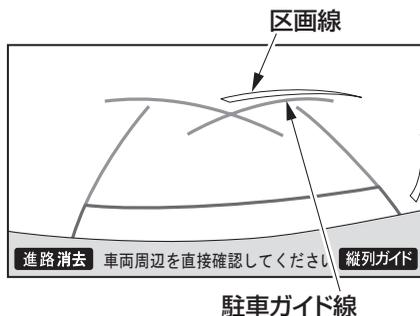
駐車ガイド線表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を **する** に設定します（414 ページ参照）。

次の説明と逆方向のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。

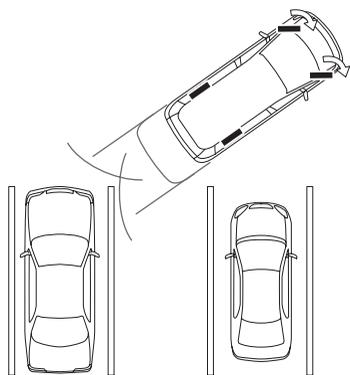
**1** チェンジレバーを⑥にします。

- 車両のチェンジレバーを⑥以外にした場合、もとの画面に戻ります。
- **進路消去** にタッチすると、駐車ガイド線や車幅延長線を消すことができます。この場合、距離目安線はハンドル操作と連動しません。**進路表示** にタッチすると、もとに戻すことができます。

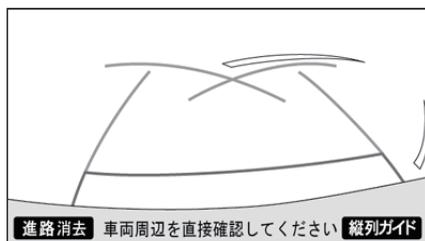
**2** 駐車ガイド線が駐車スペースの左端の区画線に合うまで後退したら止まります。



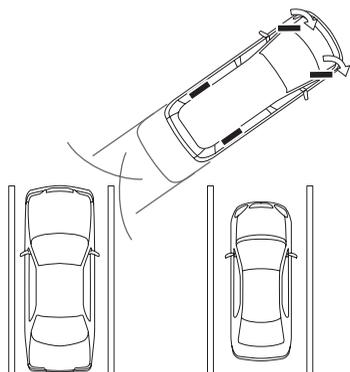
&lt;車の状況&gt;



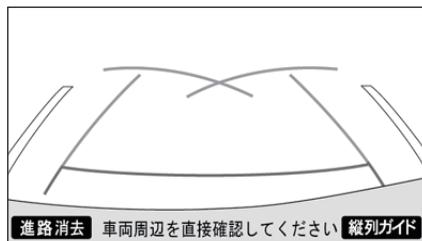
**3** ハンドルを右いっぱいにあわせて、ゆっくり後退します。



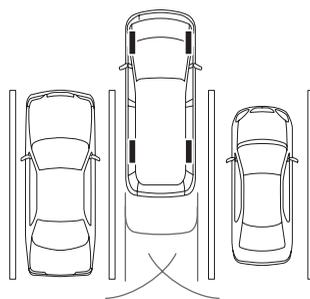
&lt;車の状況&gt;



**4** 車が駐車スペースと平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。画面を参考に最適な位置まで後退し、駐車を終えます。



&lt;車の状況&gt;



# 3. バックガイドモニターを操作する

## 縦列駐車する

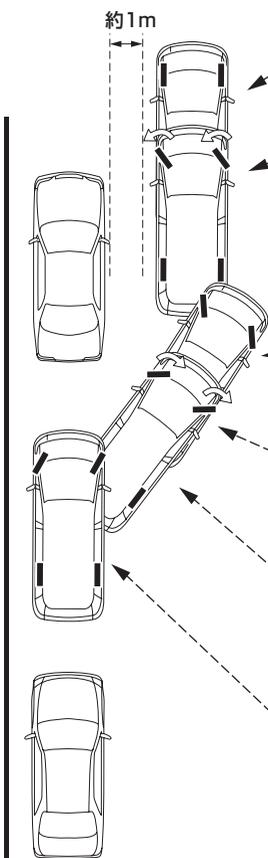
### ■ 縦列ガイドモードで駐車する

#### 車の動きと画面・音声案内の流れ

#### ⚠ 注意

- カーブや坂道など平坦・まっすぐではない道路では、使用しないでください。
- ハンドル操作は必ず車を止めた状態で行ってください。

#### ● 車の動き



#### ● 操作内容

道路と平行で、駐車している車との間隔が約1mの位置で止まる。

緑の縦線が、隣に駐車している車の後端に合うまで後退したら止まる。(画面①)  
車を止めたままハンドルを操作し、緑の枠を駐車したい場所に合わせたら、ハンドルをそのままにして後退する。(画面②)

緑の曲線が表示されて、緑の曲線が駐車したい位置の左端に合うまでハンドルをそのままにして後退する。(画面③)

駐車したい位置の左端に合ったら止まり、ハンドルを逆方向にいっぱいまで操作する。(画面④)

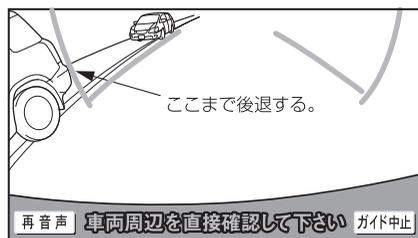
ハンドルをそのままにして距離目安線などを参考に、目視やミラーで周辺を確認した後退する。(画面⑤)

車がほぼまっすぐになったら縦列ガイドモードが終了する。

## ● 画面・音声案内の流れ

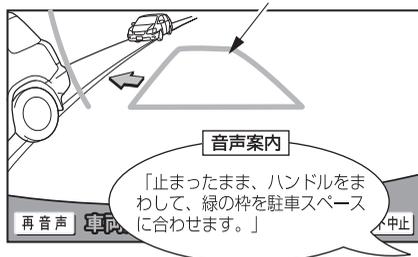
## &lt;画面①&gt;

緑の縦線が、隣に駐車している車の  
後端に合うまで後退する。



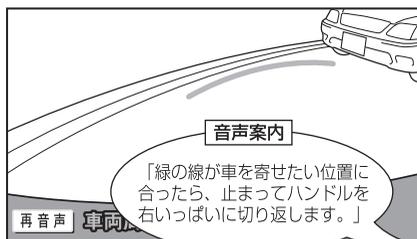
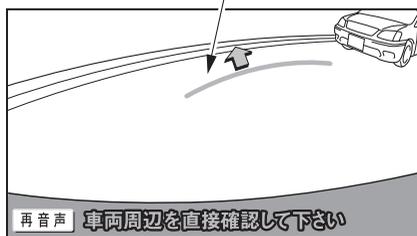
## &lt;画面②&gt;

緑の枠を駐車したい場所に合わせる。



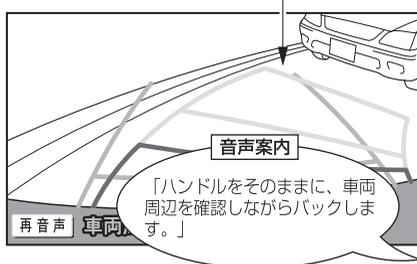
## &lt;画面③④&gt;

緑の曲線が駐車したい場所の左端に  
合うまで後退する。



## &lt;画面⑤&gt;

距離目安線などを参考に、  
目視やミラーで周辺を確認し後退する。



## 👉 アドバイス

「駐車ガイド線の表示」(416 ページ参照)

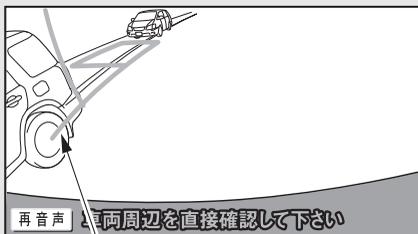
## 3. バックガイドモニターを操作する

### 縦列ガイドモードで駐車する

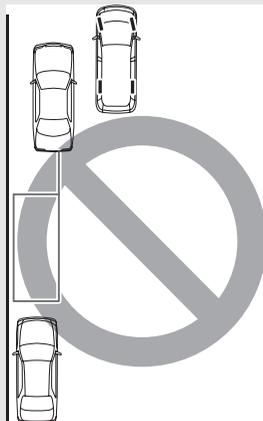
ここでは、左側の駐車スペースに駐車する場合の手順を説明します。右側の駐車スペースに駐車するときは、ハンドルの操作などがすべて左右逆になります。

#### ⚠ 注意

- 緑の枠の中に障害物がないことを必ず確認してください。緑の枠の中に障害物がある場合は、縦列ガイドモードは使用することができません。
- 緑の枠を駐車したい位置に合わせてときは、必ず手前に伸びている緑の線が前方に駐車している車のタイヤにかからないようにしてください。緑の枠を駐車したい位置に合わせてと前方に駐車している車にかかってしまう場合は、かからない範囲で合わせてください。



延長線がタイヤにかかっている



- 車の右前端を前方の障害物につけないように注意して、ゆっくり後退してください。

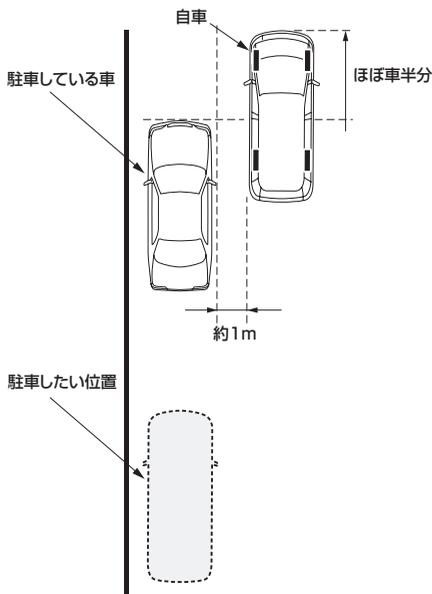


- 車の左前端を前方に駐車している車につけないように注意して、ゆっくり後退してください。



- 1 道路（または路肩）と平行で、駐車している車との間隔が約1mの位置に止まり、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。

- 前後の位置は、駐車している車より車半分ほど前の位置にします。

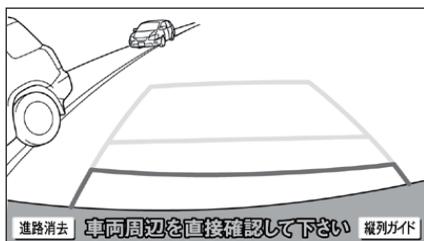


**2** チェンジレバーを**ⓐ**にします。

- 車両のチェンジレバーを**ⓐ**以外にした場合、もとの画面に戻ります。

**3** 車の位置を確認し、**縦列ガイド**にタッチします。

- 画面で駐車している車のリヤタイヤより後ろの部分が映っていることを確認します。映っていないときは車を正しい位置まで前進させ操作をやり直します。

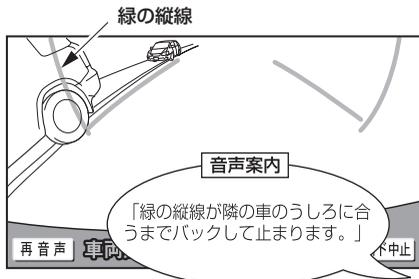


**4** 表示された画面と同じ位置に車が止まっていることを確認したら、**次へ**にタッチします。

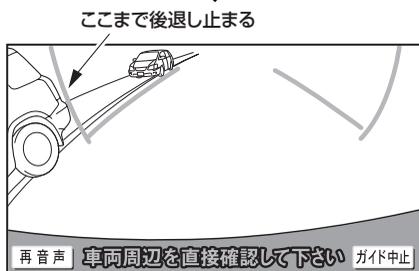
- **ガイド中止** にタッチすると、前の画面にもどります。
- **次回からこの表示を省略** にタッチすると、この画面を表示させないようにできます。再度、表示させたい場合、はじめのコツ表示を**する**に設定します(417ページ参照)。



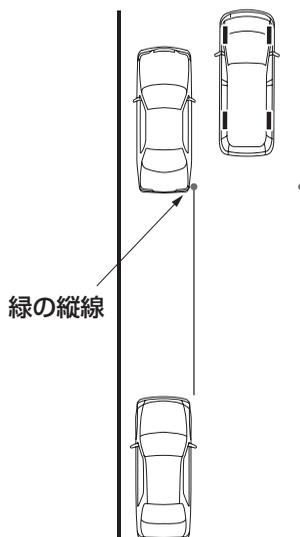
**5** 音声で案内されたら、ハンドルをまっすぐ(直進状態)にしたまま緑の縦線が隣に駐車している車の後端に合う位置まで後退し、止まります。



車を後退させる



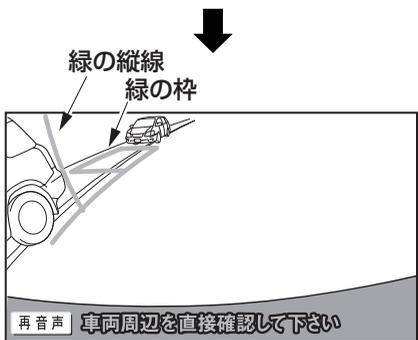
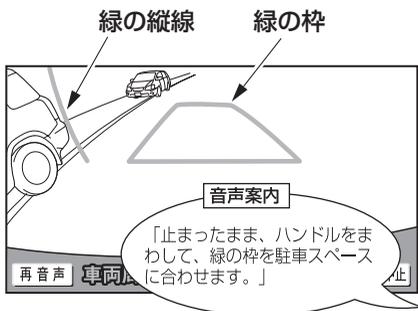
<車の状況>



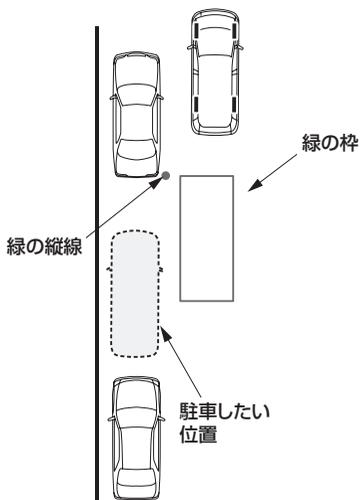
### 3. バックガイドモニターを操作する

- **ガイド中止** にタッチすると、最初の画面（車両のチェンジレバーを⑥にしたときの画面）を表示することができます。
- **再音声** にタッチすると、音声案内を再度聞くことができます。
- ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしないで後退すると、次の音声案内まで進んでしまうことがあります。その場合、最初に車を止めた位置まで車を前進させ、やり直します。
- チェンジレバーを⑥以外にしても、約10秒以内にチェンジレバーを⑥に戻すと、この画面を表示することができます。

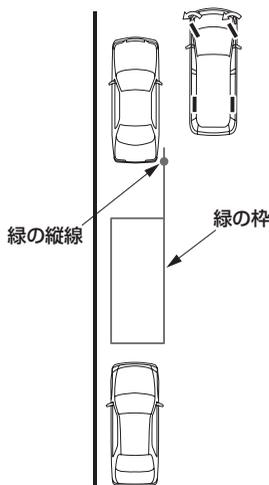
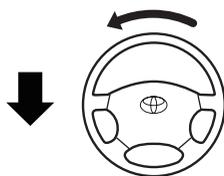
**6** 音声で案内され緑の枠が表示されたら、止まったままハンドルを左にまわして、緑の枠を駐車したい位置に合わせます。



<車の状況>



ハンドルを左にまわす



**7** 緑の枠を合わせ、音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退します。

ハンドルはそのまま



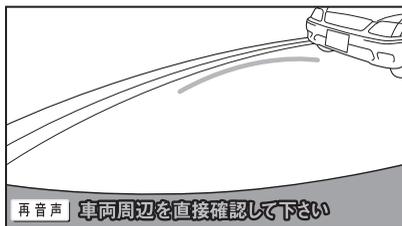
音声案内

「枠を合わせたら、ハンドルをそのままに車両周辺を確認しながらバックします。」

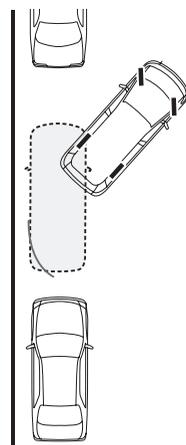
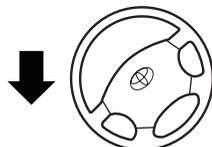
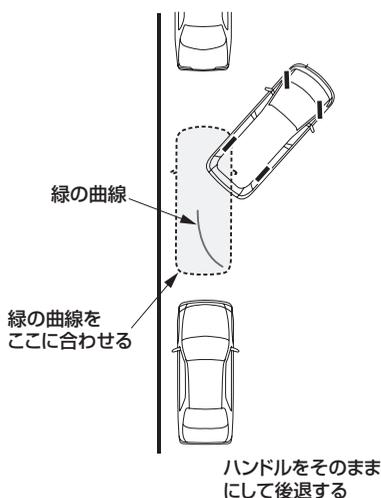
**8** 音声で案内され緑の曲線が表示されたら、ハンドルをそのままの状態にして、後退します。緑の曲線が、駐車したい位置の左端の地点に合ったら止まります。

- 後退の速度が速すぎると、案内が間に合わないことがあります。

緑の曲線



<車の状況>



### 3. バックガイドモニターを操作する

9

車を止めたまま、ハンドルを右いっぱいまでまわします。

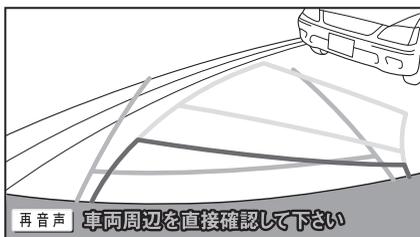
- 必ず車を止めた状態でハンドルを操作してください。

ハンドルを右いっぱいまでまわす



10

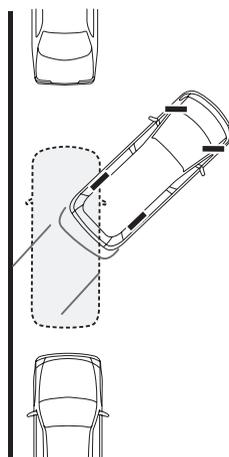
画面が切り替わり音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして、後退してください。



音声案内

「ハンドルをそのままに、車両周辺を確認しながらバックします。」

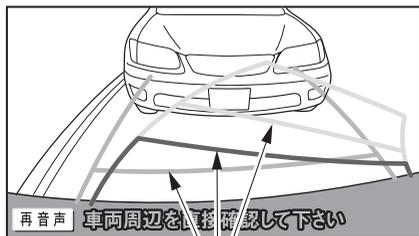
<車の状況>



11

車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にもどします。距離目安線を参考に、必ず目視やミラーで車の前後を確認し、ゆっくり後退して止まります。

- 車がほぼまっすぐになると、音声案内されて縦列ガイドモードが終了します。

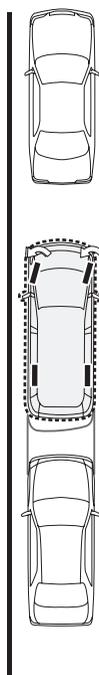


距離目安線

音声案内

「縦列ガイドを終了します。」

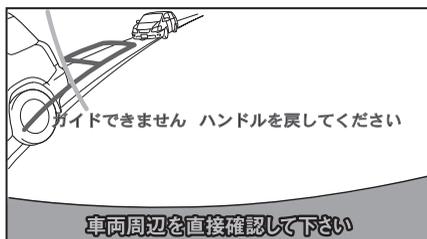
## &lt;車の状況&gt;



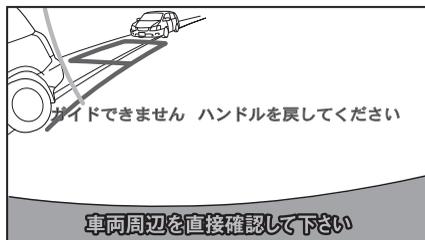
## 👉 アドバイス

画面の中にメッセージが表示されることがあります。

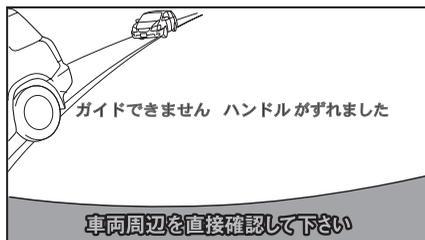
- 枠が赤くなって、次のようなメッセージが表示されたら、ガイドすることができませんので、ハンドルをもどしてください。



- 枠が正しい駐車位置に合っている場合でも、次のようなメッセージが表示されることがあります。この場合、車が路肩から離れすぎていることが考えられますので、隣に駐車している車との間隔（約1m）を確認してください。



- 後退中にハンドルを操作すると、ガイドできません。その場合、チェンジレバーを⑧以外にしてから、再度チェンジレバーを⑧にして最初からやり直してください。
- ごく低速で後退すると、次の案内が行われないことがあります。



- 後退を開始すると、ガイド線が表示されなくなります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 後退の速度が速すぎると、案内が間に合わないことがあります。

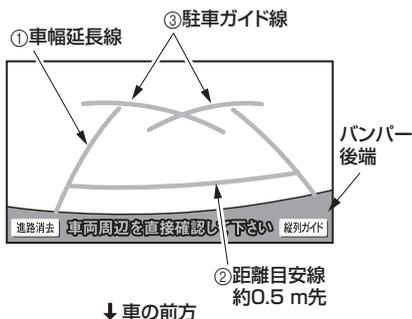
# 3. バックガイドモニターを操作する

## ■ 駐車ガイド線表示モードで駐車する

### 画面の見方

#### ⚠ 注意

- 乗車人数・積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。



①	車幅延長線	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示します。 ● 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離を示します。 ● 約0.5m先を示します。
③	駐車ガイド線	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示します。 ● 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。

## 駐車ガイド線表示モードで駐車する

駐車ガイド線表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を **する** に設定します（418 ページ参照）。

#### ⚠ 注意

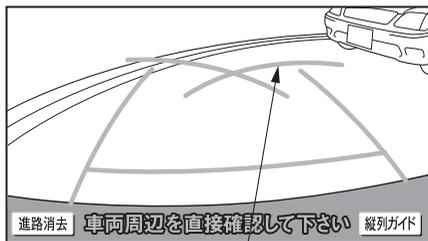
車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。



## 1 チェンジレバーをⓂにします。

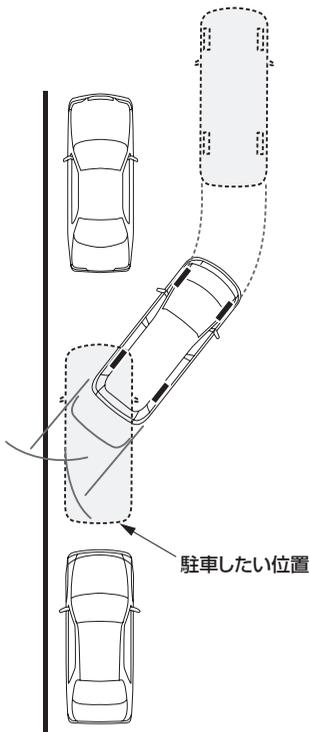
- 車両のチェンジレバーを Ⓜ 以外にした場合、もとの画面に戻ります。

**2** 駐車ガイド線が駐車したい位置の左端に合うまで後退したら止まります。

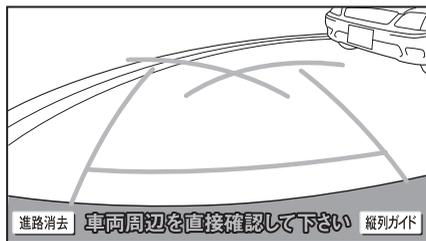


駐車ガイド線

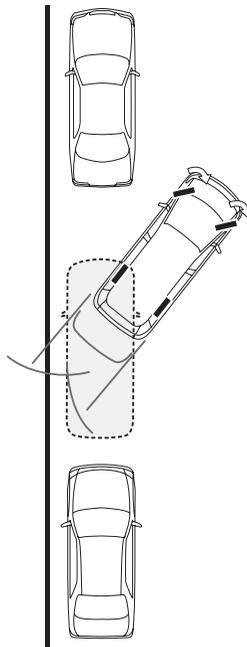
<車の状況>



**3** ハンドルを右いっぱいにもわし、ゆっくり後退します。

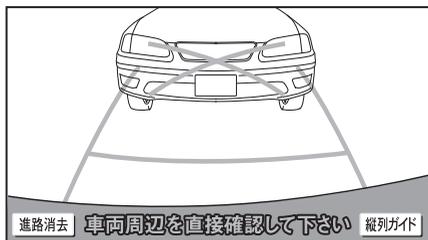


<車の状況>

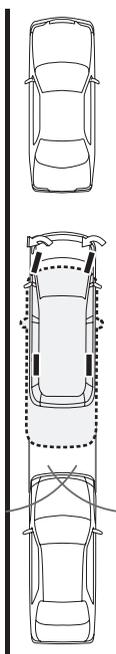


# 3. バックガイドモニターを操作する

**4** 車が道路（または路肩）と平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。画面を参考に必ず目視やミラーで車の前後を確認し、最適な位置まで後退して駐車を終えます。



<車の状況>



## バックガイドモニターの設定をする

### ■ 縦列ガイドの音量を設定する

音声案内の音量を調整することができます。

**1** を押します。

● 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 **3** に移ります。

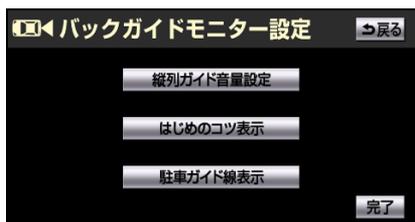
**2** **情報メニュー** にタッチします。



**3** **バックガイドモニター** にタッチします。



- 4 縦列ガイド音量設定 にタッチします。



- 5 消音、小、・、・、大 のいずれかにタッチします。



- タッチしたタッチスイッチの色が明るくなります。
- 消音 にタッチすると、音声案内は出力されません。

- 6 完了 にタッチします。

- 戻る にタッチすると、設定はキャンセルされバックガイドモニター設定画面にもどります。

## ■ はじめのコツを表示する

縦列ガイドモードで表示される「はじめのコツ」を表示するか表示しないかを選ぶことができます。

- 1 設定メニュー を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

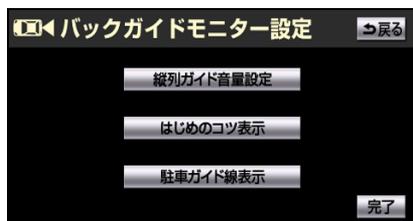
- 2 情報メニュー にタッチします。



- 3 バックガイドモニター にタッチします。



- 4 はじめのコツ表示 にタッチします。



- 5 表示するときは する、表示しないときは しない にタッチします。



- タッチしたタッチスイッチの色が明るくなります。

# 3. バックガイドモニターを操作する

**6** **完了** にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定はキャンセルされバックガイドモニター設定画面にもどります。

## ■ 駐車ガイド線の表示を設定する

駐車ガイド線表示モードにするか、進路表示モードにするか、選ぶことができます。

**1**  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 **3** に移ります。

**2** **情報メニュー** にタッチします。



**3** **バックガイドモニター** にタッチします。



**4** **駐車ガイド線表示** にタッチします。



**5** 駐車ガイド線表示モードにしたいときは **する**、進路表示モードにしたいときは **しない** にタッチします。



- タッチしたタッチスイッチの色が明るくなります。

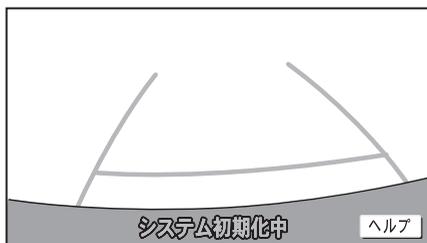
**6** **完了** にタッチします。

- **戻る** にタッチすると、設定はキャンセルされバックガイドモニター設定画面にもどります。

## こんなときは

### ■ システム初期化中の表示がでたときは

バッテリーの脱着やバッテリー能力が低下したなどの場合、システム初期化中画面が表示されます。この場合、次のどちらかの操作が必要です。



- システム初期化中画面
- **ヘルプ** にタッチすると、操作方法を表示することができます。



- **了解** にタッチすると、もとの画面にもどります。
- システム初期化中、またはヘルプ画面が表示されたままの場合、販売店で点検を受けてください。

### 停車しての操作

車を止めた状態で、ハンドルを左いっぱいにまわしたあと、右いっぱいまでまわします。(左右どちらが先でも可)

- システム初期化中画面が表示されたままの場合、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### 走行しての操作

できるだけ曲がり角やカーブなどがなく、渋滞していない道路を前進で約5分間以上走行します。

- システム初期化中画面が表示されたままの場合、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### ■ バッテリーの脱着や本機の載せ替えをしたときは

バッテリーの脱着や本機を載せ替えた場合、チェンジレバーを **ⓐ** にすると確認画面が表示されます。

#### 🔍 チェック

本機を載せ替えた場合、必ず販売店でバックガイドモニターの設定を行ってください。

- 1** **はい** にタッチします。



- 載せ替えをしていない場合、**いいえ** にタッチします。

- 2** **OK** にタッチします。



## 4. マルチビューバックガイドモニターを操作する

オプションのマルチビューバックガイドモニターを接続している場合、バックガイドモニターの機能を使用できる他、カメラの視点を切り替えることができます。基本的な操作方法や注意点については、395～419 ページを参照してください。

※ 車種により、マルチビューバックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### マルチビューバックガイドモニターについて

マルチビューバックガイドモニターは、車両後退時にカメラの映像を次の 3 つの視点で表示することができます。

- 標準画面：  
バックガイドモニターと同じ視点です。ハンドル操作に連動したガイド線が表示されます。縦列駐車への切り替えや、ガイド線を消すことができます。
- ワイドビュー：  
標準画面と比べ、左右に広い範囲の映像を表示することができます。車両後退時の左右安全確認をサポートする視点です。
- ワイドビュー+トップビュー：  
ワイドビューの映像と、上方から見下ろした映像（トップビュー）を同時に表示することができます。車両後退時の安全運転をよりいっそうサポートする視点です。

### 👉 アドバイス

ワイドビューおよびワイドビュー+トップビューで表示している場合、車幅延長線などのガイド線を消すことができません。また、ハンドル操作に連動した予想進路線などのガイド線は表示されません（401 ページ参照）。

## ■ マルチビューバックガイドモニターの注意点

### ⚠ 注意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- 本機能は、各車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、本機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でマルチビューバックガイドモニター設定値（車両データ）を変更してからご使用ください（そのままでは本機能をご使用になれない車種があります）。
- **マルチビューバックガイドモニターを過信しないでください。**  
一般の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- **画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。**  
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て後退すると車をぶついたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。
  - ・ 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・ タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
  - ・ バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・ 坂道など平坦でない道
- マルチビューバックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを十分理解したうえで、マルチビューバックガイドモニターをご使用ください。また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作を行ってください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

### 👉 アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

## 4. マルチビューバックガイドモニターを操作する

### ■ カメラの注意点

カメラは車両の後方に取り付けられています。

#### ⚠ 注意

マルチビューバックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことに注意してください。

- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあてないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、お早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取り外しや分解、改造をしないでください。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- カメラのカバーは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあてないでください。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

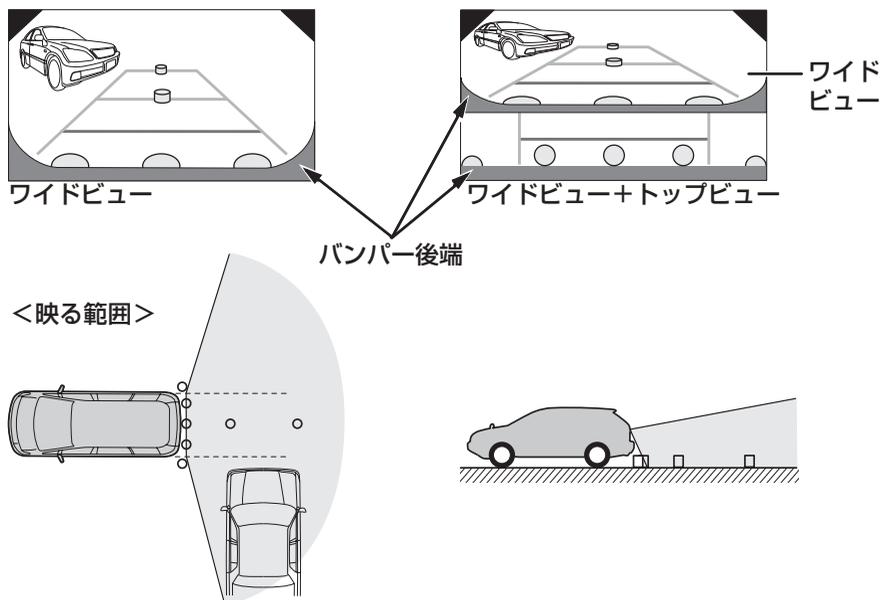
#### 👉 アドバイス

カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。

## ■ 画面に映る範囲について

画面に映る範囲は各視点で異なります。標準画面の視点については、397 ページを参照してください。

### ワイドビューの映る範囲について

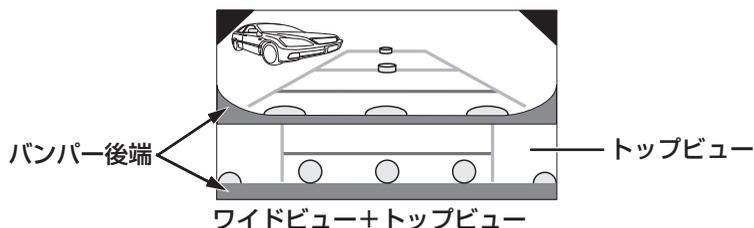


### 👉 アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・ 夜間など、暗いところ
  - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき
  - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき
  - ・ カメラ付近に泥などの異物がついたとき
  - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき
  - ・ バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき
- バンパー後端の見え方は車種により異なります。

## 4. マルチビューバックガイドモニターを操作する

### トップビューの映る範囲について



### < 映る範囲 >



### アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・ 夜間など、暗いところ
  - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき
  - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき
  - ・ カメラ付近に泥などの異物がついたとき
  - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき
  - ・ バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき
- バンパー後端の見え方は車種により異なります。

## カメラの視点を切り替える

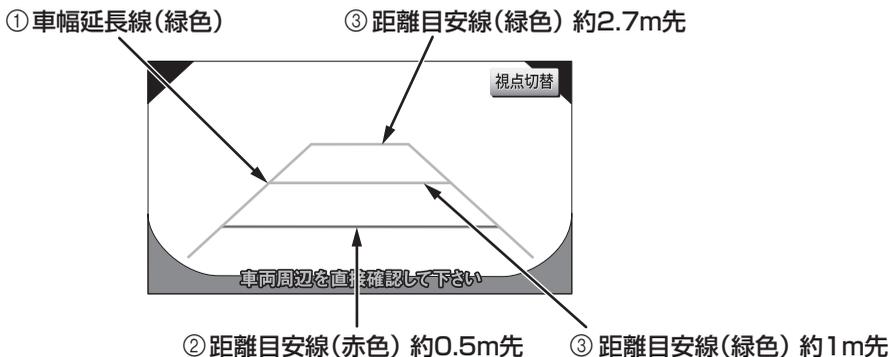
### ■ 画面の見方

標準画面の見方については、401 ページおよび 404 ページを参照してください。

### ワイドビューの見方

#### ⚠ 注意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。



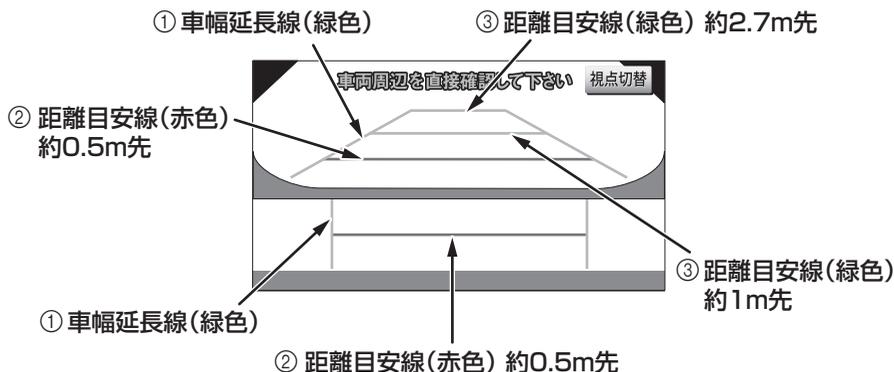
表示	名称	内容
①	車幅延長線 (緑色)	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ● 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線 (赤色)	車の後方 (バンパー後端から) の距離です。 ● 約0.5 m先を示します。
③	距離目安線 (緑色)	車の後方 (バンパー後端から) の距離です。 ● 約1 m先、約2.7 m先を示します。

## 4. マルチビューバックガイドモニターを操作する

### ワイドビュー+トップビューの見方

#### ⚠ 注意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

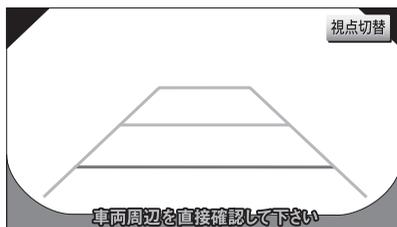


表示	名称	内容
①	車幅延長線(緑色)	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ● 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線(赤色)	車の後方(バンパー後端から)の距離です。 ● 約0.5m先を示します。
③	距離目安線(緑色)	車の後方(バンパー後端から)の距離です。 ● 約1m先、約2.7m先を示します。

## ■ 視点を切り替える

1 車両のチェンジレバーを⑥にします。

2 **視点切替** にタッチします。



- タッチするごとに、標準画面、ワイドビュー、ワイドビュー+トップビューの順に切り替わります。

### 👉 アドバイス

縦列ガイドモード中は視点を切り替えることができません。

## 5. バックモニターを操作する

### バックモニターについて

オプションのバックモニターを装着した場合、チェンジレバーを $\text{\textcircled{R}}$ にすると、本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像およびガイド線（車両の車幅や距離感覚を補う補助線）を映すことができます。（ご使用の車に合わせたガイド線の表示設定は販売店にて行います。）

- タイヤを交換するときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。タイヤを交換すると、画面に表示される距離目安線やガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

### ■ バックモニターの注意点

#### 注意

- バックモニターを過信しないでください。
- 本機（バックモニター）は、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。
- 自車の状況（乗車人数・積載量）により、画面のガイド線の示す位置は変化します。必ず、後方および周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。
  - ・ 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・ バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・ タイヤチェーン、応急タイヤを使用しているとき
  - ・ 坂道など平坦でない道路
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり認識しにくくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。

## アドバイス

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなる恐れがあります。
- カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- モニター画面に写る範囲は車種により異なります。
- 車両のチェンジレバーを⑥にした瞬間は、一端黒画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光やヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出る場合があります。
- 50Hz 電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起りますが故障ではありません。
- バックモニターのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

## ■ カメラの注意点

### 注意

バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことに注意してください。

- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

## 5. バックモニターを操作する

### ■ 画面に映る範囲について

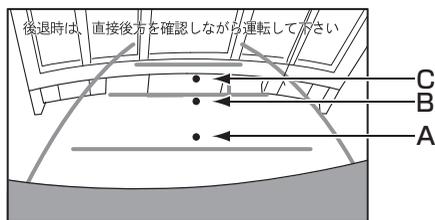
バンパー後端から車の後方を映すことができます。バンパーの両端付近やバンパーの下は映すことができません。

### 距離目安線

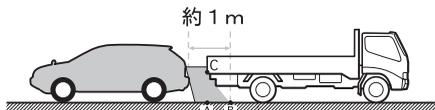
距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。画面では、距離目安線により約1m先（Bの位置）にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはAの位置まで後退すると、ぶつかります。

画面では A、B、C の順に近く見えますが、実際の距離は A と C は同じ距離で、B は A、C より遠い距離にあります。

<画面>



< A、B、C の位置 >



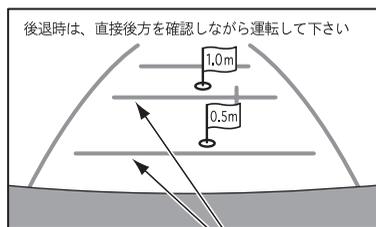
### 👉 アドバイス

- 次の場合、画面が見つらなくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・ 夜間などの暗いところ。
  - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき
  - ・ カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 後方の映像は実際の色合いと異なることがあります。
- 車両によりバックガイド線が左右にずれて表示されることがありますが、故障ではありません。

## ■ 画面と実際の路面上との誤差

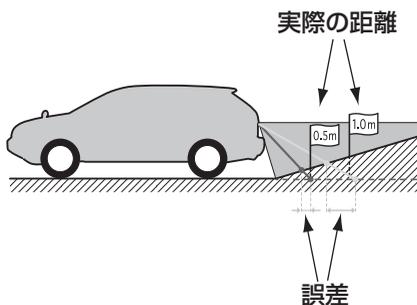
次の場合は、画面のガイドと実際の路面上の距離・進路に誤差が生じます。(イラストは標準的なカメラ取付位置の場合を示します。)

### ■ 急な上り坂が後方にあるとき



距離目安線

<車の状況>

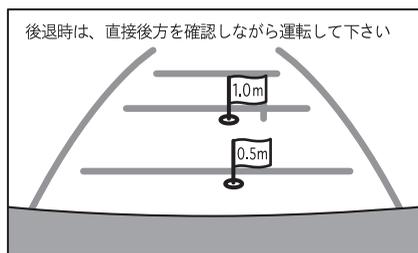


距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、上り坂が後方にあるときには、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合には、実際より遠くにあるように見えます。

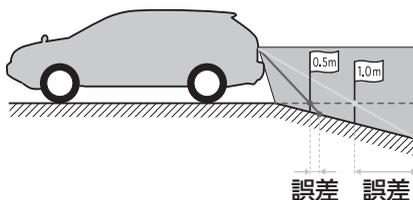
同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

### ■ 急な下り坂が後方にあるとき

<画面>



<車の状況>



下り坂が後方にあるときには、実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。下り坂に障害物があった場合には、実際より近くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

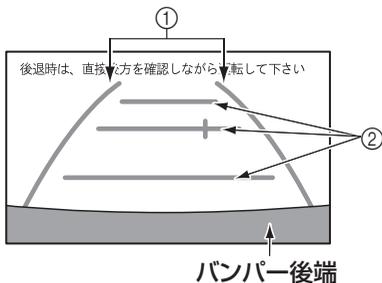
# 5. バックモニターを操作する

## 後方の映像を表示する

### ⚠ 注意

車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

## ■ 画面の見方



### ① 車幅延長線（黄色）

車をまっすぐ後退させたときの進路の目安を示します。

- 実際の車幅より広く表示しています。

### ② 距離目安線

車の後方（バンパー後端から）の距離を示します。

- ハンドル操作と連動しません。
- それぞれの中心位置で、約0.5 m先（1本目）・約1 m先（2本目）・約2 m先（3本目）を示します。

## ■ 後方の映像を表示する

- 1 車両のチェンジレバーを④にします。

- 車両のチェンジレバーを④以外にした場合、もとの画面に戻ります。

### 👉 アドバイス

後方の映像に表示されるガイド線は、表示を切り替えることができます。

## ガイドの表示を設定する

後方の映像にガイド線を表示することができます。

- 1 車両のチェンジレバーを④にします。

- 2  を1秒以上押します。

- 3 **ガイド ON**、または **ガイド OFF** にタッチします。



- **ガイド ON**：  
ガイド線が表示されます。

- **ガイド OFF**：  
ガイド線が消去されます。

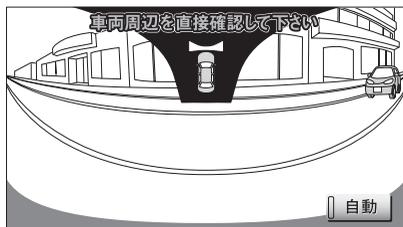
- 4 **調整完了** にタッチします。

## 6. ブラインドコーナーモニター／サイドモニターシステムを操作する

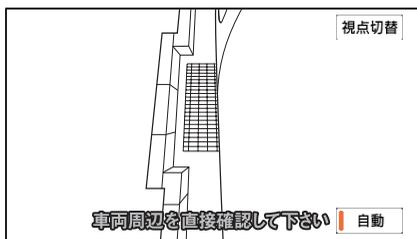
### ブラインドコーナーモニター／サイドモニターシステムについて

オプションのブラインドコーナーモニターやサイドモニターシステムを装着した場合、周辺状況を画面に映すことができます。

- ブラインドコーナーモニター…見通しの悪い交差点やT字路などで、車両の左右前方を確認することができます。
  - サイドモニターシステム…左折や幅寄せなどをする際に、車両の左前方を確認することができます。
- ※ 車種によっては、ブラインドコーナーモニター、またはサイドモニターシステムが装着できない場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。



● ブラインドコーナーモニター画面



● サイドモニター画面

### ■ ブラインドコーナーモニター／サイドモニターシステムについての注意

#### ⚠ 注意

- ブラインドコーナーモニター／サイドモニターシステムを過信しないでください。運転は一般の車と同様、慎重に行ってください。
- 画面だけを見ながら走行することは絶対にしないでください。  
画面に映し出されている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て走行すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。走行するときは、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。とくに動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- サイドモニターシステムは、次のような状況では使用しないでください。
  - ・ ドアミラーを格納したとき
  - ・ 助手席ドアが完全に閉まっていないとき

#### 👉 アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は実際の位置や距離と異なります。

## 6. ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

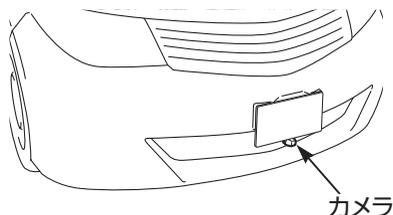
### ■ カメラについての注意点

#### ⚠ 注意

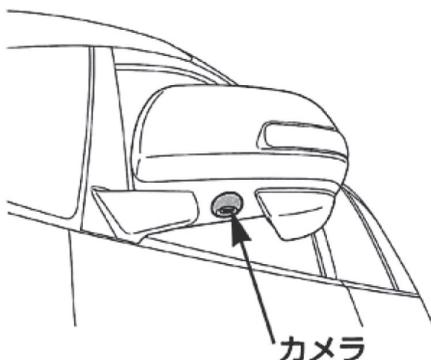
ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムが正常に作動しなくなるおそれがありますので次のことにご注意ください。

- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、お早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。
- カメラの表面を強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりするとレンズが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- カメラのレンズはガラスですので、有機溶剤・ボディワックス・油膜取り剤・ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化を与えないでください。
- カメラ部をぶつけたときは、カメラの故障などのおそれがあります。早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラの表面に飛び石などで傷がつくことがあります。
- ブラインドコーナーモニターの取り付け位置は、車種により異なります。

### ■ ブラインドコーナーモニター



### ■ サイドモニターシステム



#### 👉 アドバイス

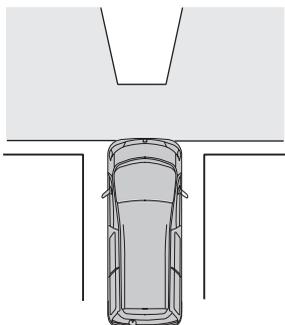
カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像が得られません。水滴、雪、泥などのよごれが付着したときは水洗いし、柔らかい布でふき取ってください。よごれがひどい場合は、中性洗剤で洗い流してください。

## ■ 画面に映る範囲について

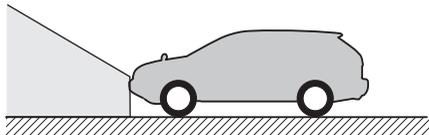
### ブラインドコーナーモニターについて

車両の左右前方の映像（下図の範囲）を表示することができます。

#### ■ 左右方向



#### ■ 上下方向



## 👉 アドバイス

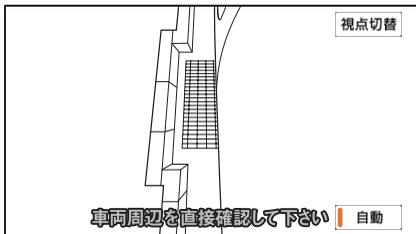
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 画面に車体の一部（バンパーやグリル、ライセンスプレートなど）が映ることがあります。
- カメラに映る範囲には限度があり、バンパーの両端付近やバンパーの下にあるものは映りません。
- ブラインドコーナーモニターは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・ 暗いところ。（夜間など）
  - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき。（雨天時など）
  - ・ カメラ付近に異物（泥など）がついたとき。
  - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり見づらくなることがあります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- 次のようなときは故障ではありません。
  - ・ 雨の日など湿度が高いときはカメラが曇ることがあります。
  - ・ 夜間走行のときなどに、前方の車のランプや建物などの灯りが映像に映り込むことがあります。
  - ・ 夜間など暗い場所では、ノイズを目立たなくするために、白黒映像のように見えたり、実際とは異なった色で見えます。
  - ・ 画面の中央や四隅は映像の鮮明度が低下することがあります。

## 6. ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

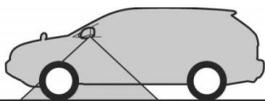
### サイドモニターシステムについて

#### ■ VIEW A

車両の左前方の映像を、左側中心（下図の範囲）に表示することができます。

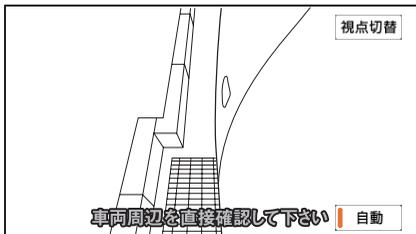


<映る範囲>

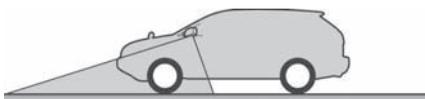


#### ■ VIEW B

車両の左前方の映像を、前方中心（下図の範囲）に表示することができます。



<映る範囲>



#### 👉 アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- カメラはレンズの特性のため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなる場合がありますが、異常ではありません。
  - ・ 暗いところ。（夜間など）
  - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高いとき。（雨天時など）
  - ・ カメラ付近に異物（泥など）がついたとき。
  - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり見づらくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- 次のようなときは故障ではありません。
  - ・ 雨の日など湿度が高いときはカメラが曇ることがあります。
  - ・ 夜間走行のときなどに、前方の車のランプや建物などの灯りが映像に映り込むことがあります。
  - ・ 夜間など暗い場所では、ノイズを目立たなくするために、白黒映像のように見えたり、実際とは異なった色で見えます。
  - ・ 画面の四隅は映像の鮮明度が低下することがあります。
  - ・ 50Hz 電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起これますが故障ではありません。

## 周辺の映像を表示する

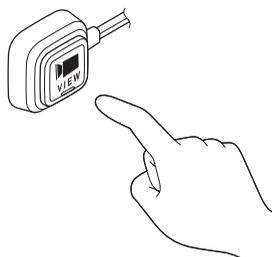
ブラインドコーナーモニターやサイドモニターシステムは、カメラ映像呼び出しボタンを押すだけで表示することができます。また、サイドモニターシステムは、表示範囲を切り替えることができます。

### ■ 周辺の映像を表示する

#### チェック

車両のエンジンスイッチがONで車速が約12 km/h未満の場合、周辺の映像を表示することができます。

- 1 カメラ映像呼び出しボタンを押します。



- ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、再度、カメラ映像呼び出しボタンを押すと、映像が切り替わります。
- 次の場合、周辺の映像は解除されます。
  - ・ 車速が約12 km/h以上になった場合
  - ・ カメラ映像呼び出しボタンを押した場合※1
  - ・ チェンジレバーをⓄにした場合※2
  - ・ **Ⓐ** を押した場合

※1 優先表示に設定されている画面を表示している場合、2回押してください。

※2 バックガイドモニター、またはバックモニターを装着していない場合、サイドモニター画面は解除されません。

#### アドバイス

- ブラインドコーナーモニター画面は、車両のチェンジレバーがⓄの場合、切り替えることができません。
- 周辺の映像は自動で表示することができません（438 ページ参照）。
- ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、優先して表示する映像を設定することができます（439 ページ参照）。

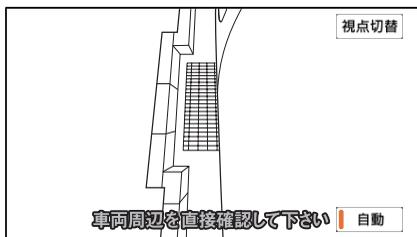
## 6. ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

### ■ サイドモニターシステムの表示範囲を切り替える

サイドモニターシステムはVIEW AとVIEW Bの、2つの表示範囲に切り替えることができます。

VIEW Aは車両左前方の映像を、左側中心で表示することができます。

VIEW Bは車両左前方の映像を、前方中心で表示することができます。

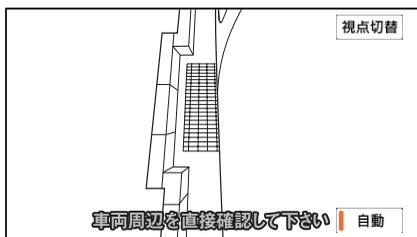


● VIEW A表示画面



● VIEW B表示画面

#### 1 視点切替 にタッチします。



- タッチするごとに、表示範囲が切り替わります

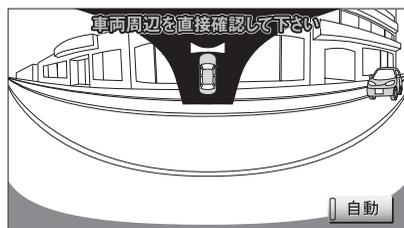
### ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムの設定をする

#### ■ 自動切り替えを設定する

各モニター画面を自動で ON (切り替える) にするか、OFF (切り替えない) にするか、選ぶことができます。

また、表示するタイミングも選ぶことができます。

- 1 各モニター画面で、**自動** にタッチします。



- タッチするごとに、作動表示灯および表示条件が切り替わります。
  - 各モニター画面は、以下の場合に解除されます。
    - ・ 車速が約 12 km/h 以上になった場合
    - ・ カメラ映像呼び出しボタンを押した場合<sup>\*1</sup>
    - ・ チェンジレバーをⒺにした場合<sup>\*2</sup>
- <sup>\*1</sup> 優先表示に設定されている画面を表示している場合、2回押してください。
- <sup>\*2</sup> バックガイドモニター、またはバックモニターを装着していない場合、サイドモニター画面は解除されません。

作動表示灯	表示条件
黄色	減速して約10 km/h以下になった場合
橙色	エンジンスイッチをONにした場合
無灯	自動表示しない

### アドバイス

- 車速が約12 km/h以上のときは、カメラ映像呼び出しボタンを押してもメッセージが表示され、画面が切り替わりません。
- ブラインドコーナーモニター画面は、チェンジレバーがⓍの場合は切り替えることができません。
- ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に装着している場合、自動表示の設定は同じになります。異なる設定にすることはできません。

## 優先表示を設定する

ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に装着している場合、優先して表示する画面を選ぶことができます。

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

2 **情報メニュー** にタッチします。



3 **カメラ表示優先設定** にタッチします。



4 **ブラインドコーナーモニター**、または **サイドモニターシステム** にタッチします。



5 **完了** にタッチします。

- 優先表示に設定されていない画面は、カメラ呼び出しボタンを押して表示することができます。

## 7. マルチアングル全周囲モニターを操作する

車両後方の映像を表示する場合は、バックガイドモニターのページも参照してください。

項目	ページ
映像に関する注意点	395～399
並列駐車や縦列駐車の方法	399
カメラの設定	416

※ マルチアングル全周囲モニター機能が使用可能な車種については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

### マルチアングル全周囲モニターについて

マルチアングル全周囲モニターは、車両に取り付けられた4つのカメラの映像を次の3つのモードで表示することができます。

モード	機能
フロントモード	車両前方の映像を表示する他、車両左右の映像や車両周辺の映像を表示することができます。
バックモード	車両後方の映像を表示する他、車両左右の映像を表示することができます。
周囲確認モード	車両周辺の映像を表示することができます。

## ■ マルチアングル全周囲モニターの注意点

### ⚠ 注意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に移動できない場合があります。
- **マルチアングル全周囲モニターを過信しないでください。**  
一般の車と同様、必ず周囲の安全を直接確認しながら慎重に運転してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- **画面だけを見ながら運転することは絶対にしないでください。**  
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て運転すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。運転するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。車の進路が予想進路線から大きく外れる可能性があります。
  - ・ 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
  - ・ タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
  - ・ バックドアが完全に閉まっていないとき
  - ・ 坂道など平坦でない道
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。
- 車両のドアミラーを格納した状態で使用しないでください（車両の後方左右を確認する場合を除く）。適切な範囲を映すことができません。

### 👉 アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

## 7. マルチアングル全周囲モニターを操作する

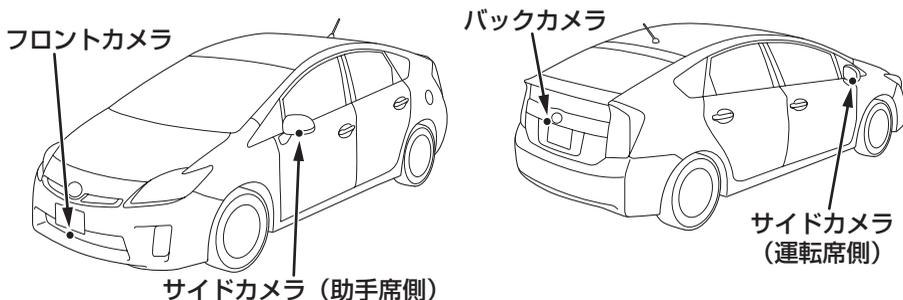
### カメラの注意点

#### ⚠ 注意

マルチアングル全周囲モニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことに注意してください。

- カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、早めに販売店で点検を受けてください。
- カメラ部は防水構造となっていますので、取り外しや分解、改造をしないでください。
- カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

カメラは次の位置に取り付けられています。



#### 👉 アドバイス

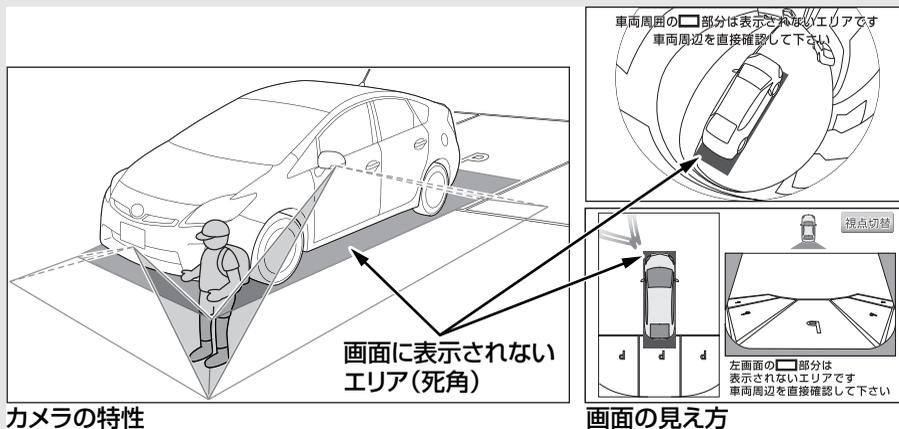
- カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。
- サイドカメラには夜間照明（赤外光照明）機能があり、夜間の視認性を確保するために赤外光を遮断しない構造になっています。そのため、昼間の太陽光に含まれる赤外光によって、画面の映像が実際の見え方と異なる場合があります。（例えば、映像の色が薄くなったり変色して見えるなどの現象が生じます。）

## 画面に映る範囲について

## ⚠ 注意

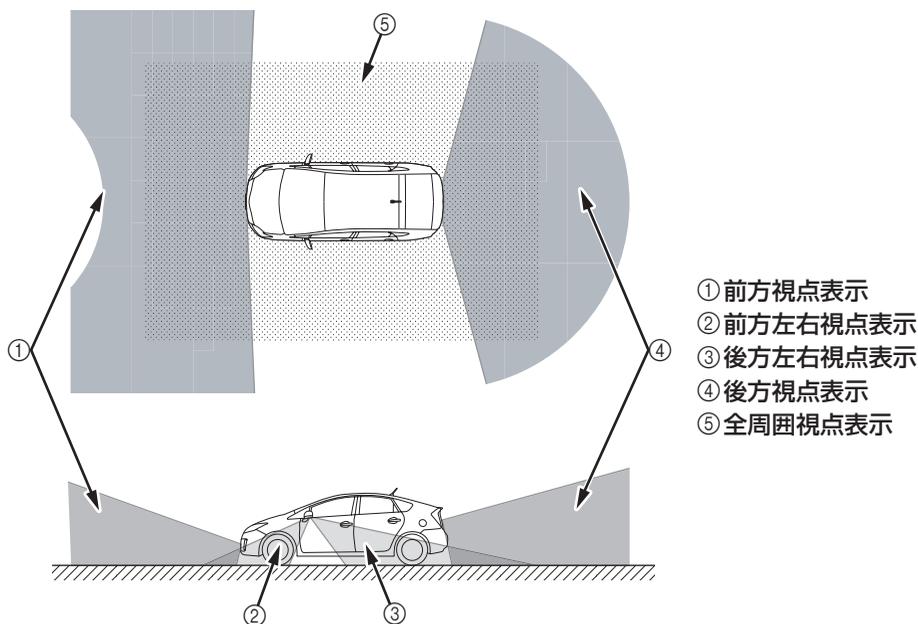
本機能は、車両に取り付けられた4つのカメラの映像を合成して擬似的に全周囲が見えるようにしています。次のマルチアングル全周囲モニターの特性をご理解のうえ使用してください。

- カメラ取り付け位置より上部にある物体は映し出されません。
- 車両を上から見た映像や後方から見た映像も映像処理により表現しているため、実際の映像と異なる場合があります。(例えば人物などの立体物が寝ているように映る、距離感が実際とは異なるなどの現象が生じます。)
- 車両の四隅の映像は、人物などの立体物が二重に見えます。
- 車両の四隅および車両付近に死角があり、画面に表示されないエリアがあります。(下図参照)
- 画面に表示される車両は、コンピューター処理しているため、実際の車両と異なります。
- 画面に表示される車両は、実際の形状より大きく表示されるため、車両付近の物体が車両と接触しているように見える場合があります。



## 7. マルチアングル全周囲モニターを操作する

各視点表示は、次の範囲を画面に映すことができます。



- ① 前方視点表示
- ② 前方左右視点表示
- ③ 後方左右視点表示
- ④ 後方視点表示
- ⑤ 全周囲視点表示

※ 上記は表示範囲を正確に示しているものではありません。

### 👉 アドバイス

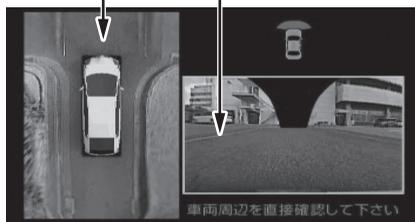
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
  - ・ 夜間など、暗いところ。
  - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
  - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
  - ・ カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
  - ・ 太陽やヘッドランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
  - ・ バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- 車両後方の映像を表示する場合、バンパー後端の見え方は車種により異なります。
- 広範囲の映像を切り出し、引き伸ばして全周囲画像に処理しているため、画面モードによって部分的に解像度が落ちる場合があります
- 夜間のサイドカメラ映像は赤外光照明によって周辺を照らすため、昼間の色や明るさとは異なって見えることがあります。例えば赤外光を吸収しやすい物（水たまりなど）は黒く、反射しやすい物（植物の葉など）は白っぽく見えるなどの現象が生じます。

## カメラの視点を切り替える

### ■ 画面の見方

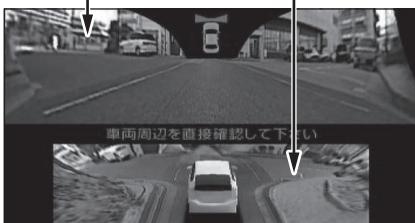
#### フロントモード

全周囲視点表示 前方視点表示



全周囲+前方表示画面

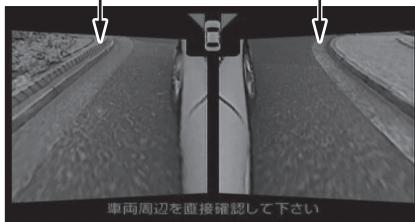
前方視点表示 前方視点表示\*



前方表示画面

※ 車両の後方上部から前方を見る視点の映像を表示します。

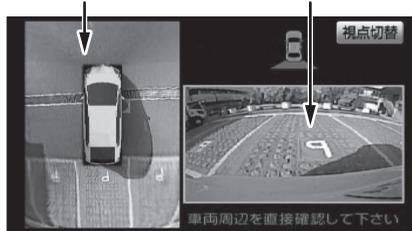
前方左視点表示 前方右視点表示



前方左右表示画面

#### バックモード

全周囲視点表示 後方視点(標準)表示



全周囲+後方表示画面



後方表示画面(標準)

- 画面の見方については、バックガイドモニター(401、404ページ)を参照してください。

ケラレ\*



後方表示画面(ワイド)

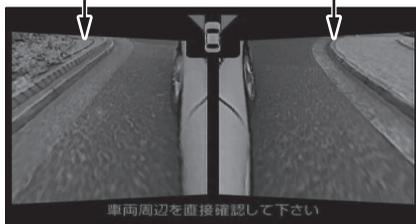
- 画面の見方については、マルチビューバックガイドモニター(420ページ)を参照してください。
- ※ 後方表示画面(ワイド)などの画面で、カメラの一部が取り込む現象(ケラレ)が生じることがありますが、故障ではありません。

## 7. マルチアングル全周囲モニターを操作する

### バックモード（左右表示）

前方左視点表示

前方右視点表示



前方左右表示画面

後方左視点表示

後方右視点表示



後方左右表示画面

（ドアミラーが閉じている場合）

### 回転表示モード



回転表示画面

### ■ 視点の切り替え方

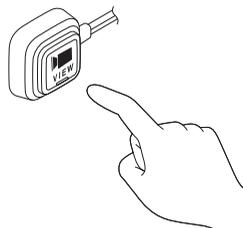
#### フロントモードを表示させる

- フロントモード表示条件の設定により操作は異なります（449 ページ参照）。
- フロントモード優先表示設定で選択した画面に切り替わります（449 ページ参照）。

#### 🔍 チェック

- 車両のドアミラーが開いていることを確認してください。
- 車両のチェンジレバーがⓂ以外であることを確認してください。

- 1 カメラ映像呼び出しボタンを押します。



- 押すごとに、視点を切り替えることができます。例えば、フロントモード優先表示画面の設定（449 ページ参照）を“サイド”に設定している場合、フロントモードを表示させたときに前方左右表示画面が表示され、カメラ映像呼び出しボタンを押すごとに全周囲＋前方表示画面、前方表示画面、ナビゲーション画面、前方左右表示画面の順に切り替わります。
- 車速が12 km/h以上になると、もとの画面に戻ります。

#### 👉 アドバイス

車速が12 km/h以上のとき、カメラ映像呼び出しボタンを押すと前方左右確認画面が表示されます。

## バックモードを表示させる

## チェック

車両のドアミラーが開いていることを確認してください（車両の後方左右を確認する場合を除く）。

**1** 車両のチェンジレバーを⑥にします。

- 全周囲＋後方表示画面、後方表示画面（標準）、後方表示画面（ワイド）の中で、前回表示されていた画面が表示されます。

**2** **視点切替** にタッチします。



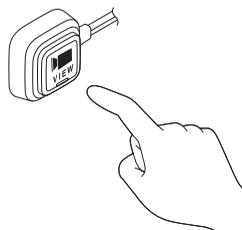
- タッチすることにより、全周囲＋後方表示画面、後方表示画面（標準）、後方表示画面（ワイド）の順に切り替わります。
- 後方表示画面（標準）の **縦列ガイド** にタッチすると、縦列ガイドモードに切り替わります（406 ページ参照）。
- 車速が10 km/h未満のとき、カメラ映像呼び出しボタンを押すと、車両のドアミラーの開閉状態によって前方左右表示画面、または後方左右表示画面が表示されます。もう一度押す、または車速が12 km/h以上になると、後方表示画面に切り替わります。
- 車両のチェンジレバーを⑥以外にした場合、もとの画面に戻ります。

## 回転表示モードを表示させる

## チェック

- 車両が停止していることを確認してください。
- 車両のドアミラーが開いていることを確認してください。
- 車両のチェンジレバーが⑥以外であることを確認してください。
- 初期状態では、エンジンスイッチを ACC、または ON にすると、オープニング画面が表示された後に自動で車両周辺の映像が回転表示されます（448 ページ参照）。

**1** カメラ映像呼び出しボタンを1秒以上押しします。



- 車両周辺の映像が回転表示されます。表示後、または車速が1 km/h以上になると、もとの画面に戻ります。
- 車両のチェンジレバーを⑥にすると、バックモードの映像に切り替わります。

# 7. マルチアングル全周囲モニターを操作する

## マルチアングル全周囲モニターの設定をする

1  を押します。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 3 に移ります。

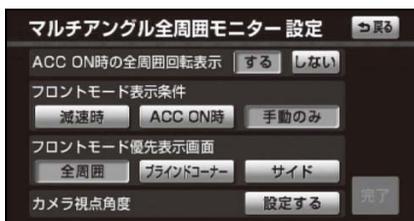
2 情報メニュー にタッチします。



3 全周囲モニター設定 にタッチします。



4 各機能の設定をします。



項目	内容	ページ
ACC ON時の全周囲回転表示	エンジンスイッチをACC、またはONにすると、オープニング画面が表示された後に自動で車両周辺の映像を回転表示させることができます。	448
フロントモード表示条件	フロントモードへの切り替え方を設定することができます。	449
フロントモード優先表示画面	フロントモードに切り替えたとときに、はじめに表示される画面を設定することができます。	449
カメラ視点角度	車両周辺の映像を回転表示させるときのカメラの視点角度を設定することができます。	449

5 完了 にタッチします。

## ACC ON 時の全周囲回転表示

### チェック

- フロントモード表示条件を“ACC ON時”に設定していると、エンジンスイッチをACC、またはON にするとオープニング画面が表示された後にフロントモードの画面が表示されるため、ACC ON 時の全周囲回転表示を設定することができません (449 ページ参照)。
- 車両のドアミラーが閉じていると、ACC ON時の全周囲回転表示を“する”に設定しても表示されません。

1 **する**、または **しない** (ACC ON 時の全周囲回転表示) にタッチします。

## ■ フロントモード表示条件

**1** **減速時**、**ACC ON 時**、**手動のみ**  
(フロントモード表示条件) のいずれかにタッチします。

- **減速時** … 車速が 10 km/h 未満になったとき、フロントモードに切り替わります。

**ACC ON 時** … エンジンスイッチを ACC、または ON にしたとき、フロントモードに切り替わります。もとの画面にもどった後 (車速が 12 km/h 以上)、再度減速しても自動で切り替わりません。

**手動のみ** … カメラ映像呼び出しボタンを押したとき、フロントモードに切り替わります。

## ■ フロントモード優先表示画面

**1** **全周圏**、**ブラインドコーナー**、**サイド**  
(フロントモード優先表示画面) のいずれかにタッチします。

- **全周圏** … 全周圏 + 前方表示画面が表示されます。

**ブラインドコーナー** … 前方表示画面が表示されます。

**サイド** … 前方左右表示画面が表示されます。

## ■ カメラ視点角度

**1** **設定する** (カメラ視点角度) にタッチします。

**2** 、または  にタッチします。



視点角度1



視点角度2



視点角度3

- 視点角度を 3 段階で設定することができます。

**3** **完了** にタッチします。

# 7. マルチアングル全周囲モニターを操作する

## 便利な使い方

駐車時などに車両のチェンジレバーの **ⓐ** と **ⓑ** を連続して切り替える場合、次の設定をすると、画面の全周囲視点表示を固定して、前方視点表示と後方視点表示のみをチェンジレバーに連動して切り替えることができます。

**1** にタッチします。

- 情報メニュー画面が表示された場合は、手順 **3** に移ります。

**2** **情報メニュー** にタッチします。



**3** **全周囲モニター設定** にタッチします。



**4** **減速時**（フロントモード表示条件）および **全周囲**（フロントモード優先表示画面）にタッチします。

**5** **完了** にタッチします。

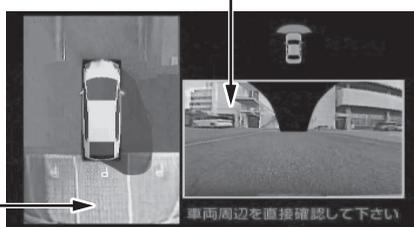
**6** 車両のチェンジレバーを **ⓐ** にします。

- 全周囲+後方表示画面、後方表示画面（標準）、後方表示画面（ワイド）の中で、前回表示されていた画面が表示されます。

**7** 全周囲+後方表示画面に切り替わるまで **視点切替** にタッチします。

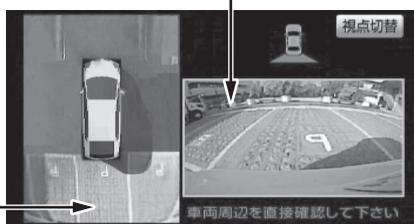
- 車両のチェンジレバーの **ⓐ** と **ⓑ** を切り替えるごとに、次のように画面が切り替わります。

前方視点表示



チェンジレバーが **ⓐ** の場合

後方視点表示



チェンジレバーが **ⓑ** の場合

全周囲視点表示

## 8. 後席ディスプレイを操作する

### 後席ディスプレイについて

本機にオプションの後席ディスプレイを接続すると、本機の映像を後部座席でも楽しむことができます。また、後席ディスプレイに付属のリモコン操作により映像の切り替えやオーディオの操作をすることができます。

リモコン本体の取り扱いについては、後席ディスプレイの取扱書を参照してください。

### ■ 後席ディスプレイに表示される画面について

- 後席ディスプレイには、TV・DVD・iPodビデオ・VTRの映像のみ表示します。
- TV・DVD・iPodビデオ・VTR以外のオーディオモードをご使用になっている場合は、本機の映像は表示されません。
- オーディオOFFの場合は、本機の映像は表示されません。
- ナビゲーション画面、カメラ映像は表示されません。

### ■ 後席ディスプレイの操作について

後席ディスプレイを操作するときは、リモコンを本体の受光部に向けて操作してください。詳しくは、後席ディスプレイの取扱書を参照してください。

#### 👉 アドバイス

後席ディスプレイでは、走行中／停車中に関わりなく映像が表示されるため、走行中でもTV・DVD・iPodビデオ・VTRの映像をご覧になることができます。

# 8. 後席ディスプレイを操作する

## リモコンについて

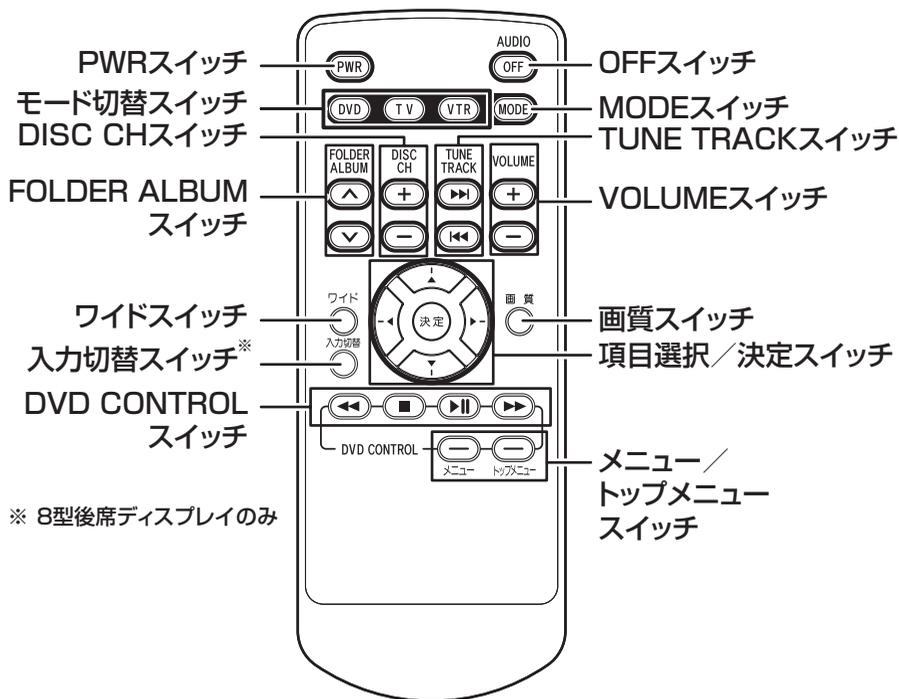
### ■ 各部の機能名称と概要

#### ⚠ 警告

事故防止のため、電池および絶縁シートは幼児の手の届かないところに保管してください。  
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

#### ⚠ 注意

- リモコンを落としたり、衝撃をあたえないでください。
- リモコンの上に重いものをのせたり、すわったりしないでください。
- リモコンを分解しないでください。
- 電池を交換するときは+極と-極を必ず正しい向きにして取り付けてください。



※ 8型後席ディスプレイのみ

## 共通操作

- オーディオモードが、映像を伴わないモードの場合、後席ディスプレイには黒い画面が表示されます。
- 映像を伴うオーディオモードに切り替えた場合、通常、走行中には音声のみになりますが、後席ディスプレイでは映像をご覧になることができます。

スイッチ	名称	機能	ページ
(PWR)	PWRスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 後席ディスプレイの電源のON/OFFが切り替わります。</li> <li>● 1秒以上押しすと、エンジンスイッチをACCまたはONにしたときの後席ディスプレイ作動を設定することができます。1秒以上押しごとに、OFF START<sup>*1</sup>とLAST START<sup>*2</sup>が切り替わります。</li> </ul>	後席ディスプレイ取扱書
AUDIO (OFF)	OFFスイッチ	オーディオの電源がOFFになります。	167
(MODE)	MODEスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スイッチを押しごとにモードが切り替わります。 FM → (CD/MP3・WMA/DVD) → TV → (iPod) → (AUX) → (VTR) → (BT) → AM → FMに戻る( ) ; 再生または視聴できないときは切り替わりません。</li> <li>● 2秒以上押しすと、オーディオの電源がOFFになります。</li> </ul>	167
(DVD)	モード切替スイッチ	モードが差し込まれているディスクのモードに切り替わります。	176
(TV)		モードがTVに切り替わります。	182
(VTR)		モードがVTRに切り替わります。	188
			209 277
VOLUME (+)・(-)	VOLUMEスイッチ	<p>押しごとに1ステップずつ音量が変わります。また、押し続けると音量が連続して変わります。</p> <p>後席ディスプレイの画面モードが入力2のときに、後席ディスプレイの音量が変わります。このとき、オーディオの音量は変わりません。<sup>*3</sup></p>	168 後席ディスプレイ取扱書

## 8. 後席ディスプレイを操作する

スイッチ	名称	機能	ページ
ワイド (○)	ワイドスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● モードがDVD・VTRのときに、後席ディスプレイのワイドモードが切り替わります。押すごとに、ノーマル・ワイド1・ワイド2に切り替わります。</li> <li>● 1秒以上押すと、後席ディスプレイの背面にあるインジケータ表示を設定することができます。1秒以上押すごとに、インジケータのON/OFFが切り替わります。*3</li> </ul>	後席ディスプレイ 取扱書
入力切替 (○) *3	入力切替スイッチ	後席ディスプレイの画面モードを切り替えます。押すごとに入力1/入力2が切り替わります。	後席ディスプレイ 取扱書
画質 (○)	画質スイッチ	<p>モードがDVD・TV・VTRのとき、または後席ディスプレイの画面モードが入力2*3のときに、後席ディスプレイの画質調整画面に切り替わります。</p> <p>1秒以上押すごとに、オートディマー機能のON/OFFが切り替わります。*4</p>	後席ディスプレイ 取扱書
(▲)・(▼)	項目選択/ 決定スイッチ	後席ディスプレイの画質調整画面で、明るさ、コントラストなどの調整項目が切り替わります。	後席ディスプレイ 取扱書
(◀)・(▶)		後席ディスプレイの画質調整画面で、明るさ、コントラストなどを調整します。	
(決定)		<ul style="list-style-type: none"> <li>● 後席ディスプレイの画質調整画面で、調整内容を決定します。</li> <li>● 後席ディスプレイのワイドモードを切り替えたとき、選択したモードを決定します。</li> </ul>	

\*1 電源OFF

\*2 エンジンスイッチをOFF (LOCK) にする直前の状態

\*3 8型後席ディスプレイのみ

\*4 9型後席ディスプレイのみ

## ラジオの操作

- リモコンでは、放送局をプリセットスイッチに記憶させることができません。本体側で操作してください。
- 受信電波の弱い地域では、自動的に選局できないことがあります。

スイッチ	名称	機能	ページ
DISC CH (+)・(-)	DISC CHスイッチ	プリセットに記憶させた放送局を順に呼び出します。	172
TUNE TRACK  · 	TUNE TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 押すごとに1ステップずつ周波数、またはチャンネルが変わります。</li> <li>● 1秒以上押すと、自動選局を開始します。</li> </ul>	

## CDプレーヤーの操作

- 後席ディスプレイには青い画面が表示されます。

スイッチ	名称	機能	ページ
TUNE TRACK  · 	TUNE TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 押すごとに1ステップずつ周波数、またはトラックが変わります。</li> <li>● 1秒以上押すと、自動選局を開始します。</li> </ul>	177
DVD CONTROL  · 	DVD CONTROL スイッチ	押し続けている間、早送り・早戻しを行います。	

## MP3/WMAプレーヤーの操作

- 後席ディスプレイには青い画面が表示されます。

スイッチ	名称	機能	ページ
TUNE TRACK  · 	TUNE TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のファイル・再生中のファイルの頭（繰り返し押すと前のファイル）に切り替えます。</li> <li>● 1秒以上押すと、早送り・早戻しを開始します。</li> </ul>	183
FOLDER ALBUM  · 	FOLDER ALBUM スイッチ	次のフォルダ・前のフォルダに切り替えます。	183
DVD CONTROL  · 	DVD CONTROL スイッチ	押し続けている間、早送り・早戻しを行います。	183

## 8. 後席ディスプレイを操作する

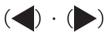
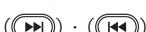
### TVの操作

- リモコンでは、チャンネルをプリセットスイッチに記憶させることができません。本体側で操作してください。

スイッチ	名称	機能	ページ
DISC CH (+)・(-)	DISC CHスイッチ	プリセットに記憶させた放送局を順に呼び出します。	210
TUNE TRACK 	TUNE TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 押すごとに1ステップずつ周波数、またはチャンネルが変わります。</li> <li>● 1秒以上押すと、自動選局を開始します。</li> </ul>	

### DVDプレーヤーの操作

- 自動再生されないディスクや、記録されているメニュー項目を操作しないと再生されないディスクがあります。
- ディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能しない場合があります。

スイッチ	名称	機能	ページ
メニュー (-)	メニュー/トップ メニュースイッチ	DVDメニューが表示されます。	190 189
トップ メニュー (-)		DVDトップメニューが表示されます。	
 		DVDメニューやDVDトップメニューで項目の選択に使用します。	
(決定)	項目選択/ 決定スイッチ	DVDメニューやDVDトップメニューで選択の決定に使用します。	
DVD CONTROL 	DVD CONTROL スイッチ	再生します。再生中に押すと、一時停止します。	189
DVD CONTROL 		押し続けている間、早送り・早戻しを行います。一時停止中に  を押すと、スロー再生します。	
DVD CONTROL 		再生を停止します。	
TUNE TRACK 	TUNE TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のチャプター・再生中のチャプターの頭（繰り返し押すと前のチャプター）に切り替えます。</li> <li>● 1秒以上押すと、早送り・早戻しを開始します。</li> </ul>	189

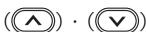
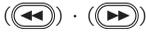
## Bluetoothオーディオプレーヤーの操作

- 後席ディスプレイには黒い画面が表示されます。

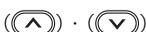
スイッチ	名称	機能	ページ
TUNE TRACK 	TUNE TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のトラック・再生中のトラックの頭（繰り返し押しすと前のトラック）に切り替えます。</li> <li>● 1秒以上押しすと、早送り・早戻しを開始します。</li> </ul>	266
DVD CONTROL 	DVD CONTROL スイッチ	押し続けている間、早送り・早戻しを行います。	266

## iPodオーディオの操作

- 後席ディスプレイには黒い画面が表示されます。

スイッチ	名称	機能	ページ
TUNE TRACK 	TUNE TRACK スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次のトラック・再生中のトラックの頭（繰り返し押しすと前のトラック）に切り替えます。</li> <li>● 1秒以上押しすと、早送り・早戻しを開始します。</li> </ul>	244
FOLDER ALBUM 	FOLDER ALBUM スイッチ	次のプレイリスト/アルバム・前のプレイリスト/アルバムに切り替えます。(ダイレクトモード時)	244
DVD CONTROL 	DVD CONTROL スイッチ	押し続けている間、早送り・早戻しを行います。	244

## iPodビデオの操作

スイッチ	名称	機能	ページ
FOLDER ALBUM 	FOLDER ALBUM スイッチ	次の映像・前の映像に切り替えます。	249
DVD CONTROL 	DVD CONTROL スイッチ	押し続けている間、早送り・早戻しを行います。	249

# 1. 知っておいていただきたいこと

## こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

### ■ 共通操作関係

メッセージ	原因	処置
高温のため、動作を停止します しばらく経ってから電源を入れ なおしてください	本機内の温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそ のままお待ちください。
SDカードが入っていません	地図データの入った“SDメモ リーカード”が挿入されていな いため。	地図データが入った“SDメモ リーカード”を挿入してくださ い。
地図データが読めません SDカードが正しいかご確認下さ い	地図データ以外のデータが入っ た“SDメモリーカード”を挿入 しているため。	地図データが入った“SDメモ リーカード”を挿入してくださ い。

### ■ ナビゲーション関係

メッセージ	原因	処置
施設情報は800 m 図より広域の 地図には表示されません*	施設（施設ランドマーク）表示 中に800 mスケール図より広域 な地図にしたため。	800 mスケール図以下の詳細な 地図に切り替えてください（41 ページ参照）。
周辺に該当する施設がありません	周辺の施設を検索するとき、近 くに該当する施設が見つからな いため。	場所を移動するか、ほかの施設 で検索してください（52 ページ 参照）。
ルート沿いに該当する施設があ りません	ルート沿いの周辺施設を検索す るとき、近くに該当する施設が 見つからないため。	場所を移動するか、ほかの施設 で検索してください（52 ページ 参照）。
自宅が登録されていません 設定メニューのメモリ地点から 登録できます	自宅が登録されていないときに、 <b>自宅に帰る</b> にタッチしたた め。	自宅を登録してからお使いくだ さい（110 ページ参照）。
特別メモリ地点が登録されてい ません 設定メニューのメモリ地点から 登録できます	特別メモリ地点が登録されてい ないときに、特別メモリ周辺 <b>1</b> ～ <b>5</b> 、または特別メモ リに行く <b>1</b> ～ <b>5</b> にタッ チしたため。	特別メモリ地点を登録してから お使いください（110 ページ参 照）。
該当する電話番号が検索できま せん 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、 入力した番号が登録されていな いなどの原因で、地図が呼び出 せなかったため。	電話番号を再度入力しなおして も地図が呼び出せないときは、 ほかの方法で地図を呼び出して ください。
該当する郵便番号が収録されて いません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、 入力した番号が登録されていな いなどの原因で、地図が呼び出 せなかったため。	郵便番号を再度入力しなおして も地図が呼び出せないときは、 ほかの方法で地図を呼び出して ください。

## 1. 知っておいていただきたいこと

メッセージ	原因	処置
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
履歴が登録されていません	履歴で地図を呼び出すとき、過去に目的地を設定していないことが原因で、地図を呼び出せなかったため。	目的地を設定すると目的地履歴に登録されます。目的地履歴に登録されていないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください（59 ページ参照）。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800 mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため（ワンタッチメモリ地点登録のときを除く）。	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図（800 mスケール図以下）で行ってください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地を移動しますか？	目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。	<b>はい</b> にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、 <b>いいえ</b> にタッチしてください。
目的地周辺に線路があります 目的地を移動しますか？	目的地を設定するときに、線路が近くにあるため。	<b>はい</b> にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、 <b>いいえ</b> にタッチしてください。
目的地が遠すぎます 直線距離5000 km以内に目的地の変更をお願いします	直線距離5000 kmをこえる目的地を設定したため。	目的地は、直線距離5000 km以内に設定してください。
これ以上設定できません 消去してからお使い下さい	目的地を設定した数が5カ所のときに、さらに設定（追加）しようとしたため。	不要な目的地を消去してから設定（追加）してください（79 ページ参照）。
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
都市高マップは200 m図より詳細な地図では表示できません※	都市高マップ表示中に200 mスケール図より詳細な地図にしたため。	200 m～1.6 kmスケール図の縮尺に地図を切り替えてください（41 ページ参照）。
都市高マップは1.6 km図より広域な地図では表示できません※	都市高マップ表示中に1.6 kmスケール図より広域な地図にしたため。	200 m～1.6 kmスケール図の縮尺に地図を切り替えてください（41 ページ参照）。
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください（110 ページ参照）。

# 1. 知っておいていただきたいこと

メッセージ	原因	処置
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点や迂回メモリ地点を登録した数が限界数のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください（119 ページ参照）。
VICS文字（図形）情報を受信中ですしばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないため。	しばらくしてもメッセージを表示する場合、選局しなおしてください。（137 ページ参照）
VICS情報は800 m図より広域の地図には表示されません	VICS表示中に800 mスケール図より広域の地図にしたため。	800 mスケール図以下の詳細な地図に切り替えてください。（41 ページ参照）
VICSの文字（図形）情報を受信していません	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないため。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください。（137 ページ参照）
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開します	自動送り機能を走行中に行ったため。	停車してからご使用ください。
○○○○のためFM多重放送を受信できません	AMラジオ受信中、またはオーディオの電源がOFFのとき、FM多重放送を受信しようとしたため。	FM多重放送を行っている放送局を受信してください（284 ページ参照）。

※ ナビ詳細設定の縮尺切替メッセージ表示を“する”に設定している場合、表示されます。

## ■ オーディオ・ビジュアル関係

メッセージ	原因	処置
ディスクが入っていません	再生可能なディスクがスロットに入っていないため。	再生可能なディスクを入れてください。
ディスクをお確かめください	ディスクが汚れている、または裏返しになっているため。	ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
異常検知でCD停止中です*1	何らかの原因でプレーヤーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
異常検知でDVD停止中です*1	何らかの原因でプレーヤーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
温度異常のためDVD停止中です*2	プレーヤーの温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそのままお待ちください。
このDVDは演奏できません	対応していないDVDを入れているため。	対応しているDVDを入れてください（186 ページ参照）。
受け付けられないコードです	DVDに対応していない言語コードを入力したため。	DVDに対応している言語コードを確認してください。
コード番号が正しくありません	暗証番号が正しく入力されなかったため。	正しい暗証番号を入力してください。
視聴制限がかかっており再生できません	視聴制限がかかっているため。	視聴制限の設定を変更して再生してください。

メッセージ	原因	処置
走行中は音声のみお楽しみください	走行中にTV（地上デジタルTV放送）、またはDVDを見ようとしたため。	車を安全な場所に停車させてパーキングブレーキをかけてからお楽しみください。
信号が受信できません[E202] 受信できる放送局を探しています	TV（地上デジタルTV放送）の受信エリア外にいるため。	TV（地上デジタルTV放送）を受信できるエリアに移動してください。 エリアプリセットを設定してください。（211 ページ参照）
接続状態をお確かめください	ミニプラグコードがしっかり接続されていないため。	ミニプラグコードをしっかりと接続してください（276 ページ参照）。

※ 1 イジェクト操作をしても動作しない場合、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※ 2 この状態の場合、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えない場合、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

## ■ ガジェット／携帯電話関係

メッセージ	原因	処置
追加するデータが存在しません 処理を中断します	USBメモリまたはSDメモリーカードにガジェット（テーマ）データが入っていないため。	ガジェット（テーマ）データの入ったUSBメモリまたはSDメモリーカードを接続してください。
電話機が接続されていません	携帯電話が接続されていないため。	携帯電話を接続してください。（293 ページ参照）
電話機をご確認下さい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 携帯電話がBluetooth接続されていない。</li> <li>● 携帯電話で発信制限を設定している。</li> <li>● 携帯電話に異常がある。（携帯電話の電源OFF、携帯電話の充電不足、携帯電話の故障）</li> <li>● 携帯電話が動作確認済みの機種でない。</li> </ul>	<p>次の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 携帯電話とBluetooth接続されているか。</li> <li>● 携帯電話が発信制限の設定をしていないか。</li> <li>● 携帯電話の充電は十分であるか。</li> <li>● 携帯電話が動作確認済みの機種であるか。</li> </ul>
通話エリア外です 通話エリアに移動してご利用下さい	サービスエリア圏外にいる。	しばらくしてから場所を変えて、数回試してみてください。
走行中はハンズフリー接続中の携帯電話からは受信できません	携帯電話とのデータの送受信を走行中に行ったため。	停車してからご使用ください。

# 1. 知っておいていただきたいこと

## ■ オプション関係

メッセージ	原因	処置
渋滞情報が変わりました 新しいルートでご案内します	ビーコンからVICS情報を受信して、新しいルートを再探索したため。	渋滞を避けた新しいルートで案内します。
ETCカードが挿入されていません	ETCカードが挿入されていないため。	ETCカードを挿入してお使いください。
ETCカードが読めません カードをお確かめ下さい	ETCカードが正しく読めないため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCカードの有効期限は今月末です カードをお確かめ下さい	ETCカードの有効期限が今月末で切れるため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCカードの有効期限が切れています	ETCカードの有効期限が切れているため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCゲートを通過できません	ETC車載器の接続に異常があるか、セットアップがされていないため。	お近くの販売店にお問い合わせください。
ETCカードに書き込みできません カードをお確かめ下さい	ETCカードにデータを書き込む事ができなかったため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCゲートとの通信に失敗しました	ETC車載器と料金所間におけるデータ通信が失敗したため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCに異常が発生しました ETCはご利用できません	ETC車載器に何らかの異常があるため。	お近くの販売店にお問い合わせください。
ETCゲートを通過できません 徐行して、料金所で一旦停止して下さい	路側アンテナ側から「ETCレーン通行不可&徐行」の通知があった場合に表示されます。	料金所の係員の指示にしたがってください。(末尾にエラーコードが表示されている場合、463ページ参照)
ETCゲートを通過できます 徐行して下さい	路側アンテナ側から「ETCレーン通行可&徐行」の通知があった場合に表示されます。	徐行して、ETCゲートを通過してください。
ETCカードが挿入されました	ETC車載器にカードを挿入し、確認されたときに表示されます。	—
システム初期化中	バッテリーの脱着、またはバッテリーの能力が低下したため。	バッテリーを取り付けたあと、設定を行ってください(478ページ参照)。
ガイドできません	舵角センサーエラーのため。	お買い上げの販売店にお問い合わせください。
ガイドできません ハンドルを戻して下さい	縦列ガイドモード中、緑の枠の中に障害物があるため。	緑の枠の中に障害物が入らないように、車の位置を移動してください(406ページ参照)。
ガイドできません ハンドルがずれました	後退中にハンドルを操作したため。	車両のチェンジレバーを⑥以外にしてから、再度チェンジレバーを⑥にして最初からやり直してください。

## ■ ETC 統一エラーコード一覧

エラーコード	原因	処置	お問い合わせ先
01	ETCカード挿入異常	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。	—
02	データの処理異常	「ETCカード挿入時」 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。再度挿入してください。	お買い上げの販売店
		「ETC利用時」 料金所にて車両の停止が案内（表示）されることがあります。車両停止後、係員の指示にしたがってください。	
03	ETCカード異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであること、および挿入方向などをご確認の上、再度挿入してください。	ETCカード発行会社
04	ETC車載器の故障	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	お買い上げの販売店
05	ETCカード情報の異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであることをご確認の上、再度挿入してください。	お買い上げの販売店
06	ETC車載器情報の異常	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	—
07	通信異常 (ETCアンテナ外れ検知時含む)	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	—
	ETCアンテナが正しく接続されていない	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	お買い上げの販売店

# 1. 知っておいていただきたいこと

エラーコード	原因	処置	お問い合わせ先
ー	ETCが利用不可	「予告アンテナ通過時」 ETCがご利用できません。ETC混在レーン、または一般レーンに進入し、係員の指示にしたがってください。	お買い上げの販売店
		「料金所通過時」 ETCがご利用できません。係員の指示にしたがってください。係員が不在の場合、お近くのインターホンにてお問い合わせください。	
	ETC車載器の未セットアップ	車両の情報などがETC車載器に登録されていません。ETC車載器のセットアップ作業をご依頼ください。	

## 故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず、確認してください。処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

### ■ 共通操作関係

症 状	考えられること	処 置
地図が表示されない。	地図“SDメモリーカード”が入っていますか？	同梱の地図“SDメモリーカード”を挿入してください。
エンジンスイッチをONの位置にしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
日中なのに画面が暗い。	夜画面になっていませんか？	昼画面に切り替えてください(26 ページ参照)。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか？	コントラスト、明るさを調整してください(25 ページ参照)。
画面が乱れる、ノイズが入る。	電気的なノイズを発生する電装品を本機のそばで使用していませんか？ 高電圧を発生させて作動するもの (例) マイナスイオン発生器 高電圧を発生するもの (例) 携帯電話、無線機	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合は、ご使用をお控えください。
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い。	液晶の特性によるものです。	故障ではありませんので、しばらくそのままお待ちください。
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
ディスプレイが閉じない。	ディスク、または地図“SDメモリーカード”が正確に挿入できていますか？	ディスク、または地図“SDメモリーカード”が正確に挿入されていることをご確認ください。

# 1. 知っておいていただきたいこと

## ■ ナビゲーション関係

症状	考えられること	処置
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください(40ページ参照)。
自転車マーク  が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください(40ページ参照)。
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナのまわりに遮へい物があるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください(109ページ参照)。
	案内の音量が小さく(音声OFFに)なっていませんか。	音量を大きくしてください(51ページ参照)。
実際の現在地と異なる場所に自転車マーク  が表示されている。 (  がずれている。)	GPS衛星の状態、車両の状態(走行場所や運転条件)などにより、自転車マーク  がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自転車マーク  がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合により、数分程度かかることがあります。)GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください(157ページ参照)。
リストの中に目的の市町村名がない。	リストを50音ごとにとばして動かしていませんか。	1項目ずつ動かしてください(35ページ参照)。
ハートフル音声で今日の日付の案内をしない。	車両のエンジンスイッチをACC、またはONにして、すぐに目的地設定などの操作をしていませんか。	しばらくの間、車両のエンジンスイッチをACC、またはONの状態にしていると音声を発声します。
自宅に到着してもハートフル音声「お疲れ様でした。」と発声しない。	ナビ詳細設定のハートフル音声「しない」になっていませんか。	ナビ詳細設定のハートフル音声の <b>する</b> にタッチしてください。
	目的地設定の <b>自宅に帰る</b> 以外の方法で自宅に到着していませんか。	目的地設定で、 <b>自宅に帰る</b> にタッチしてください。
	自宅周辺では案内されないことがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。

## 1. 知っておいていただきたいこと

症 状	考えられること	処 置
地図上にVICS情報が表示されません。	スクロールしても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局してください。
	VICS表示が“OFF”になっている。	VICS表示を“ON”にしてください。
	表示情報の設定が全て“OFF”になっている。	表示情報の設定を“ON”にしてください。
	VICSサービスエリアを外れているとき。	VICSの提供エリアは、「VICS情報有料放送サービス契約約款」を参照してください（477ページ参照）。
	地図データ情報が古い。 VICSエリアは毎年拡大され、そのエリアは地図データにより更新されます。	最新版の地図データにバージョンアップしてください。
	スクロールして表示する場合、そのエリアには情報がない。	情報を受信次第、表示されます。
VICS情報の表示が乱れる。	VICS放送が行われていない時間帯のとき。	情報を受信次第、表示されます。
	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信次第、表示が更新されます。
 の時間が時刻と違う。	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されません。	情報を受信次第、更新されます。

## ■ オーディオ・ビジュアル関係

症 状	考えられること	処 置
音が出ない	音量が0になっていませんか？	VOLスイッチを押して確認してください。
片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る	スピーカーコードが正しく接続されていますか？	スピーカーコードの接続を確認してください。
	音量バランスは適切ですか？	左右（前後）音量調整をして確認してください。
音質調整をしても音質が変化しない	お聞きの放送、ディスクが調整した音質に対応していますか？	放送、ディスクを変更して確認してください。
CD・DVDが入らない	電源が入っていますか？	車のエンジンスイッチを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	すでに差込口に1枚入っていませんか？	すでに入っているCD・DVDをイジェクトしてから、お好みのCD・DVDを入れてください。

# 1. 知っておいていただきたいこと

症 状	考えられること	処 置
CD・DVDの再生ができない	本機が結露していませんか？	しばらく待ってから使用してください（18 ページ参照）。
	CD・DVDに大きなキズやソリがありませんか？	他のCD・DVDを入れてください。
	CD・DVDがひどく汚れていませんか？	クリーニングしてください（27 ページ参照）。
	CD・DVDが裏返しになっていませんか？	CD・DVDを正しい向きで差し込んでください。
	本機に対応していないCD・DVDが差し込まれていませんか？	対応しているCD・DVDを差し込んでください（175、178、186 ページ参照）。
音声は出るが、映像が出ない	<b>画面消</b> にタッチして画面を消していませんか？	<b>ⓐ</b> を押してください（26 ページ参照）。
音声は出るが、DVD映像・TV映像やVTR映像が出ない（停車中）	パーキングブレーキが解除されていませんか？	パーキングブレーキを引いてください。
映像も音も出ない	電源が入っていますか？	車のエンジンスイッチを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	接続コードが正しく接続されていますか？	各接続コードの接続を確認してください。
TV（地上デジタル放送）の映像が止まって音が出ない	TV（地上デジタル放送）の受信状態は良好ですか？	サービスエリア内でも環境により受信できない場合がありますので、受信できる場所に移動してください。
TV（地上デジタル放送）が受信できない	お車がTV（地上デジタル放送）を受信できない地域にありますか？	TV（地上デジタル放送）を受信できる地域に移動してください。エリアプリセットを設定してください。（211 ページ参照）
iPodの充電ができない	電源が入っていますか？	車のエンジンスイッチを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	Dockコネクタが正しく接続されていますか？	Dockコネクタの接続をご確認ください。
Bluetoothオーディオ機器と接続できない	正しく設定されていますか？	登録したオーディオ機器を削除してから、登録しなおしてください。
	オーディオ機器のパスキー、設定を確認してください。	オーディオ機器の設定を確認してください。

## 2. 機能のしくみについて

### 液晶パネルについて

- 液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。

### 自車位置の精度と誤差について

#### ■ 測位精度について

GPS 衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じることがあります。

#### ■ GPS 衛星の電波の性質と受信状態について

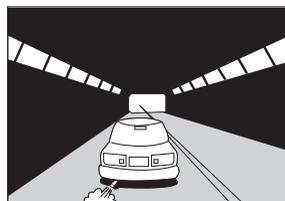
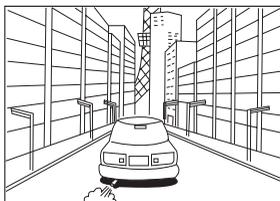
GPS アンテナと GPS 衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには 3 個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所では GPS による測位ができなくなることがあります。

さらに、GPS アンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

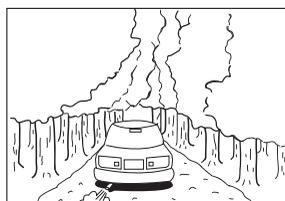
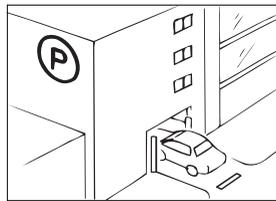
#### 🔍 チェック

- GPS 衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。
- GPS 衛星は米国国防総省によって管理されており、故意に測位精度を落とすことがあります。

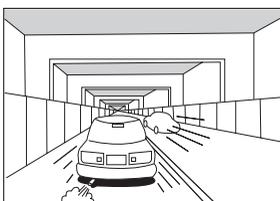
トンネルの中

高層ビルなどの障害物で  
周囲を囲まれたところ

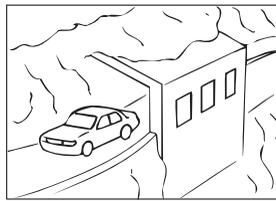
建物の中や地下、屋内駐車場



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



崖下の道、洞門

## 2. 機能のしくみについて

### ■ 現在地表示の誤差について

本機は現在地を測位するために、GPS 衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

#### 📝 チェック

実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。(160 ページ参照)

### ■ タイヤによる誤差について

本機では自転車の移動した距離を車速センサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているのですが、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

- 規格外のタイヤを使用したとき。
- 雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- 新品のタイヤを装着したとき。(自動で距離補正が行われます。)

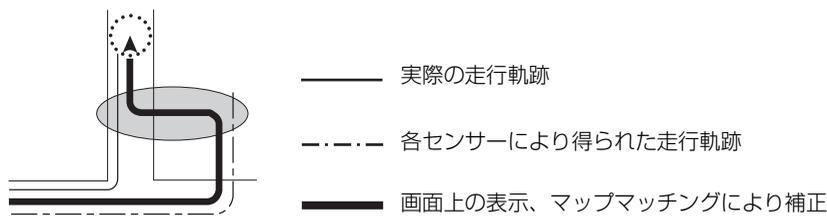
### ■ マップマッチングによる自転車位置検出の補正について

マップマッチングとは、GPS など得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせ得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

しかし、現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。

また、地図データと実際の道路形状が異なる道路を走行すると自転車マークがずれる場合があります。

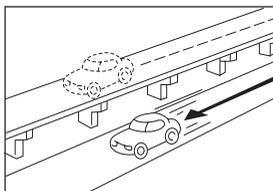


#### 🗣️ アドバイス

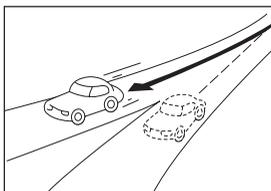
本機の電源を入れた直後は、動作が安定していないため、お車を動かすと、自転車マークが実際と異なる動きをする場合があります。しばらく走行すると、動作が安定するため、通常の動きに戻ります。

## ■ 現在地表示、ルート案内の精度について

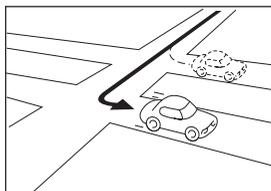
次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。



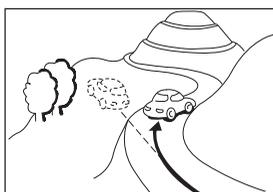
並走している道路に現在地が表示される。



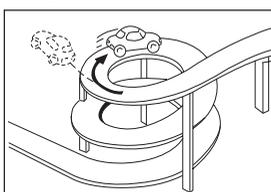
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



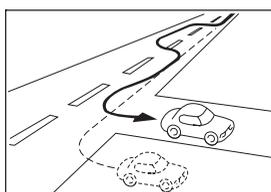
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



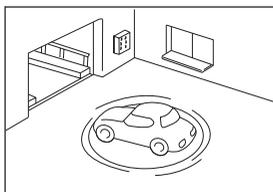
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



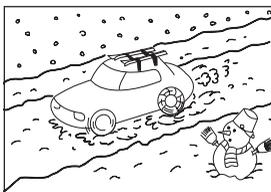
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



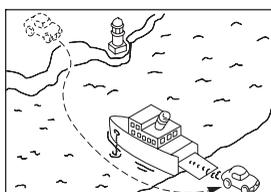
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



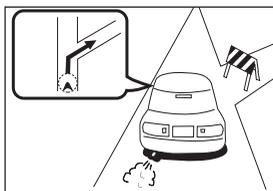
駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態です回旋したとき、現在方位がずれて表示される。



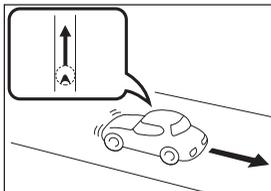
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



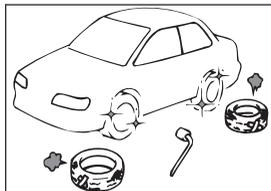
フェリーなど、自転車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。



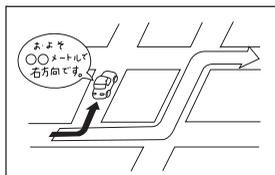
タイヤを交換した場合、自転車マークがずれて表示される。

## 2. 機能のしくみについて

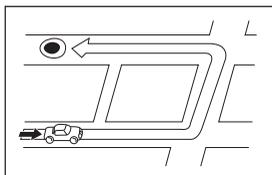
### ■ 道路、地名データについて

道路や地名は、地図データ作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

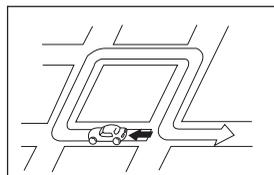
### ■ ルート案内について



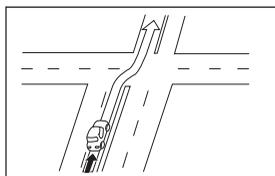
案内ルートはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。



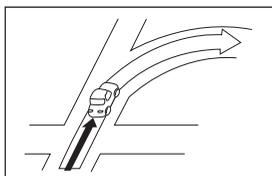
ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



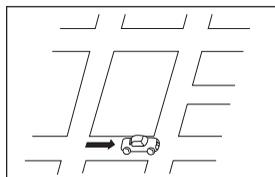
Uターンするルートを案内する場合があります。



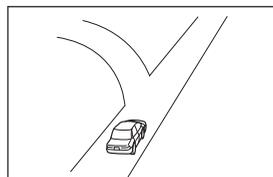
直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



交差点で曲がるのに案内のない場合があります。



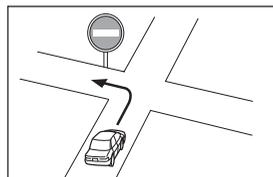
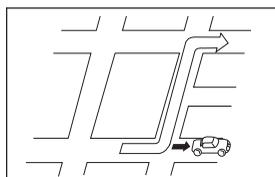
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



方面の案内で、いくつかの地名を表示する場合があります。



ルート探索完了



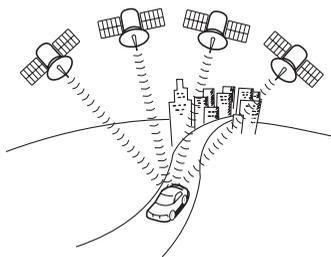
実際の交通規則にしたがって運転してください。

- 高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- 自車マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- 再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- 離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- 現在地と目的地が近い場合にルートが表示されない場合があります。
- 有料優先を選択しても必ず有料道路を通るわけではありません。  
同様に優先しない条件でも有料道路を使うルートが表示されることがあります。  
(「有料道路を優先する、しない」とは、有料道路と一般道路のいずれの道を選ぶことも可能な場合、どちらを優先するかを設定するものです)

### 3. 用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

- GPS (Global Positioning System)



GPSは、高度約21000 kmの軌道上を周回する通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。

この衛星は、主として軍事利用のために米国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。本機では、GPSの情報や各種センサー、道路地図データなどを利用してナビゲーションを行っています。

- 自立航法

車速センサー、振動ジャイロセンサーからのデータによって自転車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。トンネルや高架下道路などでも自転車の現在地を表示できます。

- 広域地図、詳細地図

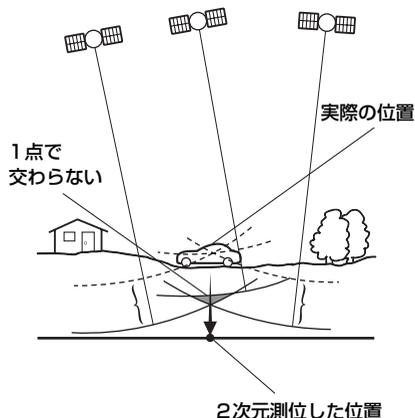
広域地図とは範囲の大きな地図で、詳細地図とは範囲の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/2048万、1/1024万、1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、1/2万、1/1万、1/5000です。

- 測位



3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自転車の現在地を測定することです。本機では、地図画面の左上にGPSマークを表示しています。また、GPS衛星の受信状態により、GPSマークの表示/非表示が切り替わります。(メニュー画面、設定や登録の画面では、「GPS」は表示しません。)

- 2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自転車位置の表示の誤差も少なくなります。

- 振動ジャイロセンサー
 

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電氣的に検出する振動ジャイロセンサーと路面の傾斜を検出する傾斜計（Gセンサー）で現在地を割り出しています。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。
- スーパーオーディオCD（SACD）
 

原音のアナログ波形に極めて近い形で音をデジタル記録するDSD（Direct Stream Digital）方式を採用した高音質オーディオディスクの規格です。

スーパーオーディオCDには以下の種類があります。

  - シングルレイヤーディスク
 

HD層\*が1層のみのディスク
  - デュアルレイヤーディスク
 

HD層\*が2層のみのディスク
  - ハイブリッドレイヤーディスク
 

※ HD層：スーパーオーディオCDの高密度信号層  
CD層：既存のCDプレーヤーで読み取り可能な層
- CD-EXTRA
 

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にマルチセッションで書き込んだものです。この場合、第1セッションには音楽データトラックを記録し、第2セッション以降にPCデータトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第2セッション以降のPCデータトラックを再生することがなくなります。
- Mixed Mode CD
 

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にシングルセッションで書き込んだものです。この場合、第1トラックにはPCデータトラックを記録し、第2トラック以降に音楽データトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第1トラックのPCデータを再生してしまい、大きなノイズが出力されてしまいます。これは音楽CDプレーヤーがマルチセッションに対応しているため、マルチセッションのCDを再生すると第1セッションしか認識せず、これが再生されてしまうためです。
- ワンセグ放送
 

ワンセグ放送とは、1セグメントを使用した携帯端末向けの放送のことです。1セグメントのみ使用するため解像度は低いですが、視聴可能な範囲が広いのが特長です。
- データ放送
 

通常の番組とは他に、さまざまな情報を提供する放送のことです。たとえば、天気予報やニュース、道路の混雑状況を見ることができます。

### 3. 用語説明

- ハイビジョン

高精細度テレビジョン (HDTV : HighDefinitionTV) のことです。地上デジタル放送ではハイビジョン映像と標準映像の2種類の映像を配信することができます。標準映像の縦横比が4 : 3なのに対して、ハイビジョン映像は16 : 9と、横長になっています。走査線の数も標準映像が525本なのに対して、ハイビジョン映像は倍以上の1125本となっており、細部まできれいに表現することができます。これにより、画面と融合しているかのような臨場感溢れる映像を楽しむことができます。本機はハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像となります。

- MP3

MP3はMPEG Audio LayerIIIの略で、MPEG Audio LayerIIIは音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞きとれない音声、不可聴帯域を圧縮するため、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

- ID3タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができます。曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示や編集が可能です。

- WMA

WMA (Windows Media™ Audio) はマイクロソフト社の音声圧縮フォーマットです。MP3よりも小さいサイズに圧縮することができます。

- WMAタグ

WMAファイルには、WMAタグと呼ばれる付属文字情報を入力ことができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

- Bluetooth

2.4GHz帯域を用いて、Bluetooth搭載機器間で無線通信を行うことができます。

本機は、Bluetoothを搭載した携帯電話やポータブルオーディオとの無線通信によりハンズフリーや音楽ファイルの再生ができます。

# 4. VICS 情報有料放送サービス契約約款

## VICS 情報有料放送サービス契約約款

### 第1章 総則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。))は、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。))を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス  
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約  
当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者  
当センターとVICSサービス契約を締結した者
- (4) VICS デスクランブラー  
FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

### 第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス  
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス  
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス  
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

### 第3章 契約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICS デスクランブラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランブラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者がVICSデスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有するVICSデスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条

- 1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されたものと見なされます。
- 2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

### 第4章 料金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。  
なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

### 第5章 保守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

- 1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することがあります。
- 2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。  
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

### 第6章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

- 1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。  
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。  
但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- 2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表]

視聴料金 300円(税抜き)  
ただし、車載機購入価格に含まれております。

## 5. バッテリーの交換について

### バッテリー交換をする前に

バッテリーの交換を行うと、下記項目以外の設定が初期化（消去）されます。記憶される項目は下記になります。

#### 注意

一度初期化（消去）された内容（データ）は元にもどせません。ご注意ください。

項目	記憶される内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
メモリ地点	登録したメモリ地点（自宅を含む）
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点
販売店の設定	設定した販売店の情報
ショートカットの設定	ショートカットスイッチに記憶させた機能
電話帳	登録した電話帳データ
ワンタッチダイヤル	設定したワンタッチダイヤル
発信/着信履歴	記憶された発信/着信履歴
ガジェット	ガジェットに関する設定

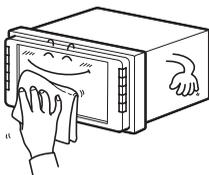
#### アドバイス

セキュリティを設定している場合、表示される画面は異なります。

## 6. お手入れについて

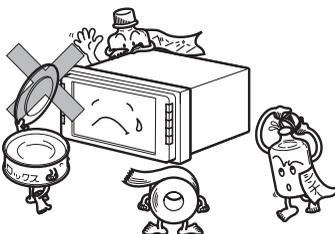
### 本機のお手入れについて

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）、または水を含ませた綿の布をお使いください。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。変質したり、塗装がはげることがあります。



### アンテナのお手入れについて

- 掃除をするときは、タオルや柔らかい布などで軽く押えるようにして拭いてください。爪などでこするとアンテナパターン線がはがれる原因となります。
- アンテナ部からコードを取り外すことはできません。無理に取り外すと動作できなくなり、再使用もできません。
- コードのコネクタ部分に力をかけないでください。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。
- 受信状態が良くなる角度に調整してください。
- カーウィンドフィルムの上からフィルムアンテナを貼った場合、フィルムアンテナをはがす際にカーウィンドフィルムを傷めることがありますのでご注意ください。

## 7.仕様

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

### <GPS アンテナ>

寸法／重量	115 (W) × 75 (H) mm (フィルムアンテナ)
電源電圧	4.2V～5.7V
消費電流	30mA (最大)
作動温度／保存温度	-30°C ～ +85°C / -40°C ～ +100°C

### <ディスプレイ>

液晶パネル	7.0型ワイドVGAパネル
画面寸法	157.2 (W) × 82.32 (H) mm
画素数	1152000個 (800 (H) × 480 (V) × 3)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリクス方式
動作温度範囲／保存温度範囲	-30°C～+65°C / -40°C～+85°C

### <ラジオ・チューナー部>

受信周波数	AM522～1,629kHz / FM76～90MHz
実用感度	AM26dB $\mu$ V (S/N20dB) / FM11.2dBf (S/N30dB、1 $\mu$ V / 75 $\Omega$ )
周波数特性	100 (-3dB) ～0,000Hz (-22dB) (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

### <CD 部>

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.02% (0dB、1kHz)
周波数特性	20～20,000Hz ( $\pm$ 1dB)
S / N 比	80dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	80dB

### <DVD 部>

高調波歪み率	0.02% (0dB、1kHz)
周波数特性	20～20,000Hz ( $\pm$ 1dB)
S / N 比	80dB (1kHz)

### < 共通部 >

定格出力	25W×4 (4Ω、1kHz、10%THD以下)
最大出力	40W×4 (試験電圧14.4V)
適合負荷インピーダンス	4Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC14.4V (10.5-16V)
消費電流	● 1W×4出力時 約4A ● 最大約15A
外形寸法	横幅205.5mm・高さ104mm・奥行176mm
質量(重量)	約2.8kg

### < 地デジ・チューナー部 >

受信周波数	470MHz～770MHz (UHF帯：13ch～62ch)
インピーダンス	75Ω
アンテナ	4ch

### < バックガイドモニター (オプション) >

撮像素子	1/4インチ カラー CMOS
有効画素数	約31万画素数
水平解像度	300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 f = 1.44mm
	F値 1 : 2.4
	画角 (水平、垂直) 135°、105°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	0.9lux以下 (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1 : 1600以上
電源電圧	DC5.7V ~ 8.4V
消費電流	100mA (最大)
使用温度範囲	- 30°C ~ + 70°C
保存温度範囲	- 40°C ~ + 85°C
外形寸法カメラユニット (W×H×D)	約27mm×22mm×24mm
質量(重量)	約30g (ケーブル除く)

## 7.仕様

### < マルチビューバックガイドモニター (オプション) >

撮像素子		1/4インチ カラー CMOS
有効画素数		約31万画素数
水平解像度		300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離	f = 0.8mm
	F値	1 : 2.6
	画角 (水平、垂直)	190°、155°
TV方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度		1.0lux以下 (25IRE)
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1 : 1600以上
電源電圧		DC5.7V ~ 8.4V
消費電流		150mA (最大)
使用温度範囲		- 30°C ~ + 70°C
保存温度範囲		- 40°C ~ + 85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)		約27mm × 22mm × 24mm
質量 (重量)		約30g (ケーブル除く)

### < マルチアングル全周囲モニター (オプション) >

#### 【フロントカメラ】

撮像素子		1/4インチ カラー CMOS
有効画素数		約31万画素数
水平解像度		300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離	f = 0.8mm
	F値	1 : 2.6
	画角 (水平、垂直)	190°、155°
TV方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度		0.9lux以下 (25IRE)
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1 : 1600以上
電源電圧		DC5.7V ~ 8.4V
消費電流		100mA (最大)
使用温度範囲		- 30°C ~ + 70°C
保存温度範囲		- 40°C ~ + 85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)		約27mm × 22mm × 24mm
質量 (重量)		約30g (ケーブル除く)

## 【サイドカメラ】

撮像素子		1/4インチ カラー CMOS
有効画素数		約31万画素数
水平解像度		300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離	f = 0.8mm
	F値	1 : 2.6
	画角 (水平、垂直)	190°、155°
TV方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度		0.9lux以下 (25IRE)
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1 : 1600以上
電源電圧		DC5.7V ~ 8.4V
消費電流	LED OFF時	100mA (最大)
	LED ON時	200mA (最大)
使用温度範囲		- 30°C ~ + 70°C
保存温度範囲		- 40°C ~ + 85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)		約37mm × 32mm × 24mm
質量 (重量)		約36g (ケーブル除く)

## 【バックカメラ】

撮像素子		1/4インチ カラー CMOS
有効画素数		約31万画素数
水平解像度		300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離	f = 0.8mm
	F値	1 : 2.6
	画角 (水平、垂直)	190°、155°
TV方式		NTSC
標準映像出力レベル		1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度		0.9lux以下 (25IRE)
ホワイトバランス方式		自動
自動感度調整範囲		1 : 1600以上
電源電圧		DC5.7V ~ 8.4V
消費電流		100mA (最大)
使用温度範囲		- 30°C ~ + 70°C
保存温度範囲		- 40°C ~ + 85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)		約27mm × 22mm × 24mm
質量 (重量)		約30g (ケーブル除く)

# 8. 汎例

## 画面に表示されるマークについて

地図画面には、次のマークが表示されます。

表示① …ビジュアルシティマップ画面

表示② …通常地図画面

表示①	表示②	内容
		高速・都市高・有料道路
		国道
		主要地方道
		県道
		その他の道路 (巾 5.5 m 以上)
		その他の道路 (巾 3.0 m 以上)
		トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)
		私鉄
		JR
		水域
		都道府県界
		緑地
		駅舎・敷地
		踏切
		ボトルネック踏切*
		官公庁
		都道府県庁
		市役所・東京 23 区役所
		町村・東京以外区役所
		警察署
		消防署
		郵便局
		インターチェンジ
		スマートインターチェンジ
		サービスエリア
		パーキングエリア
		信号機
		駐車場
		駅
		道の駅
		フェリーターミナル
		港湾
		空港・飛行場

表示①	表示②	内容
		学校
		幼稚園
		病院・医院
		電力会社・発電所
		電話局
		銀行・信用金庫・農協
		デパートなど
		ホテル・旅館など
		ビル
		工場
		灯台
		神社
		寺院
		教会
		霊園・墓地
		城・城跡
		名所・観光地など
		ゴルフ場
		スキー場
		海水浴場
		アイススケート場
		マリナー・ヨットハーバー
		陸上競技場・体育館
		キャンプ場
		公園
		温泉
		山
		その他の施設
		トヨタ販売店・共販店
		ネット店
		トヨタ L&F

\* 列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

## 地図に表示される VICS 表示マークについて

VICS 情報の中で使用されるマークの代表的な例を示します。

表示	情報内容	表示	情報内容
	事故	 (青色)	駐車場 空
	故障車	 (赤色)	駐車場 満
	路上障害	 (橙色)	駐車場 混雑
 (青色)	注意	 (黒色)	駐車場 不明
 (黒色)	注意 (地震警戒宣言)		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入り口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入り口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30 km /h
	左折禁止	 (青色)	SA PA 情報 空
	直進禁止	 (赤色)	SA PA 情報 満
	片側交互通行	 (橙色)	SA PA 情報 混雑
	チェーン規制	 (黒色)	SA PA 情報 不明
	進入禁止		イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して 1 つのマークで表示されることがあります。

# 9. 索引

## 用語から探す

### 五十音順

#### ア

#### アクセサリガジェット

世界時計 .....	363
カレンダー .....	364
電卓 .....	365
ピクチャビューア .....	366
<b>アクセセル開度 .....</b>	<b>370</b>
<b>アングル .....</b>	<b>193</b>

#### 案内

開始 .....	76
中止・再開 .....	109

#### 案内画面 .....

#### イコライザ (EQ) .....

#### イメチェンガジェット

ガジェット .....	361
テーマ .....	357

#### インターチェンジ

解除 .....	88
指定 .....	86

#### 迂回メモリ地点

修正 .....	113
消去 .....	119
データ移動 .....	121
登録 .....	111

#### エコガジェット

運転傾向 .....	369
エネルギーモニター .....	369

#### エコ情報

区間燃費 .....	282
エコドライブ .....	283
2分燃費 .....	281

#### エコドライブ .....

#### エネルギーモニター .....

#### エリア

ラジオ .....	174
TV (地上デジタル TV 放送) .....	211

#### 応答保留 .....

#### オーディオ切替 .....

#### オープニング画面 .....

#### 音質調整

イコライザ (EQ) .....	168
音量バランス .....	169
サラウンド設定 .....	170
DVD ビデオ .....	200

#### 音声設定

案内 .....	152
TV (地上デジタル TV 放送) .....	214
DVD ビデオ .....	192、195

#### 音量設定

オーディオ音量 .....	168
ナビ案内音声 .....	51
高速時の自動音量切替 .....	52、306
ハンズフリー音量 .....	306

#### 音量調整スイッチ .....

#### 音量バランス .....

#### オンルートスクロール .....

#### カ

#### カーブ警告 .....

#### 拡大図 .....

#### 角度調整 .....

#### 画質調整 .....

<b>ガジェット</b>		<b>現在地修正 (ナビ補正)</b> .....	160
ガジェットについて .....	346	<b>現在地スイッチ</b> .....	21
カスタマイズ .....	361	<b>交差点拡大図</b>	
削除 .....	354	交差点拡大図について .....	103
種類 .....	347	自動表示設定 .....	147
操作 .....	363	表示 .....	102
ダウンロード .....	348	<b>後席ディスプレイ</b> .....	451
追加 .....	354	<b>高速時の自動音量切替</b>	
<b>ガジェットスイッチ</b> .....	21	ナビゲーション .....	52
<b>画像情報受信</b> .....	327	ハンズフリー .....	306
<b>壁紙設定</b> .....	376	<b>高速分岐模式図</b>	
<b>画面</b>		高速分岐模式図について .....	105
オープニング .....	377	自動表示設定 .....	148
角度調整 .....	25	表示 .....	102
画質調整 .....	25	<b>高速略図画面</b>	
ガジェットホーム .....	350	高速略図画面について .....	48
壁紙設定 .....	376	表示 .....	46
消去 .....	26	<b>交通事故多発地点</b> .....	146
<b>画面カスタマイズ</b> .....	357	<b>交通情報</b>	
<b>画面切り替え時の動画表現</b> .....	160	ラジオ .....	174
<b>カレンダー</b> .....	364	VICS .....	128
<b>簡易画面</b> .....	304	<b>合流警告</b> .....	150
<b>季節規制</b>		<b>個人情報初期化</b> .....	383
季節区間回避 .....	85		
メッセージ表示 .....	156		
<b>距離補正 (ナビ補正)</b> .....	160		
<b>緊急警報放送</b> .....	204		
<b>区間別探索条件</b> .....	84		
<b>区間燃費</b> .....	282		
<b>携帯連携</b>			
画像 .....	327		
機能 .....	324		
受信 .....	325		
送信 .....	326		
画像ファイルについて .....	327		
<b>県境案内</b> .....	151		
<b>現在地画面</b>			
表示 .....	40		
見方 .....	39		
		<b>サ</b>	
		<b>サーチ</b> .....	191
		<b>細街路</b> .....	74
		<b>サイドモニターシステム</b>	
		映像表示 .....	437
		カメラの優先表示設定 .....	439
		サイドモニターシステムについて .....	436
		自動表示設定 .....	438
		<b>サラウンド</b> .....	170
		<b>残距離表示</b> .....	99
		<b>シーズンレジャーランドマーク</b> .....	146
		<b>市街図</b>	
		市街図について .....	42
		施設情報表示 .....	42
		表示 .....	42

## 9. 索引

施設情報.....	57	スイッチ	
施設ランドマーク.....	52	操作音.....	375
視聴制限.....	198	タッチスイッチ.....	22
視点切替		パネルスイッチ.....	21
マルチアングル全周囲モニター.....	445	表示設定.....	158
マルチビューバックガイドモニター.....	425	スキャン	
リアル市街図.....	44	CD.....	177
自動音声案内.....	153	TV (地上デジタルTV放送).....	234
自動再探索.....	155	MP3/WMA.....	183
字幕		スケールバー.....	41
DVDビデオ.....	193、196	ストップウォッチ.....	371
TV (地上デジタルTV放送).....	227	ステアリングスイッチ.....	345
車両情報設定.....	159	スポーツガジェット	
ジャンル (地図検索).....	69	アクセル開度.....	370
住所 (地図検索).....	66	水温計.....	370
住所一覧.....	72	ストップウォッチ.....	371
渋滞考慮		G (重力加速度) メーター.....	370
渋滞考慮について.....	385	セキュリティ	
設定.....	156	作動.....	378
周辺迂回.....	83	インジケータ.....	380
周辺施設		停止.....	381
検索.....	55	解除.....	380
周辺施設表示.....	52	セキュリティ設定 (ハンズフリー).....	321
情報表示.....	57	選局/選曲スイッチ.....	21
全ジャンル.....	53	全ルート図	
走行中表示.....	52	再表示.....	98
走行中呼出ジャンル設定.....	158	見方.....	74
ルートを考慮したリスト表示.....	55	走行軌跡	
周辺住所.....	72	解除.....	50
縮尺		表示.....	50
切替.....	41	操作音	
切替メッセージ表示.....	150	本機.....	375
主要施設 (地図検索).....	65	TV (地上デジタルTV放送).....	229
乗降インターチェンジ			
解除.....	88		
指定.....	86		
シリアルナンバー.....	378		
水温計.....	370		
推奨ルート.....	82		

**タ**

**タイムスタンプ** ..... 132

**タッチスイッチ**

  消去 ..... 51

  操作について ..... 22

  表示設定 ..... 158

**他モード時の案内** ..... 153

**地上デジタル TV 放送**

  エリア ..... 211

  カードテスト ..... 236

  記憶 ..... 207

  自動受信モード ..... 232

  主音声・副音声 ..... 214

  初期化 ..... 224、239、240

  セットアップ ..... 207

  操作音 ..... 229

  チャンネル・番組切替 ..... 216

  データ放送 ..... 221

  バージョンアップ ..... 238

  番組表 ..... 217

  放送局スキャン ..... 234

  見る ..... 209

  OFF ..... 240

**地図**

  スクロール (地図検索) ..... 59

  スクロール時地名表示 ..... 146

  操作 ..... 40

  表示切替 ..... 46

  向き切替 ..... 44

**チャプター** ..... 189

**駐車場検索** ..... 71

**駐車場マップ**

  解除 ..... 49

  自動表示設定 ..... 149

**通過道路**

  解除 ..... 92

  指定 ..... 89

  修正 ..... 91

**提携駐車場** ..... 71

**テーマ**

  削除 ..... 358

  操作 ..... 373

  追加 ..... 359

  変更 ..... 357

**デモ機能** ..... 93

**デモンストレーション** ..... 58

**電源入・切**

  オーディオ ..... 167

  本機 ..... 23

**電卓** ..... 365

**電話**

  受け方 ..... 301

  かけ方 ..... 296

**電話帳**

  交通・ナビ関連 ..... 334

  発信 ..... 298

  編集 ..... 313

**電話番号 (地図検索)** ..... 68

**到着予想時刻**

  設定 ..... 151

  表示 ..... 108

**道路種別表示** ..... 133

**特別メモリ**

  設定 ..... 110

  表示 ..... 60

**時計表示** ..... 160

**都市高マップ**

  切替 ..... 100

  自動表示設定 ..... 148

  都市高マップについて ..... 100

**トップメニュー** ..... 190

# 9. 索引

## ナ

ナビ詳細設定 ..... 142  
 難交差点拡大図 ..... 101  
 入力 (文字) ..... 33  
 ノースアップ表示 ..... 44  
 残り距離表示 ..... 99

## ハ

ハートフル音声 ..... 153  
**バックガイドモニター**  
 縦列ガイド音量 ..... 416  
 縦列ガイドモード ..... 406  
 進路表示モード (並列駐車) ..... 401  
 駐車ガイド線表示設定 ..... 418  
 駐車ガイド線表示モード  
 (縦列駐車) ..... 414  
 駐車ガイド線表示モード  
 (並列駐車) ..... 404  
 はじめのコツ表示設定 ..... 417  
 バックガイドモニターについて ..... 395  
**バックモニター**  
 映像表示 ..... 432  
 ガイド線表示設定 ..... 432  
 バックモニターについて ..... 428  
**パネルスイッチ** ..... 21  
**ハンズフリー**  
 受け方 ..... 301  
 かけ方 ..... 296  
 セキュリティ ..... 321  
 接続 ..... 293  
 設定 ..... 305  
 電話帳編集 ..... 313  
 登録 ..... 292  
 ハンズフリーについて ..... 287  
**ピクチャビューア** ..... 366  
**ビジュアルシティマップ** ..... 145  
 昼画表示 ..... 26  
 昼の地図色 ..... 145

ヒント機能 ..... 57  
 フェリー航路 ..... 75  
 踏切警告 ..... 150  
**ブラインドコーナーモニター**  
 映像表示 ..... 437  
 カメラの優先表示設定 ..... 439  
 自動表示設定 ..... 438  
 ブラインドコーナーモニター  
 について ..... 435  
**フロントワイド表示** ..... 142  
**平均車速 (到着予想時刻表示)** ..... 151  
**ヘディングアップ表示** ..... 142  
**ポータブルオーディオ (AUX)** ..... 275

## マ

**マップコード (地図検索)** ..... 70  
**マルチアングル全周囲モニター**  
 回転表示モード ..... 447  
 視点切替 ..... 445  
 周囲確認モード ..... 447  
 設定 ..... 448  
 バックモード ..... 447  
 フロントモード ..... 446  
 便利な使い方 ..... 450  
 マルチアングル全周囲モニター  
 について ..... 440  
**マルチビューバックガイドモニター**  
 視点切替 ..... 425  
 マルチビューバックガイドモニター  
 について ..... 420  
 ワイドビュー ..... 425  
 ワイドビュー+トップビュー ..... 426  
**右画面設定** ..... 142  
**メディアの出し入れ** ..... 27  
**メニュー** ..... 190

## メモリ地点

修正 .....	113
消去 .....	119
データ移動 .....	121
登録 .....	110
<b>メモリ地点 (地図検索).....</b>	<b>67</b>
<b>メンテナンス</b>	
消去 .....	341
設定 .....	337
販売店消去 .....	344
販売店設定 .....	342
メンテナンス時期案内 .....	338
メンテナンス時期更新 .....	339

## 目的地

受信 .....	325
消去 .....	79
設定 .....	59
送信 .....	326
追加 .....	77
並び替え .....	80
履歴消去 .....	159
<b>目的地スイッチ .....</b>	<b>21</b>

## 文字

入力 .....	34
変換 .....	35

## ヤ

<b>夜画表示.....</b>	<b>26</b>
<b>ユーザーカスタマイズ</b>	
記憶 .....	164
消去 .....	166
名称変更 .....	165
呼出 .....	165
<b>郵便番号 (地図検索) .....</b>	<b>69</b>
<b>夜の地図色 .....</b>	<b>145</b>

## ラ

### ラジオ

エリア .....	174
記憶 .....	173
聞く .....	171
交通情報 .....	174
選局 .....	172
OFF .....	174

### ランダム

Bluetooth オーディオ .....	266
CD .....	177
iPod オーディオ .....	244
iPod ビデオ .....	249
MP3/WMA .....	183
USB オーディオ .....	257

### リアル市街図

視点切替 .....	44
リアル市街図について .....	42

### リスト画面切替 .....

### リターン .....

### 立体交差点拡大図 .....

### 立体ランドマーク .....

### リピート

Bluetooth オーディオ .....	266
CD .....	177
iPod オーディオ .....	244
iPod ビデオ .....	249
MP3/WMA .....	183
USB オーディオ .....	257

### 料金案内 .....

### 料金所レーン案内

自動表示設定 .....	148
表示 .....	101
料金所レーン案内について .....	104

### 履歴 (地図検索) .....

### ルート学習 .....

### ルート再探索 .....

### ルート情報 .....

## 9. 索引

ルート設定.....	59
ルート変更	
条件を変えてルート探索.....	83
5 ルート選択.....	82
ルート方向アップ表示 .....	142
レーンリスト図	
自動表示設定 .....	148
表示 .....	101
レーンリスト図について.....	106



ワンセグ.....	203
-----------	-----

## アルファベット・数字

### A

AUDIO スイッチ .....	21
AUDIO OFF.....	167
AUTO.P.....	173
AUX	
聞く .....	276
接続・取り外し.....	276

### B

B-CAS カード	
カードテスト.....	236
出し入れ.....	206
B-CAS カードについて .....	205

### Bluetooth

オーディオ .....	260
画像受信.....	327、366
地点受信.....	325
地点送信.....	326
ハンズフリー .....	287
iPhone .....	330

### Bluetooth (BT) オーディオ

機器切替.....	268
聞く .....	265
再生 .....	266
再生可能機器.....	261
接続・登録.....	262
設定変更.....	270
選曲 .....	266
登録機器削除.....	269
早送り・早戻し.....	266
OFF.....	274
RAND.....	266
RPT.....	266

## C

### CD

聞く .....	176
再生可能 CD .....	175
選曲 .....	177
出し入れ .....	27
早送り・早戻し .....	177
OFF .....	177
RAND .....	177
RPT .....	177
SCAN .....	177

## D

### DVD

アングル切替 .....	193
音声切替 .....	192、195
画面サイズ切替 .....	200
言語コード一覧 .....	202
再生可能 DVD .....	186
再生・停止 .....	189
視聴制限 .....	198
字幕切替 .....	193
初期設定変更 .....	194
タイトル番号検索 .....	191
出し入れ .....	27
早送り・早戻し .....	189
メニュー言語切替 .....	197
メニュー・トップメニュー .....	190
リターン .....	189
DVD ビデオを見る .....	188
OFF .....	191

## E

EPG (電子番組表) .....	217
EQ (イコライザー) .....	168
ETC システム	
案内について .....	391
システム状態確認 .....	389
システム設定 .....	394
登録情報表示 .....	393
EWS .....	204

## F

FADER/BALANCE .....	168
FM 多重放送	
表示 .....	284
文字情報編集 .....	286

## G

G (重力加速度) メーター .....	370
GPS マーク .....	39

## I

iPhone ナビ連携機能 .....	330
iPod オーディオ	
再生 .....	243
再生可能機器 .....	246
接続 .....	242
選曲 .....	245
取り外し .....	242
早送り・早戻し .....	244
OFF .....	246
RAND .....	244
RPT .....	244

# 9. 索引

## iPod ビデオ

再生 .....	248
再生可能機器 .....	251
接続 .....	247
映像選択 .....	250、250
取り外し .....	248
早送り・早戻し .....	249
OFF .....	251
RAND .....	249
RPT .....	249

## M

### MP3/WMA

聞く .....	182
再生可能データ .....	178
選曲 .....	183
早送り・早戻し .....	183
OFF .....	185
RAND .....	183
RPT .....	183
SCAN .....	183

## P

Photo Slide Show .....	373
------------------------	-----

## Q

QUICK SETUP (初期設定サポート) ....	37
-----------------------------	----

## R

### RAND

Bluetooth オーディオ .....	266
CD .....	177
iPod オーディオ .....	244
iPod ビデオ .....	249
MP3/WMA .....	183
USB オーディオ .....	257

### RPT

Bluetooth オーディオ .....	266
CD .....	177
iPod オーディオ .....	244
iPod ビデオ .....	249
MP3/WMA .....	183
USB オーディオ .....	257

## S

### SCAN

CD .....	177
MP3/WMA .....	183

### SD メモリーカード

出し入れ .....	27
追加 (ガジェット) .....	355
追加 (テーマ) .....	360

## T

### TV

エリア	211
カードテスト	236
記憶	207
自動受信モード	232
主音声・副音声	214
初期化	224、239、240
セットアップ	207
操作音	229
チャンネル・番組切替	216
データ放送	221
バージョンアップ	238
番組表	217
放送局スキャン	234
見る	209
OFF	240

## U

### USB オーディオ

再生	256
再生可能機器	252
接続	255
選曲	258
取り外し	255
早送り・早戻し	257
OFF	259
RAND	257
RPT	257

### USB メモリ

接続	255
追加 (ガジェット)	354
追加 (テーマ)	359
USB メモリについて	254、349

## V

### VICS 情報

渋滞・規制音声案内	135
詳細情報表示	135
図形情報表示	135
道路色切替	134
表示情報設定	133
表示道路設定	134
放送局選択	137
文字情報表示	135
VICS 渋滞・規制音声	135
自動発声設定	152
VICS 情報について	132

### VICS ビーコンユニット

渋滞考慮探索設定	156
渋滞考慮探索について	385
できること	385
割り込み情報表示設定	387
割り込み情報呼出	385

### VICS マーク

### VICS 割込設定

### VTR

画面サイズ切替	279
見る	277

## 数字

### 2 画面表示

表示	46
右画面操作	47

### 2 分燃費画面

### 2D ツイン表示

表示	46
2D ツイン表示について	45

### 2D 表示

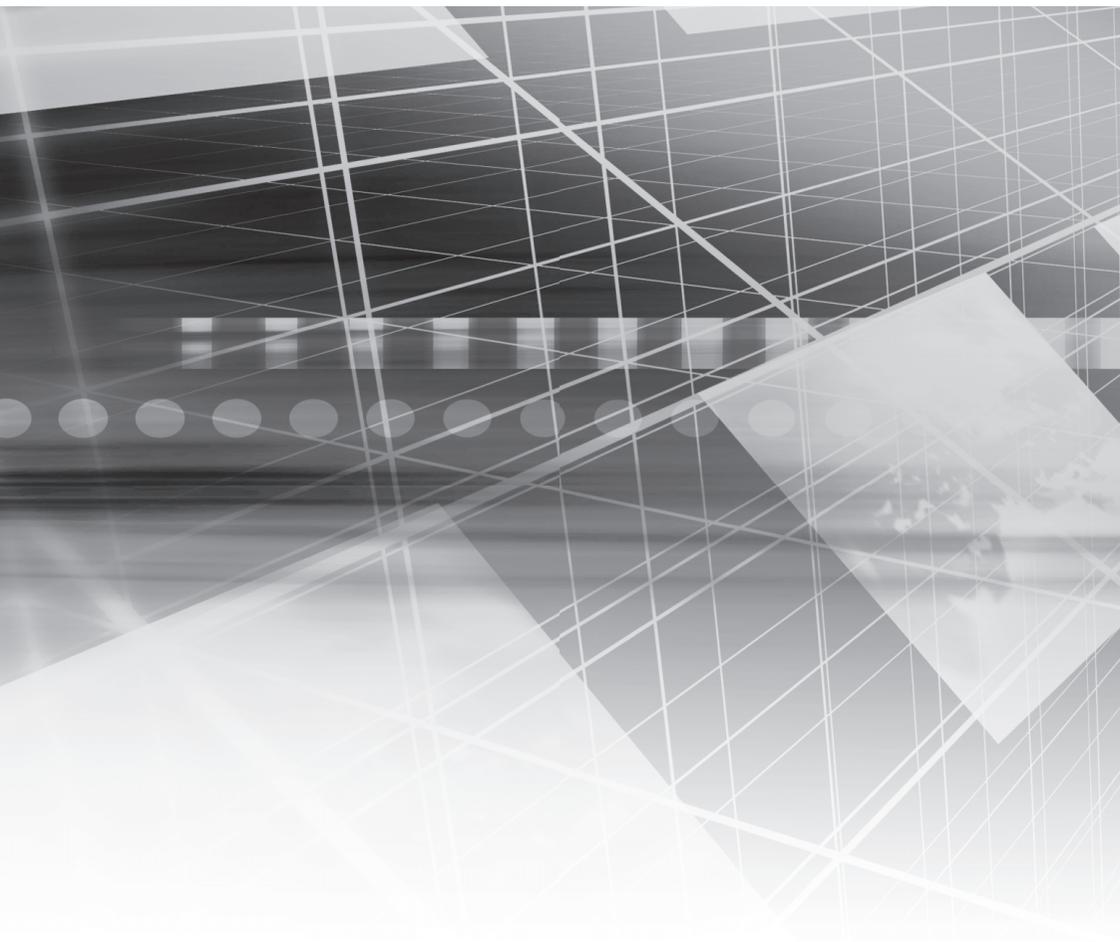
表示	46
2D 表示について	45

### 3D イラスト拡大図

### 3D 交差点拡大図

## 9. 索引

<b>3D 地図表示設定</b> .....	144
<b>3D ツイン表示</b>	
地図向き切替 .....	46
表示 .....	46
3D ツイン表示について .....	45
<b>3D 表示</b>	
地図向き切替 .....	46
表示 .....	46
3D 表示について .....	45
<b>5 ルート同時表示</b> .....	82
<b>50 音 (地図検索)</b> .....	61



52900709JA  
2014年1月発行

**トヨタ自動車株式会社**  
株式会社 **デンソー**